

平成 23 年度 セーフティネット支援対策等事業費補助金

社会福祉推進事業

消費生活協同組合の被災地支援活動調査

報告書

平成 24 年 3 月

エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社

目次

1. 調査の概要	1
1.1 調査の枠組み	1
1.1.1 調査の目的	1
1.1.2 調査の対象	1
1.1.3 調査の方法	1
1.1.4 調査の項目	2
1.2 調査の実施体制	2
2. 生協制度における被災地支援活動の位置づけ	3
2.1 生協の仕組みと災害時支援活動	3
2.2 阪神・淡路大震災以前の生協制度における災害時支援活動の位置づけ ...	3
2.2.1 生協の事業内容にかかわる支援活動への法的制約	3
2.2.2 社会貢献活動としての支援活動	4
2.3 阪神・淡路大震災発生時における生協の支援活動	4
2.3.1 災害時協定	4
2.3.2 全国の生協による支援活動	5
2.4 阪神・淡路大震災の教訓を活かした生協による取り組み	5
2.4.1 行政との協力関係の強化	5
2.4.2 被災者生活再建支援法制定へのはたらきかけ	6
2.5 阪神・淡路大震災以降の生協の自然災害時の取り組み	7
2.6 現行の生協制度における災害時支援活動の位置づけ	7
2.6.1 員外利用規制に関わる改正点	8
2.6.2 員外利用規制緩和の被災地支援活動への効果	10
2.6.3 課題	11
3. 生協の被災地支援活動の概要（文献調査）	12
3.1 調査の方法	12
3.2 生協の被害状況	12
3.3 緊急支援と全国の連携	12
3.4 被災地再建・復旧復興に向けた支援	19
3.4.1 募金活動	19
3.4.2 物資支援	20
3.4.3 人的支援・ボランティア活動での支援	20
3.4.4 被災地生協の供給・被災地生産者の支援	22
3.4.5 医療福祉生協の支援	22
3.4.6 共済金と異常災害見舞金	25

4. 生協の被災地支援活動の実態調査（アンケート）	26
4.1 調査の方法	26
4.1.1 調査対象	26
4.1.2 実施方法	26
4.1.3 調査実施期間	26
4.1.4 配布・回収方法	26
4.1.5 アンケート調査項目	27
4.1.6 回収結果	30
4.2 調査結果	31
4.2.1 回答生協の状況（フェイスの分析）	31
4.2.2 単純集計結果	35
4.2.3 属性別集計結果（クロス集計）	70
4.2.4 全国の生協が実施した支援と支障となった課題	86
5. 生協の被災地支援活動の事例調査（ヒアリング）	96
5.1 対象生協の選出方法と質問項目について	96
5.2 被災地生協①：コープふくしま	97
5.2.1 組織の概況	97
5.2.2 被災・復旧・支援の状況	97
5.2.3 生協から受けた支援内容	98
5.2.4 行いたかった支援内容	100
5.2.5 支援を行う上での課題	100
5.2.6 今後欲しい、行いたい支援内容等	102
5.3 被災地生協②：みやぎ生協	103
5.3.1 組織の概況	103
5.3.2 被災・復旧・支援の状況	103
5.3.3 生協から受けた支援内容	104
5.3.4 得たかった支援内容、行いたかった支援内容	105
5.3.5 支援を行う上での課題	105
5.3.6 今後行いたい支援内容	106
5.4 支援生協①：生活協同組合 共立社	107
5.4.1 組織の概況	107
5.4.2 被災地支援活動の概要	107
5.4.3 被災地支援活動の効果と課題	108
5.4.4 他の生協、官公庁自治体、その他の団体等との協力体制	110
5.4.5 企図しながら実施できなかった活動	111
5.4.6 災害発生時に期待される生協の役割と課題	112

5.5 支援生協②：尼崎医療生活協同組合	113
5.5.1 組織の概況	113
5.5.2 実施した支援内容	113
5.5.3 支援を行う上での課題	118
5.5.4 実施しなかった支援	120
5.6 支援生協③：全労済	122
5.6.1 組織の概況	122
5.6.2 実施した支援内容	122
5.6.3 実施しなかった支援	124
5.6.4 支援を行う上での課題	124
5.6.5 補足資料	125
6. 生協による情報発信から見た支援活動	129
6.1 生協ホームページによる情報提供	129
6.1.1 ホームページ検索調査の方法	129
6.1.2 実施方法	129
6.1.3 検索結果	130
6.1.4 検索結果にみる実施状況	132
6.2 民間企業との対比	141
6.2.1 民間企業の事例	141
6.2.2 ホームページで見る民間企業との対比	144
6.2.3 活動内容で見る民間企業との対比	145
6.2.4 報道で見る民間企業との対比	146
6.3 ホームページの記事に見る生協の課題	148
7. 被災地支援活動に見る生協の特長	151
7.1 今回の震災にみる生協の特長と支援活動	151
7.1.1 迅速で大量の支援物資の配送	151
7.1.2 生協の多様な特性を活かした義捐金・見舞金等	151
7.1.3 地元生協の業務継続の支援	152
7.1.4 ひとりひとりの組合員への訪問活動	153
7.1.5 自発的な活動・統一的な活動	153
7.1.6 各生協の専門性を活かした多様な総合力	154
7.1.7 事業内容、規模に応じた活動	155
7.2 生協の支援の限界と課題	155
7.2.1 人の派遣	155
7.2.2 地元の受け皿と連携した効果的な支援の実施	156
7.2.3 生協の活動を支える物資の確保	156

7.2.4 震災時の支援主体としての生協の理解・浸透度の拡大	156
7.3 今後に向けて	157
7.3.1 コーディネート機能の拡充の必要性	157
7.3.2 地域の自治体等行政との円滑な連携	157
7.3.3 フルセット型の支援	158
8. 謝辞	159
9. 資料編	160
9.1 消費生活協同組合の成り立ち	160
9.1.1 消費生活協同組合の概要	160
9.1.2 生協制度の成立背景とこれまでの経緯	160
9.2 生協を規律するルール	162
9.2.1 法令	162
9.2.2 生協の内部ルール	162
9.2.3 行政庁による認可と監督	163
9.3 生協の仕組み	163
9.3.1 生協の種類と組合員	163
9.3.2 生協の設立の目的	164
9.3.3 生協としての要件と生協が運営上守るべき原則	164
9.3.4 県域規制	165
9.3.5 事業内容の制限	165
9.3.6 事業の利用者の制限（員外利用規制）	167
9.4 コープこうべの活動記録	168
9.4.1 コープこうべの初動	168
9.4.2 コープこうべ職員による支援活動	169
引用文献	171
付録	173
アンケート調査票	173
アンケート回答票	177
WEB アンケート画面（一部）	179
関係法令抜粋	181
生協の被災地支援活動 ホームページリンク集	196

1. 調査の概要

1.1 調査の枠組み

1.1.1 調査の目的

東日本大震災という未曾有の災害に対し、生活協同組合及びその連合会（以下、「生協」と記す）においても様々な対応が必要とされた。かつての阪神・淡路大震災などで被災地の支援に関して多くの教訓を得ていたとは言え、東日本大震災は被害の様相も全く異なる災害であった。被災地に対する支援活動、復旧・復興活動においても、阪神・淡路大震災等とは異なる対応に迫られることも多かったと考えられる。物流網や社会インフラの障害、物資不足の影響で、本来の業務を維持するだけで精一杯の生協も多かったのではないだろうか。

本事業は、被災地支援活動において生協がどのように活動できたか、あるいはできなかったかを調査し、非常事態への対応において力を発揮した生協の特徴・特性を明確にし、国民の自発的な生活協同組織としての生協のさらなる可能性を探ることを目的とする。

また支援活動として発案、計画しながら生協という組織上の制約でできなかったことがあれば、それを通じて生協活動における制約条件を明らかにする。その成果に基づき、「できなかったこと」を「できたこと」に変えるための検討課題を、制度面も視野に入れて考察する。

東日本大震災は、平時には意識されにくい生協の特長や制約要因を意識する機会となったと考えられる。被災地支援活動などを通じて見えた課題を整理し、制度的、人的、財務的、その他の諸問題を明確にすることにより、将来の生協の活動を向上、発展させるための検討材料となれば幸いである。

1.1.2 調査の対象

厚生労働省の平成 21 年度消費生活協同組合（連合会）実態調査によると、全国で 1,164 の生協が数えられている。但しこの中には現状が調査不能のもの、解散したものも含まれるため、活動中の生協は 1,000 組合程度と考えられる。

本調査では、これら日本国内の生協を対象とする。

1.1.3 調査の方法

調査方法は、各生協に対するアンケートを基本とする。

また生協の中から 5 箇所程度を選び、ヒアリング調査を行う。ヒアリング対象は件数が限られているため、購買生協、医療生協、共済生協といった事業区分や、支援を行った側、受けた側等、異なる属性の生協から 5 箇所を抽出することとする。同時に、関連する文献、生協が広報している情報を参考とする。

1.1.4 調査の項目

アンケートによる主な調査項目は、以下の通り。

- ・ 生協の属性（名称、所在地、組合員数等）
- ・ 支援活動実施の有無
- ・ 自治体との災害協定について
- ・ 避難所に対する支援活動、避難所以外への支援活動
- ・ 他の生協への支援活動
- ・ 民間企業、農林漁業関係者等への支援活動
- ・ 力を入れた支援活動、喜ばれた支援活動、実現できなかった支援活動
- ・ 支援活動における課題
- ・ 他の組織との連携
- ・ 所管組織（都道府県、厚生労働省）への要望
- ・ 生協の特性、制約等

ヒアリングによる主な調査項目は、以下の通り。

- ・ 被災地支援活動の概要
- ・ 被災地支援活動の効果と課題
- ・ 他の生協、官公庁自治体、その他の団体との協力体制
- ・ 実現できなかった活動、その阻害要因
- ・ 災害時に期待される生協の役割、課題

1.2 調査の実施体制

本調査研究においては下記の体制で実施した。

調査実施主体： エム・アール・アイ リサーチアソシエーツ株式会社

オブザーバー： 厚生労働省 社会・援護局地域福祉課

2. 生協制度における被災地支援活動の位置づけ

2.1 生協の仕組みと災害時支援活動

1990年代以降、生協は、国内外の多くの自然災害に際し、積極的な支援活動を行ってきた。生協を通じた支援内容は、物資の提供、募金活動、ボランティアの派遣など多岐にわたり、また、活動の規模も全国的組織を活かした大きなものである。特に平成7年の阪神・淡路大震災では、「被災地に生協あり！¹」と報道されるほどで、これ以降、生協の災害時における取り組みへの期待はますます高まっている²。平成19年には生協法が改正され、組合員に限定してきた事業サービスの対象は、ボランティア活動に限らず法令上も緩和された。

2.2 阪神・淡路大震災以前の生協制度における災害時支援活動の位置づけ

2.2.1 生協の事業内容にかかわる支援活動への法的制約

生協の事業は組合員のためのみに行われ、その事業を組合員以外に利用させてはならない(9.3.3.1 および 9.3.6 参照)。平成19年の生協法改正以前は、この員外規制が現在よりも厳しく、員外利用の認められる場合は、厚生労働省令(具体的には消費生活協同組合法施行規則(以下、「規則」という))に定める正当な理由がある場合³か、行政庁の許可がある場合とされていた(改正前生協法12条3項但書き)。

この規定は災害時における支援活動についても例外ではない。厚生労働省令に定める正当な理由がある場合に「災害時の支援活動」やそれに類する事項は含まれていなかったため、組合員以外への支援実施は、所管行政庁の許可がある場合しか認められていなかったのである(改正前規則2条(現6条))。

例えば、被災者に物資を提供する行為は、生協法10条1項1号の「組合員の生活に必要な物資を購入し、これに加工し若しくは加工しないで、又は生産して組合員に供給する事業」に該当するため、生協が提供可能な物資を多く保有していたとしても、厳密には組合員以外の被災者にこれを配布することが許されなかった。また、法人や自治体は組合員になれないことから、医療法人・社会福祉法人や被災自治体に対する物資の提供も同様に許されないこととなる。また、ホールや体育館を有している生協が避難所として当該施設を開放する行

¹ 東京新聞平成7年2月6日記事

² 生協の災害時支援活動における活動ぶりについて、厚生省、1998、「生協のあり方検討会報告書 今後の生協のあり方について」、厚生労働省ホームページ、(2012年3月5日取得、http://www1.mhlw.go.jp/shingi/s9806/s0625-1_16.html)参照。

³ 正当な理由として認められているのは、自賠責共済契約において、共済契約の対象とされている自動車の所有者や共済契約の契約者の名義が、自動車の相続・譲渡や共済契約の名義変更などの理由により、組合員以外に承継された場合のみである(改正前規則2条)。なお、本規定は現規則においても変更されていない(現規則6条)。

為や、医療生協が医療行為を提供することも、それぞれ（当時の）生協法 10 条 1 項 2 号所定の事業であったため、組合員以外への実施は厳密にいうと認められない行為であった。

2.2.2 社会貢献活動としての支援活動

企業が災害に際し義捐金を募るなど、自らの行う事業とは直接かかわりのない社会貢献活動（いわゆる CSR 活動）を行うのと同様に、生協も支援募金を拠出するなどの取り組みを行ってきた。これについては、生協というつながりを通じた組合員の自主的な活動であって、生協自身が生協法所定の事業を利用させる行為ではないため、組合員以外への支援を行っても員外利用規制上問題とはならない。これに当てはまる活動としては、上述の義捐金の拠出のほか、ボランティア活動もあてはまる⁴。

2.3 阪神・淡路大震災発生時における生協の支援活動

2.3.1 災害時協定

神戸市に本拠地を置くコープこうべでは、昭和 55 年に神戸市との間で「緊急時における生活物資確保に関する協定⁵」を締結していた。本協定は、昭和 48 年の石油ショックの際に、「物がなくなる」という消費者の噂によって買い急ぎ・買いだめが起こり、一時的な物不足の状態になった経験から締結されたもので⁶、阪神・淡路大震災発生に際し、初めて発動された。また、コープこうべでは同様の協定を尼崎市との間でも締結していたほか、協定はなかったものの、緊急対応として、宝塚市・西宮市・芦屋市・明石市・淡路島の各市町に対しても物資提供を申し入れた。

これに基づき提供された物資は、食品、生活用品等、金額では 2 億円近くにのぼる。例えば、六甲アイランドの工場からは、震災当日の 17 日中に 10 万食、翌 18 日には 3 万食、合わせて約 13 万食のパンが神戸市を通じて各避難所の被災者に提供されている。また、遺体を納める棺用の釘なども提供された。また、物資提供のほか、施設・用地の提供も行われている。例えば、コープこうべが所有する「生活文化センター」の体育館を付近住民の避難所・臨時遺体安置所

⁴ 厚生労働省，2006，「生協制度見直し検討会 第 1 回資料 消費生活協同組合制度の概要について」，厚生労働省ホームページ，(2012 年 3 月 5 日取得，

<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/07/dl/s0721-6b.pdf>)page.3(以下、頁は p.と表記)をもとに分類。

⁵ 神戸市コープこうべ「緊急時における生活物資確保に関する協定」神戸市ホームページ (2012 年 3 月 12 日取得，

http://www.city.kobe.lg.jp/safety/prevention/plan/database/img/o8-2-2_j.pdf).

⁶ 生活協同組合コープこうべ，1996，『阪神・淡路大震災 コープこうべ 活動の記録 ― 創造的復興への道―』生活協同組合コープこうべ 震災記録室，p.36

として、芦屋市の芦屋女子寮を近隣住民 250 人の緊急避難所として提供したほか、その他の生協施設・用地も区役所の業務用施設、仮設住宅申込所、仮設学生寮、地元商店街の仮設店舗用などとして、行政の要請に応じ提供された⁷。

2.3.2 全国の生協による支援活動

震災発生後、現地生協による生産・供給体制が復旧するまでの間に生協組織が提供した食品・生活物資のほとんどは、全国の生協から送られたものである。また、阪神・淡路大震災に際し、全国から被災地に集まった生協関係者は、コープこうべへの協力者だけでも 1 万人に及んだ。これら関係者による支援内容は、物流基地での仕分け・配送、各避難所・在宅被災者への物資の搬送、炊き出し、店舗その他の施設の復旧作業、現地職員の交代要員としての活動、医療生協関係者による医療活動など多岐にわたる⁸。

大規模災害においては、生協を含め現地に所在する組織体の職員・構成員自身も被災者となるため、それら組織体が通常通りの活動を行うことは困難である。したがって他所からの支援が不可欠となるが、この点生協は、全国に組織を持ち、かつ、連合会によって各組織間がつながっていることから、被災地へのヒト・モノの送り込みを円滑に行うことができたと言える。

2.4 阪神・淡路大震災の教訓を活かした生協による取り組み

2.4.1 行政との協力関係の強化

阪神・淡路大震災におけるコープこうべおよび全国の協力生協の活動が注目されることにより、全国の自治体と生協との間で、災害時協定が締結されるようになった（表 3-5 都道府県別の災害時物資協定の締結数参照）。

また、コープこうべと神戸市との間の「緊急時における生活物資の確保に関する協定」の内容は見直され、コープこうべから提供する生活物資の指定品目が実態に即して改訂された（26 品目から 32 品目に増加、必要に応じて双方協議の上、都度指定できることとされている⁹）。現在、コープこうべは他の自治体とも災害時協定を締結しており、その一つの例として同協定の内容を表 2-1 に示す。

⁷ 生活協同組合コープこうべ，1996，『阪神・淡路大震災 コープこうべ 活動の記録 — 創造的復興への道—』生活協同組合コープこうべ 震災記録室. p.36-39

⁸ 生活協同組合コープこうべ，1996，『阪神・淡路大震災 コープこうべ 活動の記録 — 創造的復興への道—』生活協同組合コープこうべ 震災記録室. p.40

⁹ 神戸市—コープこうべ「緊急時における生活物資確保に関する協定」4 条各項

表 2-1 神戸市ーコープこうべ間の協定における指定提供品目

分類	内容	
ア 市民生活の安定を図るため、特に円滑な流通を確保し、又は不適正な利得を排除する必要がある生活必需物資 ¹⁰	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 米 ➤ 小麦粉 ➤ 育児用粉ミルク ➤ しょうゆ ➤ ラップ ➤ 洗剤 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 食パン ➤ 牛乳 ➤ 食用油 ➤ 上白糖 ➤ トイレットペーパー <p style="text-align: right;">(計 11 品目)</p>
イ 緊急時に必要とされる品目	<ul style="list-style-type: none"> ➤ パン製品（食パンを除く） ➤ インスタント麺 ➤ 容器入飲料水 ➤ ポリバケツ ➤ 乾電池 ➤ カセットガスボンベ及びカセット式ガスコンロ ➤ ごみ袋 ➤ 軍手 ➤ タオル ➤ 紙コップ及び紙皿 ➤ 毛布 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ ハム ➤ 魚肉缶詰 ➤ せっけん ➤ 飲料用ポリタンク ➤ 懐中電灯 ➤ ローソク ➤ 運動靴 ➤ 紙おむつ ➤ 生理用品 ➤ 肌着 <p style="text-align: right;">(計 21 品目) 合計 32 品目</p>

注：2012年3月28日現在

出典：「緊急時における生活物資確保に関する協定」¹¹

2.4.2 被災者生活再建支援法制定へのはたらきかけ

阪神・淡路大震災後、高速道路や公共施設が復興する中で、個人の住宅再建は一向に進まなかった。そもそもローンが組めなかったり、たとえローンを組むことができて、二重ローンとなって返済が困難になるといった支障が生じたためである¹²。当時、この問題に対し政府は、「自然災害により個人が被害を受けた場合には、自助努力による回復が原則である¹³。」「私有財産制度のもとでは、個人の財産が自由かつ排他的に処分し得るかわりに、個人の財産は個人の

¹⁰ 神戸市民のくらしをまもる条例 46 条に基づき、神戸市告示第 362 号により告示。

¹¹ 「神戸市地域防災計画 防災データベース 地震対策編 応急対応計画」より

http://www.city.kobe.lg.jp/safety/prevention/plan/database/img/o8-2-2_j.pdf

¹² コープこうべホームページ「コープこうべの歩み 24.震災からの復興（前編）」、(2012年3月15日取得、<http://www.kobe.coop.or.jp/anohi/anohi24.html>).

¹³ 当時の村山富市首相の発言。第 132 回国会衆議院会議録第 10 号（平成 7 年 2 月 24 日）p.7、同 27 号（平成 7 年 5 月 16 日）p.12.

責任のもとに維持することが原則になっている¹⁴。」との立場をとっていた。

これに対し、「住宅を中心に国民的な保障制度を創設し、今後に備えるとともに阪神・淡路大震災の被害者の救済に当てるべき¹⁵」との声上がり、コープこうべ、日本生活協同組合連合会（以下「日本生協連」という）、全国労働者共済生活協同組合連合会（以下「全労済」という）が中心となって、平成8年9月、「地震災害等に対する国民的保障制度を求める署名推進運動」を開始した。この運動は全国に広がり、最終的に2,400万人の署名が首相あてに提出されるに至る（平成9年2月）。

この運動を契機として平成10年5月に議員立法により成立した「被災者生活再建支援法」では、住宅再建を含む個人の生活再建のために、上限を300万円として、都道府県が支援を行うことが可能とされている（被災者生活再建支援法3条）。

2.5 阪神・淡路大震災以降の生協の自然災害時の取り組み

阪神・淡路大震災以降も自然災害等が発生した際には、生協による被災地への支援活動が積極的に行われてきた。例えば、1991年の長崎・雲仙の普賢岳噴火、1993年7月の北海道南西沖地震、同8月の鹿児島県集中豪雨等、1998年8月末の福島県南部集中豪雨災害、2000年3月の北海道の有殊山噴火、同年7月の伊豆諸島・三宅島の噴火などの災害時には各地の生協が地元生協の取り組みを支援した。大規模な自然災害のたびに全国規模の支援が展開され、ボランティアの派遣や募金活動が取り組まれた。また、共済の制度や災害対策も組合員の声を基として変わり続けている（表5-8参照）。2004年の新潟中越地震義援金には100生協から1.5億円¹⁶集まった。

2.6 現行の生協制度における災害時支援活動の位置づけ

「2.2.1 生協の事業内容にかかわる支援活動への法的制約」において述べたように、平成19年改正前の生協法上、生協が自らの事業機能を活かした支援活動を行うには、厳密にいうとその対象者を組合員のみ限定しなければならないという法的な制約があった。しかしながら、「災害時の物資供給支援など、生協の地域貢献活動は組合員だけに限定することは現実的には不可能¹⁷」であり、事

¹⁴ 当時の村山富市首相の発言。第134回国会参議院会議録第3号(平成7年10月4日)p.12-13.

¹⁵ 斎藤嘉璋, 2007, 『<改訂新版>現代日本生協運動小史』コープ出版 p.224

¹⁶ 斎藤嘉璋, 2007, 『現代日本生協運動小史』コープ出版 P.315

¹⁷ 厚生労働省, 2006, 「生協制度見直し検討会 第2回 渡辺光代参考人(生活協同組合さいたまコープ副理事長)提出資料 生協制度見直し検討会へのヒアリング資料」, 厚生労働省ホームページ, (2012年3月5日取得,

<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/09/dl/s0904-4d1.pdf>p.2.

実、阪神・淡路大震災に際しても、生協の支援活動は組合員以外の地域住民をも対象とすることが求められた。また、少子・高齢化といった社会の変化も、生協による地域・社会貢献への期待を高めつつあり、この点においても生協法上の員外利用規制は足かせとなりつつあった¹⁸。

このような情勢の変化を受け、平成 19 年の生協法改正では、員外利用規制が緩和されることとなった。

2.6.1 員外利用規制に関わる改正点

改正前生協法では、員外利用は原則禁止とされ、厚生労働省令で定める場合を除き、行政庁の許可を得なければ、組合員以外の者が利用してはならないこととされていた（山間へき地での供給など、行政通知で可能なケースが定められていた）。

しかし、改正生協法では、以下の 2 点を考慮のうえ、員外利用可能な場合が法令上で定められた。

- ・ 「災害時の緊急物資提供や行政の委託事業など、生協が組合員以外の者に事業を実施することにより、地域において一定の役割を果たすことが求められている¹⁹」こと
- ・ 「員外利用規制（中略）の見直しに当たっては、経済政策的な規制は、合理的な範囲で緩和していくという基本的考え方のもと、「一定の地域による人と人との結合」であり、組合員の相互扶助組織であるという生協の本旨や、その公共性・公益性と見直しの必要性とのバランスをとりながら、見直しを行う必要がある²⁰」こと

さらに、員外利用が認められる場合は、以下の 2 点によって分類される。

¹⁸ 厚生労働省，2006，「生協制度見直し検討会 第 1 回資料 消費生活協同組合制度の概要について」，厚生労働省ホームページ，(2012 年 3 月 5 日取得，<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/07/dl/s0721-6b.pdf>)p.11-12.

¹⁹ 厚生労働省，2006，「生協制度見直し検討会報告書 生協制度の見直しについて」，厚生労働省ホームページ，(2012 年 3 月 5 日取得，<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/12/dl/s1225-7a.pdf>)p.8.

²⁰ 厚生労働省，2006，「生協制度見直し検討会報告書 生協制度の見直しについて」，厚生労働省ホームページ，(2012 年 3 月 5 日取得，<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/12/dl/s1225-7a.pdf>)p.8.

- ・ 行政庁の許可の要否
 - …周辺の中小事業者の事業活動へ影響を及ぼす恐れがある場合に必要とされる²¹
- ・ 組合員利用量に対する員外利用比率による規制の有無
 - …組合員のために活動するという生協の本旨に反しない程度でのみ員外利用を認める²²

具体的に員外利用が認められる場合については、表 2-2 に示すとおりである。

表 2-2 員外利用が認められる場合

行政庁の許可	事業の内容	員外利用量上限 (組合員比)	根拠条文 (生協法)
要	山間部・離島等での物資提供	2割	法 12IV② 規則 9 I ①
	教育文化・医療・福祉施設への物資提供 (利用者へのサービス提供上必要なもの)	2割	法 12IV③ 規則 9 I ①、11①イ
	生協間の物資提供	2割	法 12IV③ 規則 9 I ①、11①ハ
	職域生協の来訪者への物資提供・食堂利用	2割	法 12IV③ 規則 9 I ①、11 I ロ
	地域交流イベントでの物資提供	2割	法 12IV③ 規則 9 I ①、11①ロ
	納骨堂事業	同量	法 12IV③ 規則 9 II ②、11③
	山間部・離島等での施設利用	2割	法 12IV③ 規則 9 II ③、11④
不要	自賠償共済	—	法 12III①
	災害時の緊急物資提供	—	法 12III②

²¹ 厚生労働省，2006，「生協制度見直し検討会 第9回資料 「生協制度見直し検討会とりまとめ(案)」に対する意見募集(パブリックコメント)の結果について 別紙「生協制度見直し検討会とりまとめ(案)」に寄せられた主な意見及び意見に対する考え方」，厚生労働省ホームページ，(2012年3月5日取得)，<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/12/dl/s1225-6b.pdf>p.5, p.7.

²² 厚生労働省，2006，「生協制度見直し検討会 第9回資料 「生協制度見直し検討会とりまとめ(案)」に対する意見募集(パブリックコメント)の結果について 別紙「生協制度見直し検討会とりまとめ(案)」に寄せられた主な意見及び意見に対する考え方」，厚生労働省ホームページ，(2012年3月5日取得)，<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/12/dl/s1225-6b.pdf>p.4-5, p.7.

行政庁の許可	事業の内容	員外利用量上限 (組合員比)	根拠条文 (生協法)
	特定物品（酒・たばこ・水道・ガス）の提供	—	法 12Ⅲ④ 規則 7①～③
	体育施設・教養文化施設の利用	—	法 12Ⅲ⑤ 規則 8①～②
	国・地方公共団体の委託事業	—	法 12Ⅲ③
	医療事業・福祉事業	同量	法 12Ⅳ柱かつこ内 規則 9 I ②③
	職域・大学生協の母体組織による利用	2割	法 12Ⅳ① 規則 9 I ①、10

参考：宮部好広編，2008，『改正生協法を考える』 コープ出版

2.6.2 員外利用規制緩和の被災地支援活動への効果

2.6.2.1 直接的な効果

災害時の緊急物資の提供および（平時を含む）施設利用については、全面的に員外利用規制の対象外とすることが明文化された（生協法 12 条 2 項、5 項）。これにより、組合員以外への緊急支援物資の提供や避難所の提供が法的にも正式に認められたこととなる。

また、生協の組合員となることができるのは自然人のみであるため（9.3.1 参照）、原則、生協が企業・NPO などの法人や自治体に対して事業・サービスを利用させることはできないのであるが、員外利用が認められる範囲においては、法人や自治体に対して事業・サービスを利用させることも可能となった。これにより、災害時における社会福祉法人・医療法人への食品・医療用物資等の供給のほか、NPO の活動拠点や企業などの仮事務所に施設・用地を提供することについても法的裏付けが与えられたといえる。

医療・福祉事業においても、員外利用について行政庁の許可は不要とされている。組合員以外の者による利用量に制限があるものの、組合員と同量まで利用が認められていることから、きわめて緩やかな規定であり、支援活動上問題が生じるとは考えにくい（生協法 12 条 4 項柱書、規則 9 条 1 項 2～3 号）。

生協法改正前に起きた災害に際して、各生協が員外利用規制への違反を憂慮し、組合員以外への支援活動を躊躇したか否かは定かではないが、少なくとも規制緩和により憂慮の必要がなくなったことは事実である。

2.6.2.2 地域コミュニティへの参加による間接的な効果

員外利用規制の緩和は、平時における員外利用についても行われており、このことは、生協が組合員以外の地域住民・地域コミュニティとかわる機会を増やしている。

改正前生協法においても、所管行政庁へ申請のうえ、許可を受ければ組合員以外の者に対し事業を利用させることが可能であったが、どのような事業であれば許可を受けられるかについては規定がなかった。この点、改正生協法では、そもそも事業・サービスの提供において行政庁による許可が不要な場合が規定されたほか、許可を要する場合であっても、どのような事業であれば行政庁の許可を得られるかが明確にされた。これにより、生協による法人契約が促進されることとなり、例えば、幼稚園や福祉法人への食品の供給が行われるようになっている²³。

このことは、生協と地域とのつながりを深めることとなり、災害発生時における地域との連携にも資するものと期待される。

2.6.3 課題

法改正により、制度面から見た場合の「生協ができること」の幅は広がったといえる。しかしながらそれは、生協自身の活動についてのことに過ぎない。

確かに各地の生協は、各地の自治体と緊急物資協定等を結んでおり、また、地域のコミュニティともつながりを作り始めている。しかし、その形態は様々であり、東日本大震災のような大規模・広域災害に際しては支援活動も全国的組織として行う必要があるため、「どう行政と連携するのか」、「関係省庁・行政が支援要請を県単位でまとめることができるのか」²⁴など別の課題が浮き彫りになってきている。今後生じうる大規模災害に際して生協がより効果的に活動するためには、生協の全国組織と地方自治体との関係についても検討する必要がある²⁴。

²³ 例として、福井県民生活協同組合、2010、「子どもたちの笑顔のために」、福井県民生活協同組合ホームページ、(2012年3月15日取得、<http://www.fukui.coop/tabid/1331/Default.aspx>). 参照。

²⁴ 日本生活協同組合連合会、2011年、「大規模災害の発生に備えた『全国生協BCP』策定の課題（生協運営資料2011年11月）」、日本生活協同組合連合会ホームページ、(2012年3月15日取得、http://shinsai.jccu.coop/tsunagaru/unei/unei_262_p.26-39.pdf)p.37.

3. 生協の被災地支援活動の概要（文献調査）

3.1 調査の方法

東日本大震災の被災地・被災者への支援活動について、生協では様々な資料作成、情報発信を行っている。生協の被災地支援活動の概要を掴むため、生協としてどのように被災地支援について情報発信及び広報してきたのか、文献資料を基に整理した（参考にした資料については巻末の引用文献一覧に記載）。なお、生協の被災地支援活動の事例は多様且つ多岐に渡っており、以下は文献資料から確認された活動の一部であることを留意されたい。

3.2 生協の被害状況

2011年3月11日14時46分、世界最大級（マグニチュード9.0）の大地震が発生した。東日本大震災は地震と津波によって東北地方を中心に甚大な被害をもたらした。生協においても、東日本太平洋側を中心に大きな被害があった。

人的被害としては、大勢の組合員が死亡・行方不明等犠牲となり、生協の役員・コープ委員等では40名が死亡、3名が行方不明となった²⁵。

物的被害としては²⁶、東日本太平洋側の生協の本部、店舗、宅配支部などの施設に大きな被害があった。店舗の壁落ち、天井の落下、商品の散乱等の被害については、関東地方を含めた広範な地域に及んだ。日本生協連・各事業連合等の物流施設とそのシステムも被害を受けた。停電や断水、交通の寸断等、インフラ被害の影響により営業が困難な店舗があった。CO・OP商品の取引先については、3月31日時点で、東北・関東の431工場のうち、生産可能な工場は236工場だった²⁷。

3.3 緊急支援と全国の連携

東日本大震災においては、日本生協連、被災地生協、全国の生協がそれぞれ、および相互に連携して支援活動に携わった。それぞれの全国の中で担っていた取り組みを以下に述べる。

(1) 被災地生協の取り組み

被災地生協は地震発生当日に対策本部を設置し、表3-1に示す通り、主に①職員の安否確認・組合員の訪問活動を行い、②店舗の在庫を地域に提供し、ま

²⁵ 日本生協連、2012、『記録 生協の「つながる力」』付属資料 p.1

²⁶ 日本生協連、2011、『日本生協連・第61回通常総会議案書』

²⁷ 東日本大震災で震度6以上を記録した11県（青森、岩手、宮城、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、新潟、長野）の所在地に431工場がある。そのうち、3月31日時点で生産が出来なかったのは195工場であり、236工場（全体の54.8%）で生産が可能であった。（日本生協連、2011、『日本生協連・第61回通常総会議案書』の資料5より）

た全国の生協から寄せられる物資の受け皿となって地域に物資を供給し続けた。

上記の①については宅配組合員へのお見舞い訪問活動のみならず、被災者の相談に応じることで被災者が孤立することを防ぐ活動を行った。地元での宅配機能を持った生協ならではの活動であるといえる。②については、地震直後から店舗や倉庫の在庫を地域住民に提供し、自治体からの要請に対して物資輸送や避難所への炊き出しを行った。日本生協連等の調整の下、全国の生協から寄せられる支援物資の受け皿として、地域に物資を供給し続けた。交通インフラの寸断や避難所等の事情による買い物困難者に対しては、移動販売車、買い物循環バス、青空市等、それぞれの地域の条件に合わせた活動を行ったところも多かった。

表 3-1 被災地生協の取り組み

活動	内容
① 安否確認・訪問活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宅配組合員へのお見舞い訪問活動 ・ 被災者の相談に応じ、孤立を防ぐ活動
② 地域への物資供給	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民への物資の供給（炊き出し、店舗販売等） ・ 自治体から寄せられる物資要請に対して、店舗・倉庫の在庫を使って応えた ・ 全国の生協から寄せられる支援物資の受け皿 ・ 避難所への物資輸送 ・ 福祉施設等への必要物資の伺い ・ 買い物困難者に対する「移動販売車」、「買い物循環バス」、「青空市」等による対応

出典：日本生協連，2011，『日本生協連・第61回通常総会議案書』を基に作成

(2) 日本生協連の取り組み

地震発生当日に①日本生協連の震災対策本部を立ち上げ、被災地生協の状況等の情報収集を始めた。特に被害が甚大だった東北の生協に「先遣隊」として職員を派遣し、②日本生協現地支援事務局を設置した。また、被災地のニーズに沿った支援を行うため、③日本生協連に震災支援活動事務局を設置し、生協事業復興支援やボランティア活動によるくらし復興支援のコーディネート、被災地生協と全国の支援実施生協との調整、支援活動に関わる情報発信を行った（表 3-2 参照）。

表 3-2 日本生協連が東日本大震災に対して設置した事務局等

設置	内容
① 震災対策本部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地震発生当日に設置 ・ 被災地生協の状況について情報収集 ・ 被災者支援、被災地生協支援策の協議と対策決定
② 日本生協現地支援事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被災地生協に職員を派遣して設置 ・ 現地との連絡・情報収集
③ 震災支援活動事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被災地のニーズに沿った支援のために設置 ・ 生協事業復興支援や、ボランティア活動の「くらし復興支援」のコーディネート、現地での支援実施生協と被災地生協の調整、支援活動に関わる情報発信を行った

出典：日本生協連，2011，「日本生協連を通じた被災地への支援」『日本生協連・第61回通常総会議案書』p.3-4を基に作成

日本生協連は、主に次の5点の支援・調整・情報提供を行った。①物資の支援、②人的支援、③資金繰りの支援、④連携体制の調整、⑤情報提供・広報・支援呼びかけ等である。それぞれの活動の詳細については、表3-3に示す通りである。

例えば物資の支援においては、日本生協連は全国の生協と取引先企業の協力を得て、食料品に加え、衣料品、鍋、毛布、タオル、ブルーシート、乾電池、卓上コンロ、ガス、衛生用品等といった生活必需品を確保し、被災地の情報・ニーズに合わせた上で、緊急物資約1,170万点を被災地へ輸送した（日本生協連調べ、4月6日集計）²⁸。

また、情報提供や連携体制の調整の側面として、被災地の状況の把握の上、全国の生協に支援の呼びかけ等を行い、どの支援生協がどの被災地生協に人を派遣するのか、どの程度の物資を各地に送るのか等の調整を行った。全国の会員生協と被災地生協をつなぐコーディネーターとしての役割を發揮した。

なお、これらの東日本大震災における生協の多彩な支援活動を「つながろうCO・OPアクション」と名付け、通年で展開を行い、冊子を発行し、インターネット上でも情報発信を行っている。被災地の復興状況や社会動向、会員生協の取り組みを把握しながら、被災地支援とくらしの復興に関して提案を行う

²⁸ 日本生活協同組合連合会，2011，『生協の社会的取り組み報告書2011』p.4.

場としても活用した²⁹。

表 3-3 日本生協連の取り組み

活動	内容
① 物資の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急物資の集荷と輸送： <ul style="list-style-type: none"> ➤ 全国の生協と取引先企業の協力を得て、食糧・日用品を中心に約 1,170 万点の救援物資を被災地の状況・ニーズに合わせた上で届けた。被災地に向けて延べ 633 台（10 トン車）を輸送した。（4 月 6 日集計） ・ 被災地生協の事業再開支援： <ul style="list-style-type: none"> ➤ コープ東北サンネット事業連合の店舗再開のため、店舗の定番商品等を送り込んだ。 ➤ 被災者支援に取り組む現地対策本部支援のため、燃料、炊き出し用品からパソコンまで必要な物品を届けた。 ➤ 燃料確保のための政府関係機関への要請 ➤ 食品に含まれる放射性物質問題に関する政府関係機関への要請
② 人的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被災地のみやぎ生協、いわて生協、コープふくしまの各対策本部に「先遣隊」として日本生協連の職員を派遣し、日本生協連現地支援事務局を設置した。
③ 資金繰りの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東北 6 県の生協に対して、3 月度の商品代金の請求を停止し、必要に応じて日本生協連による緊急融資制度（無利子）を行った。
④ 連携体制の調整	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被災地生協それぞれに対して、全国のどの生協が支援するかをコーディネートした。 ・ 海外からの支援の受け入れ：国際協同組合同盟（ICA）による日本災害復興基金の設置
⑤ 情報提供・広報・支援呼びかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国の生協に募金の呼びかけ ・ 宅配組合員への「お見舞い活動」や、被災地生協店舗支援の職員派遣を会員生協に呼びかけ ・ 被災地生協の状況把握と会員生協に向けた情報発信 ・ 「緊急通行車両確認標章」の取得手続き等の案内

²⁹日本生活協同組合連合会，2011，『生協の社会的取り組み報告書 2011』P.11

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生協の取り組みについてホームページや冊子等を通じて情報発信 ・ 生協の被災状況や取り組みについて、関係省庁に報告
--	---

出典：日本生協連，2011，「日本生協連を通じた被災地への支援」『日本生協連・第61回通常総会議案書』p.3-4 を基に作成

(3) 全国の生協の取り組み

地震発生直後から現在に至るまで実に多彩な活動を通じて、全国の生協による被災地に対する支援が行われた。その主な内容は、①募金活動、②物資支援、③人的支援の3点である。

下記の表 3-4 に示す通り、①の募金は日本生協連加盟のほぼ全ての会員生協で取り組まれ、その総額は 35 億を超えた（表 3-7 参照）。②の物資支援として全国各地の生協から、食料品・衣料品・日用品・衛生用品等といった生活必需品の 102 万 7 千点が、日本生協連を通じて被災地に送られた。③の人的支援として、全国の生協から、支援人員延べ 3,587 名、車両延べ 1,190 台が被災地に入った（4 月 28 日集計）³⁰。その内容としては、物資・配送車・配送者をセットにした物資輸送、お見舞い、炊き出し、移動店舗・店舗支援等である。また、C O・O P 共済加入組合員に共済金・見舞金を迅速に支払うために、全国の生協からの延べ 2,736 人が参加した（4 月 30 日集計）。

³⁰ 日本生活協同組合連合会，2011，『生協の社会的取り組み報告書 2011』p.5-7

表 3-4 全国の生協の取り組み

活動	概要	事例
募金	<ul style="list-style-type: none"> 日本生協連のほぼ全ての会員生協で取り組みを行った 	<ul style="list-style-type: none"> 被災者支援募金 くらし応援募金等
物資支援	<ul style="list-style-type: none"> 全国各地の生協から被災地に届けられた支援物資は、推定で102万7千点、1.5トン車換算で530台により輸送された。(2011年5月10日集計) 被災地の要望に応え、タンクローリーによる燃料支援 事業再開のための配送資材として折り畳みコンテナやカゴ車等の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急物資の品目：食料品、飲料品、衣料品、日用品、衛生用品 燃料支援：岩手、宮城、福島、山形、茨城に対して、ガソリン・軽油・灯油・バイオディーゼルを輸送した。 配送資材：折り畳みコンテナ16B型を50,240個、32B型を15,100個、カゴ車を500台、ドーリーを80台輸送(4月28日集計)
人的支援	<ul style="list-style-type: none"> 日本生協連の会員生協からの活動支援：人員延べ3,587人、車両延べ1,190台が被災地に入った。(4月28日集計) CO・OP共済加入組合員に共済金・見舞金を迅速に支払うために、全国の生協からの延べ2,736人が参加した(4月30日集計)。 	<ul style="list-style-type: none"> 被災地のニーズに応じ、宅配組合員へのお見舞い活動、移動店舗、炊き出し、被災地店舗事業の営業支援

注：表内の「集計」は2011年の日付を示す。

出典：日本生協連，2011，『日本生協連・第61回通常総会議案書』資料6～9を基に作成

全国の生協では、表3-5に示す通り、地震や洪水などの大規模自然災害に備え、行政、自治体、自主防災組織等との間で「災害時物資協定」の締結を進めており、現在46都道府県・312市町村³¹と締結している(2011年4月時点)。災害時において一定の役割を果たしたと考えられる。

³¹日本生活協同組合連合会，2011，『生協の社会的取り組み報告書2011』p.44

表 3-5 都道府県別の災害時物資協定の締結数

都道府県	締結数	都道府県	締結数	都道府県	締結数	都道府県	締結数
北海道	21	神奈川県	25	大阪府	5	福岡県	3
青森県	1	新潟県	0	兵庫県	25	佐賀県	1
岩手県	1	富山県	0	奈良県	2	長崎県	1
宮城県	22	石川県	1	和歌山県	0	熊本県	1
秋田県	2	福井県	0	鳥取県	3	大分県	2
山形県	11	山梨県	1	島根県	0	宮崎県	2
福島県	4	長野県	38	岡山県	5	鹿児島県	2
茨城県	24	岐阜県	10	広島県	0	沖縄県	3
栃木県	15	静岡県	11	山口県	2	合計	312
群馬県	7	愛知県	11	徳島県	3		
埼玉県	10	三重県	0	香川県	1		
千葉県	24	滋賀県	4	愛媛県	5		
東京都	2	京都府	0	高知県	1		

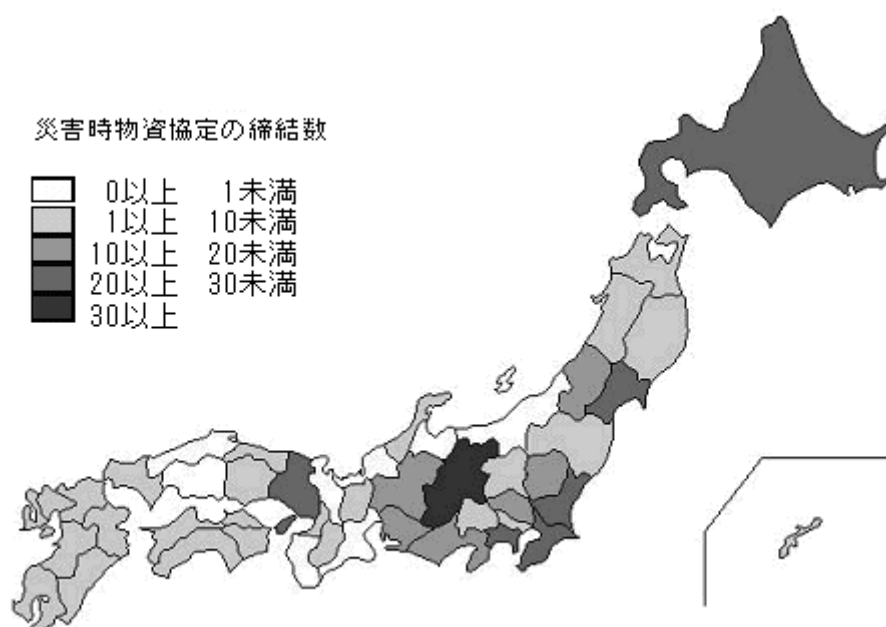


図 3-1 都道府県別の災害時物資協定の締結数

注：地図グラフは Map of Japan Ver.1.3 を使用³²

出典：日本生活協同組合連合会，2011，『生協の社会的取り組み報告書 2011』 p.44

生協の初動として、コープこうべの地震直後の活動を例として巻末の参考資料（9.4）に載せる。コープこうべは、阪神・淡路大震災を経験し、東日本大震災でも被災地生協を積極的に支援した。購買生協としては日本最大の組合員数を擁しており、総事業高・規模においてはトップクラスの生協である。その多

³² <http://aoki2.si.gunma-u.ac.jp/map/map.html>

彩な活動の全てを載せることはできないが、各項目に沿って支援事例として紹介する。

コープこうべが、行政との緊急物資協定に準じて手配した支援物資は下記の通りである。

表 3-6 コープこうべ・緊急物資協定の内容

	内容
依頼元	神戸市（11回）、宝塚市（4回）、明石市・川西市・兵庫県、大阪府（各1回）、財団法人こうべ市民福祉振興協会（5回）
主な商品	菓子パン、カップラーメン、缶詰、水、レトルトカレー、菓子、ティッシュペーパー、ゴミ袋、肌着等
主な用途	被災地の援助、現地病院等の支援、行政から派遣される支援部隊の食料

注：緊急物資協定に基づいた依頼回数を表中の（）に示す。

出典：生活協同組合コープこうべ，2011，「第91期通常総代会議案書」p.61

3.4 被災地再建・復旧復興に向けた支援

3.4.1 募金活動

震災直後から全国の生協で募金活動が行われ、被災地再建、復旧復興に向けて活動が続けられた。2012年3月5日現在、その総額は35億円を越えた³³。（表3-7参照）その内訳としては、日本生協連の口座に集約し、被災地行政に送金する「被災者支援募金」、日本生協連による呼びかけの被災者支援活動を支える「くらし応援募金」、ホームページ等から確認した「会員生協独自の募金」である。

表 3-7 全国生協の募金活動

募金活動	金額
① 被災者支援募金（2011年11月30日集計）	2,286,321,925円
② くらし応援募金（2012年2月28日集計）	63,561,148円
③ 会員生協独自の募金	1,189,481,693円
合計	3,539,364,766円

注：①日本生協連の口座に集約し、被災地行政に送金、②日本生協連呼びかけの被災者支援活動を支える募金、③ホームページ等からの把握分の合計

出典：日本生協連，2012，『記録・生協の「つながる力」』付属資料より

³³ 日本生協連，2012，『記録・生協の「つながる力」』付属資料。

会員生協が独自に行った募金の例として、コープこうべでは「東日本大震災緊急基金」として3億3,484万1,238円（3月31日現在）を集めた。

3.4.2 物資支援

被災地の生協では、被災者の生活再建のため、避難所生活を送る被災者に対する炊き出しが行われ、買い物困難者に対して、移動販売、買い物バスの運行、仮設住宅の方々に弁当やおかず宅配の実施等、地域の実情に応じた被災者支援が行われた。

例えばみやぎ生協では、石巻支部の宅配センター近辺の仮設住宅の入居者に対し、入居者同士で班を作って利用する「ステーション供給」を行った。この「ステーション供給」は、一定の場所（ステーション）に商品を保管し、利用者が都合の良い時間に引き取りに来る仕組みで、買い物困難者に対するのサービス向上だけでなく、利用者同士の交流の場にもなった³⁴。

また、全国の生協からの支援物資の例として、コープこうべはみやぎ生活協同組合に、被災地組合員へのお見舞い用等に菓子パン57,400個、粉ミルク、大人用紙おむつ、被災地生協の事業継続用に軽油（計1万8千リットル）、組合員への供給用に灯油（計6万2千リットル）を搬送した³⁵。

3.4.3 人的支援・ボランティア活動での支援

生協は、自治体、社会福祉協議会、災害ボランティアセンター、ボランティア団体等と協力し、積極的なボランティア活動を進めた。被災地のボランティアセンターへのコーディネーター派遣、全国からのボランティアによる瓦礫・汚泥の片付け、仮設住宅への引越支援、生活物資の配送等を行った。また、現地の組合員ボランティアと共に、ふれあい喫茶、青空カフェ、歌声広場、日用品・衣服のバザー等を開催した³⁶。

日本生協連は、ボランティア活動の基本的な進め方について、図3-2を第61回通常総会にて示した³⁷。これは、被災地の各県生協連、県災害ボランティアセンター、全国各地域ボランティアセンターと協力し、被災地域のニーズを把握し、支援活動を具体化するための進め方、枠組みのイメージを示したものである。

生協ネットワークルートでは、全国生協に対する支援要請事項が出てきたときに被災地の当該県生協連からの要請を受け、日本生協連から全国の会員生協

³⁴ 日本生協連，2011，『生協の社会的取り組み報告書2011』p.8.

³⁵ 生活協同組合コープこうべ，2011，『第91期通常総代会議案書』p.6.

³⁶ 日本生協連，2011，『生協の社会的取り組み報告書2011』p.11.

³⁷ 日本生協連，2011，『第61回通常総代会議案書』資料15.

にボランティア活動への参加を呼び掛ける。ボランティアは、所属生協を通じて被災地・県災害ボランティアセンターに登録し活動を行う。

地域ネットワークルートでは、会員生協がそれぞれの地元のボランティアネットワーク組織との協力関係の中で活動内容を具体化し、被災地に直接支援を行う。この場合は独自に進めることになるが、日本生協連及び被災地・県生協連（会員生協）に情報提供するものとする。

このような考え方にに基づき、前述の活動が行われた。

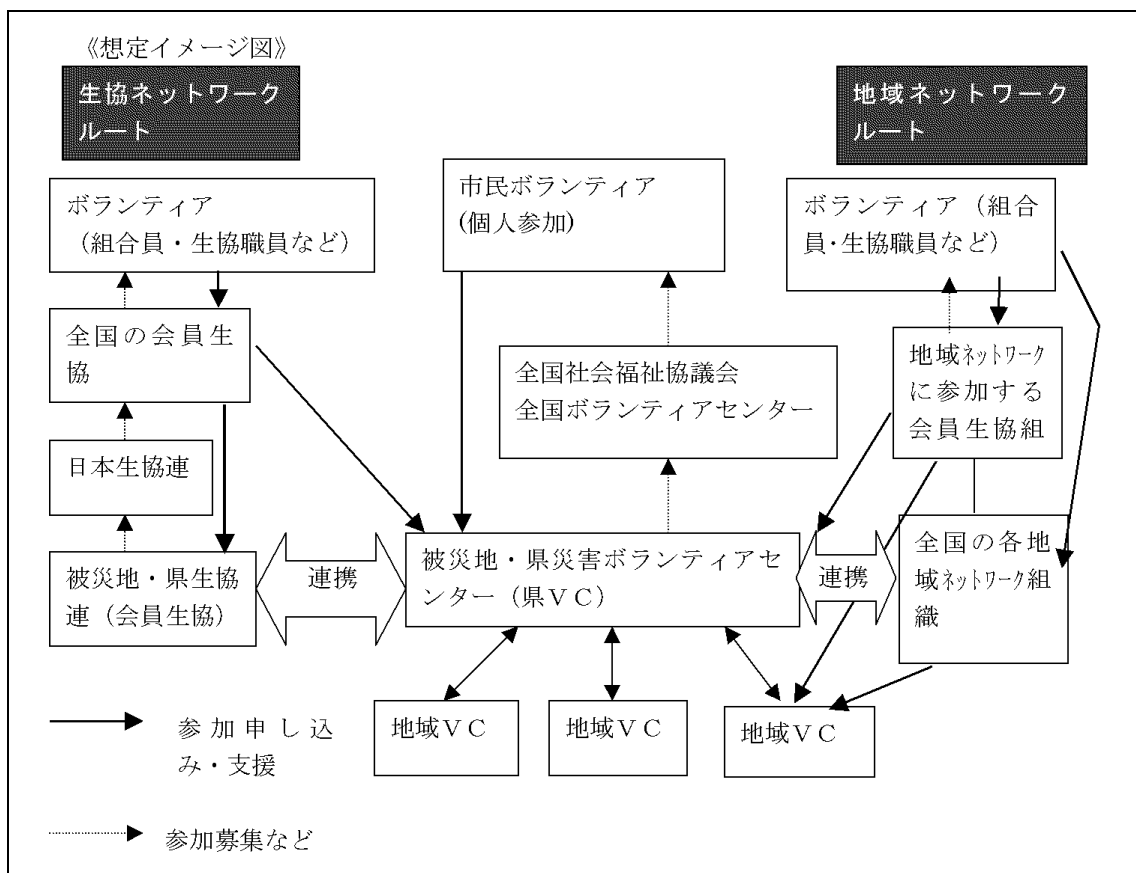


図 3-2 生協ネットワークルート、地域ネットワークルート

注 1：VC はボランティアセンターを示す。

注 2：各被災生協・県によっては活動体制や進め方が上記と異なることに留意する。

出典：日本生協連，2011，『日本生協連・第 61 回通常総会議案書』資料 15 より転載

なお、日本生協連は、全国ネットワークへの参加として、「東日本大震災支援全国ネットワーク」³⁸に常任世話団体として参加し、このネットワークを通じて

³⁸ 「東日本大震災支援全国ネットワーク」とは、東日本大震災の被災者支援のために活動する全国のボランティア及びボランティア団体・NPO・NGO 等の民間非営利団体を支援することを目的として 2011 年 3 月 30 日に 141 団体によって設立された。主な世話団体として

得られた情報を会員生協に発信した。また、日本生協連は、被災地での災害ボランティアセンターの立ち上げ支援に取り組んでいる「災害ボランティア活動支援プロジェクト会議」に加入し、現地のボランティア活動への参加の場を広げた。

3.4.4 被災地生協の供給・被災地生産者の支援

被災地の生製品の「買い支え」のため、全国の生協が協力し、生協の店舗事業や宅配事業で「農産物を買いつけること」を約束し、被災地の生産者を支えた。その一例として、日本生協連では、コープ東北サンネット事業連合との共同開発の商品には「がんばろう東北！」のメッセージを、東北地方や被災地で生産され、またはその原材料を使って作られるコープ商品には「がんばろう東日本！」のメッセージをつけて全国に供給した³⁹。

また、被災地生協の事業再建が、被災地域の物資の安定供給に役立つという考えの下、全国の生協からの拠出による「見舞金」を募り、被災地生協に贈られた。これは、個人への見舞金ではなく、被災地生協への見舞金であり、日本生協連総会での第3号議案の議決を経て⁴⁰、制度⁴¹に基づいた拠出として認められた。

被災地生協支援・人的支援の例として、コープこうべ職員による活動例を紹介する。コープこうべから被災地のみやぎ生活協同組合に派遣した職員の人数は、2011年4月18日までに総計241人である。3月13日に先遣隊3名がみやぎ生協本部に向けて出発し、現地の状況把握・必要な支援内容の確認を行った。3月15日から4月17日にかけて、第1陣から第10陣に分けて支援隊が派遣され、物資の搬送、店舗支援、宅配でのお見舞い訪問同行等を行った(9.4.2 参照)。

3.4.5 医療福祉生協の支援

全国の医療福祉生協では、震災直後から現地入りし、4月10日時点で、全国57の医療福祉生協から医師・歯科医師120人、看護師・保健師など173人が駆けつけ、避難所等で医療支援を行った(表3-8)。また、全国64の医療福祉生協

日本赤十字社等がある。(出典：日本生協連，2011，『日本生協連・第61回通常総会議案書』資料15～16。)

³⁹ 日本生活協同組合連合会，2011，『生協の社会的取り組み報告書2011』p.10

⁴⁰ 見舞金贈呈は、見舞金の募集(2011年6月21日～8月20日)、対策本部にて各被災地生協への見舞金額を決定(9/7)、理事会の見舞金の確定(9/14)、被災地生協へ見舞金贈呈(9/20)

⁴¹ 「災害時の見舞金等に関する規則」の「第1条(目的)：この規則は『激甚災害に対するための特別の財政援助に関する法律』に基づき指定された激甚災害、又はこれに準ずる災害により、一定の生協の事業用資産に損失が生じた場合に、相互扶助の立場からその損失を補填することを目的とする。」

から、食品、飲料水、衛生用品、医薬品等の物資約 68 万点が届けられた（表 3-9）⁴²。

主な活動内容としては、医療支援の他、仮設住宅での閉じこもり予防、巡回見守り活動等の福祉活動、側溝の清掃・泥出し、避難所での炊き出し等のボランティア活動などが行われた。また、福島県の子どもたちが夏休みに遊べるよう 5 つの医療生協⁴³でサマーキャンプが開催された。

表 3-8 に、全国 57 の医療福祉生協による人的支援の職種別内訳を示す。また表 3-9 に、全国 64 の医療福祉生協による物的支援の内容を示す。

⁴² 日本生活協同組合連合会，2011，『生協の社会的取り組み報告書 2011』 p.9.

⁴³ 福島県の子どもたちを招いたサマーキャンプの取り組みは、庄内医療生協（山形県）、南医療生協（愛知県）、ろっこう医療生協（兵庫県）、浜北医療生協（静岡県）、医療生協さいたま（埼玉県）にて行われた。（日本医療福祉生活協同組合連合会 2011, p.5）

表 3-8 全国 57 の医療福祉生協による人的支援の参加人数⁴⁴

支援職種	延べ人数	支援職種	延べ人数
医師	115 人	理学療法士	14 人
歯科医師	5 人	介護福祉士	7 人
看護師	171 人	検査技師	5 人
保健師	2 人	事務職員	155 人
薬剤師	7 人	放射線技師	11 人
合計			492 人

注：2011 年 11 月 30 日集計

出典：日本医療福祉生活協同組合連合会，2011，『社会的取り組み報告書 2011』 p.4

表 3-9 全国 64 の医療福祉生協による物的支援の内容

支援物資	量	支援物資	量
医療材料	—	水	20 トン
医薬品	—	米	2.2 トン
高齢者用おむつ	7,000 枚	野菜	5 トン
経管経腸栄養剤	1,200 本	軽油	3.1 トン
マスク	27 万枚	重油	0.6 トン
歯ブラシ	3,000 本	灯油	2.3 トン
毛布	3,600 枚	ガソリン	—
タオル	8,000 枚	カイロ	2.3 万個
合計量	トラック配送 66 便、約 220 トン、約 68 万点		

注：2011 年 11 月 30 日集計

出典：日本医療福祉生活協同組合連合会，2011，『社会的取り組み報告書 2011』 p.4

⁴⁴日本医療福祉生活協同組合連合会，2011，『社会的取り組み報告書 2011』 p.4

3.4.6 共済金と異常災害見舞金

CO・OP共済は、地震発生当日、千葉県にあるコープ共済連本部事務所に「全国災害対策本部」を設置し、職員の安否確認、業務復旧、訪問活動の支援準備等を行った。また、宮城県に、東北地区の現地対策本部を設置し、現地の会員生協の状況確認、訪問活動準備等を被災地生協と行った⁴⁵。

CO・OP共済の契約者訪問活動については、被災地生協とコープ共済連が協力してCO・OP共済の契約者に共済金・異常災害見舞金の案内を行うため、全国の生協にも参加いただきながら訪問活動を行った（表 3-10）。

CO・OP共済では、全国 64 会員生協から約 286 名の参加を得て⁴⁶、被災地の生協と共同で共済契約者を訪問した。

CO・OP共済は、保障の対象とならない地震・津波・噴火を原因とした住宅の罹災世帯に対して、住宅の被害の程度によって「異常災害見舞金」を支払った。対象者はコープ共済連の元受商品である「たすけあい」「あいぷらす」「あいあい」に加入している方で、条件は、居住している住宅および家財の損害額が 20 万円以上となった場合である。支払った見舞金は、一世帯あたり、全壊・全焼／半壊・半焼／流出の場合は 5 万円、一部壊・一部焼の場合は 1 万円である。2012 年 3 月 20 日現在で、異常災害見舞金の支払いは、68,122 軒、計 18.6 億円となった。なお、火災共済、自然災害共済、「新あいあい」では全労済の基準で支払った。

表 3-10 県別契約者訪問活動

県名	訪問期間	訪問実績
青森県	3月23日～3月26日	250軒
長野県	3月23日～3月25日	64軒
茨城県	3月28日～5月5日	1,162軒
福島県	3月28日～5月21日	3,545軒
宮城県	4月4日～5月19日	17,790軒
栃木県	4月5日～4月13日	691軒
千葉県	4月5日～5月4日	1,452軒
岩手県	4月15日～5月24日	4,751軒

出典：日本コープ共済生活協同組合連合会『CO・OP共済：東日本大震災関連報告集』（2011年6月15日発行）p.4～8（活動開始時期の早い県から順に記載）

⁴⁵ 日本コープ共済生活協同組合連合会『CO・OP共済：東日本大震災関連報告集』（2011年6月15日発行）

⁴⁶ 日本生活協同組合連合会，2011，『生協の社会的取り組み報告書 2011』p.9.

4. 生協の被災地支援活動の実態調査（アンケート）

4.1 調査の方法

4.1.1 調査対象

調査対象として、「消費生活協同組合法令ハンドブック」（中央法規出版）掲載の生協一覧を使用した。

これには平成 22 年 10 月末日現在として 1,072 組合が掲載されている。この中からその後解散（合併によるものを含む）、休眠したと考えられる組合の情報を厚生労働省よりご提供いただき、それらを除いた 974 組合に対し調査票を送付した。

4.1.2 実施方法

調査方法は、インターネットを利用した WEB 調査とした。インターネットに接続したパソコンにて、用意したアンケート画面に WEB ブラウザを使用して入力する方式である。

別途、紙に記載した調査票及び回答票を用意し、回答票を FAX 送信または郵送することも可能とした。FAX または郵送された回答票は、事務局でアンケート画面から入力し、集計した。

4.1.3 調査実施期間

調査の実施期間は 2012 年 2 月 13 日（月曜）12:00 から、3 月 11 日（日曜）24:00 までとした。

当初 3 月 4 日までの予定だったが、郵送による案内が遅れたため、期限を一週間延長している。

4.1.4 配布・回収方法

日本生協連のご協力により、日本生協連会報 2 月号に案内を掲載して頂くと共に、可能な限り会員生協などに対して電子メールによる案内を行って頂いた。

また「消費生活協同組合法令ハンドブック」掲載のリストを元に、調査票及び回答票を含め、案内文書を郵送した。これらの案内文書によりインターネットのアンケート画面にアクセスし、回答を頂いた。

なお郵送書類には、厚生労働省のご協力を頂き、社会・援護局地域福祉課消費生活協同組合業務室からの調査協力依頼の事務連絡を同封させて頂いた。

調査票及び回答票は PDF 形式の電子ファイルをアンケート画面からダウンロードできるようにした他、日本生協連からの案内メールに添付した。

4.1.5 アンケート調査項目

アンケートによる調査項目は、以下の通りである。

1. 生協の属性	名称 種類（地域生協、学校生協、医療生協等） 記入ご担当者の所属部署 電話番号 所在地（都道府県名） 所在地（市区町村名） 組合員数 出資金額 従業員数
2. 支援活動実施について	支援活動実施、検討の有無（組合員によるものを含む） 支援先の選定理由 支援を受ける側だったか、行う側だったか （あるいはその両方など）
3. 自治体との災害時協定について	自治体との災害時協定締結の有無 災害時協定の締結年、締結先 災害時協定に基づく物資の提供等の実施有無
4. 被災地等の支援実施状況／実施したかった支援内容 (A) 避難所に対する支援	飲食物の無償提供、炊き出し 日用品の無償提供 燃料の無償提供 買い物用バスの運行 職員派遣 ボランティアとして組合員派遣 医師・看護師の派遣 医療スタッフ（薬剤師、理学療法士等）の派遣 医薬品・医療器具の提供 福祉・介護系スタッフの派遣 設備・建築・技術系（エンジニア等）の専門家派遣 カウンセラーの派遣

(B) 避難所外の被災者への支援	<p>飲食物の無償提供、炊き出し 飲食物の販売 日用品の無償提供 日用品の販売 燃料の販売 買い物用バスの運行 組合員の安否確認活動 組合員以外（独居老人等）の安否確認活動 職員派遣（調整役、清掃、引越の支援等） ボランティアとしての組合員派遣（清掃・引越支援等） 組合員による物資の提供（義捐金の募金含む）</p>
(C) 他の生協への支援	<p>飲食物・日用品の提供（無償有償問わず） 被災地産品の購入 燃料の提供（無償有償問わず） 車両の提供（無償有償問わず） 支援対象生協の業務継続（店舗手伝い等）のために職員派遣 支援対象生協が被災者支援活動を行うために職員派遣 支援対象生協に対して設備・建築・技術系の専門家を派遣 義捐金（組合員からの募金含む）</p>
(D) 民間企業、農林漁業関係者等への支援	<p>飲食物・日用品の提供（無償有償問わず） 被災地産品の購入 燃料の提供（無償有償問わず） 車両の提供（無償有償問わず） 支援対象の業務継続（店舗手伝い等）のために職員派遣 支援対象が被災者支援活動を行うために職員派遣 支援対象に対して設備・建築・技術系の専門家を派遣 義捐金（組合員からの募金含む）</p>
(E) その他	<p>その他（自由記述）</p>
5. 最も力を注いだ支援活動	<p>上記「4.」より回答</p>
6.（支援を受けた側として）最も役に立った、喜ばれた活動	<p>上記「4.」より回答</p>
7. もっとやりたかったができなかった活動	<p>上記「4.」より回答</p>
8. 支援活動において支障となった課題	<p>準備・段取りが間に合わなかった 手続きに時間がかかった 交通の寸断、輸送・運搬上の障害 資金が足りなかった</p>

	<p>車両・燃料が足りなかった 提供物資が足りなかった 物資の流通経路が断たれた 十分な人手を確保できなかった 現地との仲介・調整役となる人が見つからなかった 被災者・被災地とのニーズが合わなかった 人員の安全確保ができなかった 「員外利用規制」や「県域規制」など生協法による規制のため被災者への支援に制約があった 緊急通行車両の事前申請をしていなかった 緊急通行証の取得に制約があった 災害時協定を締結した自治体から（被災等で）要請を得られなかったため 災害時協定の「協定書」に、支援したい活動内容が盛り込まれていなかったため 支援活動に関わる諸制度・法の手続きを把握していなかった その他（自由記述）</p>
<p>9. 他の組織との連携状況</p>	<p><連携した組織> 被災地域の生協 生協の全国連合会 その他の連合会 自衛隊・警察・消防庁 自治体、社会福祉協議会 町内会・自治会 NPO、NGO 生産者・農協・漁協 等 医療・福祉施設 学校施設 民間企業 その他（自由記述） <連携した内容> 金銭：義捐金 金銭：被災地産品購入 人的派遣：支援全般 人的派遣：営業継続のため 人的派遣：仲介、調整役 人的派遣：防犯、安全対策 人的派遣：医療、福祉、介護の専門家 人的派遣：設備、建築、技術系の専門家 人的派遣：学業、スポーツ、音楽等の支援 人的派遣：イベント、コミュニティ再建</p>

	<p>物資提供：生活必需品</p> <p>物資提供：営業継続用</p> <p>物資提供：図書、文具</p> <p>物資提供：車両、運搬サービス</p> <p>その他（自由記述）</p>
10. 生協の所管組織に対する要望	<p>費用の補助</p> <p>支援対象地域の選定に関わる情報提供</p> <p>所管組織による支援対象の事前割当の実施</p> <p>被災地で必要とされる支援内容・ニーズについての情報提供</p> <p>被災地におけるリスク情報の提供</p> <p>法的制約の緩和</p> <p>災害時協定の実効性を高める工夫</p> <p>緊急事態対応で購買生協取扱品以外の医薬品・医療機器等の備蓄・供給を行うことについての規制緩和</p> <p>その他</p>
11. 東日本大震災の支援活動について	<p>生協の特性が発揮できたと思う点（自由記述）</p> <p>生協の限界・制約を感じた点（自由記述）</p> <p>支援活動中に寄せられた苦情（自由記述）</p> <p>「組合員」の存在が影響した点（自由記述）</p>

4.1.6 回収結果

調査票を送付した 974 組合のうち、有効回答数は 507 組合、有効回答率 52.1% だった。

4.2 調査結果

4.2.1 回答生協の状況（フェイスの分析）

4.2.1.1 回答した生協の種類

問：貴生協の種類を1つ選択してください。（単数回答）

回答した生協の総数は507であり、その種類は「地域生協（購買生協）」が23.7%と最も多く、次いで「共済・住宅生協」が19.7%、「職場職域生協（購買生協）」が14.0%の順だった。

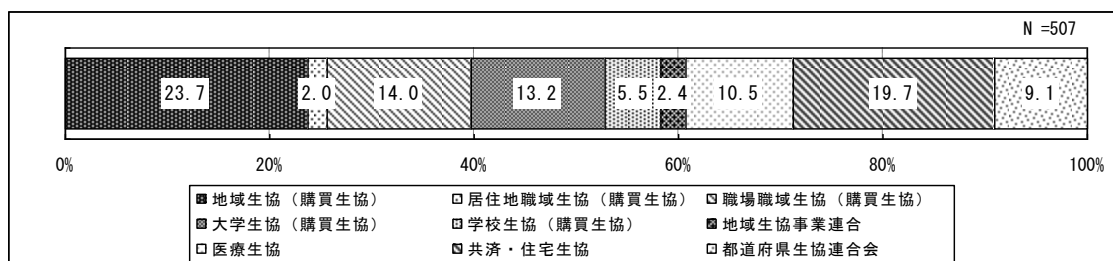


図 4-1 生協の種類

4.2.1.2 所在地都道府県

問：貴生協の所在地（都道府県名）を選択してください。（単数回答）

回答した生協の所在地を都道府県別に示した。所在地は「東京都」が13.6%と最も多かった。なお、「地域生協事業連合」は選択肢を別に作成し、集計を行った。

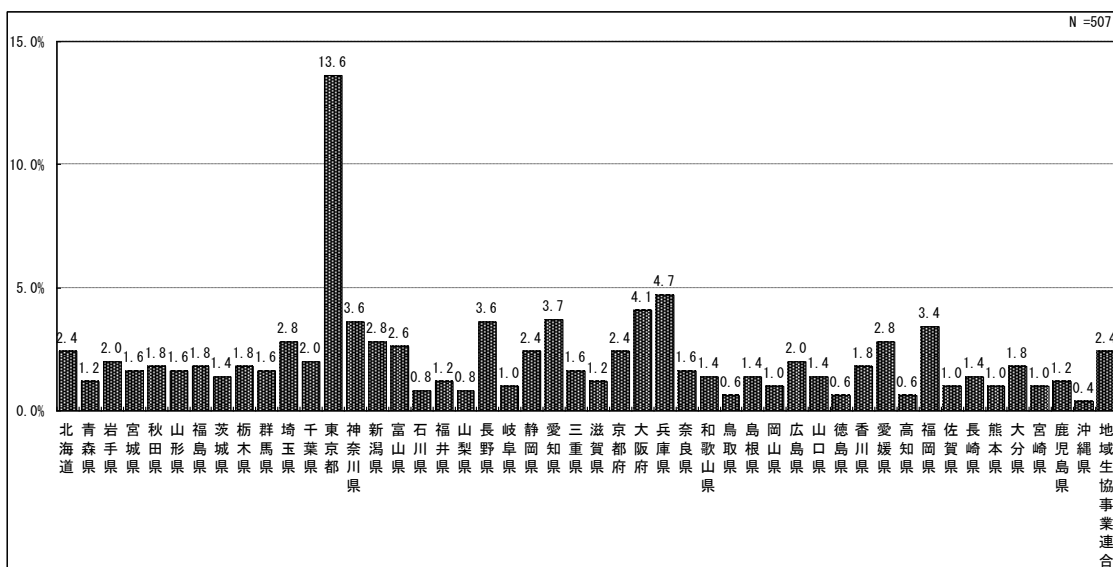


図 4-2 生協の所在地（都道府県別）

4.2.1.3 生協種類別組合員数

問:2010年3月末時点での貴生協の組合員数をご記入ください。【人数】

回答した生協では組合員数が1万人未満の生協が39.4%と最も多く、次いで1万人～10万人未満が35.2%となっている。組合員数10万人以上の大規模な生協は24.7%となっている。

「職場職域生協（購買生協）」の70.4%、「大学生協（購買生協）」の68.7%は組合員数が1万人未満の小規模な生協だった。また、「共済・住宅生協」の70.0%、「地域生協（購買生協）」の30.0%は組合員数10万人以上の大規模な生協だった。

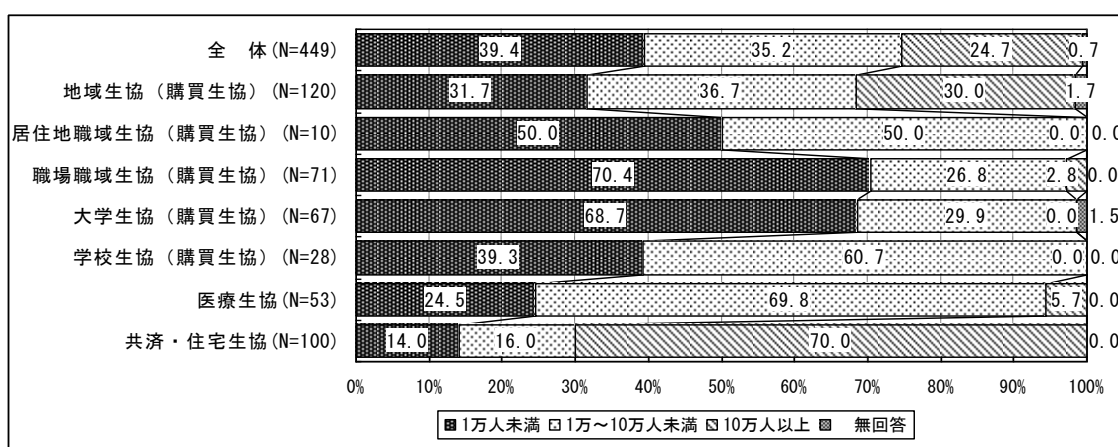


図 4-3 2010年3月末時点の生協種類別組合員数

注：地域生協事業連合、都道府県生協連合会は集計から除く

4.2.1.4 生協の種類別出資金

問:2010年3月末時点での貴生協の出資金の額をご記入ください。【円】

回答した生協では出資金額が1億円未満の生協が39.0%と最も多く、次いで1億～10億円未満が32.5%となっている。出資金額が10億円以上の大規模な生協は27.6%となっている。

「職場職域生協(購買生協)」の77.5%、「居住地職域生協(購買生協)」の50.0%は出資金額が1億円未満の小規模な生協だった。また、「共済・在宅生協」の57.0%、「地域生協(購買生協)」の40.0%は出資金額が10億円以上の大規模な生協だった。

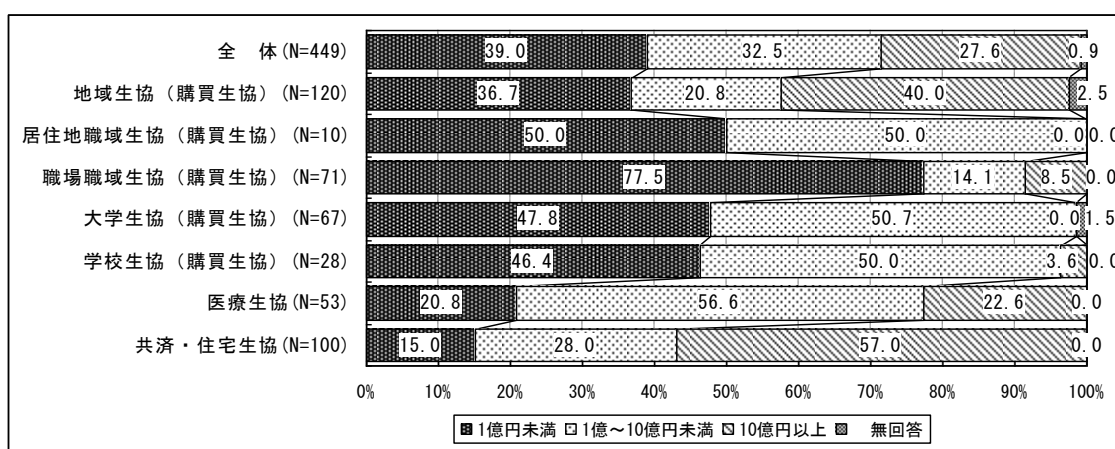


図 4-4 2010年3月末時点の生協の種類別出資金

注：地域生協事業連合、都道府県生協連合会は集計から除く

4.2.1.5 生協の従業員数

問:2010年3月末時点での貴生協の従業員数(パート・契約社員等含む)をご記入ください。【人数】

回答した生協では従業員数が50人未満の生協が53.2%と最も多く、次いで50人～300人未満の生協は27.8%だった。また、従業員数が300人以上の生協は18.3%だった。

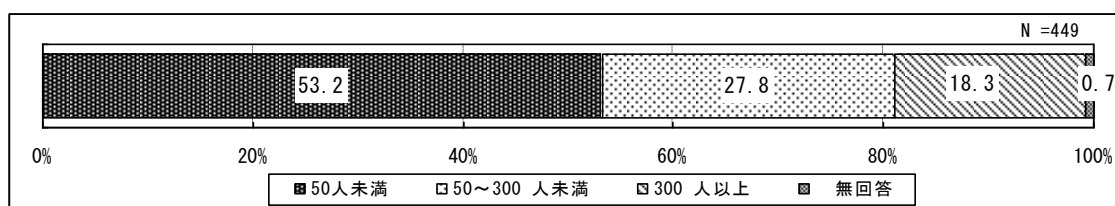


図 4-5 2010年3月末時点の生協の従業員数

注：地域生協事業連合、都道府県生協連合会は集計から除く

4.2.1.6 被災、支援活動の有無

問：貴生協における支援活動の位置づけについて、当てはまるものを1つ選択してください。(単数回答)

回答した生協のうち、「被災し、他の生協から支援を受けた」が、4.3%、「被災したが、他の生協から支援は特に受けていない」が2.4%、「被災したが、他の被災生協を支援した」が2.4%、「被災したが、他の被災生協を支援し、また他の生協から支援を受けた」が3.4%だった。これらの回答を合わせた「被災した」生協は全体の12.5%だった。

一方、「被災したが、他の被災生協を支援した」2.4%、「被災したが、他の被災生協を支援し、また他の生協から支援を受けた」3.4%、「被災しておらず、被災した生協を支援した」が61.5%だった。被災有無に関わらず、これらの回答を合わせた「支援した」生協は全体の67.3%だった。

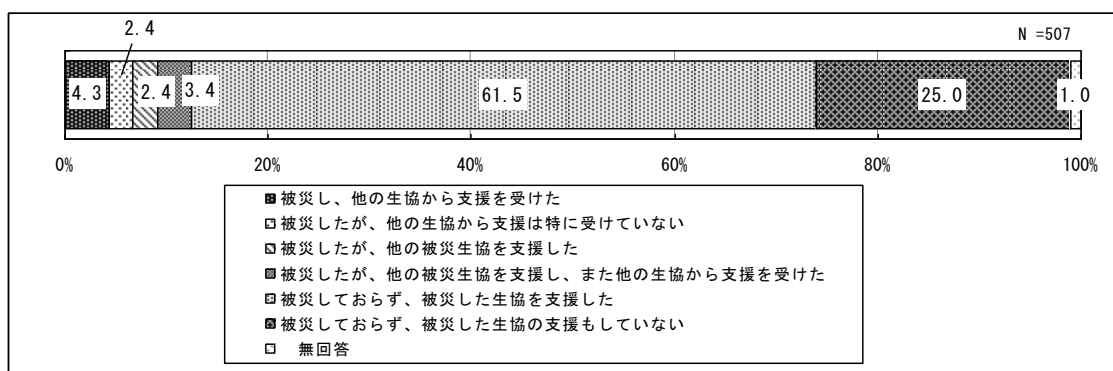


図 4-6 被災、支援活動の有無

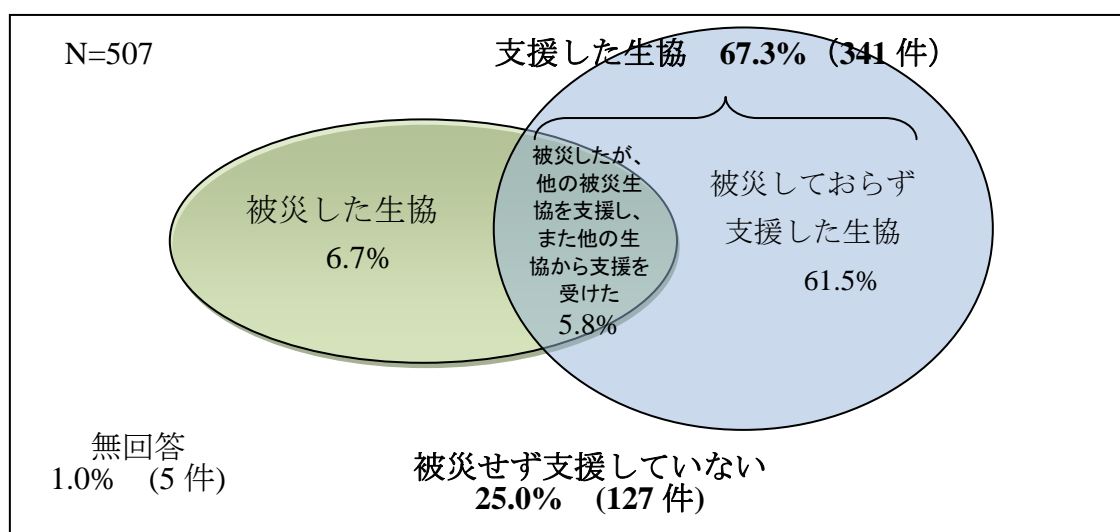


図 4-7 被災、支援活動の有無

4.2.2 単純集計結果

4.2.2.1 東日本大震災時の職員・物資・義捐金等の支援活動実施状況

問：東日本大震災に際し、貴生協では支援活動を実施されましたか
/生協として職員・物資・義捐金等の支援を行った。

(1) 生協としての職員・物資・義捐金等の支援実施状況

東日本大震災時の支援活動実施において、生協としての職員・物資・義捐金等の支援を「実施した」と回答した割合が81.3%と多かった。また、「検討したが実施しなかった」が1.4%あり、その理由は「人員不足のため」、「加盟の単位生協で実施するよう要請があったため」などであった。

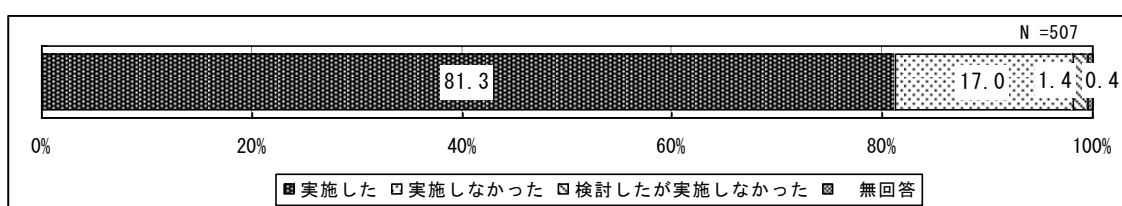


図 4-8 東日本大震災時の支援状況／
生協としての職員・物資・義捐金等の支援実施状況

<検討したが実施しなかった理由>

- ・被災地への支援は実施しなかったが、当地区への避難に際しては準備していた。しかし、要望がなかったので実施していない。
- ・共済事業生協として被災者対応の実施に専念せざるを得ない状況。
- ・余裕がなかった為。
- ・加盟の単位生協で実施するよう要請。
- ・人員不足のため。
- ・職域の会社や組合活動で義捐金等の取り組みを実施することにしたため。

問：東日本大震災に際し、貴生協では支援活動を実施されましたか
/生協として組合員の被災地支援活動を行った

(2) 生協として組合員の被災地支援活動実施状況

東日本大震災時の支援活動実施において、生協としての組合員の被災地支援活動を「実施しなかった」と回答した割合が 54.6%、「実施した」と回答した割合が 41.4%と「実施しなかった」と回答した割合が多かった。また、「検討したが実施しなかった」が 3.6%あり、その理由としては「零細な職域生協では、人的・物的支援にも限界があったため」、「組合員活動として災害ボランティアをこれまで提起してこなかった」、「被災地のため、被災地支援よりも自生協の組合員支援を優先したため」などであった。

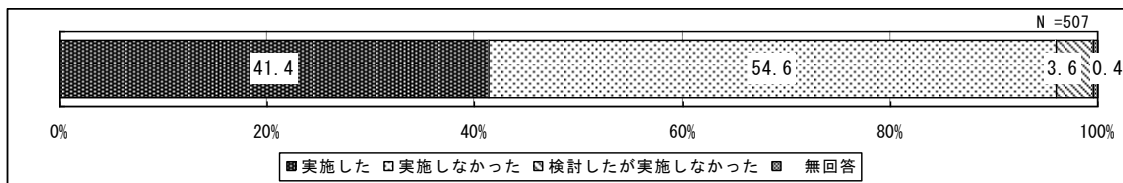


図 4-9 東日本大震災時の支援状況／
生協としての組合員の被災地支援活動

<検討したが実施しなかった理由>

- ・市が職員(組合員)を被災地に派遣したことや、零細な職域生協では、人的・物的支援にも限界があったため。
- ・組合員が県外で支援することについては、遠方であることや組合員活動として災害ボランティアをこれまで提起してこなかったのもそもそも議論する必要があったが時間が取れず結論が出ていない。
- ・被災地のため、被災地支援よりも自生協の組合員支援を優先したため。
- ・組合員の多くは大学生であるので、大学との連携を考えたが、大学のスタンスの把握や、話しをすべき部署の把握ができないまま日が過ぎてしまった。
- ・職域の労働組合として実施することとした為。
- ・準備・段取りが間に合わず、組合員への提案ができなかった。
- ・被災地支援活動の支援は、職域の会社・組合が協力して対応することとしていたため。

問：東日本大震災に際し、貴生協では支援活動を実施されましたか
/組合員の炊き出し・カンパ等の支援活動を行った。

(3) 組合員の炊き出し・カンパ等の支援活動実施状況

東日本大震災時の支援活動実施において、組合員の炊き出し・カンパ等の支援活動を「実施しなかった」と回答した割合が 59.2%、「実施した」と回答した割合が 40.4%である。「実施しなかった」と回答した割合の方が多かった。

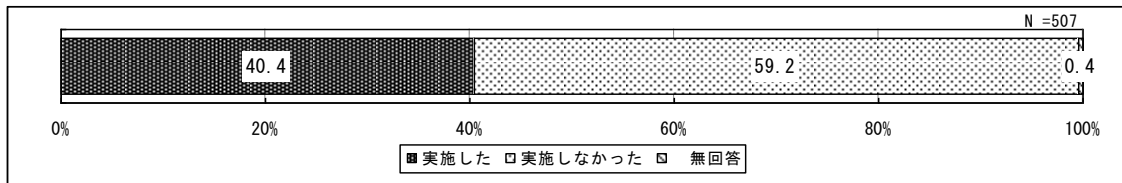


図 4-10 東日本大震災時の支援活動状況／
組合員の炊き出し・カンパ等の支援活動

4.2.2.2 支援先選定理由

問：支援先の選定理由として、当てはまるものをすべて選択してください。（複数回答）

東日本大震災時の支援活動実施において、支援先選定理由は「連合会や被災地生協からの要請」が61.1%と最も多く、次いで、「平時の協力関係」が18.7%、「報道により、ニーズがあると判断した地域」が10.5%だった。その他の支援先選定理由としては「労働組合からの要請」などだった。

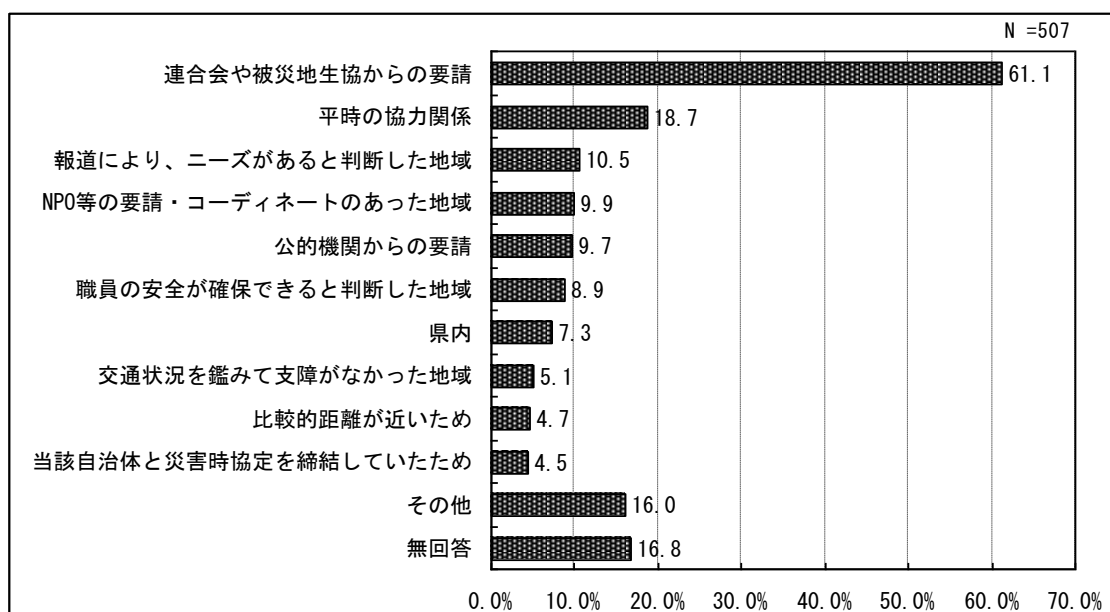


図 4-11 支援先選定理由

<その他の支援先選定理由>

- ・労働組合からの要請。
- ・会員生協の支援活動の支援。
- ・多数の組合員が被災した地域。
- ・被災した大船渡市に事業所があった。
- ・職員、組合員からの支援の申し出が多かった。
- ・組合員から募金を募り、新聞社を通じ寄付した。
- ・輸送に伴う廃油を捜してほしいという要請に応えた。
- ・職域が病院のため、停電時に炊き出し等の支援をした。他に病院の被災地支援に対して物資の供給をした。
- ・被災地支援活動を行ったグループ内 NPO への間接的支援。

4.2.2.3 自治体との「災害時協定」締結について

(1) 自治体との「災害時協定」締結について

問:自治体との「災害時協定」締結の有無について、当てはまるものを1つ選択してください。(単数回答)

自治体との災害時協定の締結について、「締結していない」が76.9%、「締結している」が18.5%と「締結していない」と回答した割合が多かった。

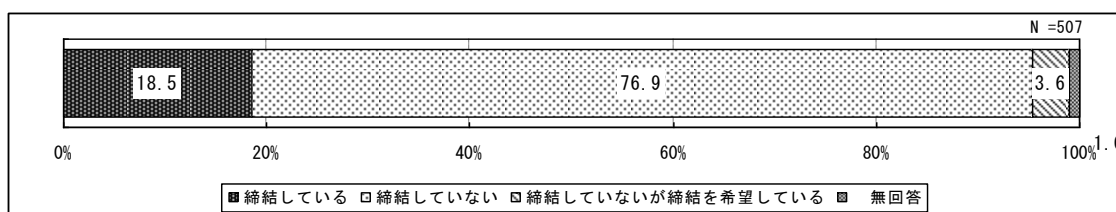


図 4-12 自治体との「災害時協定」締結状況

(2) 自治体との災害時協定締結年、締結先

問：締結年と締結先を古い順にご記入下さい。((1)で「締結した」と回答した方のみ)

自治体との災害時協定について、年別の締結件数および延べ件数を示した。災害時協定の締結件数は1995年に発生した阪神淡路大震災の影響もあり、翌年の1996年に急激に増加したと考えられる。その後は1996年と比較して減少したものの、1998年～2004年は一定の締結件数となっていた。2004年に発生した新潟県中越地震の影響もあり、翌年の2005年に締結件数が増加したと考えられる。その後2006年～2011年は1年間に10～20件程度の締結件数となっていた。また、本調査は2012年3月時点の集計値となるが、2012年の3ヶ月間ですでに10件の締結がある。東日本大震災の影響もあり、今年の締結件数は急激に増加する可能性もある。

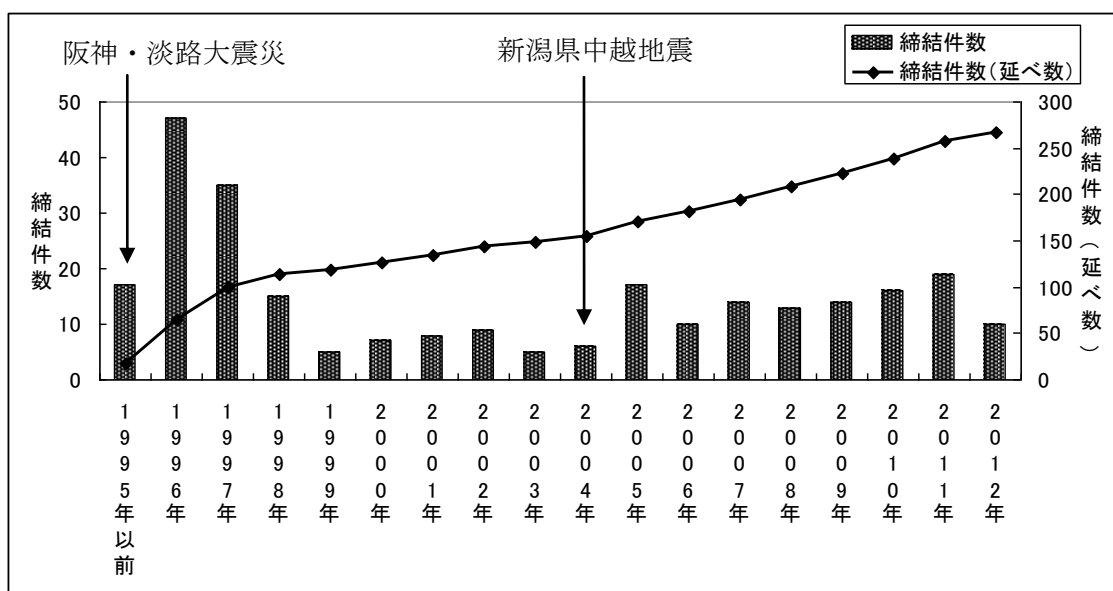


図 4-13 年別締結件数の推移

(3) 自治体との災害時協定を行った生協の所在地

生協団体数は「神奈川県」が 8 生協、「兵庫県」が 7 生協、「東京都」が 4 生協となっている。

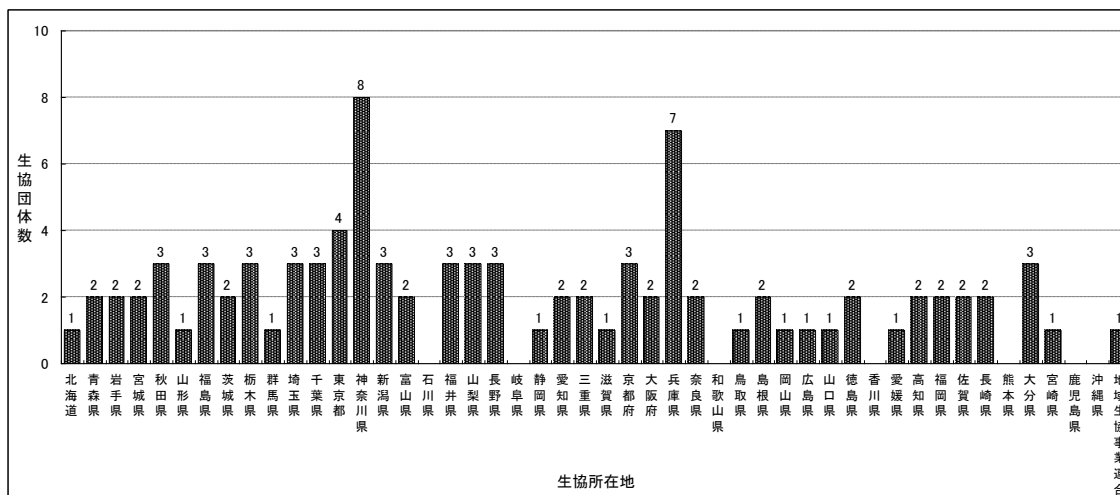


図 4-14 「締結している」と回答した生協の所在地

(4) 生協所在地別締結件数

「神奈川県」が 39 件と最も多く、次いで「埼玉県」が 21 件、次いで、「兵庫県」が 17 件だった。締結件数が多い県については、回答数が多いためその結果に比例していると考えられる。

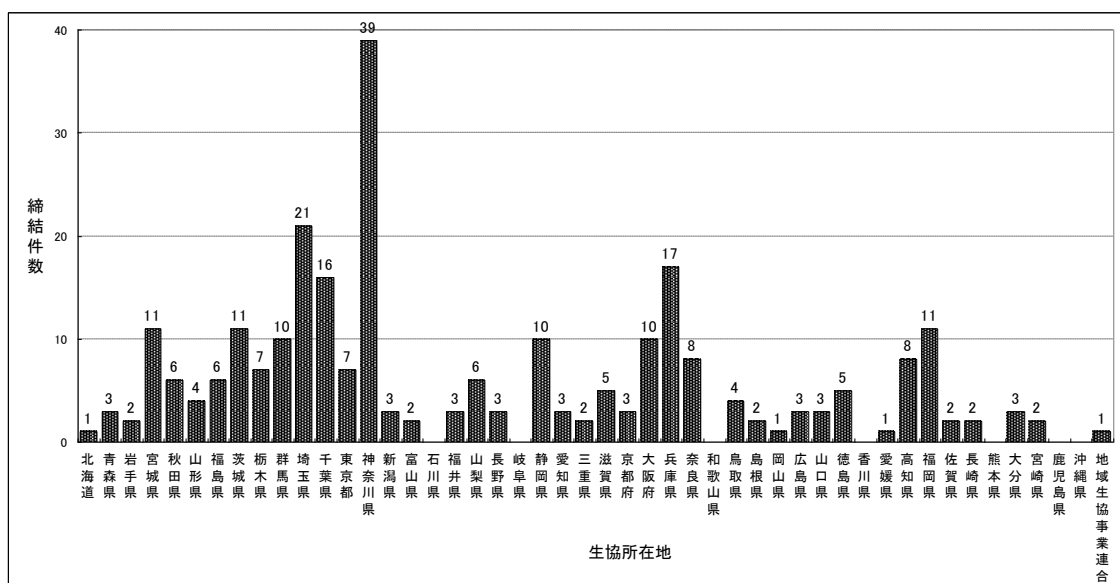


図 4-15 生協の所在地別、災害時協定締結件数

(5) 東日本大震災時、「災害時協定」に基づいた物資提供等の実施有無

問: 東日本大震災に際し、「災害時協定」に基づいた物資の提供等を実施されましたか。

災害時協定に基づいた物資提供等の実施有無について、「締結先が被災地ではなかったため実施しなかった」が 60.6%、「実施した」が 37.2%で、「締結先が被災地ではなかったため実施しなかった」の割合が多かった。

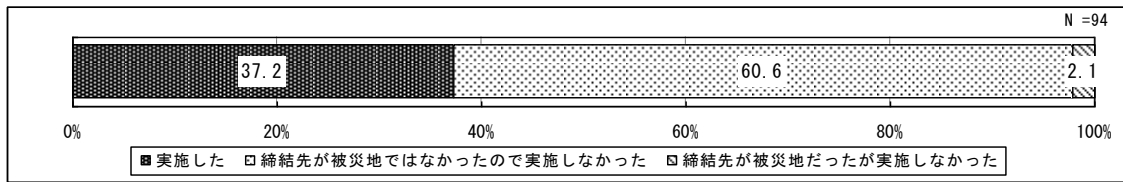


図 4-16 災害時協定に基づいた物資提供等の実施有無

4.2.2.4 東日本大震災時の支援実施状況

(1) 実施したこと

東日本大震災時の支援状況について、各生協が「実施したこと」を時期別に件数で示した。支援対象別の件数は「他の生協への支援」が最も多かった。

時期別に見ると、「他の生協への支援」、「避難所（被災地・自県含む）への支援」、「避難所以外の被災者への支援」は3月31日までに活動のピークを示した。震災直後の支援活動は、各生協から様々な対象に向けて緊急、集中的に行われ、生協の支援活動が被災地の復興に向け役割を担ったと考えられる。

6月は多くの地域で避難所から仮設住宅へ住民の移転が終了した時期と考えられる。そのため、6月以降は支援対象が「避難所（被災地・自県含む）」から「他の生協への支援」、「避難所以外の被災者への支援」へ移り変わったと考えられ、この時期の支援活動は直接、間接的に被災者の生活再建を担ったと考えられる。

一方、「民間企業・農林漁業関係者等への支援」はその他の支援対象と比べてやや遅れ、7月にピークを示し、10月以降は「避難所（被災地・自県含む）への支援」件数を逆転した。生協と関わりが深い民間企業、農林漁業関係者等への支援により、被災地での産業再生の役割を担ったと考えられる。

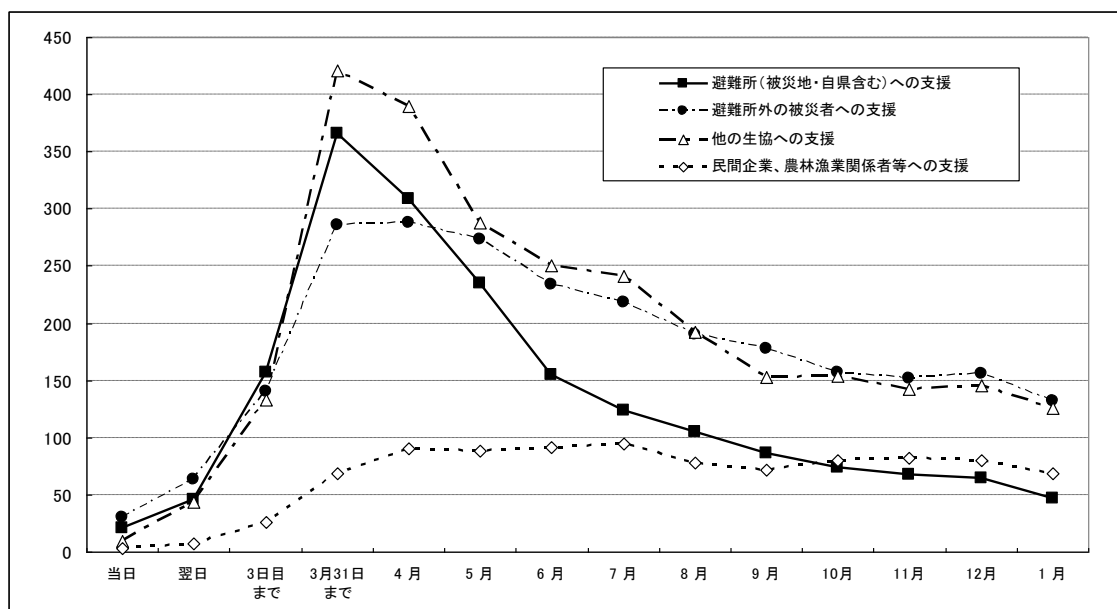


図 4-17 「実施したこと」件数／支援対象別件数

東日本大震災時の支援状況について、各生協が「実施したこと」を時期、項目別に示した。支援項目の件数は「物資支援」が最も多かった。

時期別に見ると、「物資支援」は3月31日までに活動のピークを示した。支援対象別の結果を考慮すると、直接的に「避難所（被災地・自県を含む）」への物資支援を行うとともに、間接的に「他の生協」への物資支援を行っていたと考えられる。

同じく「専門的支援」も3月31日までに活動のピークを示した。医療支援、介護・福祉分野の支援活動を緊急的に行ったと考えられる。震災直後の混乱期に医療分野で生協の担った役割は大きいと考えられる。

「人的支援」は「物資支援」よりやや遅れ、4月に活動のピークを示した。その後も9月まで、その他の支援活動と比較して全体の支援活動に占める割合が大きく、人的支援としての生協職員もしくは組合員の活動が積極的に展開されていたと考えられる。

「金銭支援」は4月に活動のピークを示し、その後も一定の支援が続いている。

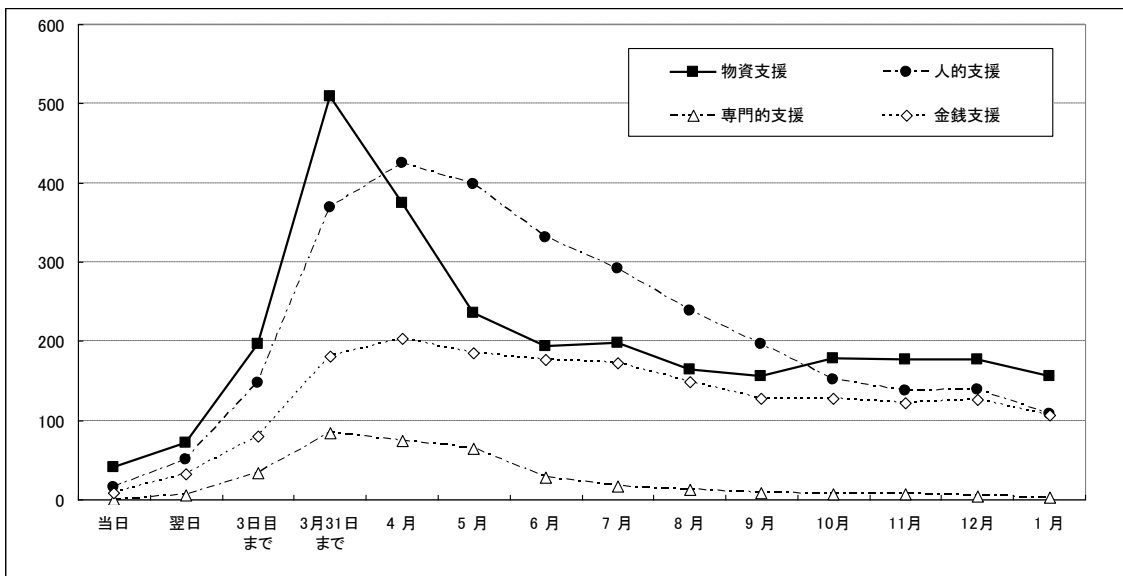


図 4-18 「実施したこと」件数／支援項目別件数

震災発生後から1月までの支援活動件数が多いもの上位5種を示した。

「【他の生協への支援】義捐金（組合員からの募金含む）」は全期間を通じて件数が最も多かった。活動のピークは4月となり、その後も復興に向けた継続した支援を実施していたことが考えられる。「【避難所外の被災者への支援】組合員による物資の提供（義捐金の募金含む）」、「【避難所（被災地・自県含む）への支援】職員派遣」についても件数の差はあるが、ほぼ傾向は同じと考えられる。

「【民間企業、農林漁業関係者等への支援】義捐金（組合員からの募金含む）」については、その他の支援が5月、6月以降減少傾向となっていく中で、ほぼ横ばいで推移した。当該項目は被災地の産業再生もしくは被災者の生活再建に役割を持ったと考えられる。

「【避難所（被災地・自県含む）への支援】飲食物の無償提供、炊き出し」については、震災当日から支援活動が行われていたことに着目する必要がある。緊急性を要する支援活動に生協がいち早く対応したと考えられる。また、支援活動は3月31日までにピークを示し、6月頃までは避難所で生活する被災者の生活を支援するとともに、避難所が閉鎖するにつれ、その役割は小さくなっていったと考えられる。

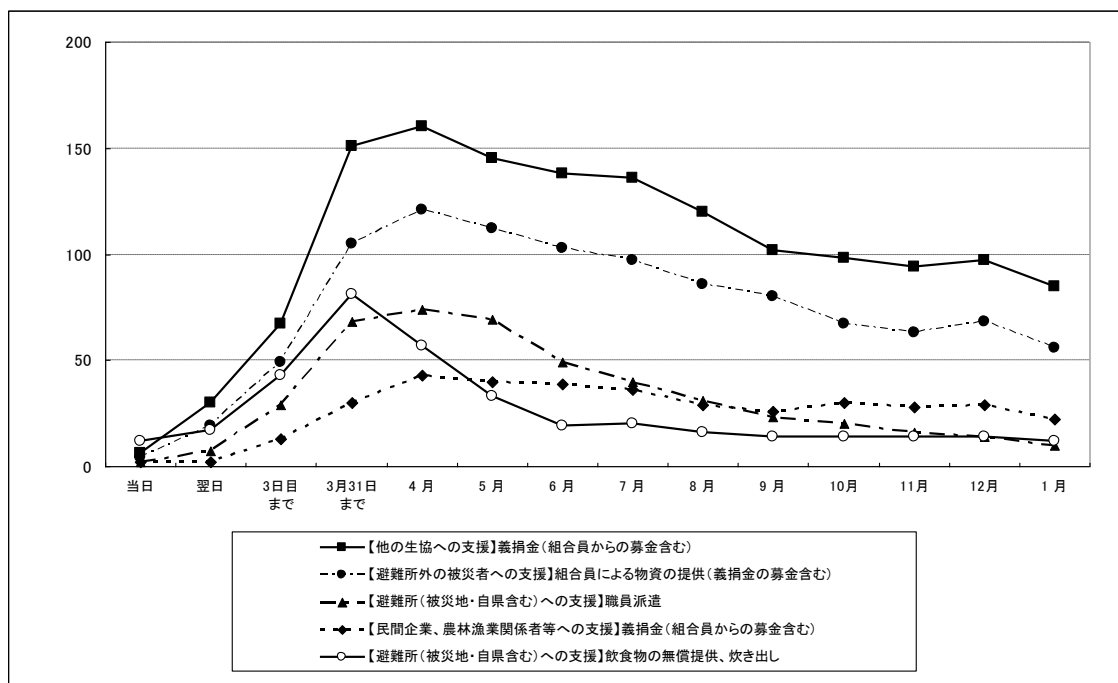


図 4-19 「実施したこと」件数上位5種

(2) 実施したかったこと

東日本大震災時の支援状況について、各生協が「実施したかったこと」を時期別に件数で示した。支援対象別の件数は「避難所（被災地・自県含む）への支援」が最も多かった。

その他の、「避難所外の被災者への支援」、「他の生協への支援」も「避難所（被災地・自県含む）への支援」とほぼ同様の傾向を示すが、4月以降は「避難所外の被災者への支援」、「他の生協への支援」の件数が多くなっており、支援を行いたい先が移行していったことが考えられる。

また、「民間企業、農林漁業関係者等への支援」については、4月以降もほぼ横ばいで推移している。

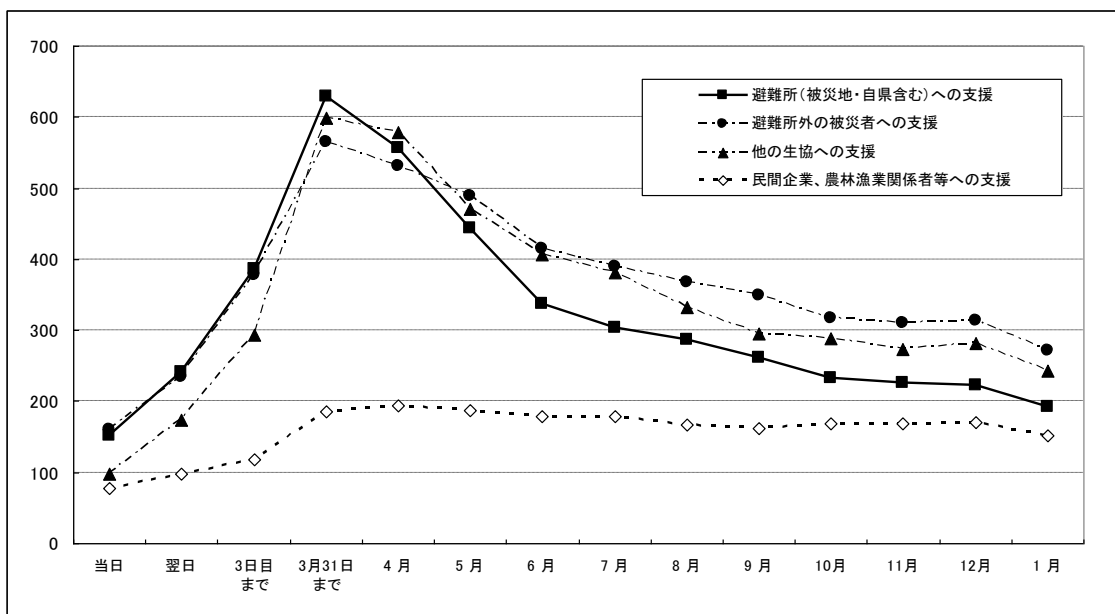


図 4-20 「実施したかったこと」件数／支援対象別件数

実施したかったことの件数は「物資支援」が最も多かった。特に3月31日までが最も高く、被災地域での物資不足を踏まえ、多くの生協で物資支援の意向が高かったことが考えられる。

「人的支援」については、4月にピークを示し、9月までは「物資支援」よりも各生協の支援意向が高かった。復興再建の初動を担う人的支援を早い時期より実施したかったと考えられる。

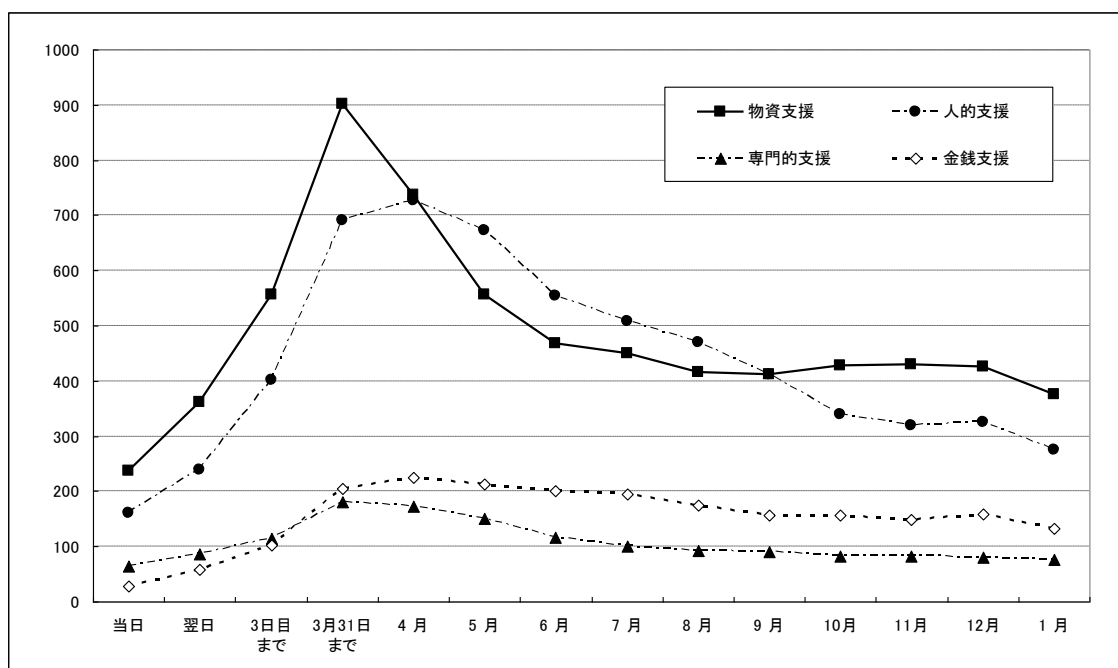


図 4-21 「実施したかったこと」件数／支援項目別件数

実施したかった具体的な項目は「【他の生協への支援】義捐金（組合員からの募金含む）」だった。震災発生後4月にピークを示し、以降も継続して強い支援意向があったと考えられる。「【避難所（被災地・自県含む）への支援】職員派遣」、「【避難所（被災地・自県含む）への支援】ボランティアとして組合員派遣」、「【避難所（被災地・自県含む）への支援】飲食物の無償提供、炊き出し」など、支援意向の強いものの上位5種のうち3種が「避難所（被災地・自県を含む）」への支援活動だった。各生協は当該の支援先への支援活動意向が強かったと考えられる。

また、上位5種のうち4種は「実施したこと」件数上位5種と一致した。支援活動を実施した生協が一定規模ある中で、支援活動を行えなかった生協もしくは、より強いさらなる支援意向をもつ生協が存在することが考えられる。

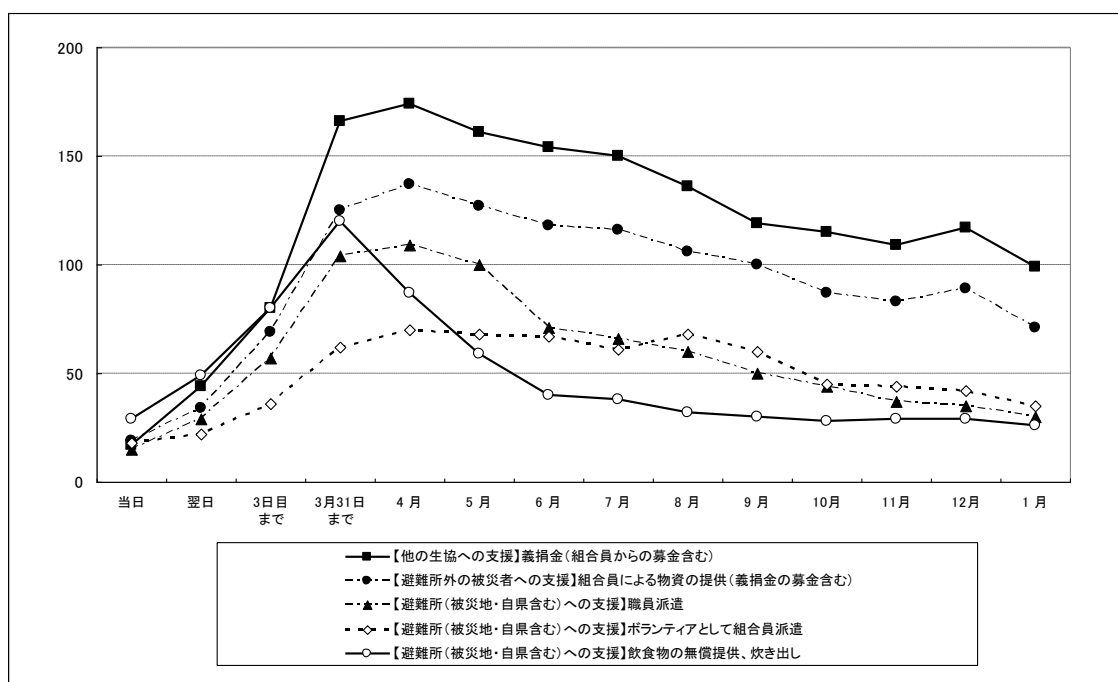


図 4-22 「実施したかったこと」件数上位5種

(3) 実施したかったができなかったこと

東日本大震災時の支援活動の「実施したかったが、できなかったこと」について、支援対象別に件数を示した。震災発生後当日より、「避難所（被災地・自県含む）への支援」や「避難所外の被災者への支援」と言った被災者に直接関わる支援への意向が強かった。

「他の生協への支援」については震災発生後緩やかに上昇し、4月にピークを迎えた。支援活動先の一つとして他の生協への支援意向が強かった。

「民間企業、農林漁業関係者等への支援」については、震災発生後ほぼ横ばいで推移し、生協のパートナーとしての民間企業、農林漁業関係者への支援意向が強かったと考えられる。

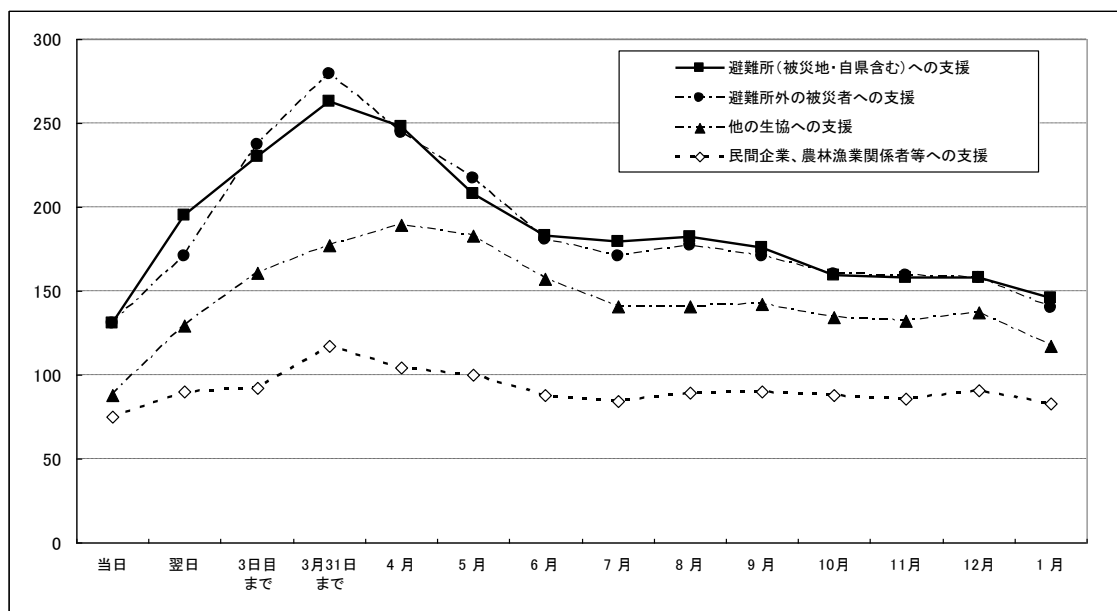


図 4-23 「実施したかったができなかったこと」
件数/支援対象別件数

実施したかったができなかったことについて「物資支援」、「人的支援」については各生協の支援意向が強かった。特に「物資支援」については震災発生後の7月から12月までほぼ横ばいで推移し、被災者への物資支援において、実施したいとの意向が強かった。

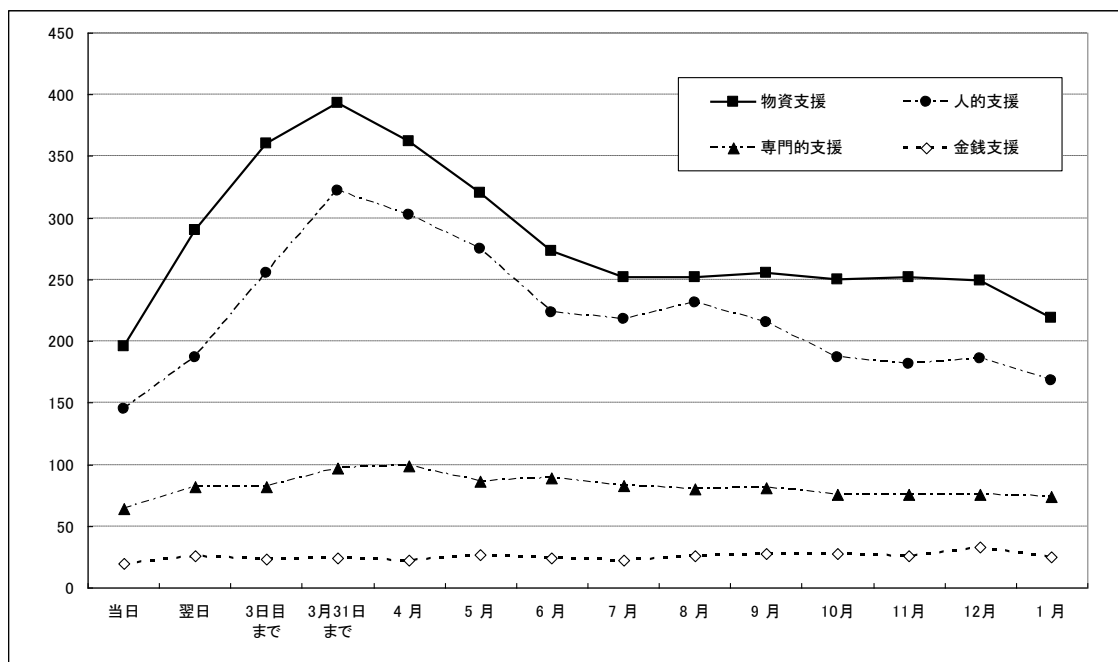


図 4-24 「実施したかったができなかったこと」
件数／支援項目別件数

「【避難所（被災地・自県含む）への支援】ボランティアとして組合員派遣」については、多くの期間で実施したかったができなかったと考える生協が多かった。震災発生直後の3月、4月にピークをもち、8月にも小さなピークをもつ。ボランティア派遣をお盆等の夏休み中に実施したかった生協がいた可能性が考えられる。

「【他の生協への支援】被災地産品の購入」はその他の支援活動と異なり、全期間を通じて概ね上昇の特徴的な傾向を示した。被災者の生活再建に向けて、被災地産品の購入による支援を考えた生協が多かったが、実現できなかったと考えられる。

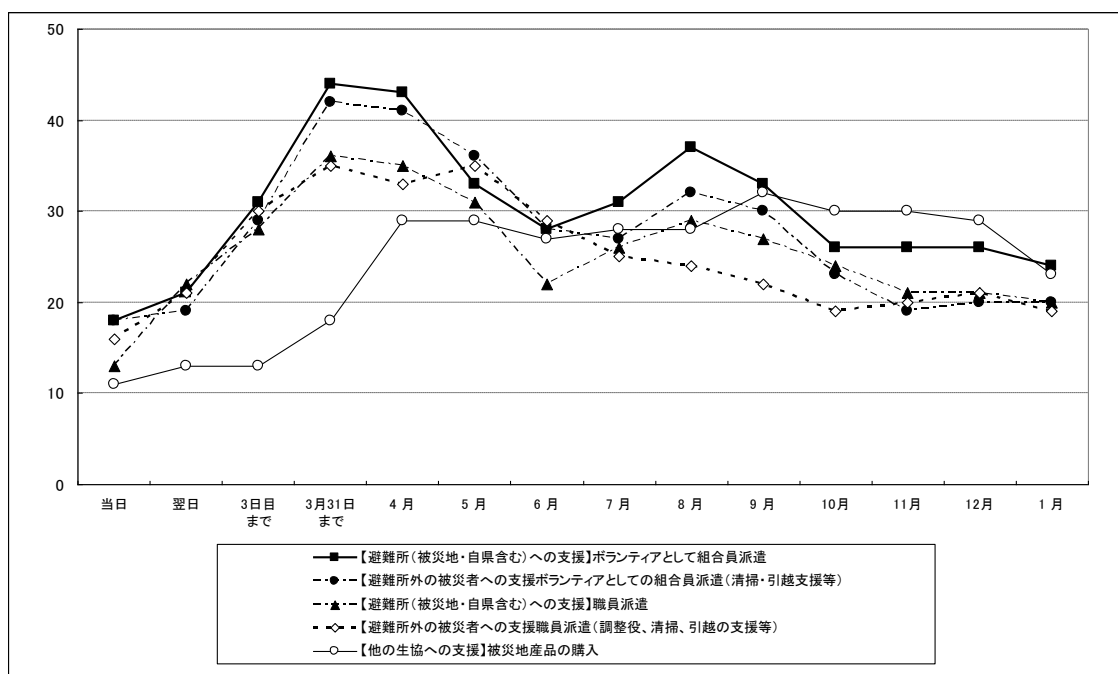


図 4-25 「実施したかったができなかったこと」の割合上位5種

表 4-1 支援実施状況／実施したこと（全項目・全件数）

	サンプル数	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	無回答	
【A.避難所への支援】	飲食物の無償提供、炊き出し	507	136	87	59	40	38	32	30	28	29	29	26	358
	日用品の無償提供	507	134	97	58	40	34	28	26	27	27	29	20	355
	燃料の無償提供	507	54	32	17	13	11	11	11	11	11	12	10	451
	買い物用バスの運行	507	11	10	10	10	11	12	12	12	12	12	11	493
	職員派遣	507	107	109	100	71	66	60	50	44	37	35	30	352
	ボランティアとして組員派遣	507	65	70	68	67	61	68	60	45	44	42	35	387
	医師・看護師の派遣	507	43	40	34	26	19	18	15	12	12	11	10	457
	医療スタッフ(薬剤師、理学療法士等)の派遣	507	30	31	26	18	15	12	12	11	11	10	10	471
	医薬品・医療器具の提供	507	33	23	14	11	9	8	8	8	8	8	8	473
	福祉・介護スタッフの派遣	507	33	37	32	21	19	19	18	16	16	15	14	459
	設備・建築・技術系(エンジニア等)の専門家派遣	507	12	10	12	9	10	9	9	9	9	9	9	492
カウンセラーの派遣	507	12	11	13	12	10	10	11	10	10	10	10	490	
【B.避難所外の被災者への支援】	飲食物の無償提供、炊き出し	507	90	60	54	39	35	34	35	35	36	35	31	402
	飲食物の販売	507	33	25	23	22	20	20	20	22	23	21	20	466
	日用品の無償提供	507	80	60	47	34	32	29	29	31	34	31	26	409
	日用品の販売	507	32	25	22	19	19	19	19	20	20	20	18	471
	燃料の販売	507	20	16	13	13	13	13	13	13	13	13	13	486
	買い物用バスの運行	507	14	11	12	11	11	12	12	12	12	13	11	490
	組員の安否確認活動	507	76	49	39	20	17	15	14	12	12	12	11	422
	組員以外(独居老人等)の安否確認活動	507	30	25	23	17	16	14	12	12	11	11	10	471
	職員派遣(調整役、清掃、引越の支援等)	507	65	67	65	60	56	48	41	35	32	33	28	400
	ボランティアとしての組員派遣(清掃・引越支援等)	507	52	57	65	62	54	57	54	38	35	36	33	408
	組員による物資の提供(義捐金の募金含む)	507	128	137	127	118	116	106	100	87	83	89	71	339
	飲食物・日用品の提供(無償有償問わず)	507	143	96	57	44	34	28	28	28	26	27	22	343
	被災地産品の購入	507	24	42	46	56	65	58	58	67	61	58	51	410
【C.他の生協への支援】	燃料の提供(無償有償問わず)	507	61	43	19	14	12	12	12	12	12	12	12	440
	車両の提供(無償有償問わず)	507	46	36	27	20	18	17	17	15	15	17	13	456
	支援対象生協の業務継続(店舗手伝い等)のために職員派遣	507	91	101	89	65	53	40	28	20	20	19	17	370
	支援対象生協が被災者支援活動を行うために職員派遣	507	69	75	61	43	40	33	24	22	22	23	21	414
	支援対象生協に対して設備・建築・技術系の専門家を派遣	507	14	12	11	11	10	9	9	9	9	9	8	492
	義捐金(組員からの募金含む)	507	168	174	161	154	150	136	119	115	109	117	99	258
	飲食物・日用品の提供(無償有償問わず)	507	39	28	24	18	17	15	15	15	16	17	15	460
	被災地産品の購入	507	26	36	41	51	59	56	54	59	61	59	58	428
【D.民間企業、農林漁業関係者等への支援】	燃料の提供(無償有償問わず)	507	20	17	12	9	8	8	8	8	8	8	8	487
	車両の提供(無償有償問わず)	507	20	16	15	14	13	12	12	13	13	12	10	485
	支援対象の業務継続(店舗手伝い等)のために職員派遣	507	22	20	17	15	14	14	14	12	12	12	10	481
	支援対象が被災者支援活動を行うために職員派遣	507	21	17	19	16	16	15	14	12	11	13	10	481
	支援対象に対して設備・建築・技術系の専門家を派遣	507	12	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	494
	義捐金(組員からの募金含む)	507	43	51	51	47	44	39	37	41	39	42	33	418
	【E.その他の支援】	507	39	40	34	33	27	20	20	17	18	22	15	431

30～50未満	
50～100未満	
100以上	

表 4-2 支援実施状況／実施しなかったこと（全項目・全件数）

	サンプル数	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	無回答	
【A.避難所への支援】	飲食物の無償提供、炊き出し	507	136	87	59	40	38	32	30	28	29	29	26	358
	日用品の無償提供	507	134	97	58	40	34	28	26	27	27	29	20	355
	燃料の無償提供	507	54	32	17	13	11	11	11	11	11	12	10	451
	買い物用バスの運行	507	11	10	10	10	11	12	12	12	12	12	11	493
	職員派遣	507	107	109	100	71	66	60	50	44	37	35	30	352
	ボランティアとして組合員派遣	507	65	70	68	67	61	68	60	45	44	42	35	387
	医師・看護師の派遣	507	43	40	34	26	19	18	15	12	12	11	10	457
	医療スタッフ(薬剤師、理学療法士等)の派遣	507	30	31	26	18	15	12	12	11	11	10	10	471
	医薬品・医療器具の提供	507	33	23	14	11	9	8	8	8	8	8	8	473
	福祉・介護系スタッフの派遣	507	33	37	32	21	19	19	18	16	16	15	14	459
【B.避難所外の被災者への支援】	設備・建築・技術系(エンジニア等)の専門家派遣	507	12	10	12	9	10	9	9	9	9	9	9	492
	カウンセラーの派遣	507	12	11	13	12	10	10	11	10	10	10	10	490
	飲食物の無償提供、炊き出し	507	90	60	54	39	35	34	35	35	36	35	31	402
	飲食物の販売	507	33	25	23	22	20	20	20	22	23	21	20	466
	日用品の無償提供	507	80	60	47	34	32	29	29	31	34	31	26	409
	日用品の販売	507	32	25	22	19	19	19	19	20	20	20	18	471
	燃料の販売	507	20	16	13	13	13	13	13	13	13	13	13	486
	買い物用バスの運行	507	14	11	12	11	11	12	12	12	12	13	11	490
	組合員の安否確認活動	507	76	49	39	20	17	15	14	12	12	12	11	422
	組合員以外(独居老人等)の安否確認活動	507	30	25	23	17	16	14	12	12	11	11	10	471
【C.他の生協への支援】	職員派遣(調整役、清掃、引越の支援等)	507	65	67	65	60	56	48	41	35	32	33	28	400
	ボランティアとしての組合員派遣(清掃・引越支援等)	507	52	57	65	62	54	57	54	38	35	36	33	408
	組合員による物資の提供(義捐金の募金含む)	507	128	137	127	118	116	106	100	87	83	89	71	339
	飲食物・日用品の提供(無償有償問わず)	507	143	96	57	44	34	28	28	28	26	27	22	343
	被災地産品の購入	507	24	42	46	56	65	58	58	67	61	58	51	410
	燃料の提供(無償有償問わず)	507	61	43	19	14	12	12	12	12	12	12	12	440
	車両の提供(無償有償問わず)	507	46	36	27	20	18	17	17	15	15	17	13	456
	支援対象生協の業務継続(店舗手伝い等)のために職員派遣	507	91	101	89	65	53	40	28	20	20	19	17	370
	支援対象生協が被災者支援活動を行うために職員派遣	507	69	75	61	43	40	33	24	22	22	23	21	414
	支援対象生協に対して設備・建築・技術系の専門家を派遣	507	14	12	11	11	10	9	9	9	9	9	8	492
【D.民間企業、農林漁業関係者等への支援】	義捐金(組合員からの募金含む)	507	168	174	161	154	150	136	119	115	109	117	99	258
	飲食物・日用品の提供(無償有償問わず)	507	39	28	24	18	17	15	15	15	16	17	15	460
	被災地産品の購入	507	26	36	41	51	59	56	54	59	61	59	58	428
	燃料の提供(無償有償問わず)	507	20	17	12	9	8	8	8	8	8	8	8	487
	車両の提供(無償有償問わず)	507	20	16	15	14	13	12	12	13	13	12	10	485
	支援対象の業務継続(店舗手伝い等)のために職員派遣	507	22	20	17	15	14	14	14	12	12	12	10	481
	支援対象が被災者支援活動を行うために職員派遣	507	21	17	19	16	16	15	14	12	11	13	10	481
	支援対象に対して設備・建築・技術系の専門家を派遣	507	12	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	494
	義捐金(組合員からの募金含む)	507	43	51	51	47	44	39	37	41	39	42	33	418
	【E.その他の支援】	507	39	40	34	33	27	20	20	17	18	22	15	431

30～50未満	
50～100未満	
100以上	

表 4-3 支援実施状況／実施しなかったが、できなかったこと（全項目・全件数）

	サンプル数	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	無回答	
【A.避難所への支援】	飲食物の無償提供、炊き出し	507	59	30	26	21	18	16	16	14	15	15	14	437
	日用品の無償提供	507	50	29	26	20	18	16	15	15	16	16	12	449
	燃料の無償提供	507	33	23	16	13	11	11	11	11	11	11	9	471
	買い物用バスの運行	507	11	9	9	9	10	10	10	10	10	10	9	495
	職員派遣	507	47	35	31	22	26	29	27	24	21	21	20	434
	ボランティアとして組合員派遣	507	48	43	33	28	31	37	33	26	26	26	24	440
	医師・看護師の派遣	507	16	14	11	14	12	12	12	11	11	11	10	487
	医療スタッフ(薬剤師、理学療法士等)の派遣	507	16	15	11	13	12	11	11	10	10	10	10	487
	医薬品・医療器具の提供	507	12	11	11	9	8	8	8	8	8	8	8	493
	福祉・介護系スタッフの派遣	507	19	20	15	16	15	14	14	12	12	12	12	484
	設備・建築・技術系(エンジニア等)の専門家派遣	507	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	498
	カウンセラーの派遣	507	12	11	11	10	10	10	11	10	10	10	10	493
【B.避難所外の被災者への支援】	飲食物の無償提供、炊き出し	507	52	30	27	21	16	18	18	17	17	16	15	448
	飲食物の販売	507	18	16	14	12	11	11	11	11	12	11	10	485
	日用品の無償提供	507	41	27	21	19	18	17	17	18	19	17	15	457
	日用品の販売	507	22	18	15	12	12	12	12	13	13	13	11	482
	燃料の販売	507	18	12	9	9	9	9	9	9	9	9	9	489
	買い物用バスの運行	507	14	11	11	10	10	10	10	10	10	10	8	493
	組合員の安否確認活動	507	34	20	17	13	12	12	11	10	10	10	9	471
	組合員以外(独居老人等)の安否確認活動	507	24	20	17	13	12	12	11	10	10	10	9	481
	職員派遣(調整役、清掃、引越の支援等)	507	44	33	35	29	25	24	22	19	20	21	19	445
	ボランティアとしての組合員派遣(清掃・引越支援等)	507	45	41	36	28	27	32	30	23	19	20	20	444
	組合員による物資の提供(義捐金の募金含む)	507	32	16	15	15	19	20	20	20	20	21	15	461
	飲食物・日用品の提供(無償有償問わず)	507	44	26	27	25	22	22	21	20	20	21	18	448
【C.他の生協への支援】	被災地産品の購入	507	19	29	29	27	28	28	32	30	30	29	23	461
	燃料の提供(無償有償問わず)	507	31	23	17	13	11	11	11	11	11	11	11	472
	車両の提供(無償有償問わず)	507	22	19	17	12	10	10	11	10	10	10	9	484
	支援対象生協の業務継続(店舗手伝い等)のために職員派遣	507	43	34	37	28	23	22	21	18	18	18	16	447
	支援対象生協が被災者支援活動を行うために職員派遣	507	39	33	29	25	23	23	20	19	19	19	18	456
	支援対象生協に対して設備・建築・技術系の専門家を派遣	507	13	11	11	11	10	9	9	9	9	9	8	493
	義捐金(組合員からの募金含む)	507	28	14	16	16	14	16	17	17	15	20	14	460
	飲食物・日用品の提供(無償有償問わず)	507	25	19	15	11	12	13	13	13	13	14	13	476
【D.民間企業、農林漁業関係者等への支援】	被災地産品の購入	507	18	16	18	20	18	20	20	18	18	18	16	472
	燃料の提供(無償有償問わず)	507	16	14	12	9	8	8	8	8	8	8	8	489
	車両の提供(無償有償問わず)	507	15	11	11	10	10	10	10	10	10	10	9	491
	支援対象の業務継続(店舗手伝い等)のために職員派遣	507	18	14	12	11	11	11	11	10	10	10	9	489
	支援対象が被災者支援活動を行うために職員派遣	507	17	13	13	11	9	9	9	8	8	10	9	487
	支援対象に対して設備・建築・技術系の専門家を派遣	507	12	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	495
	義捐金(組合員からの募金含む)	507	16	8	11	8	8	10	11	11	11	13	11	484
【E.その他の支援】	507	4	4	4	2	2	2	2	2	4	4	2	499	

15～20未満	
20～30未満	
30以上	

4.2.2.5 最も力を注いだ活動

問:上記「4. 実施状況」表の中から、貴生協が最も力を注いだ活動を上位3つまで順に挙げてください。

選択した支援活動について、1位を3ポイント、2位を2ポイント、3位を1ポイントのウェイトを付け、集計を行った。

支援活動の中で、最も力を注いだ活動は「【他の生協への支援】義捐金（組合員からの募金含む）」だった。次いで「【避難所外の被災者への支援】組合員による物資の提供（義捐金の募金含む）」、「【他の生協への支援】飲食物・日用品の提供（無償有償問わず）」だった。

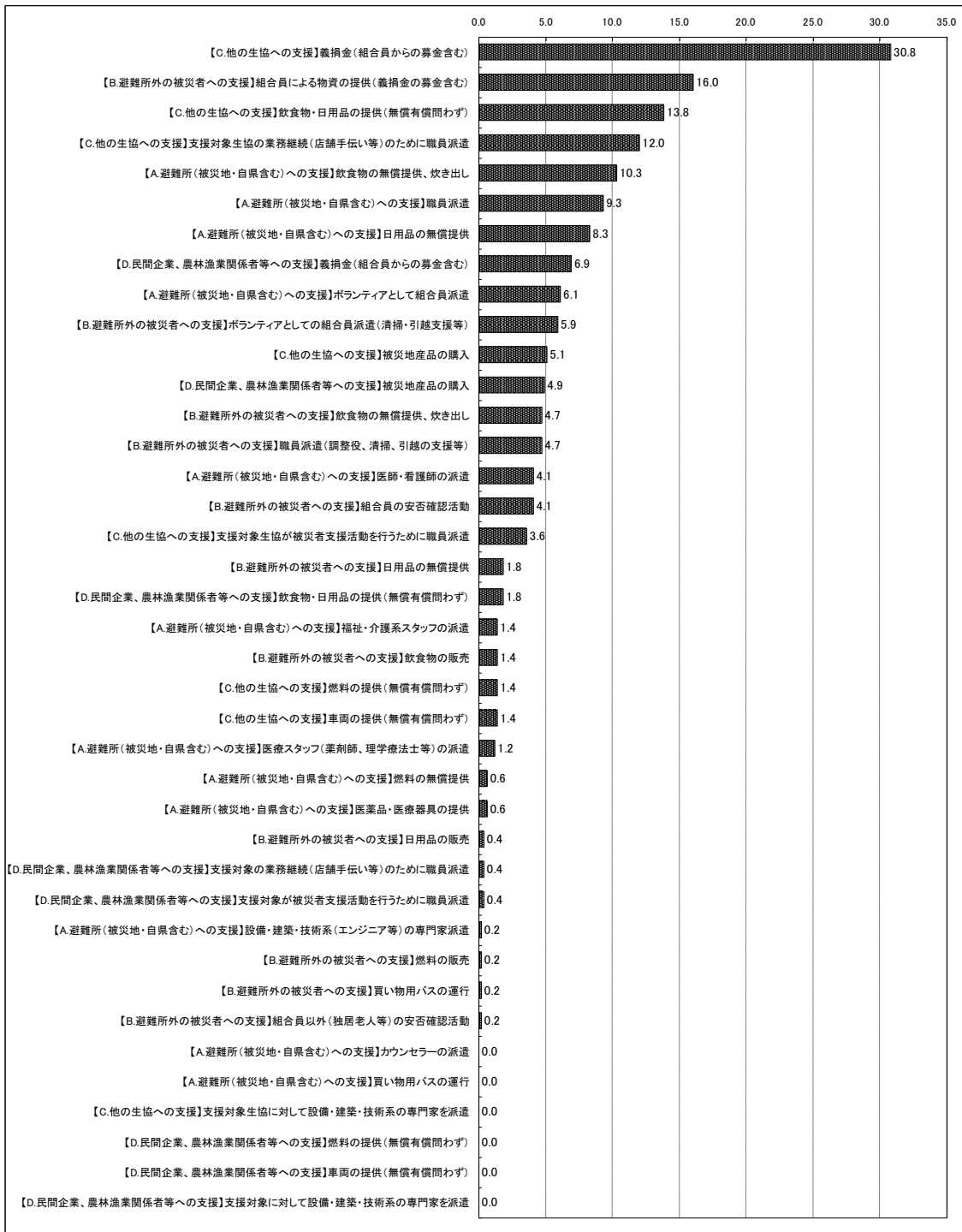


図 4-26 最も力を注いだ活動

4.2.2.6 受けた支援の中で、最も役立った・喜ばれた活動

問:上記「4. 実施状況」表のうち、貴生協が受けた支援の中で、最も役立った・喜ばれた活動を上位3つまで順に挙げてください。

選択した支援活動について、1位を3ポイント、2位を2ポイント、3位を1ポイントのウェイトを付け、集計を行った。

他の生協から支援を受けた活動の中で、最も役立った・喜ばれた活動は「【物資】飲食物・日用品の提供（無償有償問わず）」、次いで、「【金銭】義捐金（組合員からの募金含む）」、「【人的】支援対象生協の業務継続（店舗手伝い等）のために職員派遣」の順だった。「飲食物・日用品の提供（無償有償問わず）」と言った被災者にとって緊急かつ、継続して必要な支援活動が役立った、喜ばれたと考えられる。

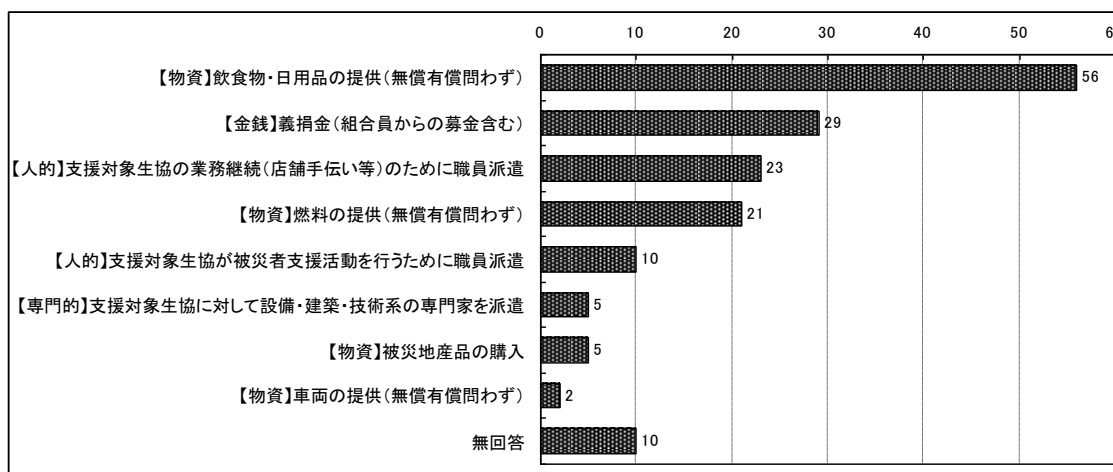


図 4-27 受けた支援の中で、最も役立った・喜ばれた活動

4.2.2.7 もっとやりたかったが実施できなくて残念だった活動

問:上記「4. 実施状況」表の中で、貴生協がもっとやりたかったが実施できなくて残念だった活動を上位3つまで順に挙げてください。

選択した支援活動について、1位を3ポイント、2位を2ポイント、3位を1ポイントのウェイトを付け、集計を行った。

もっとやりたかったが実施できなくて残念だった活動は「【避難所（被災地・自県含む）への支援】職員派遣」、次いで「【避難所（被災地・自県含む）への支援】ボランティアとして組合員派遣」、「【避難所（被災地・自県含む）への支援】飲食物の無償提供、炊き出し」の順だった。

職員派遣、ボランティア派遣といった人的な支援活動は行いたかったが、実施できなかった生協が多かったと考えられる。

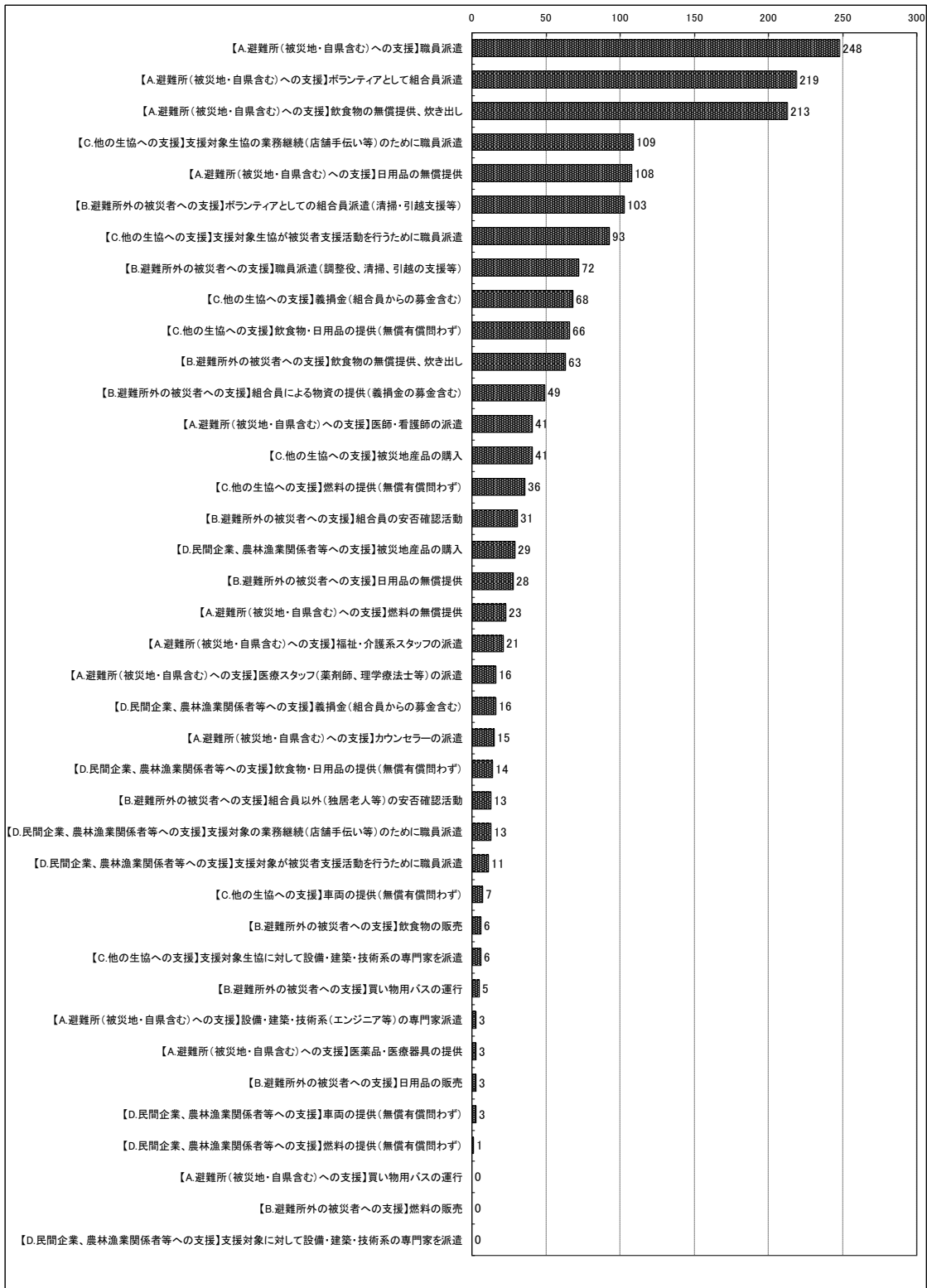


図 4-28 もっとやりたかったが実施できなくて残念だった活動

4.2.2.8 支援活動全般を振り返り、支障となった課題

問: 支援活動全般を振り返り、支障となった課題について該当するものをお選びください。(複数回答)

支援活動全般を振り返り、支障となった課題について、「十分な人手が確保できなかった」が39.8%、次いで、「交通の寸断、輸送・運搬上の障害」が26.8%、「準備段取りが間に合わなかった」が19.3%だった。

問7で多くの生協が職員派遣、ボランティア派遣といった人的な支援活動は多くの生協で行いたかったと回答していたが、実施ができなかった要因としては「十分な人手の確保」が挙げられた。

一方、「緊急通行車両の事前申請」や「緊急通行証の取得」、「員外利用規制」や「県域規制」など生協法による規制」と言った制度、法的な要因は回答した割合が低く、支援活動において支障とはならなかったと考えられる。

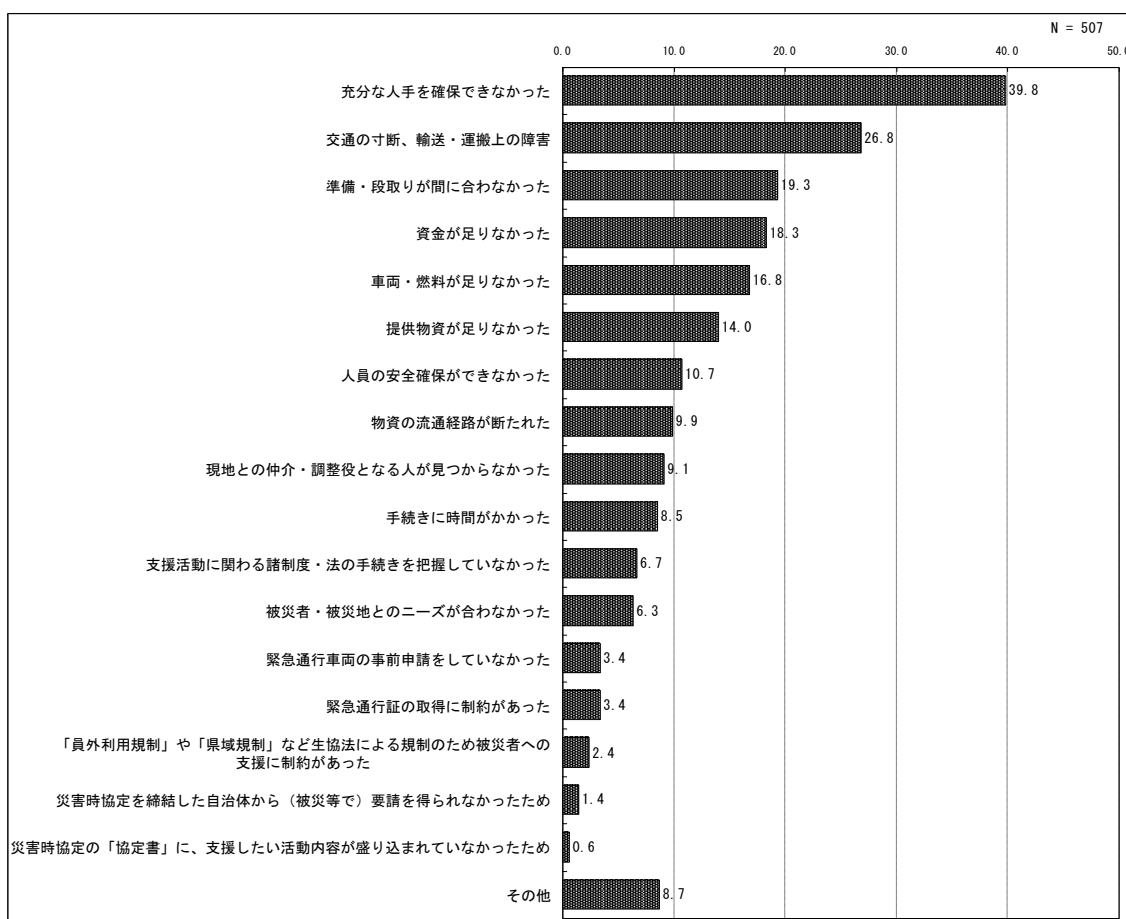


図 4-29 支援活動全般で支障となった課題

4.2.2.9 連携した組織と内容

連携した組織とその内容を示した。連携先としては「生協の全国連合会」、「その他の連合会」、「被災地の生協」が多かった。また、連携内容としては、「金銭／義捐金」、「物資提供／生活必需品」、「人的派遣／支援全般」等が多かった。

一方、生協の全国連合会を中心とした生協ネットワーク以外にも「生産者・農協・漁協」と言った生協活動と関わりが深い対象についても「金銭／被災地産品購入」、「金銭／義捐金」等の連携による支援活動を行っていた。

表 4-4 連携した組織と内容

	サンプル数	金銭／義捐金	金銭／被災地産品購入	人的派遣／支援全般	人的派遣／営業継続のため	人的派遣／仲介・調整役	人的派遣／防犯・安全対策	人的派遣／医療・福祉・介護の専門家	人的派遣／建築・建築・技術系の専門家	人的派遣／言葉・スポーツ・音楽等の支援	人的派遣／イベント・コミュニティ再建	物資提供／生活必需品	物資提供／営業継続用	物資提供／図書・文具	物資提供／車両・運搬サービス	その他	無回答
被災地域の生協	507	109	51	74	69	13	1	21	2	7	14	90	27	10	24	2	324
生協の全国連合会	507	277	56	90	65	20	4	16	2	8	11	83	22	11	25	1	209
その他の連合会	507	100	41	52	21	13	3	19	1	1	7	44	13	4	13	2	383
自衛隊・警察・消防庁	507	1	0	2	0	0	3	0	0	0	0	5	1	0	3	0	494
自治体、社会福祉協議会	507	35	2	19	0	11	3	3	0	1	9	35	1	3	12	3	427
町内会・自治会	507	4	0	4	0	2	2	1	0	2	3	8	0	1	3	0	492
NPO・NGO	507	20	5	33	1	14	4	6	0	3	15	22	0	7	11	3	439
生産者・農協・漁協 等	507	47	54	17	8	3	0	0	0	0	4	21	5	2	4	2	423
医療・福祉施設	507	9	1	10	5	3	1	9	1	1	3	10	3	0	3	0	484
学校施設	507	16	1	7	0	3	0	0	1	5	2	14	1	9	0	0	466
民間企業	507	28	21	4	2	2	0	0	0	1	2	11	4	1	7	1	454
その他	507	24	1	4	0	0	0	1	0	0	2	7	0	1	2	5	470

10～20未満	
20～40未満	
40以上	

<その他の連携内容>

- ・学生ボランティア団体が被災地支援の際に持参する広島県産品の提供について、企業との仲介役。
- ・ボランティアバスの運行に関わるノウハウ提供。
- ・県内への避難者の支援。

<その他の連携先>

- ・復興支援コンサート。
- ・学生のボランティア団体。
- ・海外の協同組合（ICA、アメリカ、中国、韓国、タイ、イタリアなど各国の協同組合）。

4.2.2.10 生協の所管組織（厚生労働省・都道府県）に対する要望

問：災害時の支援活動に際して、生協の所管組織（厚生労働省・都道府県）に対する要望はありますか。（複数回答）

生協の所管組織（厚生労働省・都道府県）に対する要望は「被災地で必要とされる支援内容・ニーズについての情報提供」が48.9%と最も多く、次いで、「被災地におけるリスク情報の提供」が29.8%、「費用の補助」が28.8%、「法的制約の緩和」も17.9%あった。

また、その他の内容として「燃料等の支援への協力」、「各種搬送・相互の情報ルートの確保」等が挙げられた。

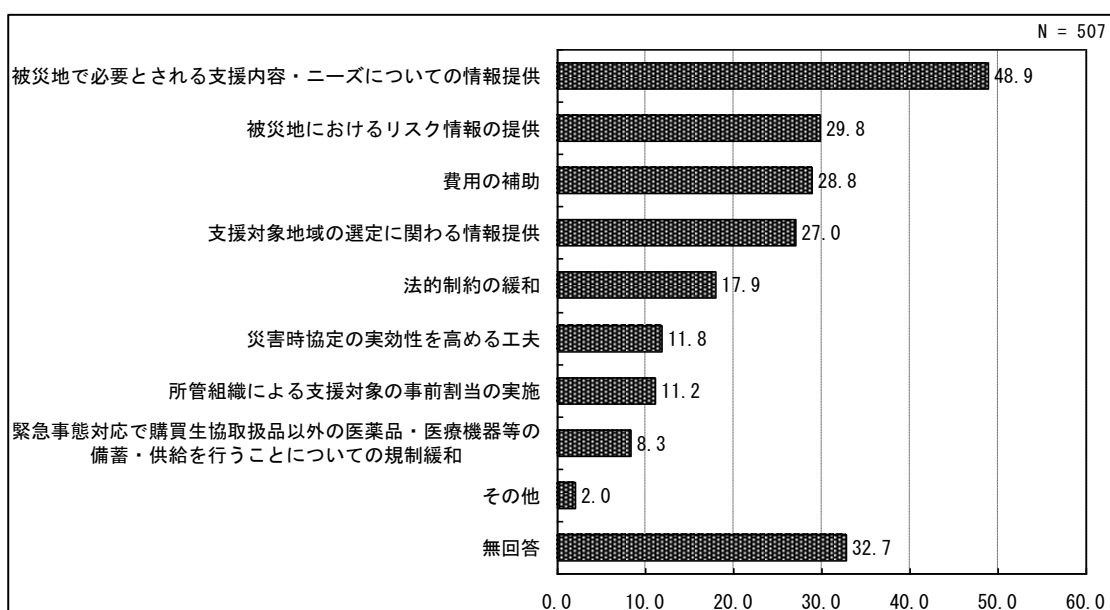


図 4-30 生協の所管組織（厚生労働省・都道府県）に対する要望

<生協の所管組織（厚生労働省・都道府県）に対するその他の要望>

- ・ 各種搬送・相互の情報ルートの確保。
- ・ 燃料等の支援への協力。
- ・ 把握情報（安否、避難、放射能等）の速やかな開示の提供。
- ・ 緊急時個人情報情報の柔軟対応。
- ・ 所轄組織割ではなく、一本化された「支援対象地域の選定に関わる情報提供」、「被災地で必要とされる支援内容・ニーズについての情報提供」。

4.2.2.11 東日本大震災の支援活動に関して

(1) 生協の特性が発揮できたと思う点

生協の特性が発揮できたと思う点に関して、以下のようなものが挙げられている。

- ・全国組織を通じた、単協では実施しにくい支援の実現：日本生協連、大学生協連、等の全国組織があるがゆえに、単協では実現できない大規模オペレーション機能が発揮できた。例えば、迅速に多額な義捐金の集約、被災地の情報収集等が可能であった。
- ・生協間の横の連携を通じた支援の実施：必ずしも全国組織を介しない、臨機応変な生協間の横の連携があるがゆえに、支援すべき活動が明確になった、被災地のニーズがわかった。
- ・生活防衛および助け合いの精神といった理念を基盤とした支援活動：生活防衛や助け合いの精神といった理念を強固に持つがゆえに、各場面で円滑・協力的な支援が得られた。
- ・生協の事業機能を活かした支援の実施（販売ルート、戸配機能、域内物流、等）：非震災地域の販売ルートを活かした風評被害の緩和、組合員へのリーチを活かした個人宅へのサービス実施、エリア内物流機能を活かした地域支援。

以下に、いくつかの回答例を示す。

<全国組織を通じた、単協では実施しにくい支援の実現>

- ・連合会を通じて義捐金の支援を行うことができた。
- ・連合会を通じて、被災地の情報共有ができ支援活動が行えた。
- ・各地の生協はそれぞれ別組織だが、地域の事業連合や日本生協連の場で連帯しているため、即時に被災地の生協を支援するために動くことができた。具体的には、被災地のニーズに沿った支援を行うために、日本生協連に震災支援活動事務局を設置し、生協事業復興支援やボランティア活動のコーディネート、現地での支援実施生協と被災地生協の調整、支援活動に関わる情報発信を行い、全体が円滑に機能できるように心がけた。その他、必要に応じて国や政党・国会議員への特例措置の要請等を実施した。

<生協間の横の連携を通じた支援の実施>

- ・被災地生協との連携により、支援活動が明確になった。
- ・被災地生協と、現地の状況、避難所の状況を連絡取ることにより、今必要なもの、不足して困っているものが分かり、直接届けることができた。
- ・被災した生協と横のつながりがあったため、定期的に現地の情報がもらえ、当生協組合員にも伝達しやすかった。
- ・当単協としては、震災によって配送センターが被災し、福島物流が全面的にストップした中、震災から2日後には生活クラブ連合会より救援物資と燃料の提供受けました。それによって、震災から3日後からは被災地への救援物資の搬入が行えました。また、震災の翌日には、配送センターの応急処置を済ませ、被災地及び被災地以外の組合員へ通常通り消費材(商品)が供給できたことは、支援対策としての意味は大きかったと思います。

<生活防衛および助け合いの精神といった理念を基盤とした支援活動>

- ・くらしを守るための生協なので、いざという時にその精神が発揮出来たと思う。
- ・母体となる労働組合と連携を図り、「助け合いの生協」として、被災された組合員やその家族の生活再建に寄与する共済金や見舞金を早期に支払うことができたと思う。また、労働組合が取り組む被災地域への支援活動およびボランティア活動へ積極的に支援を行い、地域住民の生活再建に寄与することができたと思う。
- ・コンビニや大手流通業が臨時閉店や営業時間の短縮といった対応をせざるを得ない状況の中、我々は通常営業を貫き、電気・ガス・水道と並ぶ生活のインフラとしての使命を果たせたと思う。

<生協の事業機能を活かした支援> (販売ルート、戸配機能、域内物流、等)

- ・被災地域の農林水産物の販売・あっせん。生協が販売・あっせんすることで、組合員に対するメディアによる風評被害の緩和につながったと思う。
- ・被災組合員の訪問活動を行った。
- ・共済による見舞金支給のため組合員宅の訪問を全国の生協役職員が行った。
- ・日々の運搬業務ノウハウを引越、横持ちで活かすことができた。
- ・2トン車の配達車両を多数保有していることから、日赤からの緊急物資輸送に迅速に対応できた。

(2) 生協の限界・制約を感じた点

生協の限界・制約を感じた点に関して、以下の意見が挙げられた。

- ・公平性担保に起因する制約：組合員に対する公平なサービス提供が使命なため、活用が制約された。
- ・員外利用規制に起因する制約：組合員向けサービスという制約があるため、活動が制約された。
- ・生協以外の組織・団体との協力・情報共有の不足：被災地自治体での行政、NPO 等との連携不足により十分な活動ができなかった。

その他に、以下の意見が挙げられた。

- ・組織規模・事業規模に起因する制約：「組織の人手不足」「零細生協なのでそればかりやっているわけにはいかなかった」
- ・母体組織に起因する制約：「大学方針があり、学生等のボランティア派遣ができなかった」「連合会の指示のもと、限定の病院、避難所での支援とならざるを得なかった」
- ・コーディネート機能の不足：「特にないがコーディネートできる人材は不足しているのではないか」「組合員の支援に参加したいとの思いが、現地でのボランティアコーディネーターの配置がなかなか進まず、実際の参加が遅れた」
- ・情報・通信体制の脆弱性に起因する制約：「被災地の組合員への連絡手段の確保が困難であった」「被災地の情報不足によるニーズのミスマッチ。状況の変化に組織として対応できずに後手後手になった」

これらは必ずしも生協固有の限界・制約というより、被災地支援に際しての一般的な限界・制約と考えられる。

以下に、いくつかの回答例を示す。

<公平性担保に起因する制約>

- ・組合員に公平に情報を提供したり、物資等を募るという点では身軽に動きにくい点もあった。社会的な立場や組合員への説明責任もあり、小規模・迅速な対応の判断では劣る面があった。

<員外利用規制に起因する制約>

- ・例えば、東北の生協が灯油を販売したくても組合員以外に販売できない制約があった。灯油がなく確保することが切実な非常時には、員外利用の一次的緩和が必要ではないか。
- ・組合員以外の学生に対応できない。
- ・組合員さん以外への支援活動や業務としてではない支援活動が相対的に弱かった。
- ・組合員相手が基本なので、無店舗の組織は、支援相手にも制約がある。

<生協以外の組織・団体との協力・情報共有の不足>

- ・生協間の情報や連携は進んでいるが、行政との情報のパイプがもっと太くなることで、更に支援の領域が広がるものと考えられる。
- ・生協では灯油の供給を行っているが、国などの行政庁がそのような事実を十分に把握しておらず、ガソリンスタンド等へ燃料が供給されていても生協には燃料が不足しているという状況が発生した。行政庁に対して生協も燃料供給の重要な主体であることを再度認識してもらう必要があると考える。
- ・日常的な行政、社会福祉協議会、NGO、NPO との連携活動実践が不足していた。
- ・生協、CO・OP、協同組合の認知度はまだまだ低い。

(3) 支援活動中に寄せられた苦情

支援活動中に寄せられた苦情に関して、以下のようなものが挙げられている。

- ・支援活動と被災者ニーズのギャップ（供給・物流、物資内容、支援体制、スピード等）：支援内容が必ずしも被災者の求める水準に満たなかった、ニーズに合致しなかった。
- ・支援の公平性：組合員の被災者に必ずしも平等に支援を講じられなかった。
- ・ボランティアに対する被災地からの警戒：ボランティア支援を行おうとしたら、不安がられた。
- ・支援に関わるルール：被災地自治体の支援方針に対する配慮が足りなかった。
- ・支援者本業活動の圧迫：支援を実施したが、その結果（支援サイドの）本業が圧迫された。
- ・義捐金に関する支援元生協の不満：義捐金を拠出したことやその情報開示

- に関して組合員から不満が表明された。
- ・被災地生産物に対する放射線汚染不安：被災地産の生産物の購買に対して組合員から不満が表明された。
 - ・ボランティア参加志願者に対する不十分な対応：ボランティア志願者の要求を満たせない場合もあった。

以下に、いくつかの回答例を示す。

<支援活動と被災者ニーズのギャップ（供給・物流、物資内容、支援体制、スピード等）>

- ・災害時協定に基づく物資提供の要請に対し、要請どおりの物資を提供することができなかった。
- ・アレルギー対応食品の手配、物資支援。
- ・最初の頃は、被災された方から「一人一人のボランティア期間が短い（一週間）。もっと長期的な期間でないと人と人とのつながりができない。短期ボランティアはいらない」とのクレームあり。
- ・義援金をもっと早く被災地に届けてほしい。

<支援の公平性>

- ・物資支援に対し、自分は組合員なのに物資が届けられなかったとの苦情があった。

<ボランティアに対する被災地からの警戒>

- ・ボランティアを騙る悪徳商法に間違われそうになったことがあった。

<支援に関わるルール>

- ・医療生協独自にボランティア支援が行われ、自治体と連携ができていなかったため、仮設住宅で扇風機の要求が出て、全住民に扇風機の手配ができたが、あとで自治体が検討中だったと苦情がでた。連携が重要だと反省。

<支援者本業活動の圧迫>

- ・震災直後、被災地へ商品を優先しているため、宅配や店舗での商品の欠品によるお問い合わせをいただいた。

<義捐金に関する支援元生協の不満>

- ・義援金を拠出したことに対する不満の表明。
- ・義捐金はどのように使われているか、明確にしてほしい。

<被災地生産物に対する放射線汚染不安>

- ・福島県産農産物を使用した支援メニューを食堂で提供したとき、放射能汚染は大丈夫か？との投書やメールが寄せられた。

<ボランティア参加志願者に対する不十分な対応>

- ・組合員からのボランティア要望に応えられなかった。
- ・要望ですが、「生協としてボランティアツアーを企画して欲しい」という声がありました。

(4) 「組合員」の存在が影響した点

生協には「組合員」がおり、民間企業とは大きく異なる特長である。出資者である点で民間企業の株主に近く、顧客である点は民間企業の顧客に当たるが、両者を兼ねている点が大きく異なる。このことが生協の活動にどのように影響したか、設問項目に含めた。

「組合員」の存在が影響した点に関して、以下のようなものが挙げられている。

- ・ 義捐金、物資の調達：組合員の高い意識、働きにより迅速、多額、大量に義捐金や物資が調達できた。
- ・ 共感、激励、連帯意識や組合員からの自発的提案：組合員の意識、行動がメンタルな面で被災地に喜ばれた、また組合員の提案が役に立った
- ・ 被災地の生産者支援、生産物の購買：販売先に困っている被災地の生産物を購買することで支援に貢献した。
- ・ 全国情報網、全国組織を活かした情報スピード、調達力：全国組織を通じて、被災地に関する情報が迅速に伝達された。
- ・ ボランティア人材の募集：ボランティアの動員が円滑に行われた。

以下に、いくつかの回答例を示す。

<義捐金、物資の調達>

- ・多数の組合員からの善意の義捐金、支援物資が多数、早く集まった。
- ・多くの義捐金、物資が寄せられたこと。
- ・組合員の中で「何か支援できることがあれば支援したい」との思いが広がり、緊急物資支援や義援金活動に多くの組合員の協力を頂くことができ、支援活動の後押しとなった。
- ・組合員に被災地へ送るタオルを集めた所、6,000枚集まった。又、被災地メーカーへの義援金も迅速に集まった。

<共感、激励、連帯意識や組合員からの自発的提案>

- ・募金がすぐに集まったのは、日頃から生協が様々な募金（平和募金、海外被災者支援、被災生産者支援等）を行っているからで、「組織された消費者」の力を感しました。
- ・被災地生協で活動する組合員リーダーの行動力は、我々職員の活動を奮い立たせるものでした。
- ・被災地の組合員からの意見、共済としての役割を果たす意味で大変役に立ちました。
- ・被災された組合員の声が、その後の対応の変化に活かされた。
- ・被災生協の組合員をこちらに呼び出したときに、同じ生協組合員として共感することができた。
- ・県内外問わず、組合員同士が被災地の組合員を励ましあった。
- ・被災された産地の生産者を心配する声、応援のメッセージ。

<被災地の生産者支援、生産物の購買>

- ・被災地の特産品等の購入支援について、前向きな意見を頂いた。
- ・義援金企画の理解者が多く、商品の利用を通して被災地支援ができると好評であった。
- ・被災生産者の商品供給を再開すると（放射能汚染の風評被害を心配したが）しっかり利用してくれた。

<全国情報網、全国組織を活かした情報スピード、調達力>

- ・地元の要望やニーズが掌握できた。
- ・地域要求把握とコーディネートが容易となった。
- ・組合員がいることで支援することができた。
- ・現地の交通情報等については、現地組合員からの情報が有益だった。

<ボランティア人材の募集>

- ・ボランティアの動員が迅速に行えた。また、被災地生協組合員の意見・要望・提案が参考になった。
- ・職員は、すぐに現地への支援に出発し、組合員は各地で募金集めに奮闘した。
- ・ボランティアの動員を幅広く声かけができた。会員の意見、提案により幅広い支援活動やボランティアの方向性について考えることができた。

4.2.3 属性別集計結果（クロス集計）

4.2.3.1 生協の組合員数別の集計

(1) 生協としての、職員・物資・義捐金等の支援有無

組合員数別に職員・物資・義捐金等の支援有無を示した。組合員数 1 万～10 万人未満の区分で「実施した」と回答した割合が 89.9%と最も多かった。

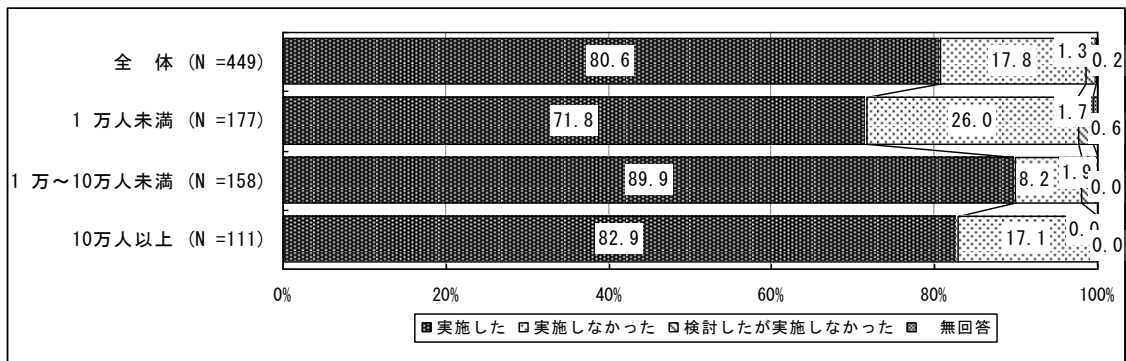


図 4-31 組合員数別、職員・物資・義捐金等の支援有無

(2) 生協組合員の被災地支援活動の支援有無

組合員数別に生協組合員の被災地支援活動の支援有無を示した。組合員数 1 万～10 万人未満の区分で「実施した」と回答した割合が 48.1%と最も多かった。

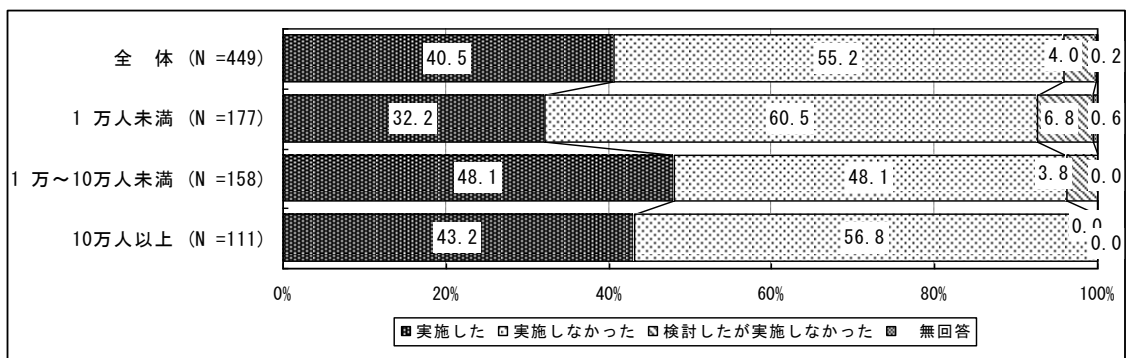


図 4-32 組合員数別、生協組合員の被災地支援活動の支援有無

(3) 生協組合員の炊き出し、カンパ等の支援活動有無

組合員数別に組合員の炊き出し、カンパ等の支援活動有無を示した。組合員数1万～10万人未満の区分で「実施した」と回答した割合が46.8%と最も多かった。

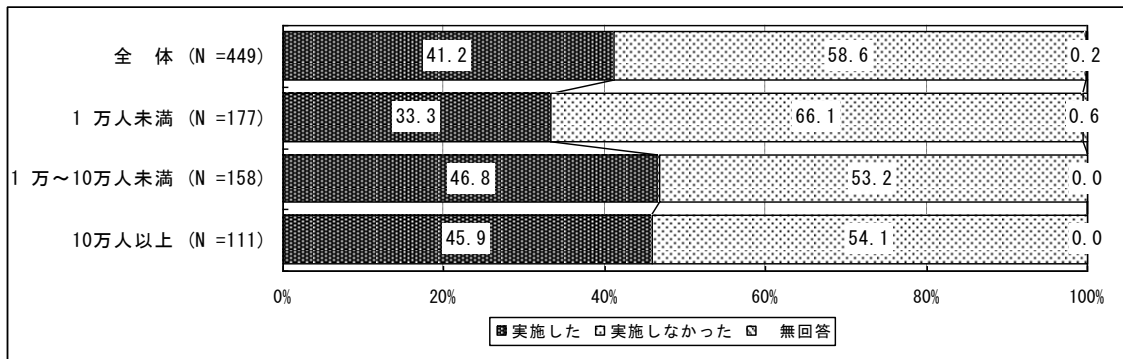


図 4-33 組合員数別、生協組合員の炊き出し、カンパ等の支援活動有無

(4) 支援活動の位置づけ

組合員数別に支援活動の位置づけを示した。組合員数1万人～10万人未満の区分で、「被災しておらず、被災した生協を支援した」と回答した割合が74.7%と最も多かった。

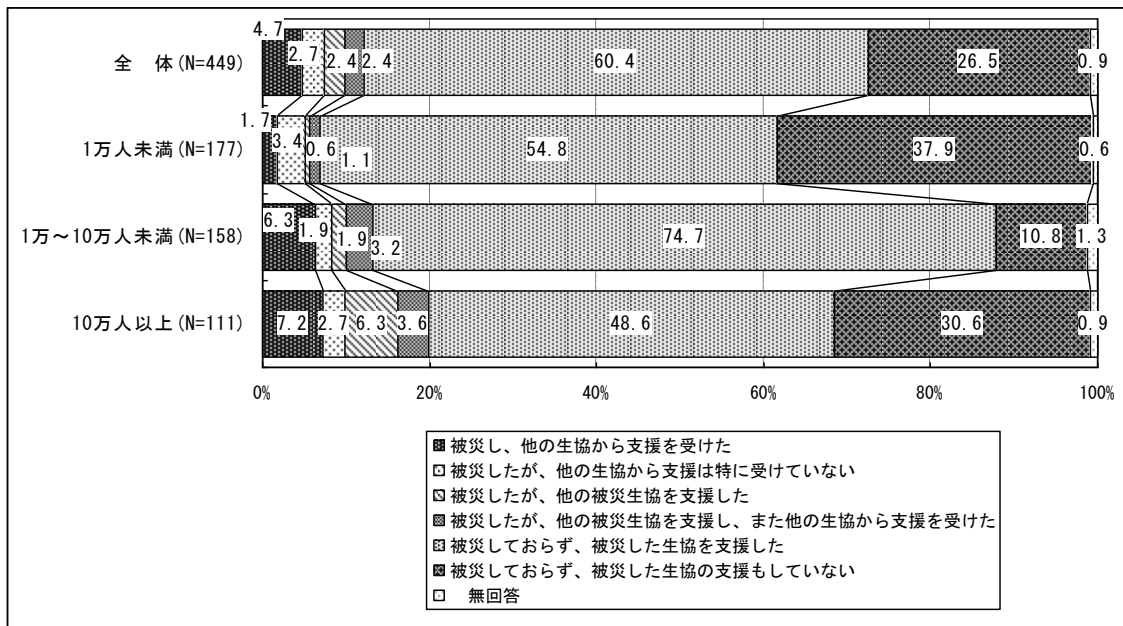


図 4-34 組合員数別、支援活動の位置づけ

(5) 自治体との「災害時協定」の締結有無

組合員数別に自治体との「災害時協定」の締結有無を示した。組合員数が大きくなるにつれて、災害時協定を「締結している」と回答した割合が高くなった。

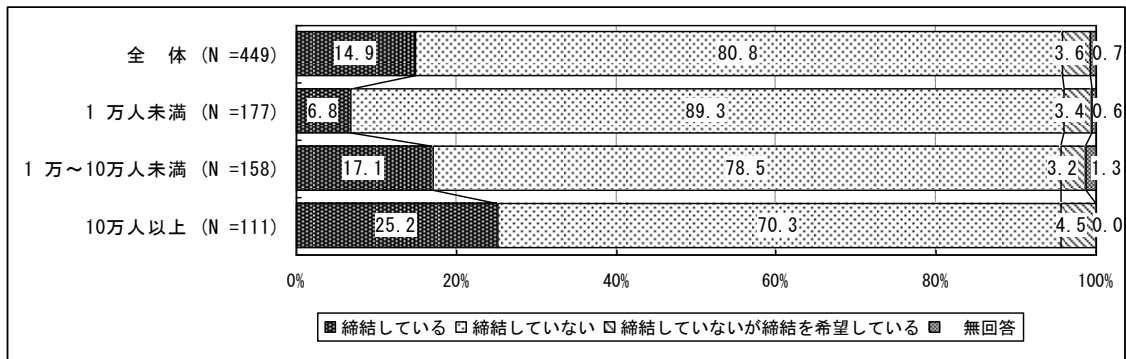


図 4-35 組合員数別、自治体との「災害時協定」の締結有無

(6) 最も力を注いだ支援活動

最も力を注いだ支援活動を全体の件数が多い順に上位10位までを示した。「【C.他の生協への支援】義捐金（組合員からの募金含む）」は組合員数1万人未満、1万人～10万人未満の区分で最も高かったが、組合員数10万人以上の生協では「【C.他の生協への支援】支援対象生協の業務継続（店舗手伝い等）のために職員派遣」が最も高かった。

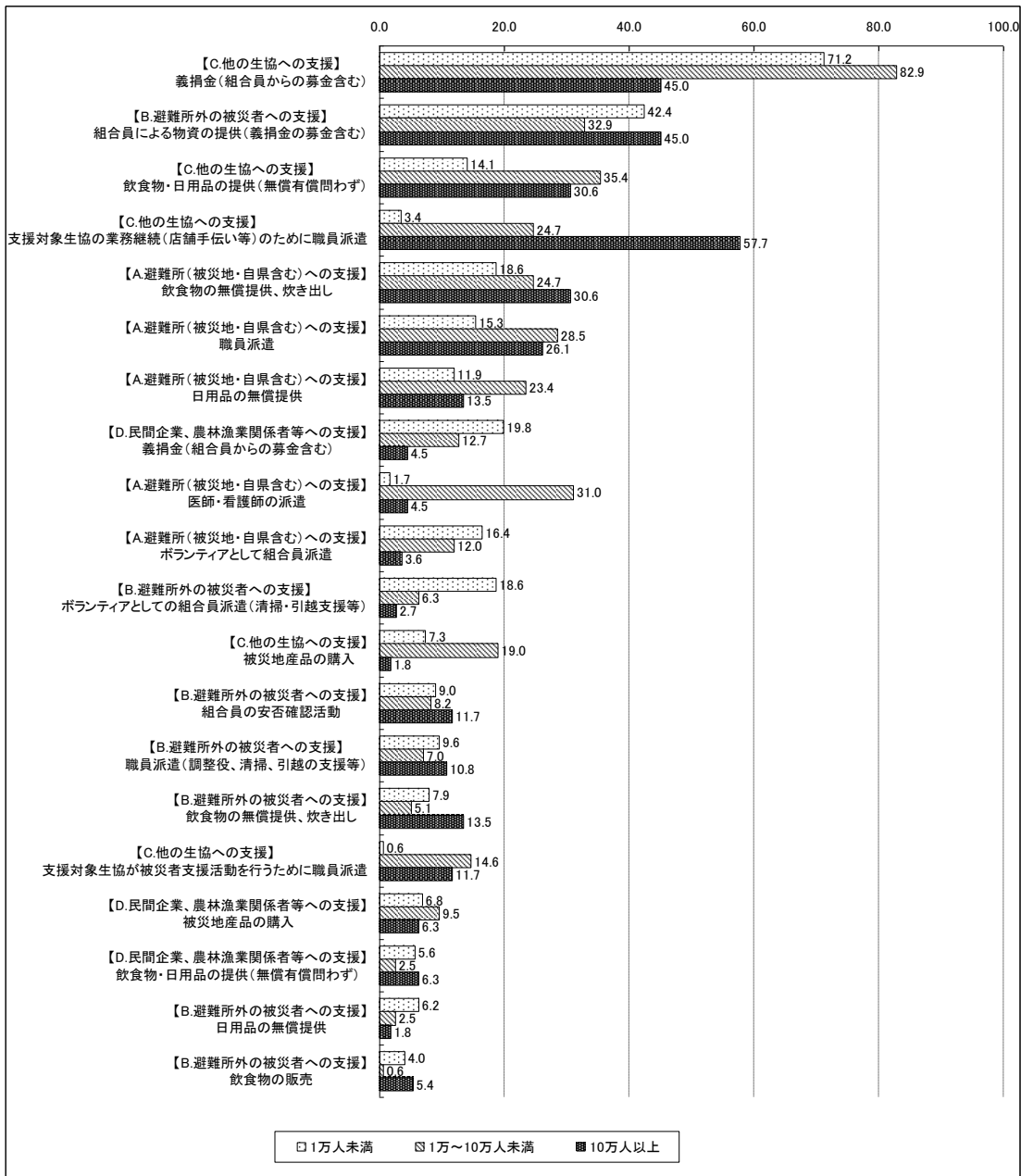


図 4-36 組合員数別、最も力を注いだ支援活動

(7) 支援活動全般を振り返り、支障となった課題

支援活動全般で支障となった課題は全ての組合員数の区分で、「十分な人手を確保できなかった」の割合が最も高かった。組合員数の区分で差異が大きかった項目の「資金が足りなかった」、「人員の安全確保ができなかった」、「支援活動に関わる諸制度・法の手続きを把握していなかった」は組合員数 1 万人未満で回答の割合が高かった。小規模な生協においては、資金面、人材面において、即支援を行うための十分な体制整備が行えなかったと考えられる。

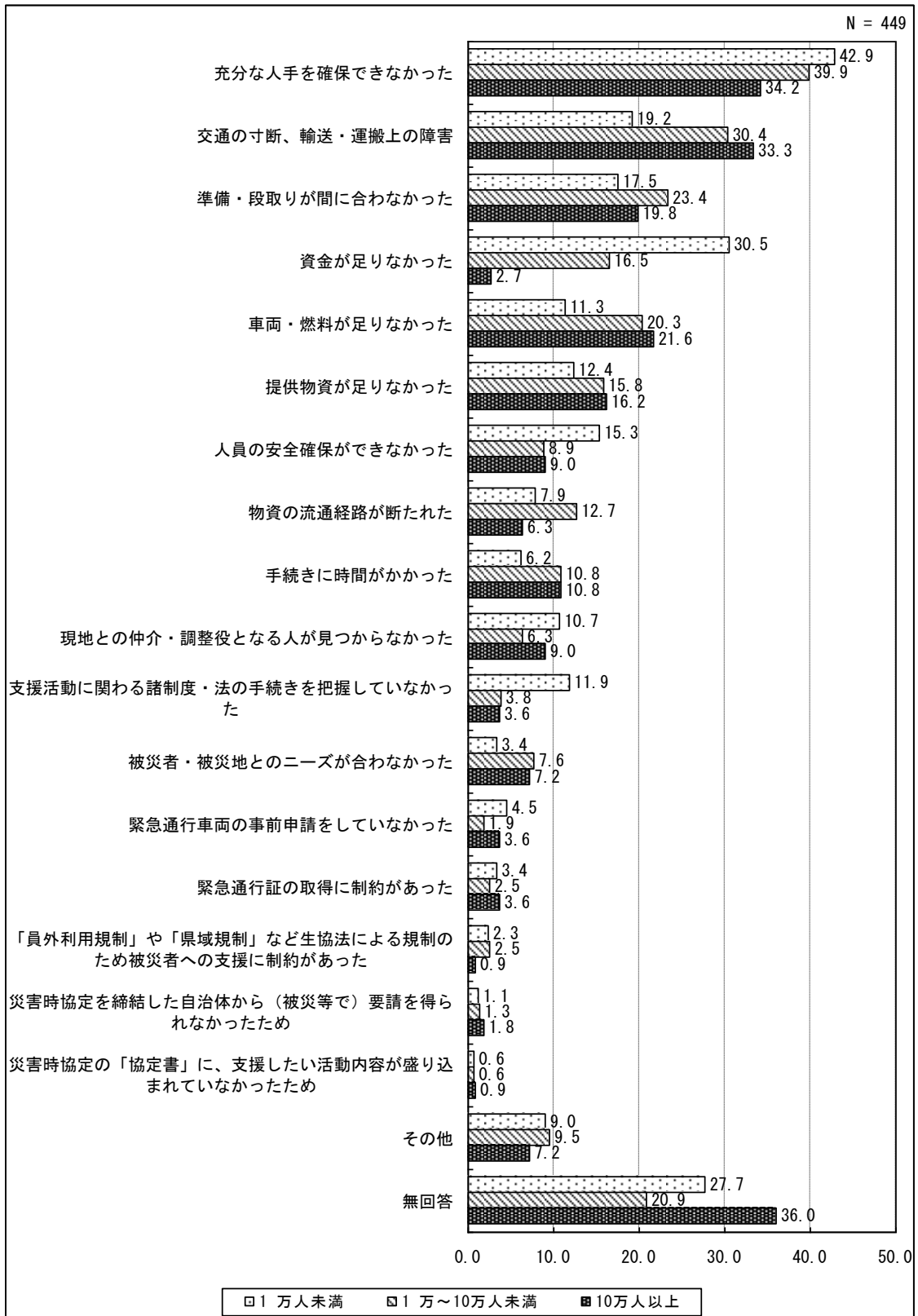


図 4-37 組合員別、支援活動全般を振り返り、支障となった課題

4.2.3.2 生協の従業員数別集計

(1) 生協としての、職員・物資・義捐金等の支援有無

従業員数が多いほど、「実施した」と回答した割合が高くなった。50人未満の生協では「実施しなかった」の割合が28.0%となっている。

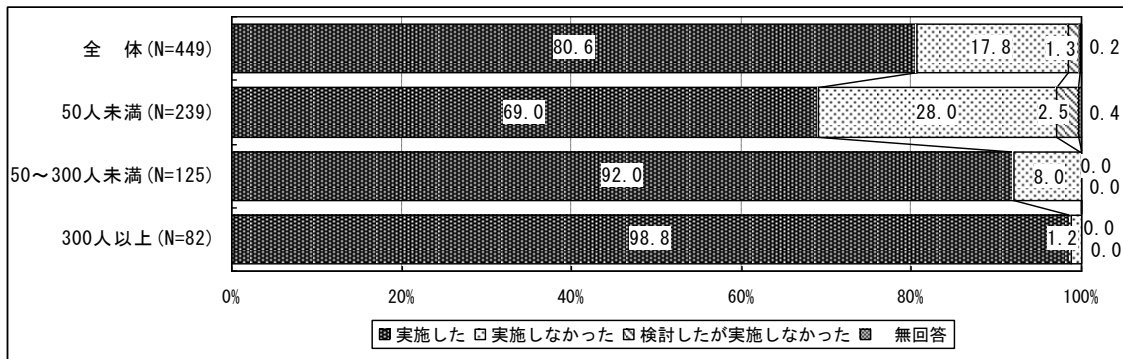


図 4-38 従業員数別、職員・物資・義捐金等の支援有無

(2) 生協組合員の被災地支援活動の支援有無

従業員数が多いほど、「実施した」と回答した割合が高くなる傾向が見られ、一方で「検討したが実施しなかった」と回答した割合は低くなった。

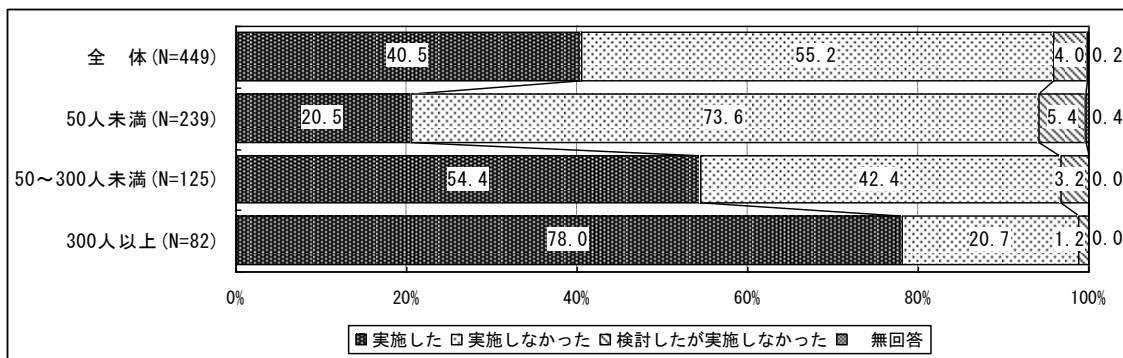


図 4-39 従業員数別、生協組合員の被災地支援活動の支援有無

(3) 生協組合員の炊き出し、カンパ等の支援活動有無

従業員数が多いほど、「実施した」と回答した割合が高くなった。

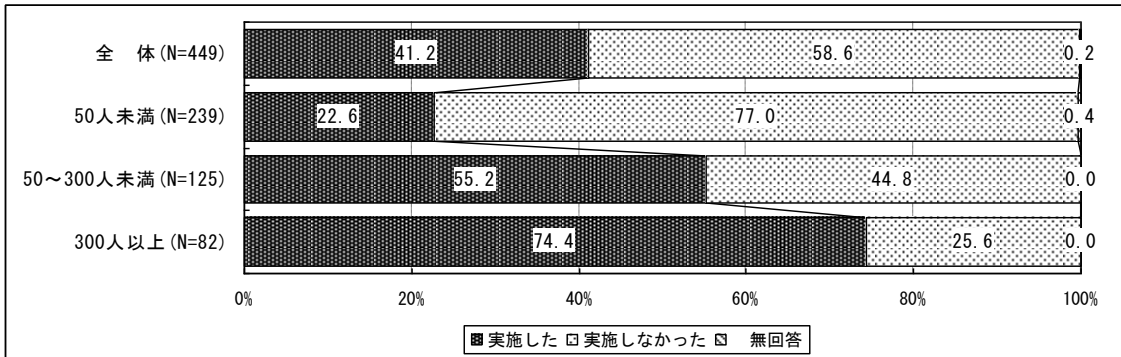


図 4-40 従業員数別、生協組合員の炊き出し、カンパ等の支援活動有無

(4) 被災状況、支援活動の位置づけ

従業員区分が大きくなるにつれ、「被災したが、他の被災生協を支援した」と回答した割合が高くなった。

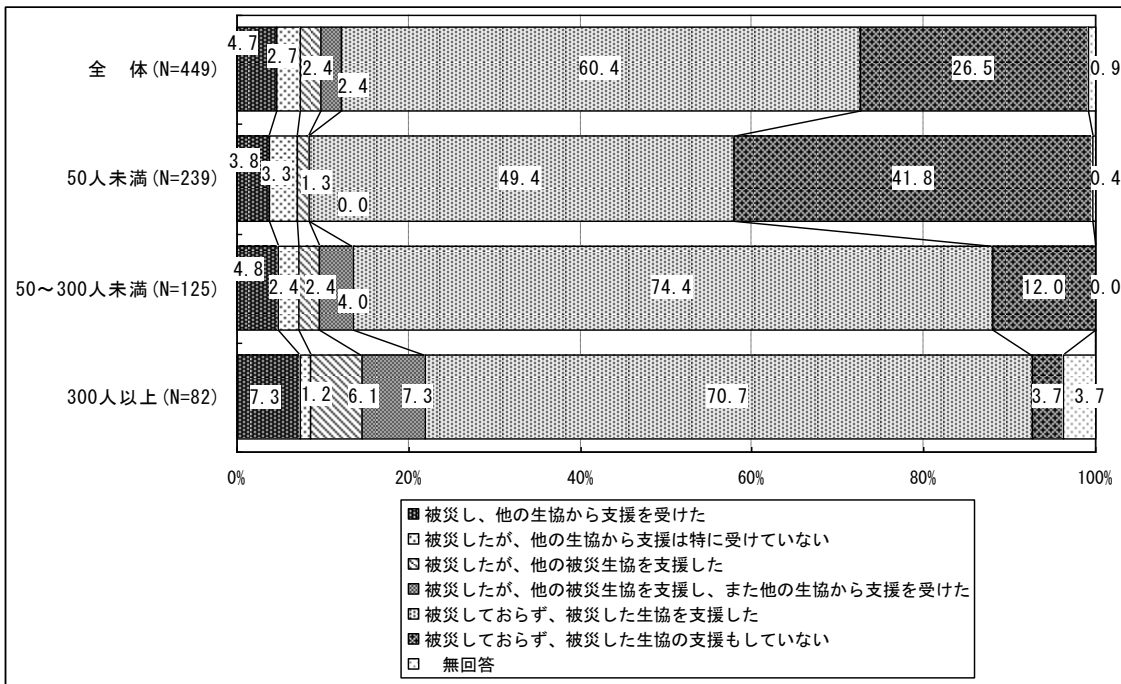


図 4-41 従業員数別被災状況、支援活動の位置づけ

(5) 自治体との「災害時協定」の締結有無

従業員数が多くなるほど、自治体との「災害時協定」を「締結している」と回答した割合が高くなった。

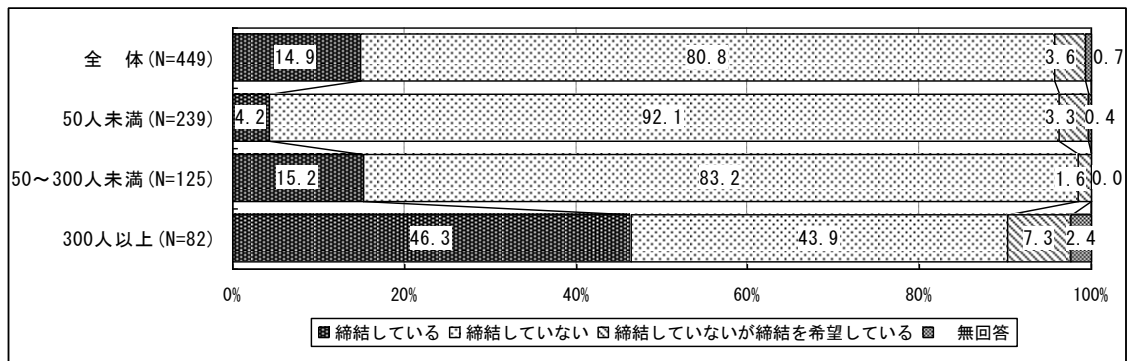


図 4-42 従業員数別、自治体との「災害時協定」の締結有無

(6) 最も力を注いだ支援活動

従業員数別に最も力を注いだ支援活動を全体の順位上位 20 位まで示した。従業員数 300 人以上の区分では【A.避難所（被災地・自県含む）への支援】職員派遣、【C.他の生協への支援】支援対象生協が被災者支援活動を行うために職員派遣など、従業員数 300 人未満の区分と比較して、割合が高かった。一方、従業員数 50 人未満の小規模な生協でも【D.民間企業、農林漁業関係者等への支援】義捐金（組合員からの募金含む）や【C.他の生協への支援】被災地産品の購入など、震災後に継続して支援が必要な活動の割合が高かった。

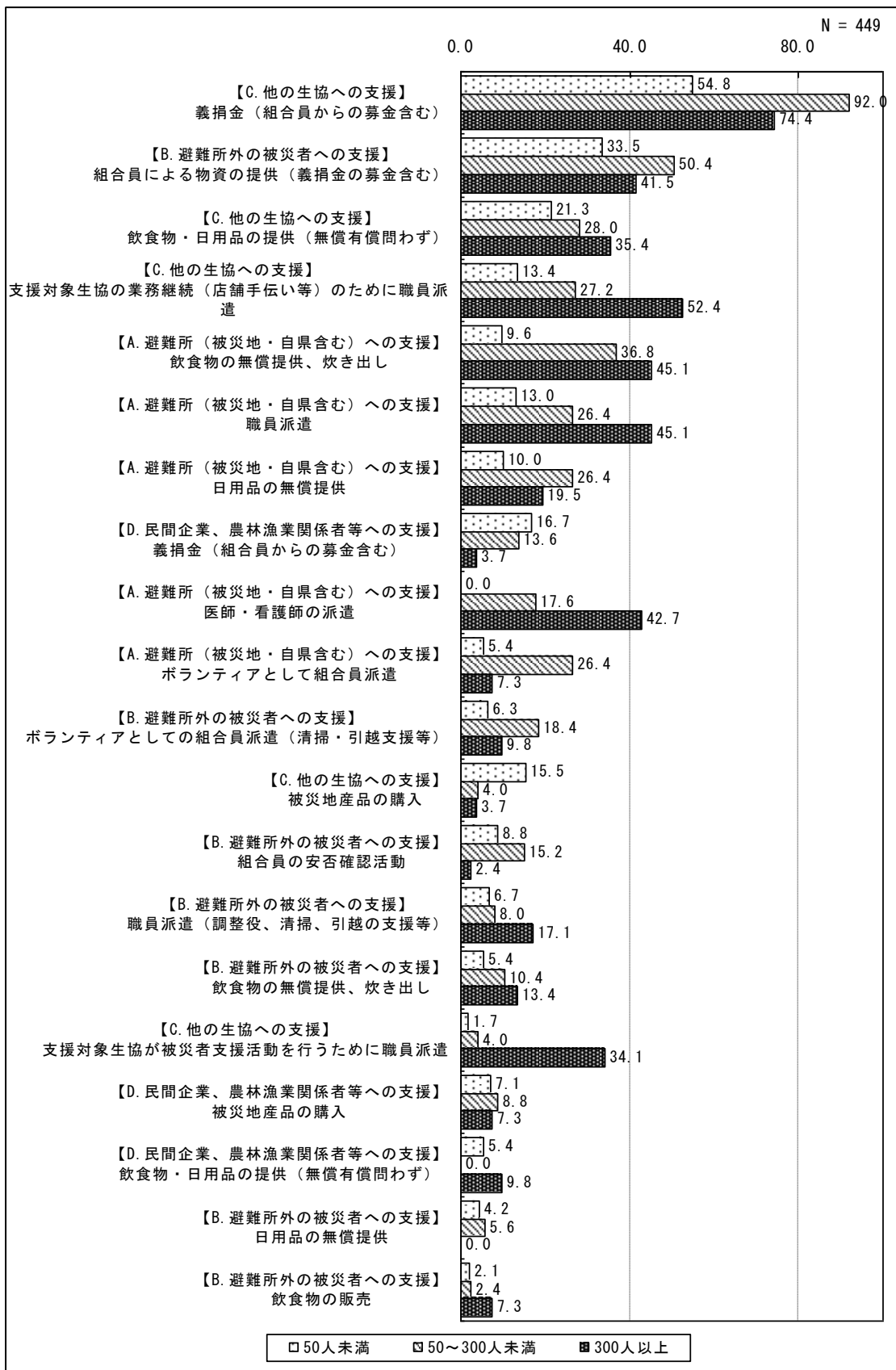


図 4-43 従業員数別、最も力を注いだ支援活動

(7) 支援活動全般を振り返り、支障となった課題

支援活動の中で支障となった課題は50人未満、50～300人未満の従業員区分で、「十分な人手を確保できなかった」の割合が最も高かった。一方、従業員数300人以上の大規模な生協は「交通寸断、輸送・運搬上の障害」、「車両・燃料が足りなかった」、「被災者、被災地とのニーズが合わなかった」等が多く見られた。

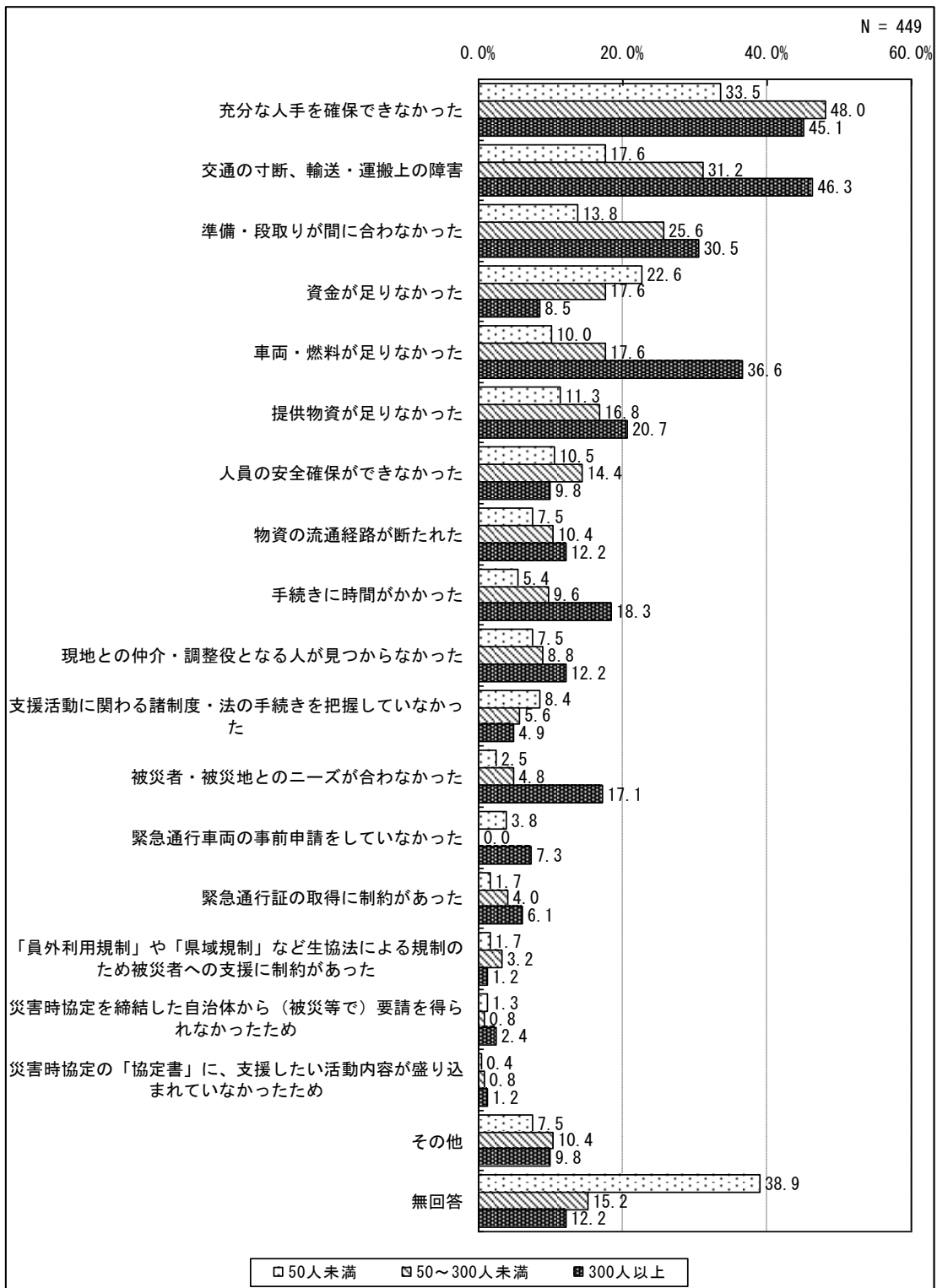


図 4-44 従業員数別、支障となった課題

4.2.3.1 地域生協事業連合、都道府県生協連合集計

地域生協事業連合、都道府県生協連合については、その役割や活動内容等がその他の生協と比較して異なる可能性があることから、その他の生協と区分して集計を行った。

(1) 生協としての、職員・物資・義捐金等の支援有無

「実施した」と回答した割合が 86.2%、「実施しなかった」と回答した割合が 10.3%であり、「実施した」と回答した生協が多かった。全体の「実施した」と回答した割合（81.3%）と比較すると、その割合は高かった。

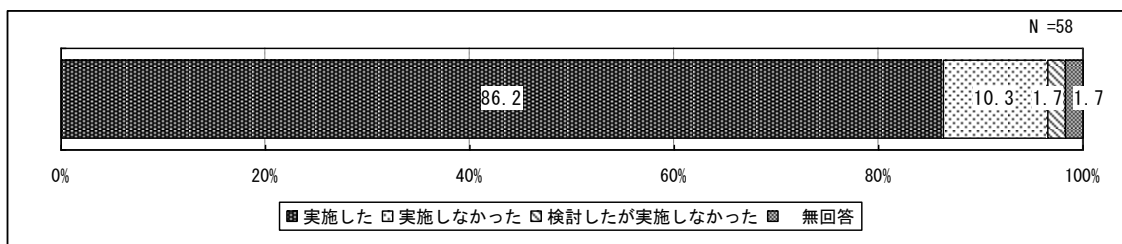


図 4-45 東日本大震災時の支援状況／
生協としての職員・物資・義捐金等の支援実施状況

(2) 生協組合員の被災地支援活動の支援有無

「実施しなかった」と回答した割合が 50.0%、「実施した」と回答した割合が 48.3%だった。「実施した」と回答した割合が「実施しなかった」と回答した割合よりも低かったが、全体の「実施した」と回答した割合（41.4%）と比較すると、その割合は高かった。

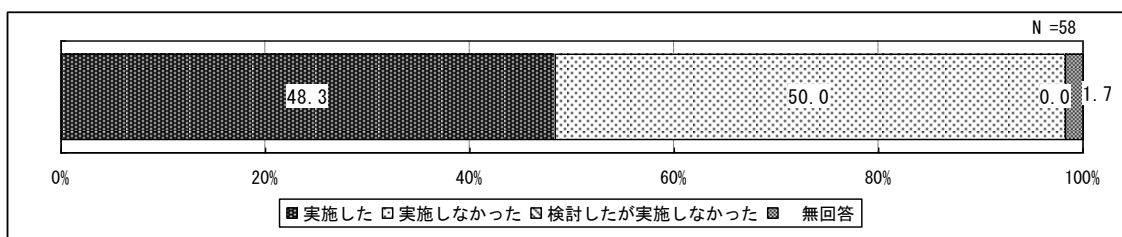


図 4-46 東日本大震災時の支援状況／
生協組合員の被災地支援活動の支援有無

(3) 生協組合員の炊き出し、カンパ等の支援活動有無

「実施しなかった」と回答した割合が63.8%、「実施した」と回答した割合が34.5%だった。「実施した」と回答した割合が「実施しなかった」と回答した割合よりも低かったが、全体の「実施した」と回答した割合（40.4%）と比較して、その割合は低かった。

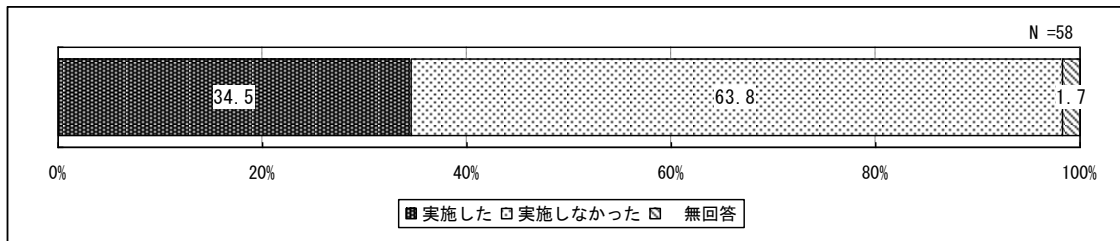


図 4-47 東日本大震災時の支援状況／
生協組合員の炊き出し、カンパ等の支援活動有無

(4) 被災、支援活動の有無

「被災しておらず、被災した生協を支援した」と回答した割合が70.7%と最も多かった。

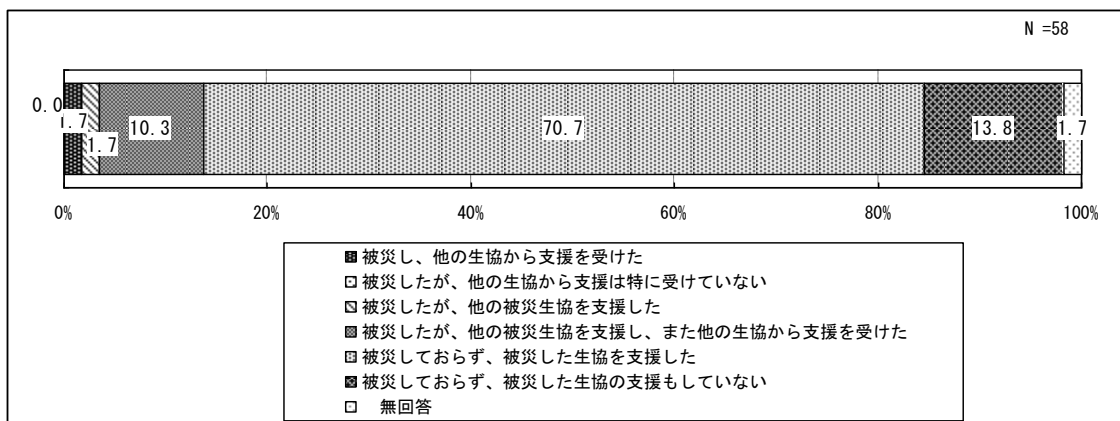


図 4-48 被災、支援活動の有無

(5) 自治体との「災害時協定」の締結有無

自治体との「災害時協定」の締結有無を示した。「締結した」と回答した割合と「締結していない」と回答した割合が両方とも46.6%と同じ割合を示した。全体で「締結している」と回答した割合（18.5%）と比較して、「締結した」と回答した割合は高かった。

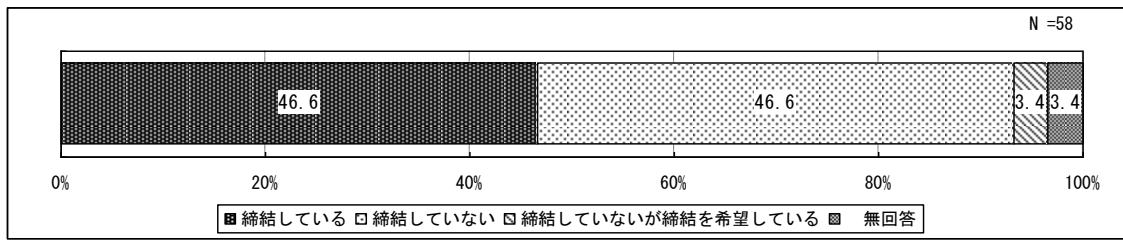


図 4-49 自治体との「災害時協定」の締結有無

(6) 最も力を注いだ支援活動

各生協が最も力を注いだ活動のうち件数が多い上位 20 位までを抜き出した。支援活動先にみると、「他の生協への支援」が 1～3 位を占めるなど高い割合となっており、地域生協事業連合、都道府県生協連合会として、他の生協への支援を重点的に行い、被災地復興を行ったと考えられる。

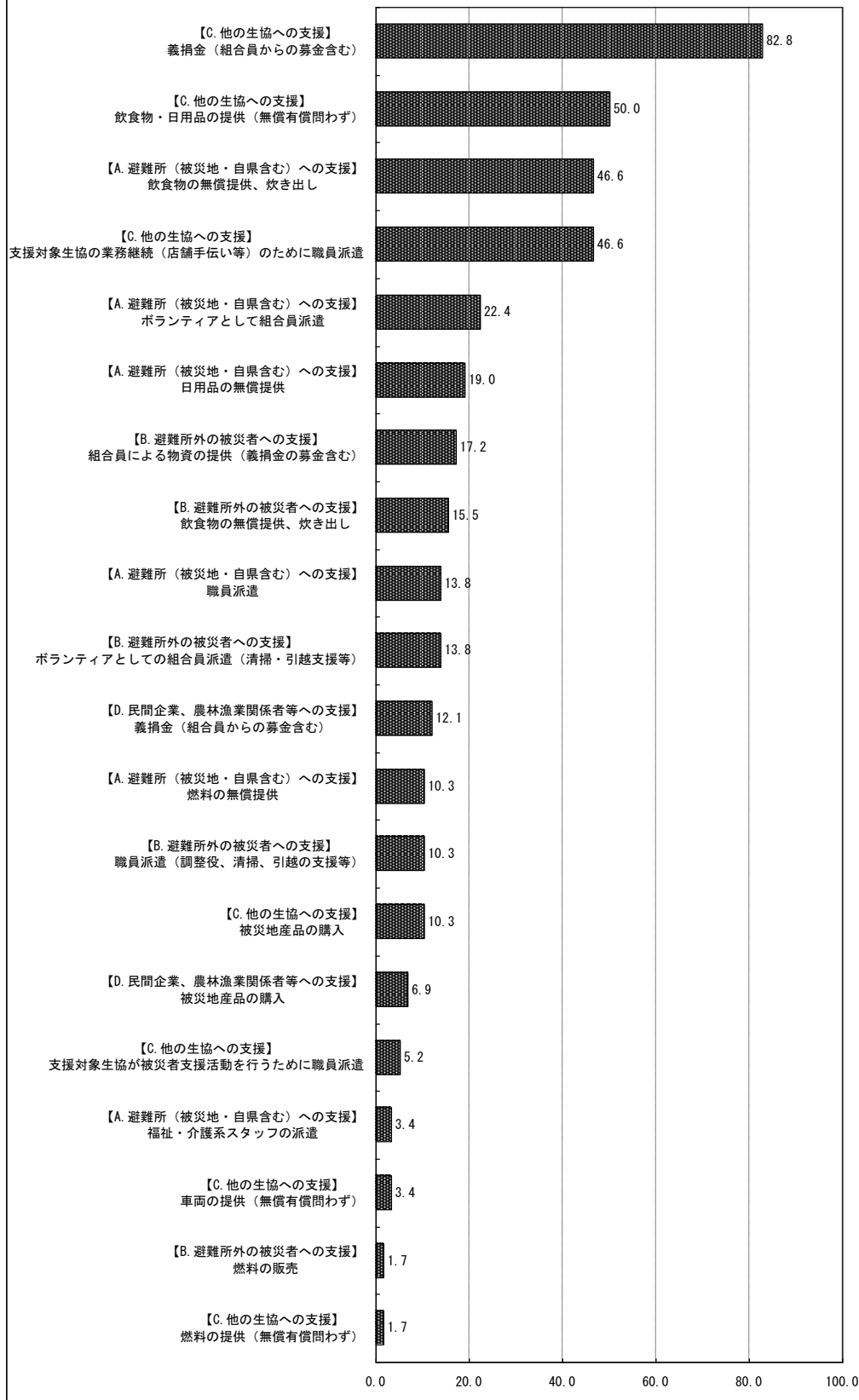


図 4-50 最も力を注いだ支援活動

(7) 支援活動全般を振り返り、支障となった課題

支援活動の支障となった課題について「十分な人手を確保できなかった」が41.1%、次いで、「交通の寸断、輸送・運搬上の障害」が27.6%、「資金が足りなかった」が17.2%だった。これらの傾向は回答した生協全体の傾向とほぼ一致していた。

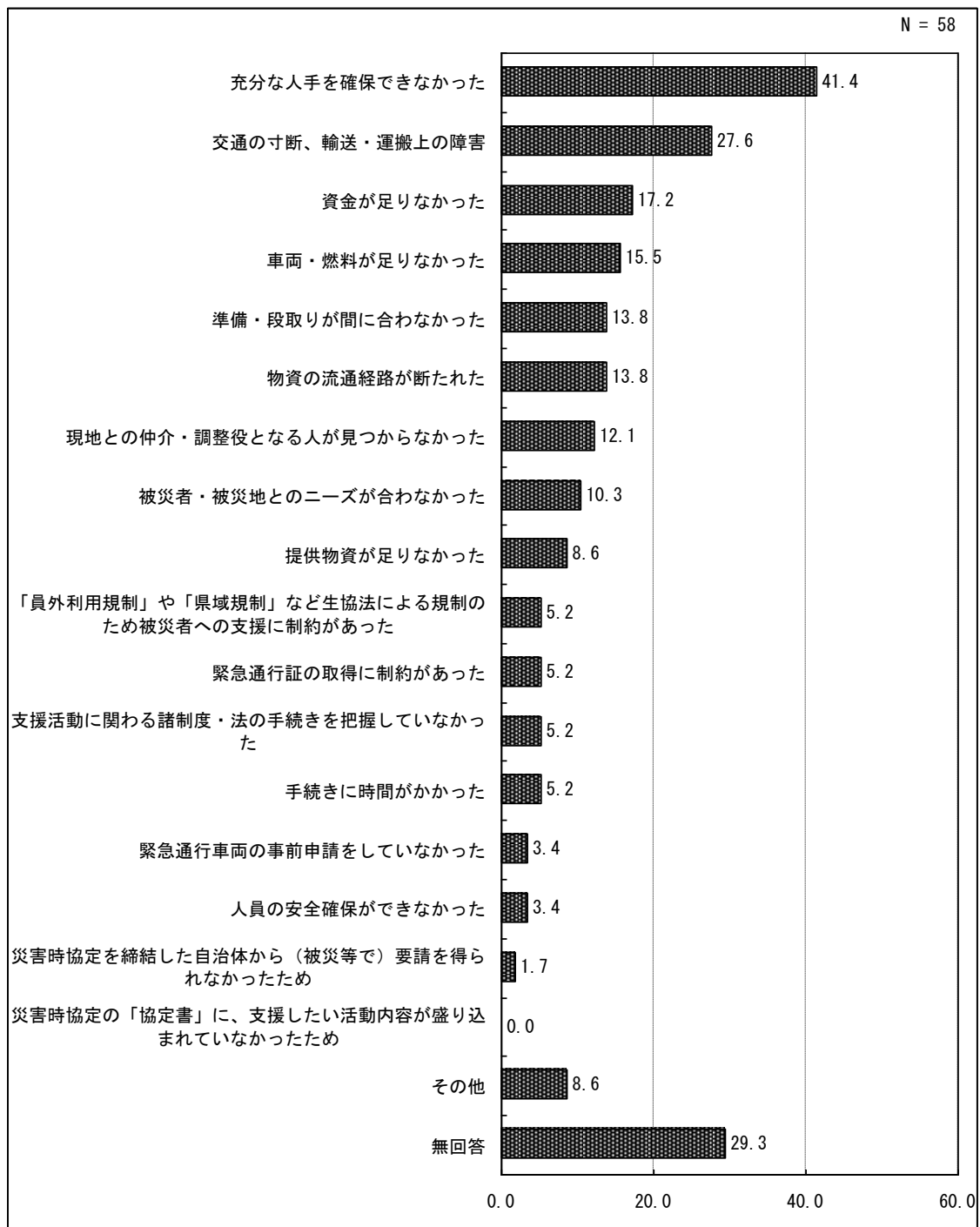


図 4-51 支援活動全般を振り返り、支障となった課題

4.2.4 全国の生協が実施した支援と支障となった課題

本アンケートの集計結果によると、今回の大震災では、回答生協の1割が被災し、6割が支援を行ったという結果となった。

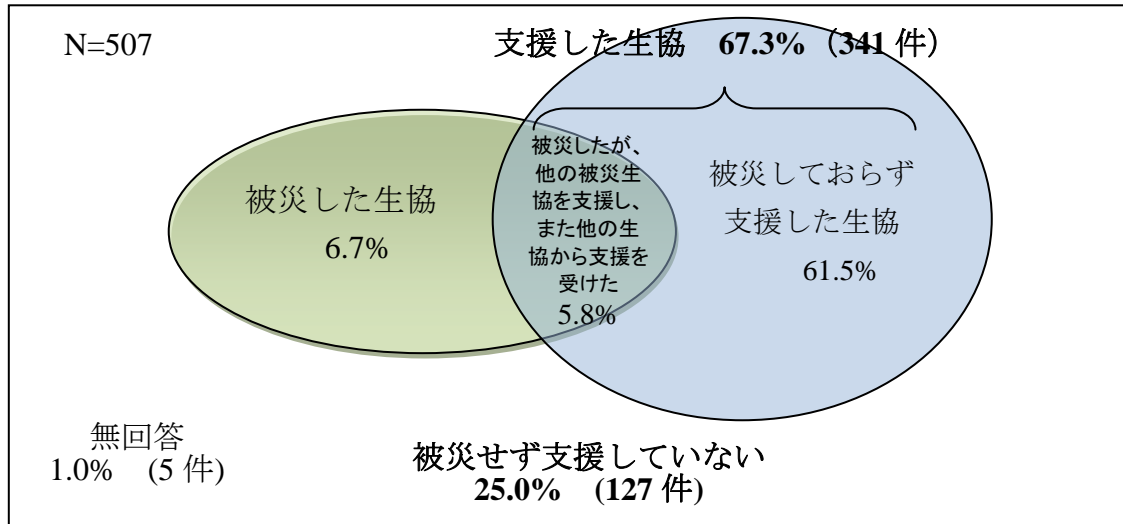


図 4-52 被災、支援活動の有無 (図 4-7 再掲)

生協種別別に支援の有無をみると、地域生協、居住地職域生協、大学生協、地域生協事業連合、医療生協、都道府県生協連合会では、支援した生協が全体平均(67%)を超えている一方、職場職域生協、学校生協、共済・住宅生協では、6割を下回る水準となっている。

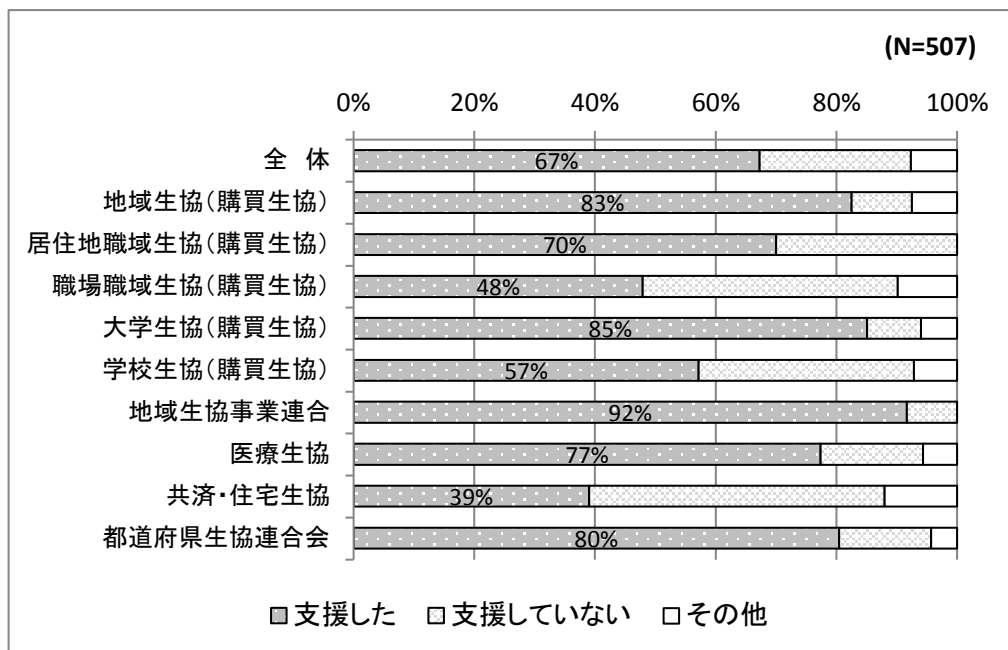


図 4-53 生協種別、支援の有無別生協数

また、従業員規模別に支援の有無をみると、従業員数 50 人未満生協では支援した生協が 54.3%に対し、従業員数 300 人以上の生協では 84.9%が支援を行っており、規模の大きい生協ほど支援を行っている傾向がある。

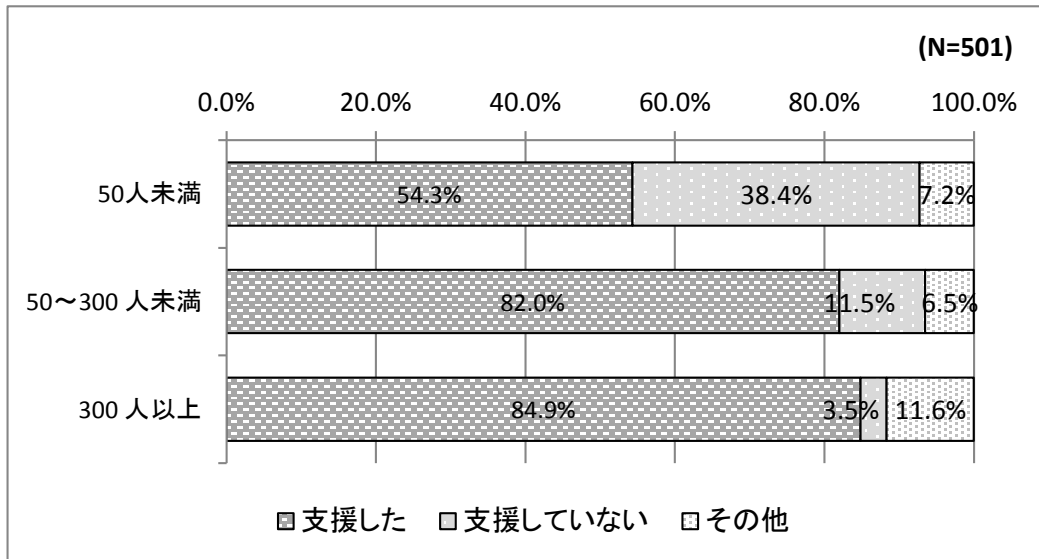


図 4-54 従業員規模別、支援の有無別生協数

従業員規模の違いで現れているこうした傾向は、生協種別ごとに注目しても同様の傾向を示す。

例えば、支援活動の最も主要な担い手である地域生協についてみると、従業員数 50 人未満生協では支援した生協が 63.2%に対し、従業員数 300 人以上の生協では 93.5%が支援を行っている。

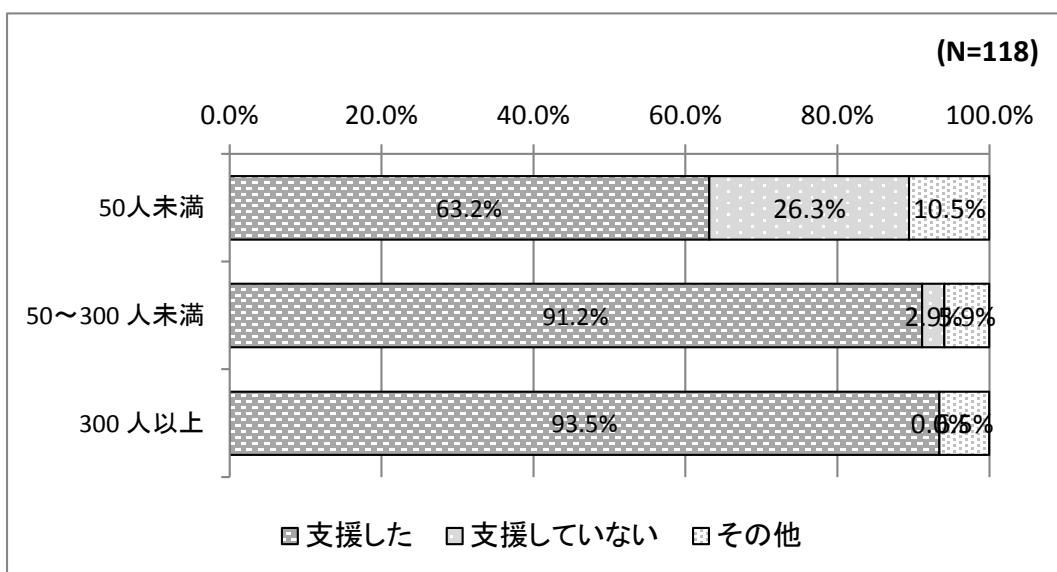


図 4-55 従業員規模別、支援の有無別地域生協数

同様に、職場職域生協では、従業員数 50 人未満生協では支援した生協が 41.7% に対し、従業員数 300 人以上の生協では 100.0%が支援を行っている。

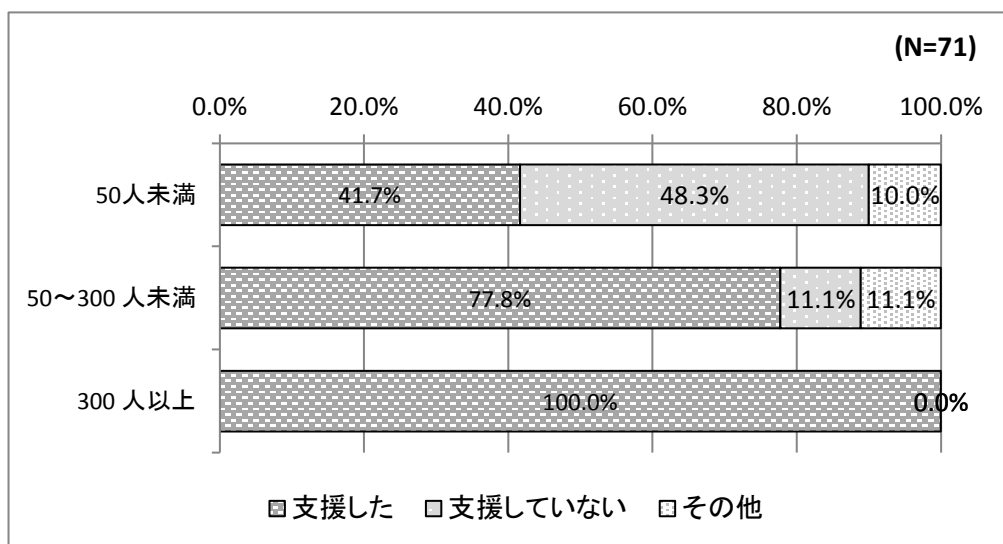


図 4-56 従業員規模別、支援の有無別職場職域生協数

連合会のうち、都道府県生協連合会でも同様の傾向を示しており、従業員数 50 人未満生協では支援した生協が 80.0%に対し、従業員数 300 人以上の生協では 100.0%が支援を行っている。

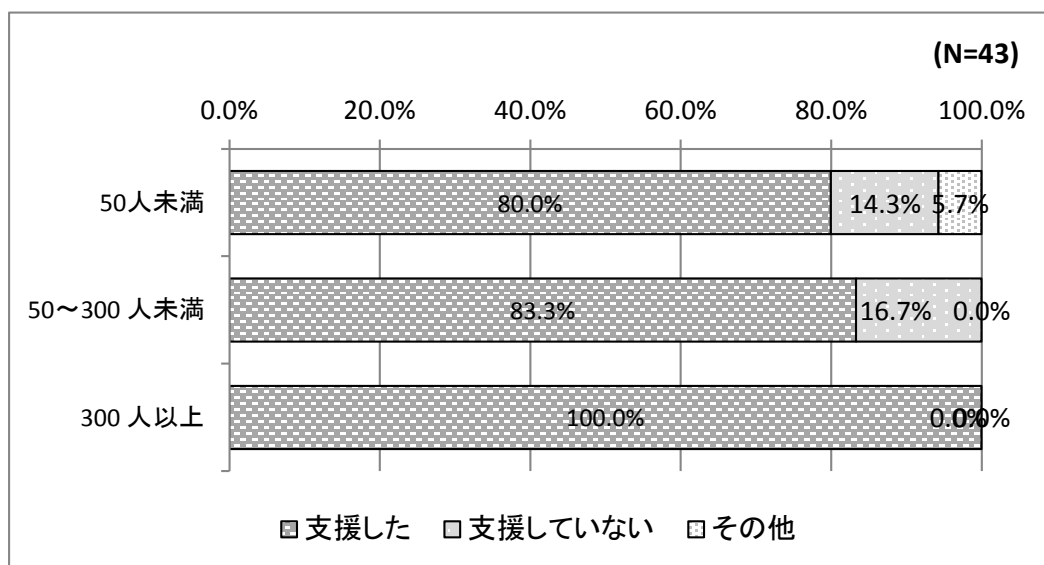


図 4-57 従業員規模別、支援の有無別都道府県生協連合会数

以上の傾向を踏まえ、最も力を注いだ支援活動を従業員規模別に分析する。
 (なお、生協種別は、購買生協、医療生協、共済・住宅生協(449生協)と事業
 連合、生協連合会(55生協)の2区分で整理する。まずは、前者を対象に分析
 する)

購買生協等の、従業員数50人未満の生協では、「C:義捐金」が54.8%と最も
 多く、以下「B:組合員による物資の提供」の33.5%、「C:飲食物・日用品の提
 供」の21.3%が続いている。

また、従業員数50~300人の生協では、「C:義捐金」の92.0%と、「B:組
 合員による物資の提供」の50.4%は同様であるが、第3位が「A:飲食物の無償提
 供、炊き出し」の36.8%となっている。

さらに、従業員数300人以上の生協では、「C:義捐金」の74.4%は同様であ
 るが、第2位が「C:支援対象生協の業務継続のために職員派遣」の52.4%、次
 いで「A:飲食物の無償提供、炊き出し」と「A:職員派遣」が同率の45.1%と
 なっている。

従業員数300人以上の生協では、このほかに「A:医師・看護師の派遣」(42.7%)、
 「C:支援対象生協が被災者支援活動を行うために職員派遣」(34.1%)などで、
 300人未満の生協から大きく突出する比率となっている。

これら上位3位の活動を比較すると、

- ◎人手を要しない活動(義捐金、組合員による物資の提供等)は、従業員規模
 によらずに全生協で積極的に取り組んでいる。
- ◎作業に人手が必要となる活動(避難所向け支援、炊き出し等)は、中規模(50
 人以上)の生協で積極的に取り組んでいる。
- ◎職員派遣は、大規模(300人以上)の生協が積極的に取り組んでいる。
 といった傾向が読み取れる。

表 4-5 従業員数別、最も力を注いだ支援活動上位3位

従業員数	物資提供・募金 (人手がかからない、組合員の力)	職員派遣 (職員への負荷が大きい、本来事業への影響大)
~50	(C)義捐金 (B)組合員による物資の提供 (C)飲食物・日用品の提供	(なし)
50 ~300	(C)義捐金 (B)組合員による物資の提供 (A)飲食物の無償提供、炊き出し	(なし)
300~	(C)義捐金 (A)飲食物の無償提供、炊き出し	(C)支援対象生協の業務継続のために職員派遣 (A)職員派遣

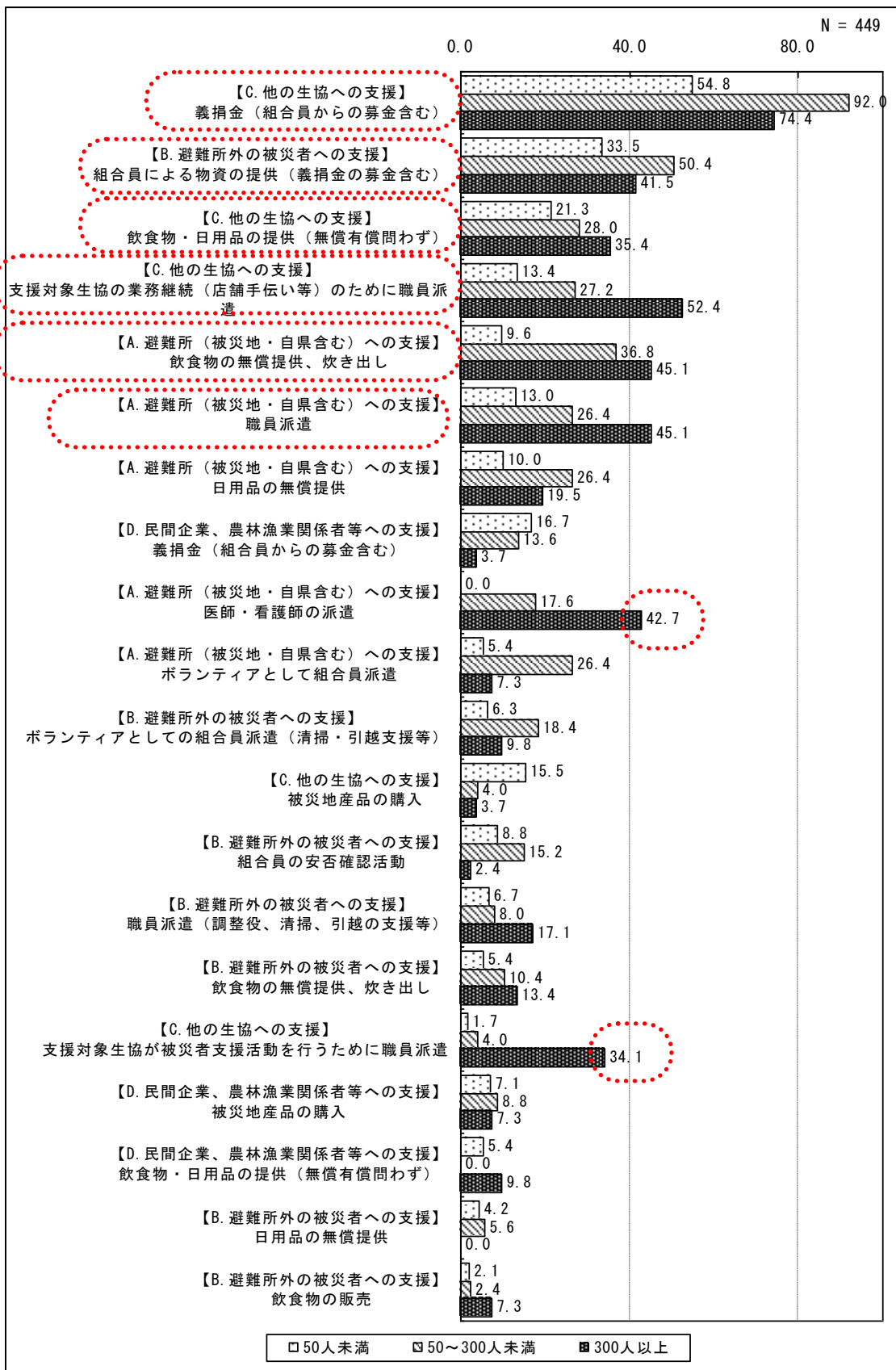


図 4-58 従業員数別、最も力を注いだ支援活動（図 4-43 再掲）

これらの結果を踏まえて、「支援活動全般を振り返り、支障となった課題」の回答を分析する。

購買生協等の、従業員数 50 人未満の生協では、「十分な人手が確保できなかった」が 33.5%と最も多く、以下「資金が足りなかった」の 22.6%、「交通の寸断、輸送・運搬上の障害」の 17.6%が続いている。

また、従業員数 50～300 人の生協では、「十分な人手が確保できなかった」の 48.0%は同様であるが、第 2 位が「交通の寸断、輸送・運搬上の障害」の 31.2%、第 3 位が「準備・段取りが間に合わなかった」の 25.6%となっている。

さらに、従業員数 300 人以上の生協では、「交通の寸断、輸送・運搬上の障害」が 46.3%はトップとなり、第 2 位が「十分な人手が確保できなかった」の 45.1%、次いで「車両・燃料が足りなかった」の 36.6%となっている。

このほか、従業員数 300 人以上の生協では、「手続きに時間がかかった」(18.3%)、「被災者・被災地とのニーズが合わなかった」(17.1%)などが、300 人未満の生協から大きく突出する比率となっている。

表 4-6 従業員数別にみる、生協の支援活動とその課題

従業員数	力を入れた活動	活動を行う上で支障となった課題 (活動内容を加味した解釈)
～50	義捐金、物資の提供	募金を集めたり、提供物資を集約したりするための人手の不足 それらの活動のための資金の不足
50 ～300	義捐金、物資の提供 炊き出し等の無償奉仕・無償提供	無償奉仕・無償提供のための現地への移動手段、段取り等のノウハウの不足と推進する人材の不足
300～	義捐金、物資の提供 炊き出し等の無償奉仕・無償提供 職員等の人員派遣	現地に派遣する職員の移動のための交通手段 現地の活動に必要な移動手段の不足 被災地側窓口との調整の煩雑さや意識のミスマッチ

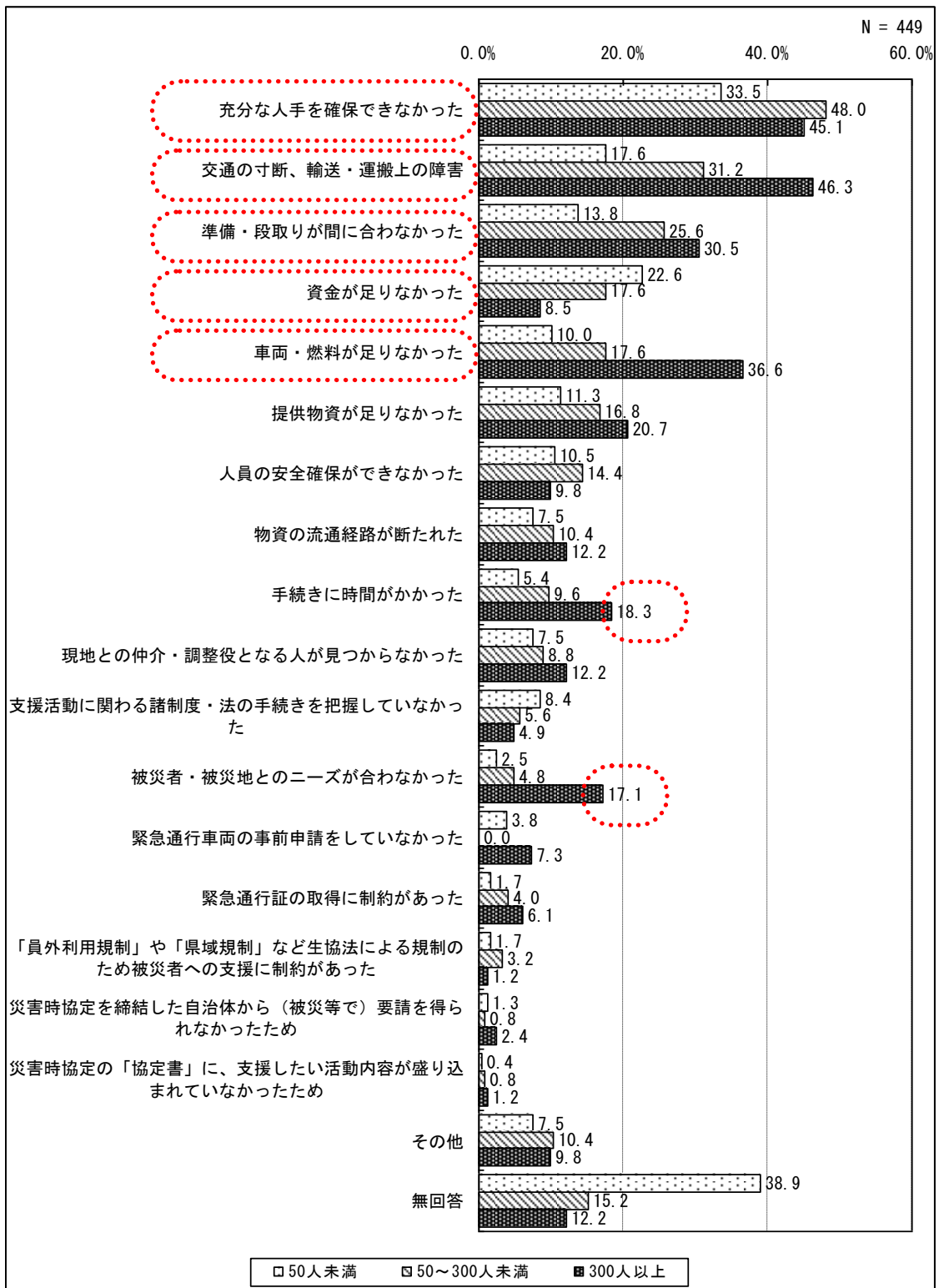


図 4-59 従業員数別、支障となった課題

(図 4-44 従業員数別、支障となった課題再掲)

続いて、事業連合、生協連合会（58 生協）について分析する。これら連合会系の生協は、従業員数で大規模の組織は少なく、「地域生協事業連合」（12 生協）では、50～300 人規模が、「都道府県生協連合会」（46 生協）では、50 人未満が過半数を占めている。

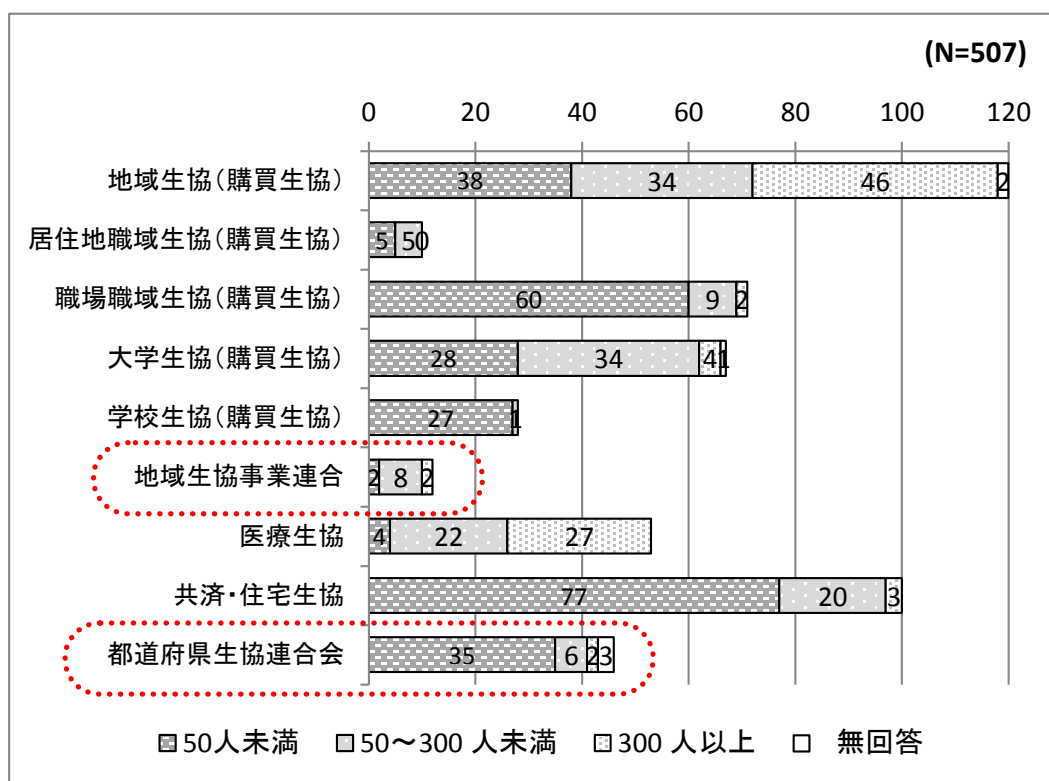


図 4-60 生協種別、従業員規模別、生協数

連合会系の生協が最も力を注いだ支援活動は、「C：義捐金」の 82.8%が最も多く、第 2 位が「C：飲食物・日用品の提供」の 50.0%、次いで「A：飲食物の無償提供、炊き出し」と「C：支援対象生協の業務継続のために職員派遣」が同率の 46.4%となっている。

これに対して、支障となった課題は、「十分な人手が確保できなかった」が 41.4%と最も多く、以下「交通の寸断、輸送・運搬上の障害」の 27.6%、「資金が足りなかった」の 17.2%が続いている。

連合会系の生協は、支援活動では職員派遣に代表される「生協間の調整・仲介役」としての役割を活かした活動に取り組み、大規模の購買生協と同様な支援を展開したものと推察される。その一方で、活動上の課題は中規模の購買生協とほぼ同様であり、「職員を派遣すること」に苦勞されていたものと推察される。

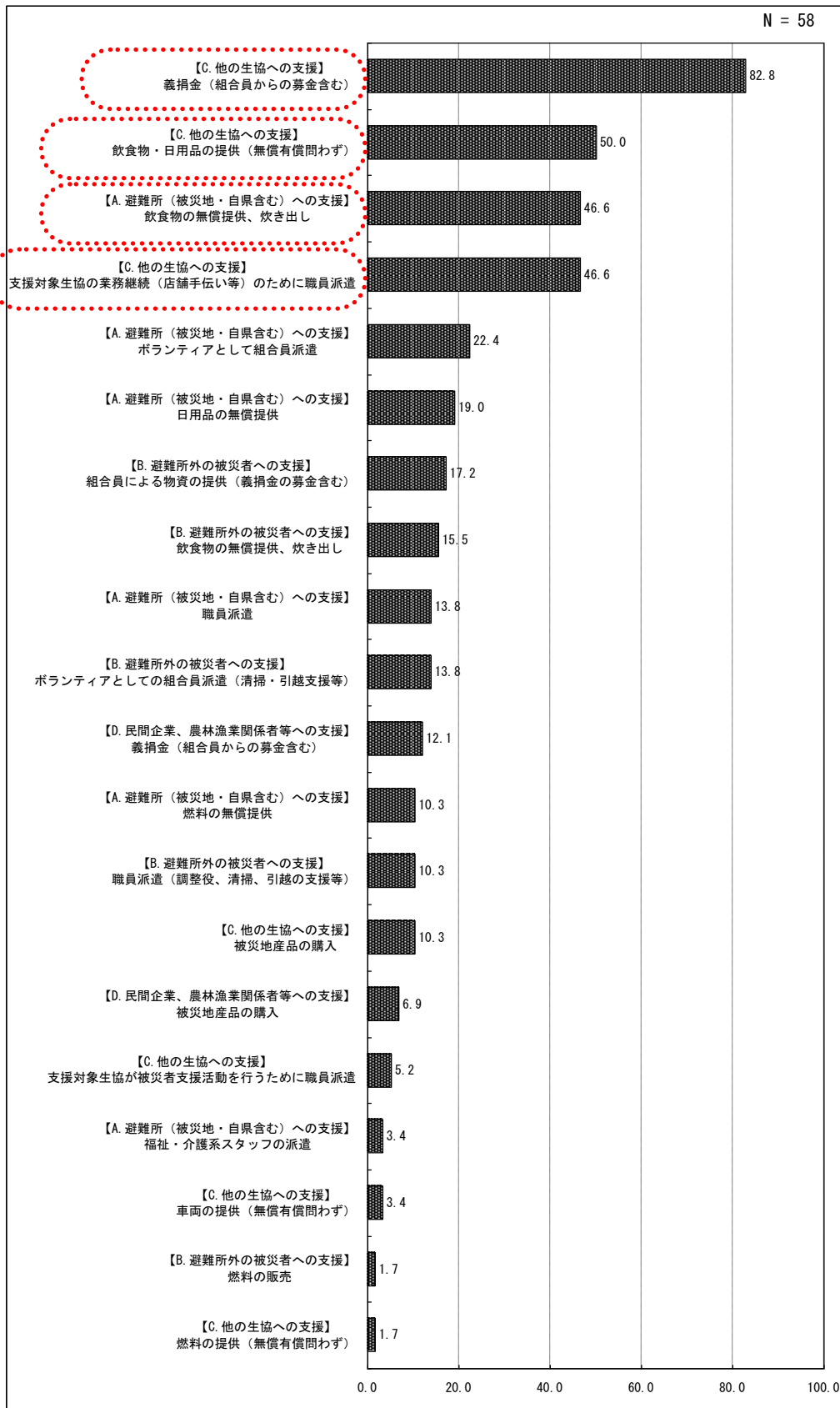


図 4-61 最も力を注いだ支援活動 (図 4-50 最も力を注いだ支援活動再掲)

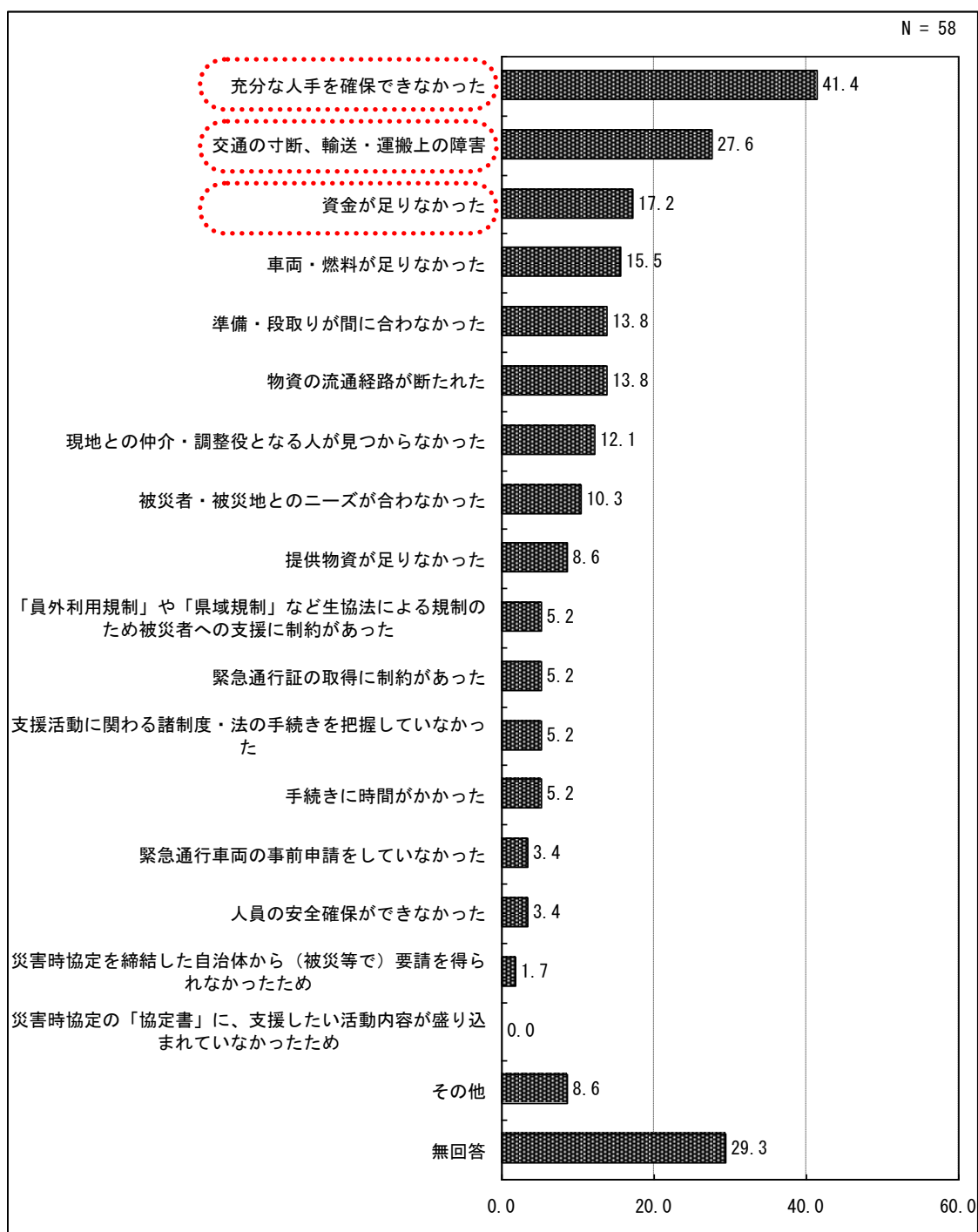


図 4-62 支援活動全般を振り返り、支障となった課題
(図 4-51 支援活動全般を振り返り、支障となった課題再掲)

5. 生協の被災地支援活動の事例調査（ヒアリング）

5.1 対象生協の選出方法と質問項目について

ヒアリング対象は医療生協、共済生協といった事業区分や、支援を行った側、受けた側等、異なる属性の生協から 5 箇所を抽出することとした。地域分布等を考慮し、以下の生協に対し 2012 年 3 月に調査を行った。

表 5-1 ヒアリング調査対象の生協

名称	属性
生活協同組合コープふくしま	支援を受けた・支援を行った生協
みやぎ生活協同組合	支援を受けた・支援を行った生協
生活協同組合共立社	支援を行った生協（購買生協）
全国労働者共済生活協同組合連合会	支援を行った生協（共済生協）
尼崎医療生活協同組合	支援を行った生協（医療生協）

ヒアリングにおける主な調査項目は、以下の通り。

表 5-2 ヒアリング項目

1. 被災地支援活動の概要	概要（内容等） 初動の状況 実施体制 等
2. 被災地支援活動の効果と課題	喜ばれた活動 生協としての力を発揮できた活動 将来に向けての課題と考える点
3. 他の生協、官公庁自治体、その他の団体等との協力体制について	どのような団体と協力できたか 他の団体との協力における問題、課題 将来的にもっと深い協力関係を築くべき団体
4. 企図しながら実施できなかった活動について	アイデアがありながら実現に至らなかった活動 阻害要因
5. 災害発生時に期待される生協の役割と、その実現に当たっての課題	被災地支援活動において、民間企業や NPO、自治体とは異なる貢献ができた点 逆に生協の組織、体制では難しいと感じられた点 法律上、制度上の問題で気になった点

5.2 被災地生協①：コープふくしま

5.2.1 組織の概況⁴⁷

(1) 組合員数

165,161 人（2010 年 3 月 20 日現在）

(2) 職員数

1,327 人（定時職員・アルバイト含）

(3) 立地地域

福島県

2012 年 3 月、コープふくしまの野中専務理事にヒアリングを行った。

5.2.2 被災・復旧・支援の状況

(1) 被災状況

3.11 当日は、組合員、職員を含めて店舗でのけが人はいなかった（後日、それがはっきりして大変安堵した）。しかし、各店舗は多数の被害を受けた。リニューアル 1 ヶ月後に天井が落下した店もあり、通信が完全に途絶し、指示系統が失われた。

それにもかかわらず、各店舗の店長は、組合員及び地域住民が来店することを想定し、独自の判断で在庫品の提供を実施した。お釣りの出ないワンコイン（100 円）の値付けや無料にて、組合員／非組合員の区別なく提供した。全く指示の無い中で、各店舗がほぼ同じ対応をしたことを後で知って、大変感動した。

連絡手段は、本部職員が朝夕に巡回することで対応した。本部職員が朝夕に対策会議を行い、残っているガソリンで事業所を巡回し、被害の状況等を聞いた。

(2) 復旧・支援の状況

◆ 組合員・地域住民への支援

初めは、住民に「水」の提供を実施した。手元に残っていた商品のほか、井戸の水を汲んで提供したこともあった。その後、日本生協連の支援により多量の水が確保できることとなり、調達を要請した。その量は、現場感覚での見積りで決めるより仕方なかった。

地元の市町村と災害物資協定は締結していたため、支援物資の搬入に向かったが、そのトラックが 5 時間待機しても荷受けしてもらえない状況であった。トラックは、やむなく荷受けをあきらめて、戻ってきた。行政の荷受け機能が

⁴⁷ http://www.fukushima.coop/04_cooptowa.html

マヒしていることを、我々はこの時に知った。

そこで、共同購入部が体制をとり「救援物資を必要としているだろう」と思われた各種施設 400 箇所（福祉施設、老人ホーム、介護施設、病院、学校等）に直接電話で連絡し、物資が必要かをたずねた。当生協は、中通りを中心とする事業展開をしていたため、浜通りでの知名度がやや心配されたが、多くの施設では地元の生協の一つとして認知されていたようで、話は通しやすかった。

この直接搬送は、非常に喜ばれたと感じている。例えば、2 つの避難所となっている学校が 1 キロメートル程度の距離に立地していて、一方には余るほどの救援物資が届いているのに、他方では何もない状況という事例があった。物資の不足している学校に連絡したとき、責任者となっていた校長先生が「何にもないので！」と物資搬送を切実にご希望されていた。

◆ 行政関係者、応援者への生活配慮

物資の提供先としては、避難所となっている公共施設や高齢者施設のほか、銀行や県警の対策本部にも物資を提供した。銀行については、原発周辺各地の営業所の職員等を避難させる等の結果、多くの関係者が集まっていた。県警の対策本部についても、職務意識から自ら物資の供給を求めることが難しい立場であるためか、食料等の支給は貧相な状況にあることを、地域の人的なつながりを通じて知った。そこで、生協から物資を提供することにした。

他の地域から支援にきた生協関係者に対する生活支援の配慮は、当初は思い及ばなかったが、長期間支援して下さった日本生協連のご担当と本音の話ができる間柄になったところで、長期滞在している支援者が厳しい状況にあることを知り、食事や入浴などの利用を勧めるようになった。支援を受ける側にも、支援して下さる方に対する気配りが必要であるな、と感じた。

5.2.3 生協から受けた支援内容

(1) 日本生協連からの支援

地震発生後 3～4 日目に、日本生協連の先遣隊 1 名がコープふくしまに到着した。当初、日本生協連では、福島を被災と推測していたが、当生協と業務提携していたみやぎ生協から「ふくしまも苦労しているのでは？」との話を受けて、先遣隊が派遣された。

その結果、コープふくしまの大変厳しい現状が知れるところとなり、日本生協連では全国の支援が入る体制作りを開始した。なお、当生協への支援が遠方の県（九州方面等）の生協中心となったのは、当生協への支援開始時期が、関東等近隣の生協が宮城や岩手の支援を開始した後となったことが理由である。

地震直後の緊急時に地域に提供し続けた物資の代金については、経営側として気になっていた。また、出資金の払い戻し要望が集中し取付け騒ぎになるのでは、ということも心配した。そのような折に、日本生協連から「お金のこと

は気にするな」とのお話を頂いた。店の経営が心配だったので、日本生協連の一言は、経営側にとって最大の支援であり、安心につながった。

出資金の払戻しについては、最近になって高額出資者からまばらに払戻しの希望が寄せられる程度で、大きな動きは発生せずに済んでいるので問題はない。

(2) 他の生協からの支援

最も印象的なのは、コープおおいたであり、大変助けていただいた。こうち生協さんや大阪いずみ市民生協、県連では富山県連等、多数の生協にお世話になった。山形県の共立社生協さんは、当生協もお世話になったが、宮城や岩手などでも支援も行ったと聞いている。

当初、当生協の状況は話題に上ることが少なかったのだが、コープおおいたさんがトコトンお付き合いしてくださった結果、生協関係者の中で話題に上るようになり、それがきっかけで当生協の状況も多くの方に注目されるようになり、感謝している。

(3) 地元生協と支援生協との役割分担

支援にあたっては、地元の情報を知っている必要があるような役割は、被災地生協の職員が担当する一方、地元職員でなくてもできる作業（データの管理、基本的な事務作業、駐車場の交通整理、対策会議の議事録等）については、支援に来ている職員さんをお願いした。

(4) 効果的だった支援

日本生協連の支援には、大変感謝している。県外の生協のみなさんは、阪神・淡路大震災の経験から何が起きているかある程度分かっておられたので、地域が欲していると思われる物資をとりあえず送る、という行動を起こしてくださった。気持ちを形にする支援であったと感じている。その調整役となる日本生協連では、「十分な供給量と素早いスピード」で物資提供の仲介をしてくださった。

阪神・淡路大震災の経験からの教訓として、全国からの人・物・金が現地に直接流れて混乱させないように、日本生協連が情報を一本化し、必要なところに必要な人・物・金が行き届くように調整を行った。日本生協連からは先遣隊を派遣し、コープふくしまに来た1名の職員は3週間ほど滞在した。ライフラインが整っていない中、ホテルに居ても風呂に入れなど、過酷な環境の中での支援だった。

他の生協から来てくださった職員の皆様は、どんな仕事でも真摯に支援してくださった。「被災地生協から頼まれたことは、どんな仕事でもとことんやりつくす」という阪神・淡路大震災の教訓を守り、大変上手に業務に加わってく

ださった。例えば、ある生協の専務さんは、現地到着時にお茶を勧めたのだが「お茶なんていりません。(はやく指示(お仕事)をください。)」とおっしゃって、他の職員に交じって業務を分担して下さった。

5.2.4 行いたかった支援内容

現場の最前線で、考えられること、地域住民・組合員のためになりそうなことは、すべて行動に移してきた。したがって、企図しながら実施できなかったような活動は、特にない。

5.2.5 支援を行う上での課題

(1) 適時、適所・適地、適量の支援

当生協でも、毎朝倉庫を巡回して在庫確認を行い、何が必要かを先回りして判断し、電話で日本生協連に要請した。在庫が尽きる前に先回りして要請することで、日本生協連にも準備・手配する時間ができたのではないかと考えている。被災地では、物資は欲しいと思った時に欲しいものである。タイミングを逸した物資は喜ばれないこともある。そのため、現場のニーズ把握に努めた。

(2) 灯油の調達ルート確保

生協では、一定規模の灯油の販売を手掛けてきた歴史があるが、経済産業省では、そのことが十分に認識されていなかったようである。政府発表で、「灯油等の流通は回復した」と報道された時点で、生協には灯油がほとんど回ってこない状況であった。そこで、日本生協連や地元政治家を通じて、流通チャネルとして認めてもらうように要請し、回してもらったことがある。

灯油については、質素な体裁ながら、各店舗で数十キロサイズの地下タンクを整備し、それなりの量を取り扱っている。あまり利益を載せない価格で販売していた。

震災後は、他の商品では行わなかった数量制限、例えば「1人1缶」といった制限をつけた販売を行った。これにより、近隣地域の暖房燃料の適切な供給(一時備蓄的機能)を担えたと思っている。

(3) 現地での柔軟な対応と行政との調整

「災害支援協定」に基づく物資の荷捌きは、行政担当者にはできなかった。

行政職員は、職員数抑制の流れで慢性的に人手不足であるうえに、大量の荷捌きに慣れていない。加えて、「公平性」「平等性」を意識するあまり、「これは避難所の数に足りていない」といった事情で配布の判断に時間をかけるといったことをしていたように感じられた。

また、管轄の違いが活動に影響していた事例もある。当組合は、「災害支援協定」を1997年に福島市と、1998年に福島県と締結した。福島県の管轄（例えば県立高校の避難所への物資提供）においては県と相談せねばならず、福島市の管轄においては市と相談しなければいけない。柔軟な対応が取れない状況にあった。

(4) 安心感や満足感を感じてもらえるだけの数量の支援物資の配給

物資の提供にあたっては、必要な量だけでは不十分なのではないか。物資を供給する現場担当者が、効果的な「裁量権」を発揮するためには、要請された量を上回る物資を供給できたり、本来の目的以外に供給できたりする「ゆとり」が必要である。供給する側が「いつ在庫が不足するか」と不安でいては、受け取る側から不安を拭って感謝されるような供給は難しいと思う。支援物資を受け取る側の立場で考えると、受取に手間がかかったり、必要量程度だけを少しずつ渡されたりするのは、どうなのだろうか。受け取る側が「こんなにもらっていいの？」と思えるぐらい提供できれば良いと思う。

なぜなら、1日分の飲食物だけでは、翌日も次の食料を得ることを考えなくてはいけないし、ストレスから解放されない。1日分、2日分といった細切れの物資ではなく、1週間分ぐらいの十分な物資（水、食料、衣料、燃料等）を受け取ることで、安心感が生まれ、その余裕が被災者に復旧・復興に向けた次のアクションを考えるゆとりを生み出すのではないか。

(5) 想定外の事態下の防災マニュアルの限界

今回、コープふくしまの緊急時連絡網が、ほとんど役に立たなかった。マニュアルでは、精緻な非常時の連絡網を作成し、こまめに更新していた。しかし、今回の災害では、あらゆる通信手段が途絶し、残念ながら役に立たなかった。

また、他生協の例でも防災時の行動マニュアルとして見直しが必要なものがあつた。例えば、救援用の工具を所定のロッカーに保管するように定められていたが、今回の災害では、ロッカーを置いていた建物そのものが損壊してしまった。救援用のバールを取り出すために、壊れた建物に入るための工具が必要という状況が生じた。これについては、周囲に建物の無いようなところに独立の物置小屋のようなものを設置して救援用バール等を保管すべきであった、と振り返っている。

一連の対応で最も役立った・機能したのは、「日頃から培った個人の意識」であったのではないか。たとえば、今回店長たちが指示の無い中で組合員本位で同じような行動を起こしたことなどは、まさにその例ではないか。

5.2.6 今後欲しい、行いたい支援内容等

(1) 今回の支援活動の成果等

放射能汚染問題では、今であれば、他地域で震災被害が発生しても、私はサポートをできる自信がある（放射能学習会、除染の取り組み、地元製品の取り扱いなど）。単なる根性論ではなく、放射能の専門家から一年間学んできた知識を持って事態に向かうことができる。残念な災害ではあるが、そのような学習をさせていただいたと思っている。

連携先としては、生協がほとんどである。地元の NPO 組織は、構成員が被災者となっていることがほとんどであり、支援活動できる状況にはない。また、他の地域の NPO 組織との連携活動は、NPO の地元にある生協と合同で活動するといった形で実現した。

また、当生協の地元の社会福祉法人や NPO との関係について、これまでは「生協さんは『商売』をなさっているのでしょ？」といった言われ方をされたことがあった。しかし、今回の支援活動を通じて、そのような言われ方をすることがなくなったように感じている。これからは、地域のために活動する組織として認知・評価していただけないかと期待している

(2) 行政、民間の両方に関係を築いている生協の可能性等

生協は、民と公の両方を支援することができる。緊急時は、自治体や県警対策本部等も不眠不休で市民のために働いていて、食事のままならない状況であった。それを知った当生協では彼らにも飲食物を提供した。まずは市民の生活を優先させようとする場面において、民間企業からの申し出は受け取りに気が引けるかもしれないが、日頃から行政・民間の両方と関係を築いている生協には支援ができるのではないかと。

(3) 柔軟な対応を盛り込んだ協定の検討

今回のような大災害では、「物資に限定される支援」だけでは不十分であり、たとえば、地域を熟知する生協からの支援物資の配送については、ある程度裁量を与えて、一定のルールで直接提供を認めても良いのではないかと。例えば、「行政の機能が果たせなくなった場合には、生協が一定の範囲に物資を供給しても良い」等が協定の内容に盛り込まれると、より柔軟な対応が可能となると思う。

5.3 被災地生協②：みやぎ生協

5.3.1 組織の概況⁴⁸

(1) 組合員数

627,203 人（2011 年 3 月 20 日現在）

(2) 職員数

7,601 人（関係団体への出向者を含む職員）（正規 874 人、パート・アルバイト・嘱託 6,727 人）

(3) 立地地域

宮城県

2012 年 3 月、みやぎ生協の宮本代表理事にヒアリングを行った。

5.3.2 被災・復旧・支援の状況

(1) 被災直後

被災直後は、「物資（食料等）を確保する」「店舗は営業し続ける」ことを目指した。そのためには、まず、物資・商品の確保を最重点に活動を行った。震災で被災した機能の回復に加えて、被災者の方々のために、“行政に渡す支援物資の確保（災害協定にもとづく）”と“生協として店舗の営業を継続するために必要な物資の確保”とを同時に行う必要があった。

支援物資の行政への提供は 3 月 11 日亘理町を皮切りに 350 万点以上を実施した。

生協としては、「店舗販売」「共同販売」「水事業」「学校用品の供給」等を行っているが、それぞれで機能の回復を図り、組合員や被災者への支援を行った。

「店舗販売」では被災した 3 月 11 日には 27 店舗（全店舗は 46 店舗）、2 日目には 44 店舗で店頭での販売を各店舗の判断で実施した。レジが使えないためお釣りの必要のないように 100 円、200 円の切のいい値段で、多くの人に渡るように個数を制限した。震災直後は特に、店舗を閉めずに営業を続けることに注力し、やりぬいた。

3 月 14 日から会員（14 万 8 千名）に対して各世帯にお見舞い活動を開始し、水や食料等のお見舞い品とともに、各お宅へ訪問を行った。一人で心細い思いをされていた方には感謝のお言葉を頂いた。また、16 日からは、1 軒 18 リットルの配達灯油を開始したが、1 週間ほどで入荷が途切れ、再開後は給油制限を余儀なくされた。

「水の事業」では、停電で水工場が製造できないため、備蓄と山形からの提供を受けて行政や組合員に提供し続けた。

⁴⁸ <http://www2.miyagi.coop/about/summary/>

(2) 生活支援期

緊急物資の支援等に次いで、避難所や仮設住宅での生活支援も様々な取り組みを行った。

仮設住宅での食事は生活再建のために重要な要素であるが、その支援として、生協の宅配機能を活かして食品の配送を行った。被災以降、宅配用の物資の確保に奔走し（欠品は宅配事業には避けるべき事項）、ようやく配送可能な商品を載せたカタログの作成が可能となり、再開に至った。配送費は通常1回あたり252円を100円で行うなど被災者に配慮した。また、調理施設のない避難所には、夕食宅配弁当（おかず弁当）をお届けした（2011年度の新事業として宅配弁当を計画していたが、被災地への提供を優先させた）

生協では4つのボランティアセンターを設置し、各地のボランティア活動の支援を行った。仮設住宅の集会室に軽食や茶菓子を用意し、ほっとできる時間、ゆっくり話ができる場を提供することで、仮設住宅の中でのコミュニティづくりを支援している活動も行い、孤独や孤立の防止に役立てている。

産業の復興のため、農林水産業167団体の協力を得て、“食のみやぎ復興ネットワーク”を立ち上げた。例えば、津波の被害を受けた畑に、塩害に強い“仙台白菜”を栽培し、収穫したものをみやぎ生協で販売し、調理方法も提案するなど、産業の再生にも取り組んでいる。

5.3.3 生協から受けた支援内容

(1) 生協から受けた支援

コープこうべや日本生協連を始め、全国の生協からの支援を頂いた。全国の生協からの支援は延べ2992人日に及んだ。特にコープこうべ支援は参考になった。コープこうべの支援は、まず、2名のメンバー（職員）が現地に入って、情報収集とニーズを把握し、支援すべき事項をコープこうべに伝えて必要な物資やメンバーを送ってくれた。非常にありがたかったし、参考になった。

(2) 効果的であった支援

被災地生協として嬉しかったのは、“支援のための人が来てもらったこと”“被災直後の物資（特にガソリン・灯油）の提供”“精神的な励まし”等である。

人の応援はやはり重要である。職員自体も住宅や親族が被災しており、生協活動の再建や自分自身のことで手いっぱいな状況の中で、応援に駆けつけてくれたことが非常にありがたかった。ふれあい便として各世帯へお見舞いに行く

にしても当時はまだ、瓦礫が残っており、安全面の問題もあり、一人ではなく二人で各戸を訪問した。応援の人手がなければ実現は遅れていたかも知れないなど、応援に来てもらった人の存在は大きい。

“精神的な励まし”もありがたかった。現在は壁にかけていないが、数え切れないほど多くの寄せ書きや激励のメッセージを頂いたことが大変ありがたかった。コープこうべから2千通のはがきを頂いたが、それに対するお返事・お礼をみやぎ生協の組合員が書いて、お渡しするなどあらたな絆も生まれている。

5.3.4 得たかった支援内容、行いたかった支援内容

(1) 得たかった支援内容

災害という誰のせいでもない災禍の場合、個人の生活の再建まで国として支援していくべきではないかと思っている。避難所での生活は国が面倒をみるが、あとは自己責任というのは考え方としては分かるが、現実的には厳しすぎるのではないかと思う。職場もあって住宅だけ流されたというのであれば別だが、今回のように津波で街ごとなくなるような場合は避難所だけでなく個人の生活再建まで国が支援してあげてほしい。

ガソリンの不足は生協の活動にとって決定的な問題。石油の元売りの再編等も関係するのかもしれないが、国の政策としてガソリン、灯油の備蓄を行い、今回のような災害時に計画的に責任を持って国が配給してもらいたい。また、避難所で石油ストーブをちゃんと使えるようにしてほしい。やはり東北の寒さは厳しいため、石油ストーブなしで冬を乗り切るのはきつい。

(2) 行いたかった支援内容

みやぎ生協で活動している生協として、考えられることは、すべて行動に移したため特にない。生協だからできなかったこともない。むしろ、地域に密着した生協だからこそ、できた面の方が大きいと感じている。

ただ、もう少し規模が大きければ（例えば営業店舗が46店舗でなく100店舗であれば）、もっと大きな支援活動ができたのではと思っている。

5.3.5 支援を行う上での課題

みやぎ生協の支援活動としては、総じてうまくいっており大きな課題は少ない。もっとこうであればよかった、こうなってほしいという意味では以下のような点があげられる。

ニーズと供給のアンバランスが一部で見られた。毛布がないとなれば毛布が、冬物衣料がないとなれば冬物衣料が、必要数以上に殺到し使いきれない場面が

あった。食料もおにぎりばかりではなく、被災住民の方が選べるようにすべき。一部避難所では、生協のカタログから選んでいただくことも行ったが一部にとどまった。

協同組合である生協でも、やはり1民間企業としてとらえられてしまうことが多いのは残念であった。生協の機能と公共性を普通の企業ではなく、生協として支援活動を行えるようにしてほしい。例えば、共同購入の保管場所として避難所や仮設住宅の倉庫の一部をステーションとして活用できればもっと支援が早期に充実したのだが、認めてもらえなかった。

行政とは普段から良好な関係を築いており、連携で問題になったことはない。支援物資の提供についても、最初は県を通して市町村と調整していたが、迅速で効果的な提供を行うため県の生協担当部局に職員2名を派遣し、直接、市町村とのやり取りを行うことで効率的に行えた。

現在、県と結んでいるのは緊急物資の提供が中心の協定だが、もっと、生活再建等も視野に入れた包括的な協定が必要なのではないか。

もう少し、潤沢な物資があれば、なお、良かったと思っている。今後は、物資確保のルートを整備することが重要。備蓄だけではなく、2の手、3の手を準備することが重要である。食料確保のルートもそうであるし、水については自前の井戸を掘ることを準備している。

ネットワークの整備等も重要。生協内のネットワークが津波などで途絶えないように対応したり、衛星電話や無線の確保により、通信やネットワークを確保していく必要があると感じた。

5.3.6 今後行いたい支援内容

今回の経験で色々学ぶことが多かった。他の地域で、今回のような大きな震災が起こった場合、考え方としては支援する他地域の生協がフルセットで支援活動が行える“自己完結型”の支援を行っていきたい。震災直後の現地では考える余裕など全くない。ニーズがどうこうと言ってもそんなことに答えられる人間などいないのが現実。外から現地に行く人が、緊急支援、生活支援に必要な物資やメンバーをすべて準備していき、現地の人には「全く心配することはない」とお伝えし、後はすべてやってあげるとするのが良いと思う。地震の規模や発生状況で必要な支援は様々だろうが、考え方としてはこうあるべきだと思っている。

5.4 支援生協①：生活協同組合 共立社

5.4.1 組織の概況⁴⁹

(1) 組合員数

143,005 人

(2) 職員数

職員 230 人、嘱託・パート 1,040 人

(3) 立地地域

山形県

2012 年 3 月、生活協同組合共立社の安達代表理事兼専務理事にヒアリングを行った。

5.4.2 被災地支援活動の概要

(1) 初動体制

初動体制は、共立社自身が停電（本部のある庄内地域を除く山形県内）し、物流が滞るという中で、共立社としての震災対策本部を立ち上げた。

この対策本部に、自治体からは県生協連を通じて、被災地事業支援はサンネット事業連合や日本生協連を通じて、物資供給・支援要請が入った。震災発生当初から、本部を中心に対応を検討した。

支援活動に従事した関係者等は、次の通り。

表 5-3 支援活動従事者数

	生協職員	組合員ボランティア
被災生協（みやぎ、いわて、ふくしま）への業務支援	延べ 611 名	—
被災地（被災者）へのボランティア活動	延べ 90 名	延べ 51 名

(2) 複数県の生協への支援

支援活動が複数県に展開したのは、コープ東北サンネット事業連合に加盟し、日ごろより交流があった、岩手県、宮城県、福島県の被災地の各生協から、共立社へ具体的なニーズが直接寄せられたことから始まった。その要請のうち、個々に対応できるものからアクションを起こした結果として、複数県への支援展開となった。要請が具体的であったため、共立社としても対応アクションを起こしやすく、特別に構えたり意識したりすることなく複数県向け支援へと展

⁴⁹ <http://www.yamagata.coop/about/page/detail/2/>

開した。

また、みやぎ生協（仙台市）やコープふくしま（福島市）向けの支援については、移動距離も1時間+ α と短いことも、実現できた要因であったと思う。

(3) 被災地に隣接するという事

被災地に隣接しているということは、日頃から被災地の状況を知っていること、現地との距離が近いことから、比較的容易に被災地の最新情報を入手しやすく、その結果として支援活動を実施しやすかったと感じている。

職員を現地に派遣する前の時期であったが、山形市内の共立社の店舗には、宮城県や福島県から高速バス等で買い物に訪れる人が多数いらっしやった。その人々との会話から、両県の窮状が伝わってきた。それを知った職員や組合員の多くは、「何かできないか」「何とかしたい」という思いが強まっていったようである。

実際の支援活動を展開するに当たっては、仙台市や福島市は車で1時間程度で到達する距離であり高速道路も利用可能で移動しやすかったこと、被災地の情報もリアルタイムで入手できたことから、支援計画が作りやすい状況であった。それによって、職員による事業再開支援だけでなく、組合員や産直生産者の支援活動への参加も実現できたと考えている。

5.4.3 被災地支援活動の効果と課題

(1) 喜んでいただけた活動

どの活動も喜ばれていた（いる）と思っている。

特に震災当初は、共同購入事業で利用しているトラックが、共立社から被災地、被災者への商品を届ける活動に力を発揮した。

例えば、炊き出しでは、山形県内でおにぎりを3000個づくり、仙台市にあるみやぎ生協の本部に届ける支援を行った。これは3月16日から毎日実施することになった。みやぎ生協は、これを津波で被災した地域に提供していた、と聞いている。その他にも隔日で（延べ10回）500個のおにぎりを届ける支援も行った。

人的支援のうち、職員派遣を行った。コープふくしまの要請により、店舗棟の復旧や避難所等への救援物資配送支援のために、延べ76名の職員を派遣した。また、共同購入事業支援のために、みやぎ生協への派遣（7名/日×5日間）をはじめとして、延べ390名の派遣を行った。

また、4月下旬（GW前）に、コープふくしまからの要請に応じて、店舗陳列作業を応援するため延べ14名の派遣を行った。小規模ながら支援者が減った時期に機動的に支援することができたので、喜んでいただけているものと考えている。

さらに、組合員も加わったボランティア活動については、現在も進行中であ

る。被災地のニーズが多様化するなか、これからは組合員中心のボランティア活動が支援の中心になると見込んでいる。

(2) 発生した課題

一連の活動を行うなかで、いくつかの問題を感じた。

例えば、高速道路無料許可申請については、手続きが煩雑で山形県警から許可が出るまで時間を要したり、有効期間が短期間であったり、ということで最も必要とする時期に有効に活用できなかつたと感じている。

また、山形県で物資とトラックが用意できても、車の燃料を確保できず輸送ができないという状況に直面した。これについては、被災地生協であるみやぎ生協やコープふくしまが支援物資で保有していた燃料を被災地で分けていただくことで対応することができた。

(3) 人的派遣

職員の派遣については、被災地生協が営業を再開するために役立ったと感じている。

派遣する職員の人選は、自薦を基本とした。希望者がいなければ、「派遣できない」旨を要請のあった被災地生協に正直に伝えた。

被災地に職員を派遣しているときの懸念事項は、派遣した職員の安全確保であった。職員を派遣していた時期にも余震が多発していたため、職員の安否確認には神経を使った。派遣が決まった職員には、傷害保険をかけて参加してもらった。

被災地生協の営業が回復するとともに、職員の派遣の重要性は相対的に低くなっていくものと感じている。

一方、組合員ボランティアに関しては、震災発生当初から「何かをしなければ」という思いが先行し、「何が求められているのか?」「何ができるのか?」を把握・見きわめることにどの地域でも苦勞していたようである。自ら現地を訪れ、現地ボランティアからニーズを聞き取り調査した地域もあった。ただ、初期の段階では特別な技能（例えば、医療技術など）を持っている人以外は、うまく活動できなかつただろうと考えている。

現在、被災地が一定の落ち着きを取り戻し、被災者一人一人のニーズにきめ細かく対応する支援が求められていると感じている。ボランティアによる支援は、そうした場面で力を発揮するのではないかと考えている。

(4) 自社職員の意識変革

共立社の職員への効果もあつたと感じている。

支援活動に参加した職員にレポートを書いてもらったところ、「被災地生協

側の気遣いに感激した。」「被災地のあちこちを全国から集まってきた生協のトラックが数多く走り回る姿をみて、生協が全国組織であることを改めて実感できた。」などのコメントが多数寄せられた。

支援地域によっては、非常に厳しい経験をした一方で、プラス思考の経験も積むことができた。その意味では、「支援に参加した職員が元気になって戻ってきた」といえる状況である。

大変不幸な災害ではあるが、日頃地域内での業務がほとんどの生協職員にとって、全国各地の生協関係者と接すること、その関係者が集結して、被災地の力になっていることを体感できたことは、得難い経験であったのだと感じている。

5.4.4 他の生協、官公庁自治体、その他の団体等との協力体制

(1) 地元自治体との協力体制

自治体と県生協連が、災害協定を結んでいたこともあり、様々な物資の要請を頂いた。

山形県内でも、地震発生とともに福島県からの避難者を中心に数が急増した。彼らを支援するために、多くの自治体から、食品等の確保の要請が一斉に寄せられた。

共立社では、山形県内での避難者受け入れを想定していなかったため、多くは、その時点で在庫している分だけでの対応ということになってしまった。例えば、粉ミルク 70 ケースの要請に 1 度は対応できたものの、追加要請への対応は難しく、十分な物資の確保というところまでには至らなかったように思う。直接の被災地県でなかったこともあり、その後の物資の確保についても十分とはいかなかった。

災害の規模やその場所によっては、それが地元でない場合でも、緊急時に必要な物資（水、おむつ、粉ミルク、生理用品、おにぎり、カップラーメンなどの非常食など）の供給要請を自治体から受けることがあり、少なくとも翌日には希望数に応えられるような体制整備が必要なのだと感じている。

また、震災後、灯油、軽油、ガソリンが全県下で不足状態となり、例えば、牛乳の生産者からは生産・出荷が困難になるなど、生産者側の窮状が寄せられた。加えて、被災地支援にも燃料不足が大きく影響した。被災地支援活動に取り組むにあたって、優先的に燃料が確保できるような仕組みが必要と感じている。

(2) その他組織との協力体制

自治体以外の協力関係を有する団体としては、農協、医療生協などがあげられる。特に農協については、県内施設「協同の杜」を避難所として避難民を受

け入れたため、多くの支援物資の要請があった。

そのほか、山形県水産課がまとめ役になり、民間スーパーや卸、飲食業者などと一緒に、炊き出しを震災初期に実施した。その活動では、「庄内浜文化伝道師協会」（庄内の地魚の美味しさや食文化を伝えるために、シェフ、仲買人スーパーの担当者等が参加する組織）が活動の大きな推進力になった。

5.4.5 企図しながら実施できなかった活動

(1) 被災地向けの支援活動

被災地の生協や避難所への支援は、みやぎ生協やコープふくしまの要請に応じる形でおこなった。寄せられた要請にどう応じるか、を考えるのに精一杯で、自ら考え行動するような余裕はなかったように思う。

共立社では、対応できる支援要請を選別して対応させていただいた。それは、今の経営状況を勘案して対応できるか、という基準で判断した。対応が難しいことは、率直にお断りした。要請を下さった側でも、できることなら支援をしたい、という当方の気持ちを理解したうえでの「お断り」であることを理解してくださっていたと思う。

(2) 自県内の被災者への支援活動

震災が発生するまでは、被災地ではない山形県内に1万3千人以上の被災者が生活なさる、という今の状況を想定できなかった。それゆえ、初期の段階ではその方たちとのつながりをうまく持つことができない状況であった。その結果、ニーズの把握が後手に回り、物資調達の要請にもうまく応じることができなかった。

その結果、県や市などからの要請待ちになって、例えば「〇〇を何個、今日の夕方まで」という突然の要請を受けることとなり、物資の調達に答えきれなかった。もしも、避難所を管理する関係機関と早い段階から随時連絡を取り合っていたら、必要なものを予測して、先回りで調達にとりかかっていたのではないかと反省している。

(3) 機材の使用と利用認可枠組み

法令や、制度上の問題で気になったのは、共立社で保有していた移動販売車2台を有効活用できなかったことである。

生鮮品も取扱可能な車両のため、被災地で不足していた生鮮品を身近な地域で提供する支援が実現できた可能性があった。しかし、生協法に定められた県域があり、他県での事業はできないこと、さらに、生鮮品の取り扱い許可についても各県ごとで許可を受ける必要があること、などから活用は実現できなかった。

事業範囲については、厚生労働省（地方厚生局）のご判断により、緊急時に限って地域制限が解除されれば、（生鮮品以外なら）被災地に移動販売車を走らせることも可能だったのではないかと感じている。なお、実際は県内対応だけで手一杯だったこと、燃料の確保が困難だったこと、などから、運用上の課題と合わせて解決することも実現のための前提条件になると思われる。

5.4.6 災害発生時に期待される生協の役割と課題

(1) 非被災地での本来事業と支援事業の両立

商品を調達する力は、日本生協連や全国の生協の協力があつたため、共立社としても生協の一つとして独自の強みを発揮できたと思っている。宮城県や福島県から高速バスで買い物にいらした方々からも「山形には物がある！」とご評価いただいた。

しかし、山形県内も燃料不足、商品不足、停電、余震などで混乱が続いたうえ、仙台にある情報拠点の被災により、事業活動に必要な情報インフラ機能がマヒし、日々の事業を全て手作業で対応していたため、人手不足の状態が続いていた。特に、移動用の燃料の量と確保できる人手がすべての活動の制約条件となっていた。

共立社の立地する山形県では、震災後も平常の生活が営まれていたため、欠品や遅配といったことは、本来あってはならないことであった。その意味で、職員の業務分担を変更し、急を要しない業務を停止するなどにより、日常業務と支援活動を両立させることに留意した。

(2) 生協の行う支援とは何か

改めて「生協による支援」を考えると、それは物資やお金の提供・支援に留まるものではないと思っている。目指すところは、単に物資を送り届けることではなく、「被災地生協の平常化」であり、その結果得られる「組合員（地域住民）の生活の平常化」だと考える。

それを実現するには、物資やお金だけでなく、職員やボランティアなどの人の派遣が重要であり、全国の生協が、人の派遣を意識するのは、こうした事情があるのではないかと。

今回の支援で発生する経費は、人の派遣に要する経費（交通費、滞在費、新たにかけた傷害保険）と、物資の提供に要する経費（物資の運送費など）ということになる。

5.5 支援生協②：尼崎医療生活協同組合

5.5.1 組織の概況⁵⁰

(1) 組合員数

47,909 人（2011 年 1 月 31 日現在）

(2) 職員数

664.7 人（2010 年 3 月 常勤換算数）

(3) 立地地域

宮城県

2012 年 3 月、尼崎医療生活協同組合の福島代表理事にヒアリングを行った。

5.5.2 実施した支援内容

(1) 直後(3 月 13 日～):震災発生当日から先遣隊派遣まで

3.11 の震災発生当日は情報がほとんど入らなかった。自宅に戻り、テレビ等による情報収集を行っていた。震災当日から理事長とは連絡を取り合っていた。徐々に被災地の状況が分かり始め、3 月 12 日に理事長から、「これは大変な事態が起こった」と連絡があり、なるべく早く現地に入り支援を行うよう指示があった。医療生協としては近畿圏で組織的な対応を取ろうとしていたが、「ともかく現地へ」とのトップ判断により、行動を開始した。

自薦方式で現地への先遣隊を募ったところ、5 名が集まった。内訳は 3 年目の内科研修医 1 名、看護師 2 名（尼崎医療生協病院、神戸医療生協病院）、事務員 2 名だった。

被災地への先遣隊派遣時に最も困ったことは、緊急車両通行許可証の取得だった。兵庫県生活協同組合連合会が 2010 年に兵庫県と災害支援協定を締結していたため、予め兵庫県内の各生協が保有している全ての車両を緊急車両として登録を行っていた。災害支援協定では、災害発生時に登録証と車検証を最寄りの交番に持っていけば、その場で緊急車両通行許可証が発行されることとなっていた。ただし、協定には制約があり、「1. 兵庫県内で発生した大災害に限られること」、「2. 県知事の指示のもとに行動を行うこと」の 2 点が付け加えられていた。この点について、兵庫県生活協同組合連合会とも事前に相談したが、許可取得は難しいのではとの意見も出ていた。

許可は下りないかもしれないが、尼崎医療生協所轄の尼崎北警察署に担当者をお向かわせ、許可申請を行った。2 時間ほど許可申請に時間がかかったものの、許可された。この時、兵庫県内では尼崎医療生協のみに許可がされていた。後の話で許可は兵庫県の決済ではなく、警察署内での決済だったと聞いて驚いた。

⁵⁰ <http://www.amagasaki.coop/toha.html>

3月12日の午後7時に医療物資や薬品を積み込み、先遣隊がワゴンカー（タウンエース）で尼崎を出発した。京都から北陸道を経由して、宮城県塩釜市の坂総合病院を目指した。道中は通行許可を受けた自衛隊の車両が主で、一般車両は尼崎医療生協の車両のみに見えたとのこと。約15時間後の3月13日の午前9時過ぎに現地に到着した。被災地近県を除けば一番早かったと認識をしている。

先遣隊とは3月14日まで連絡が繋がらなかった。メール関係ではSMS（C-メール）がまずつながり、次にE-メールの順だった。電話はつながりにくい状況が続いた。衛星電話のようなものを使用しようとしたがそちらも混雑して繋がらなかった。

(2) 3月中:現地での活動 坂総合病院を中心とした支援

坂総合病院は宮城県の災害拠点病院であり、現地の緊急医療を一手に引き受けていた。また、尼崎医療生協が加盟する全日本民医連と医療福祉生協連が連絡を取り合い、坂総合病院を対策本部として決定していた。

現地に到着した際にはすでにライフラインは回復していた。

事務局員は病院内で仕事に振り分けを行った。

内科医は1日中死体安置所において、検案書を書く仕事を行ったこともある。心的外傷の恐れもあるため、帰着後には臨床心理の診断を受けていた。第2、第3の派遣隊に関しても同じように、医療行為後のケアを行った。

先遣隊の派遣後も、尼崎医療生協では1週間に5名体制で継続して支援を行っていた。

坂総合病院には1週間滞在の期間で支援を行っていたが、他の医療支援チームは3日程度と短かったようで、現場では重宝されたようである。

現地の医療チームは、災害拠点病院でもある坂総合病院の機能維持を第一に考えていた。そのため、尼崎医療生協では、在宅医療を専門とする宮城先生が避難所で医療支援を行っていた。避難所は宮城塩釜地域で最も大きな避難所で、大きなホールの中にさまざまな症状、病状のある方が避難をされていた。医療用カルテもないため、まずはどのような症状の方が、どこにいるのかのといったマップ作りから始まった。

宮城先生は10日ほど滞在されていたが、最終日には震災前にディケアサービスをされていた方を対象に避難所の一角でサービスを実施できるまでになった。

(3) 4月以降:医療現場から生活支援へ

4月上旬に看護師1名、介護士3名がみやぎ県南医療生協に視察に入った。みやぎ県南医療生協は柴田郡柴田町に位置し、診療所1箇所、ディサービスセ

ンター1 箇所を有する小規模な医療生協だった。当該生協について、医療福祉生協連現地対策本部の被害把握状況は「被害軽微」の報告にとどまり、実状がわからなかった。実際に現地へ行ってみると、津波の被害は無く、地震の被害と言え、初期の断水程度だった（4月には回復していた）。

みやぎ県南医療生協では女性1名が各避難所を回って、サービスセンターまで車で往訪して、サービスを実施していたと聞いた。その当時、自衛隊も避難所で入浴のサービスを行っていたが、風呂は隊員用で水深があり、高齢者や障害者は使用できなかった。3月下旬になっても高齢者、障害者は震災後一度も入浴されていなかった方が多かったと聞いた。

支援物資は豊富にあったので、避難所に送り届けていた。サービスの合間、夜間に衣類の洗濯を行い、翌日届けるサービスも実施していたようである。

4月7日だったと思うが、尼崎の支援チームがみやぎ県南医療生協から引きあげる前日に、東北地域で強い余震があった。本震は横揺れだったが、余震は縦揺れだったため、建物に大きな被害が出た。これにより騒然となった現地では、坂総合病院の現地対策本部から尼崎の次の支援チームが派遣されないことが分かり、「私たちは本当に引きあげてもいいのでしょうか」との連絡が入った。

4月18日に尼崎医療生協とコープ大阪、羽曳野医療生協の管理職メンバーで現地に入る調整を行った。まだ仙台空港も復旧していなかったため、伊丹空港から羽田空港を経由して、山形県の庄内空港に行った。庄内医療生協の車を借り、月山を越えて現地に入った。

まず宮城県の松島医療生協に行き、情報収集を行った。そこでは宮城県の県民性からか、支援を申し出ても遠慮されることが多いとの話を聞いた。

4月19日にみやぎ県南医療生協へ入った。24人の職員体制のため、支援チームが入らないと手が回らない状況だった。この時、継続して支援を行うことを決定した。

<山元町の状況>

柴田町は山を一つ越えると被害の大きかった亘理町、山元町が存在する海岸部となる。山元町は名前こそあまり報道されてこなかったが、人口当たりの死亡率は約4%と高かった。報道で頻繁に名前の出る東松島市、名取市が約2%という点を考慮すると人口比では最悪の被災状況だった。

山元町は海岸から平野部が4キロほど続き、畑、田んぼなどの耕作地がつづく。もともと行政、住民にも津波の危機意識が少なく、確かな情報ではないが、津波の警報も発令されなかったようだった。

山元町、亘理町の地域では常磐線から東側の被害が甚大で、10メートルほどの津波が押し寄せたと聞いた。

支援チームは避難所で救援物資等の仕分け等の手伝いを行っていた。支援当初は医療生協についての被災住民の認識も低く、うさん臭いイメージを持たれていたようである。避難所の責任者に説明をしてようやく避難所に入れるような状態だった。

みやぎ県南医療生協のある柴田町から車で1時間かけて山元町に通う状態が続いた。

山元町の支援は尼崎医療生協がみやぎ県南医療生協を支援する形でスタートしたが、大阪、神戸からも支援があり、近畿圏の医療生協と民医連法人が一体となって支援していた地域となった。神戸健康共和会（阪神大震災の時も活躍した東神戸病院をもつ）も合流した。その後も近畿圏その他の京都府、奈良県、滋賀県の医療福祉生協も合流した。

県外で言うと、広島県医療生協、山口の健文会、長野医療生協、愛知の北医療生協、医療生協さいたま等も参加していただいた。

6月に近畿圏で大規模な支援チームを派遣した。大型バス9台300人体制で現地に入った。泥かき等の支援を行ってみると、みるみる仕事が進んだ。その様子を見て、被災住民から、「こちらもやってくれ」との声が多く出た。これまでは支援を申し出ても遠慮されることが多かった。この行動を通じて地域の被災者からの信頼感を得たと感じた。コーディネーターは300人分の仕事を作るためにたいへん苦勞していた。

現地への支援隊は尼崎からバスで12時間をかけて往訪した。1日目が車中泊、2日目到着後朝から仕事、3日目の仕事の後、車中泊で帰宅する状態だった。

支援チームの滞在期間は最長で1年半ぐらい、長く滞在できたのは非常勤の職員だった。

<喜ばれた活動>

避難所への支援物資として、自転車がとても喜ばれた。インターネットで中古自転車を注文すると、被災地へ運んでくれるサービスがあった。80台ほど注文し、避難所へ届けた。被災者手持ちのビニールハウスに自転車を置き、必要な方に差し上げる方針を取った。

<支援者の声>

無料の衣料配布は自立の妨げになるとの町の方針から、どれでも100円のフリーマーケット方式で行っている。先日もフリーマーケットのビラを作成して配布してきた。被災住民の期待は非常に高い。中には被災住民から自分で栽培した花を売らせてもらえないかとの意見もあった。

4月には炊き出し体制で現地へ向かう予定。自宅居住者を対象としているので問題は無いはず。被災住民からは「どうせなら大規模にやってくれないか」

や「お祭りのようにしてほしい」など要望はたくさん出ている。

他の生協、官公庁自治体、その他の団体等との協力体制については、以下の通りであった。

<協力団体>

現地のみやぎ生協とは頻繁にやり取りを行っていた。仮設住宅にも支援を行っている。緊急で、物資支援が必要な場合はみやぎ生協から物資を調達してもらったこともある。物資は直接、避難所もしくは自宅に持ち込む方式を取った。

<協力者>

支援チームは医学生や看護学生に参加いただいている。医療生協の長期戦略的としての活動への理解を促す人材確保の目的もある。医師確保の方針による奨学金も出している。医療福祉生協連のホームページを見て応募してくる方が多い。支援後、「大学は最先端、民医連は最前線」という感想を述べる学生もいた。

<行政との協調体制>

仮設住宅への支援はほとんど行えなかった。行政は「公平性」と「自立」を念頭に置いており、被災者支援の自由な活動が行えなかった。例えば、支援物資の配布も全戸に渡らなければ公平性を欠くため配布を行わないという方針であった。また、自立を阻害するとの方針から、仮設住宅内での炊き出しは禁止されていた。山元町の隣の亘理町では炊き出し禁止とはなっておらず、行政によって対応はまちまちである。

町の復興計画と支援内容がかみ合わなかった。当時、常磐線の東側にはボランティアは入れない状況だった。津波による危険性回避の名目はあるが、町が海岸エリアを居住禁止区域にしようとしているのではないだろうか。町は海岸部での補修回収は認めているが、家屋の建て替えや新築は認めない方針をとっているようだ。修復も終わり、ほぼ住める家屋もあるが、今更居住禁止となると住民も支援者も報われない。

山元町は宮城県の方針と同じくゾーニング（棲み分け）により、基本政策として高台移転の方針がとられている。現地住民との意向ともかみ合っていないイメージを持っている。

<その他の復興支援団体との関係>

山元町は国際的な NGO が復興計画を仕切っている。尼崎医療生協も「仮設住宅に支援に入るならば、常駐の職員を派遣し我々の下で働け」との意見を受

けたこともある。

NGOは仮設住宅の集会所のカギを仕切り、仮設住宅内の自治会長に渡さないこともあったようで、自治会長との関係性もあまりよくないという話も聞いた。

このような支援系のNGOはあちこちの町村に支援を行っている。当初から仮設住宅を仕切っている状態であり、後からは支援を行いたくとも入りにくい状況である。

山元町は町の復興応援センターを立ち上げた。運営主体は山元町社会福祉協議会とNGOで、運営協力が山元町役場となっている。公的機関としての山元町復興応援センターであるのに参加団体に民間企業も入っているところに違和感を覚える。

<医療物資供給者との連携>

医療材料の供給は、通常業務で一括発注している協同組合から物資の調達を行った。

民医連も全国ネットワークのため、薬などは備蓄を強化するよりも、連絡を取り合い在庫があるところから、無いところへ提供する方法がよい。これは全国ネットワークの生協ならではと考える。

5.5.3 支援を行う上での課題

(1) 緊急車両通行許可証の認可

兵庫県内では3月14日から各医療生協で緊急車両通行許可書が取得できるようになった。それまでは警察署の決済が無ければ身動きが取れない状況だった。

医療生協は生協連を通じて、県と災害時支援協定を結んでいるが、広域災害時に協定が適応されるかが問題となる。このままだと、予想されている南海地震が来ても動きが取れない恐れがある。

(2) 現地コーディネーターの不足

現地で支援するに際し、泥かきや瓦礫処理など被災者のニーズを掘り起こし、取りまとめ、適切な人員配置を行う現地コーディネーターが必要となる。

現地の社会福祉法人や行政担当者で亡くなられた方もたくさんおり、現地でボランティアセンターの機能を持てなかった。阪神・淡路大震災の時は神戸健康共和国や東神戸病院へともかく行けば支援が行えた。今回はその点が異なる。

現地のコーディネーター機能は本来、現地の社会福祉法人が行うと考えるが、体制が十分でない状態で震災が起こってしまったようだ。被災地支援のボランティア数に関しても阪神・淡路大震災の時の1/3程度となっている。被災地域が都市から離れているということもあるが、社会福祉協議会側で受け入れの

体制が取れなかったことも要因の一つと考えられる。、『世界』6月号（岩波書店）所収、湯浅誠「復旧と復興」も参照。

当時、現地ボランティア以外はお断りの情報が流れ、支援側としても支援する必要が無いとの印象を持った方もいるようだ。

(3) 現地コーディネーターの確保

現地にコーディネーターを継続して常駐させることは難しい。初期の医療支援であれば1週間滞在は可能であった。7月頃に現地の区長を対象として、現地コーディネーターを募ったが、当時はみな自分のことで手いっぱいだったようだ。

(4) 現地協力団体の不足

東北地域の太平洋岸沿いには医療生協が少なく、組織的な支援体制が取れなかった。岩手県は0件、宮城県は2件、福島県は原発で支援に入れない状況だった。もともと医療生協が少ない地域のため、住民の認知度も低く、動きにくい状況だった。当初はうさん臭い団体と思われていた。核となる事業所が無い地域への支援は難しい。医療福祉生協連でも岩手の海岸線に診療所のひとつでもつくらなければだめだとの意見も出ている。

(5) 現行政の公平性、自立の原則

避難所や仮設住宅に支援物資は山積みとなっているが、配布されていない。山元町では、「公正な分配」を原則としていたため、手が付けられなかった。一方で、行政は物資を仕分けする機能はもっていない。

公平性の原則、自立の妨げとの理由から、仮設住宅内での炊き出しは禁止されていた。料理教室ならば実施してもよいとされていたが、実施する場合は町内の全仮設住宅を対象に行うこととされていた。

避難所または仮設住宅を出た方は「自立」と見なされ、物資等の支援がされない状況だった。それならばと自宅居住者対象に冬物衣料の無料配布を行おうとしたが、町から「無料配布は自立の妨げになる」として禁止された。

(6) 地元行政との関係

地元行政との関係には非常に苦労している。住民、行政と復興計画の方針も合意が得られていないようだ。神戸医療生協は支援先を変更しようかとの話もしている。一番大変なのは翻弄される現地の住民ではある。

(7) 資金不足

資金調達のため、赤い羽根募金等の募金団体に補助金の申請を出すのが、なか

なか申請が通らない。ほぼ資金もつきてきている。募金団体から申請団体に補助金を出すとき、募金団体が現地の行政、社会福祉法人に補助金を支給してよいか相談する体制がとられている。現地行政、社会福祉法人との良好な関係作りが必要と考える。尼崎医療生協では補助金として認可されたのは1回260万円のみだった。

兵庫県の六甲医療生協は大船渡で支援を行っていたが、行政とも非常にうまい関係を保っており、1,000万円の補助金を出してもらっていた。

(8) 生協のネットワーク

生協のネットワークを活かして活動ができた点は生協ならではの活動と考える。

今後は各県単位で災害時の拠点施設を具体的に決める必要がある。ちなみに関西では尼崎医療生協となっている。

(9) 初動活動が成否のカギ

初動の勢いが重要であることが改めて実感できた。中国地方のある大きな医療生協は福島に医療支援を行うために出発したが、原発問題があり、民医連から派遣取りやめの指示が出た。東北自動車道中で引き返したようだが、それ以降は被災地で姿を見ない。途中から支援に参加するのは非常に難しい。

(10) 現地での受け入れ体制の整備

自治体に支援希望の電話をしても断られることが多い。受け入れが大変なためと考える。自治体はコーディネーター機能が無い。来てもらったからには何か仕事を与えないといけないと考えるが、そこまでの機能は持ち合わせていないのでは。社会福祉法人についても、ややこしい話をしないでくれと言われたこともある。

(11) 法律上、制度上の問題で気になった点

日本医師会が立ち上げた医療支援制度があった。登録すると航空機代が無料になる等の制度だった。利用登録のため、兵庫県医師会に問合せをしたが、認識をされていなかった。全国組織と地域組織の間で情報の認識の齟齬があったようだ。

5.5.4 実施したかった支援

(1) 仮設住宅での支援状況

尼崎医療生協は仮設住宅内で独自の支援は行えない状況が続いている。地元で活動する小規模なNPO「四季」が仮設住宅内でふれあい喫茶を実施していた

ため、医療生協として合同で健康相談を実施した。尼崎医療生協が前面に出ることは無い。

(2) 現地での拠点づくり

認可を受けた介護事業所を1件、現地に構えたい。事業所が無いと住民に認知されない。機能はサービスセンターや小規模多機能型など何でもよい。現地の方の働き口にもなるはずで、空家が多いため、場所にも困らない。診療所は医師、看護師の常駐が必要となるため、設置が難しい。

既存の介護施設の縄張り意識もあると思う。現地との調整も必要。

柴田町では宮城県医師会が患者送迎を全面的に禁止しているようだ。医師会との調整も必要になると考える。

みやぎ県南医療生協で加盟者12名の班ができた（いちご班という）。加入金が5,000円と被災地域と言うことも考えると高額だった。尼崎では1口100円で10口（1000円）から。一定の福祉環境作りは進みつつあるとの認識を持っている。

(3) 東北地域の医療生協の支援

東北地域での拠点づくりに関して、東北地域の医療生協にもっと頑張ってもらえないだろうかと思っている。

その他の医療生協でも傾向は同じだが、現地からの支援要請が無ければ動かないスタンスをもっている。尼崎から中部地方、関東地方を抜け長時間かけて現地へ行くが、近県の生協にも、もっと支援に行ってほしい。

5.6 支援生協③：全労済

5.6.1 組織の概況

(1) 保有契約件数

約 3,454 万 5,000 件（2011 年 5 月 31 日現在）⁵¹

(2) 職員数

3,379 人（常勤役職員数 2011 年 5 月末 他団体出向者含む）⁵¹

(3) 立地地域

東京都（本部）

2012 年 3 月に、全労済⁵²の職員にヒアリングを行った。

5.6.2 実施した支援内容

(1) 全労済の取り組み

全労済は本業を迅速に行うことが重要と考え、以下の取り組みを実施した（表 5-4 の項目を参照）。

表 5-4 東日本大震災に関わる全労済の主な取り組み

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 共済金のお支払い・ 全国総動員で被災地に災害支援要員を派遣・ 共済金等のご請求にあたっての簡易迅速なお支払について・ 共済掛金の払い込みおよび更新手続きについて・ 被災した自治体へ支援金を寄贈・ 緊急募金活動の展開・ 被災者専用サポートダイヤルの設置 |
|---|

出典：全労済，2011，『全労済ファクトブック 2011 年版』 p.4

(2) 東日本大震災での初動について、最初の3日間の活動

職員の安否、各事務所の状況、現地事務所の状況を把握し、実施体制を組んだ。地震当日、災害対策本部を設置した。全労済の4つの事業本部のうち、北日本と東日本でそれぞれ現地対策本部を設置した。初動については補足資料の図 5-1 を参照のこと。

⁵¹全労済，2011，『全労済ファクトブック 2011 年版』 p.65

⁵² 全労済の正式名称は「全国労働者共済生活協同組合連合会」といい、消費生活協同組合法（生協法）にもとづき、厚生労働省の認可を受けて設立された共済事業を行う共同組合である。創立は 1957 年 9 月 29 日（『全労済ファクトブック 2011 年版』 p.55）

(3) 支払件数

支払件数は、表 5-5 が最新の公式数値である。支払合計額は 1,200 億円となると当初見込んでいたので、その数値に近づきつつある。

**表 5-5 2011 年 3 月 11 日～2011 年 12 月末日までの
共済金等の支払状況**

共済分類	支払件数	支払金額
自然災害共済	81,988 件	694 億 880 万円
地震等災害見舞金	159,285 件	357 億 5,430 万円
慶弔共済	40,082 件	6 億 8,181 万円
生命系共済	1,051 件	46 億 8,890 万円
合計	282,406 件	1,105 億 3,383 万円

出典：全労済『NEWS FILE』（2012 年 1 月）第 118 号 p.3

(4) 支払に対する組合員の声

「訪問調査までに時間を要したことに対するご指摘」「応対や説明不足に対するご不満」「制度内容に対するご意見」等の意見があった。

(5) 自治体への支援金寄贈

被災が甚大な各自治体の災害対策本部に対して、総額 1 億 1,000 万円の支援金を寄贈した。これは大変感謝された（表 5-6 参照）。現在も役職員や協力団体を中心に、被災者支援のための募金活動に取り組んでいる⁵³。

表 5-6 共済以外の被災地支援活動

被災地地域	支援金
岩手県	2,500 万円
福島県	2,500 万円
栃木県	1,000 万円
宮城県	3,000 万円
茨城県	1,000 万円
千葉県	1,000 万円

出典：全労済，2011，『全労済ファクトブック 2011 年版』 p.5

(6) 募金箱の設置

全労済窓口に緊急募金箱を設置した。

⁵³ 全労済，2011，『東日本大震災対応の報告』 p.2.

(7) 緑の募金を寄付

「公益社団法人国土緑化推進機構」の実施する「緑の募金」（使途限定募金～東日本大震災復興事業へ）に1,100万円を寄付した（2011年12月9日集計）。これは、被災地の復興・復旧に向けて、地域の防災林の森林整備や、居住地域周辺や学校周辺の緑化等の被災地域復興事業が実施される予定である。

(8) 「被災者専用サポートダイヤル」を設置

被災されたご契約者とご家族の方々に、少しでも心やからだの負担が軽くなるよう、無料の電話相談ダイヤルを設けた⁵⁴。

(9) 共済事業利用に関する広報活動

避難所にポスターを貼り、共済金の手続きやフリーダイヤル等を広報した。

(10) 他の生協、官公庁自治体、その他の団体等との協力体制について

どこの会社の契約をしていたか不明の方の為、損保協会の契約会社照会制度に全労済も参加した。

5.6.3 実施したかった支援

本業をいかに速く正確に実施することが最重要課題と考え、それをいかに迅速に進めるか工夫をして対応することを中心とした。

5.6.4 支援を行う上での課題

(1) 生協として、または、共済事業者としての一般的課題

全労済は本業をいかに速く正確にできるかに尽きる。迅速な現場調査をする立場としては、交通面や安全面が課題であった。緊急車両の通行がしやすいように、現地の情報が迅速に得られるようにしたい。

限られた職員数（3千人程度）に対して、膨大な件数（たとえば、地震等災害見舞金の支払件数は9月時点で13万件程度だったのが、現在は16万件程度）に対応しなければならず、大変だった。

全労済のほとんどの職員が庶務要員も含めた現場調査員として活動した。しかし、現場調査の資格を持っている人は限られており、資格を持った調査要員を増やすことが必要と考える。

初動活動において、職員は災害マニュアルに沿って行動をした。ただし、阪神・淡路大震災の経験を基に作成されたマニュアルだったので、今回の地震は想定外のことが多く、改訂しなければならない。

⁵⁴ 全労済，2011，『全労済ファクトブック 2011年版』p.5

(2) 全労済特有の課題

全労済の共済が、民間と異なる点は次の 2 点である。①訪問活動を通じてのお見舞い活動も兼ねた共済金・見舞金の調査、②自治体への寄付金、被災者への寄付金、緑の募金などへの寄付がある。

①の見舞金支払いが想定外の膨大な件数になったこともあり、リスク管理の点から上限は 100 億円までの実施にすることを理事会で決定した⁵⁵。②のうち、特に自治体への寄付金は地域への貢献という意味で生協らしさでもあると考えている。全国どこでも掛け金一律は全労済の特徴であり、今回の震災でも崩していない。

阪神・淡路大震災があり、そのときの組合員さんの声を反映して自然災害共済ができた。組合員の声は影響が強い。これからも組合員の声に応え、より良いサービスを提供できるようにしていきたい。

5.6.5 補足資料

全労済の東日本大震災発生時の初動について、図 5-1 に示す。

⁵⁵ 全労済 ディスクロージャー資料「東日本大震災 全労済の取り組みと今後の課題」(2012年3月) p.19
(http://www.zenrosai.coop/zenrosai/topics/2012/pdf/120311_pdf_001.pdf)



図 5-1 全労済の初動の様子

出典：全労済，2011，『東日本大震災対応の報告』 p. 13

東日本大震災の被害は、22 都道府県に及んだ。そのうち、被害が甚大な 6 県（岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県）の被災地に全労済被災者対応拠点を置いた。県別の共済金の支払件数と支払金額は表 5-7 の通りである。

表 5-7 県別の共済金の支払件数・支払金額（2011 年 7 月 8 日集計）

	共済金の支払件数	共済金の支払金額
岩手県	6,110 件	約 59 億 2,174 万円
宮城県	21,183 件	約 307 億 1,115 万円
福島県	13,171 件	約 102 億 9,992 万円
茨城県	23,135 件	約 159 億 8,295 万円
栃木県	6,786 件	約 37 億 9,037 万円
千葉県	3,065 件	約 32 億 6,865 万円

出典：全労済，2011，『東日本大震災対応の報告』 p.3-12

全労済の略年史より、自然災害に関する主な箇所のみ以下表 5-8 に抜粋する。

表 5-8 全労済の略年始（自然災害関連）

年	主な自然災害に関する活動内容等
1954	<ul style="list-style-type: none"> 労働者共済、大阪より始まる 火災共済事業を開始
1955	<ul style="list-style-type: none"> 新潟大火により加入者多数被災
1964	<ul style="list-style-type: none"> 新潟福対協⁵⁶、新潟地震被災組合員に約 1 億 1 千万円の見舞金
1979	<ul style="list-style-type: none"> CO・OP 組合員共済を実施
1991	<ul style="list-style-type: none"> 雲仙普賢岳噴火災害、「地震見舞金制度」最高 250 万円へ引き上げ 「台風 19 号」災害、過去最大の 57 億円の見舞金支払い
1995	<ul style="list-style-type: none"> 「阪神・淡路大震災」発生：支払いは、共済金 31,145 件・20 億円、見舞金 62,813 件・165 億円、合計 93,958 件・185 億円余になった
1996	<ul style="list-style-type: none"> 「自然災害に対する国民的保障制度を求める国民会議」発足
1999	<ul style="list-style-type: none"> 「自然災害被災者支援促進協議会」発足 台風 18 号の災害で 39 億円余を支払い
2000	<ul style="list-style-type: none"> 自然災害共済の取り扱い開始
2004	<ul style="list-style-type: none"> 度重なる台風と新潟県中越地震など大規模な自然災害の多発により、135 千件、259 億円にのぼる共済金等を支払う
2007	<ul style="list-style-type: none"> 「平成 19 年新潟県中越沖地震」にともなう義援金として新潟県に 1,000 万円贈呈
2010	<ul style="list-style-type: none"> 自然災害共済の「大型タイプ」の新設

⁵⁶ 現在の「新潟県総合生活協同組合」

注：全労済の略年史から一部抜粋

出典：全労済，2011，『全労済ファクトブック 2011 年版』 p.113-118

6. 生協による情報発信から見た支援活動

6.1 生協ホームページによる情報提供

生協では、ちらし、月刊誌等の機関誌、年報等による活動広報を行っている。それ以外の広報として第三者が確認しやすいものにホームページ（公式サイト）による情報公開が挙げられる。

そこで本事業では生協の被災地支援活動の一端を把握するため、各生協がホームページでどのような情報を公開しているか調査を行った。公式サイトでの報告においては、“オフィシャルな活動が掲載されていること”、“実施した生協にとって力を入れたことやアピールしたい活動を載せている可能性が高いこと”、“通常の紙の資料と比べて職員等の感じた苦労など生の声に近い記事も多いこと”などから、支援活動を多面的、立体的に捉えることも可能であるため、このような視点で整理した。

ホームページ上では、一部の生協は支援活動を総括した情報（物資の量、活動延べ人数、義援金等の額など）を掲載しているが、ほとんどは掲載内容から支援活動を量的に捉えることは困難である。また積極的な支援活動を行っているながら、ホームページ上にはほとんど支援活動の情報が掲載されていない場合もある。したがって本章の内容は、あくまでもどのように活動が広報されているかを確認するものである。

6.1.1 ホームページ検索調査の方法

ホームページ検索の方法は、各生協が公開しているホームページを検索し、その内容を直接確認した。各生協のホームページを検索する方法としては、都道府県の連合会や全国連合会などのホームページに掲載されている会員生協のリンク集や、Google、Yahoo!等のインターネット検索エンジンを活用した。被災地支援活動に関する記事かどうかの判断は、特にキーワードは定めず目視で判断した。

なお、生協自身のホームページに支援活動の内容が掲載されていなくても、連合会や他の生協などのホームページで活動が確認できた例もある。またホームページの存在は確認できても組合員専用（ID、パスワード等が必要）のため、記載内容までは確認できなかった生協もある。ホームページに支援活動が掲載されていても検索が不十分で確認できなかった場合も想定される。

6.1.2 実施方法

ホームページ検索調査は2011年11月21日から2012年1月13日の期間に、順次行った。

アンケート調査と同様に、『消費生活協同組合法令ハンドブック』（中央法規

出版) 掲載の生協一覧を使用し、1,072 の生協のホームページを調査した。アンケート調査では厚生労働省の消費生活組合業務室より休止中や合併等の情報を頂いて対象から省いたが、ホームページ検索調査では念のため、これらを含めて確認した。

それぞれのホームページの掲載内容を整理し、ホームページのアドレスである URL を記録した。URL は付録に掲載したが、確認時点での情報であり、確認日以降に記事内容が変更、削除、あるいは URL が変更される場合がある。生協によっては多数の記事が掲載されていることがあるが、付録に掲載している URL はそのうち主要なもの、最初に見やすい位置に表示されるものなど数点に限っている。

6.1.3 検索結果

ホームページ調査で、ホームページが確認できた生協は 830 であった。このうち 13 生協は組合員専用で、内容の確認はできない。内容確認のできる生協のホームページ 817 件のうち、被災地支援活動に関する記載のある生協は 476、記載の無い生協は 354 であった。

被災地支援活動についての記載が無い生協、あるいはホームページを持たない生協のうち、他の生協のホームページ上に支援活動を実施しているとして名前が挙げられている生協が 55 生協あった。都道府県の連合会や他の連合会のホームページで活動記録が見られるものである。

この結果、生協のホームページ上、なんらかの形で支援活動が確認できる生協が 531、確認できない生協が 541 (但し合併・事業統合などで無くなった生協、休止中の生協も含まれると考えられる) であった。

生協のホームページに公開されている記事⁵⁷を見ると、被災地支援活動に関する記事が 1 件の生協もあれば、多数の記事が掲載されている生協もある。これらを集計し、縦軸に都道府県名、横軸に記事の数別で生協数を表したのが表 6-1 である。概ね 1 件から 6 件の範囲で被災地支援活動に関する記事を発表している生協が多い。また 16 件以上⁵⁸の記事を掲載している生協も多い (65 生協)。

都道府県別で見ると、被災地や人口の多い地域の生協が多い。阪神・淡路大震災を経験した大阪、兵庫の生協も多い。

⁵⁷ 原則として 1 画面を 1 記事と数えたが、ブログのように日付ではっきり分けて記載されているものは、それぞれを 1 記事と数えた。

⁵⁸ 1 生協で 16 件以上の記事数は数えていない

表 6-1 都道府県別記事数別 支援活動を掲載している生協数

都道府県	記事の数															多数	総計	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15			
北海道	13		1															14
青森県	6	4	1					1										12
岩手県	4	2	1	1		1			1								3	13
宮城県	3	6	2			1											4	16
秋田県	4		1															5
山形県	3	3						1		1								8
福島県	4	4	2	2		1											4	17
茨城県	3	1															3	7
栃木県	8	2				1												11
群馬県	8	2			1											1		12
埼玉県	4	1	1					1									2	9
千葉県	1	2		2	1	1	1											8
東京都	9	7	4	2	2												5	29
神奈川県	10	4	4														5	23
新潟県	7	2		1	1												1	12
富山県	2		1			2					1						1	7
石川県	3																1	4
福井県	3	2	1	2	1													9
山梨県	2			1								1					1	5
長野県	13	3	3	1	1													21
岐阜県	2	1				1											1	5
静岡県	6		1														1	8
愛知県	7	2	1	1													1	12
三重県	5	3															1	9
滋賀県	3		1														1	5
京都府	6	4															1	11
大阪府	10	9	4	2	1	2							1				1	30
兵庫県	10	1	3	2								1					4	21
奈良県	4				1												1	6
和歌山県	4	2		1					1									8
鳥取県	2	1		1														4
島根県	3	4	2	1													1	11
岡山県	7		1	1													1	10
広島県	5	3	3						1								2	14
山口県	6	2															2	10
徳島県	1		1		1				1									4
香川県	3		1		1												1	6
愛媛県	7	1	1							1							1	11
高知県	4				1						1							6
福岡県	5	2	1											1				9
佐賀県	3								1									4
長崎県	5	1						1										7
熊本県	3			1				1										5
大分県	3					1											1	5
宮崎県	3	1		1														5
鹿児島県	3	1			1												1	6
沖縄県	2		1						1									4
大臣認可	15	14	4	3	2	2											13	53
合計	247	97	47	26	15	13	4	4	4	2	2	2	1	1	1		65	531

※「大臣認可」は地方厚生局または厚生労働省の管轄の生協

記事の数は、以下の通りである。記事数が 16 以上ある場合は、便宜的に 16 として数えた。

平成 21 年度の組合員数は東京都約 580 万人に対し、兵庫県は 180 万人⁵⁹であるが、その人口差を考慮すると兵庫県の生協からは相当量の情報発信がなされていると言える。全体で記事数は 3,500 以上あり、生協全体としては支援活動に一定の存在感を持ち得た可能性がある。

表 6-2 都道府県別記事数（表）

都道府県	記事の数	都道府県	記事の数	都道府県	記事の数	都道府県	記事の数
北海道	16	神奈川県	190	大阪府	148	福岡県	40
青森県	33	新潟県	61	兵庫県	189	佐賀県	19
岩手県	145	富山県	83	奈良県	46	長崎県	21
宮城県	161	石川県	35	和歌山県	34	熊本県	27
秋田県	7	福井県	36	鳥取県	12	大分県	47
山形県	43	山梨県	66	島根県	57	宮崎県	13
福島県	174	長野県	46	岡山県	50	鹿児島県	47
茨城県	101	岐阜県	48	広島県	102	沖縄県	21
栃木県	24	静岡県	41	山口県	74	大臣認可	539
群馬県	52	愛知県	54	徳島県	32	合計	3584
埼玉県	87	三重県	43	香川県	48		
千葉県	57	滋賀県	38	愛媛県	64		
東京都	231	京都府	46	高知県	36		

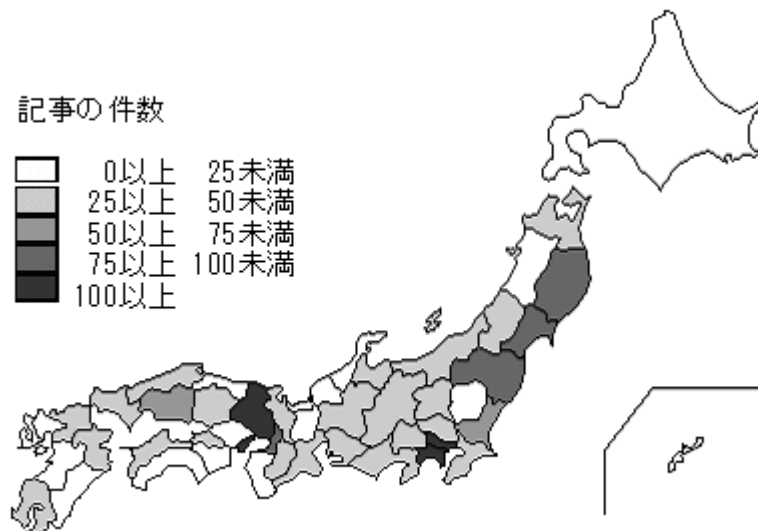


図 6-1 都道府県別記事数（地図グラフ）

※地図グラフは Map of Japan Ver.1.3 を使用⁶⁰

6.1.4 検索結果にみる実施状況

ホームページに掲載されている記事内容を元にまとめた支援の状況は以下の

⁵⁹ 東京都 5,846,666 人、兵庫県 1,779,457 人。（出典：平成 21 年度消費生活協同組合（連合会）実態調査，厚生労働省。）

⁶⁰ <http://aoki2.si.gunma-u.ac.jp/map/map.html>

通りである。ホームページに掲載されている記事の数、または、ホームページに関連記事を掲載している生協の数をみるものである。

ここでは記事内容を以下のように分類した。

(1) 支援時期

支援活動が行われた時期を、記事内容から判断して以下のように分類した。1ヶ月以内に活動を開始し、その後も継続している生協は、両方の時期に活動を行っていることになる。

緊急支援（1ヶ月以内に活動開始）

事後／継続（1ヶ月後～現在）

(2) 支援内容

支援内容は以下のように分類した。複数の支援を行っている生協もある。

表 6-3 支援内容の分類

資金的支援	募金・義援金
物資の支援	飲食物
	日用品
	車両
	特殊なもの、その他
サービスの支援	人員派遣
	医療行為
	心身のサポート
	税・法務のサポート
	イベント・キャンペーンの実施
その他	その他

(3) 支援内容別の生協数

支援の内容ごとに、ホームページに活動記録を掲載している生協の数を以下に図で表示する。また、活動内容別の掲載件数の詳細は表 6-4 に示す。

震災後1ヶ月以内の活動と、1ヶ月以降の活動が掲載されている生協の数を図6-2、図6-3に示す。色が濃いほど活動記録が多いことを表す。境界値は5生協単位（5人未満、5人以上10人未満、10人以上15人未満、15人以上20人未満、20人以上の5段階）である。

人口の多い地域、そして阪神・淡路大震災を経験した地域の生協が多い。長野県は東日本大震災翌日の地震で栄村に大きな被害が出ており、東日本大震災の記事と合わせて記事を掲載している生協が多い。

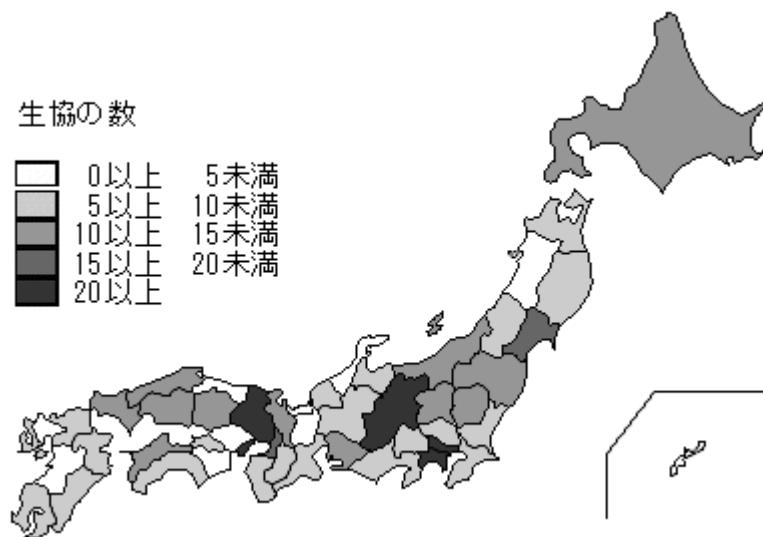


図 6-2 震災後1ヶ月以内の活動

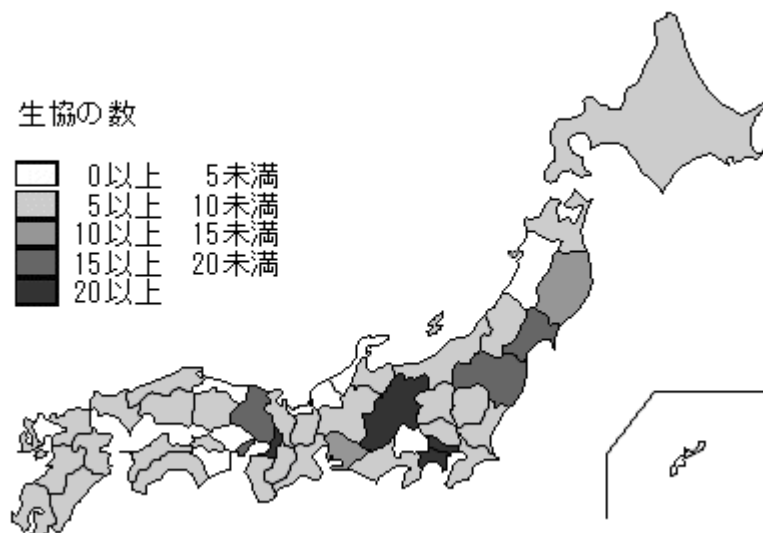


図 6-3 震災後1ヶ月以降の活動

寄付金・義援金の募金活動など、資金的な支援活動について掲載している生協の数を図 6-4に、飲食物の支援活動を記録している生協の数を図 6-5に示す。近畿以西で飲食物の支援活動を掲載している生協は少ない。

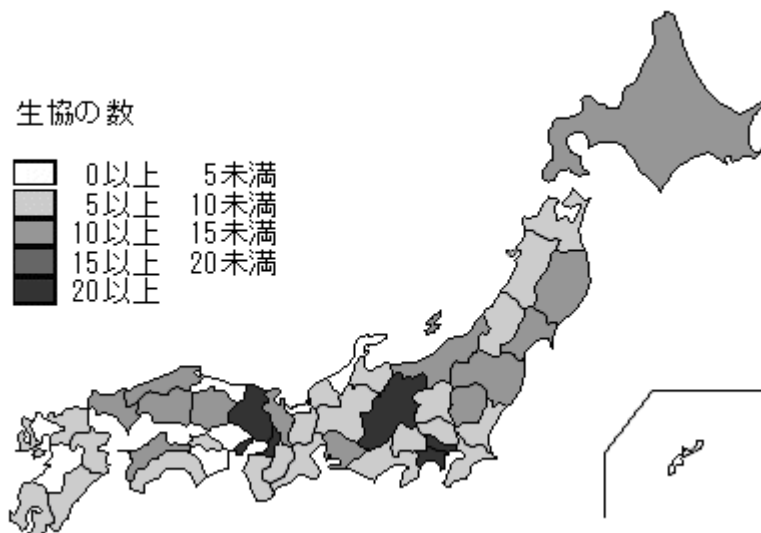


図 6-4 寄付金・義援金の活動

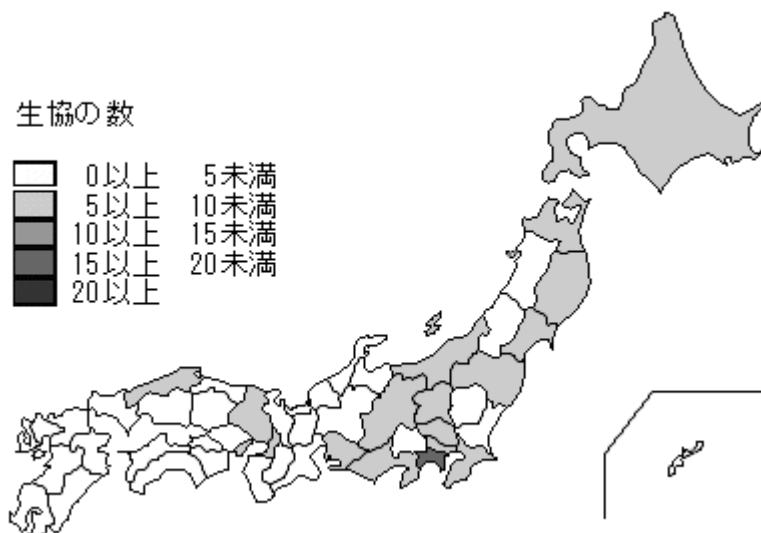


図 6-5 飲食物の支援

日用品の支援活動を掲載している生協の数を図 6-6 に、車両の支援活動を掲載している生協の数を図 6-7 に示す。車両の支援は数が少ないため、境界値は1生協としている。

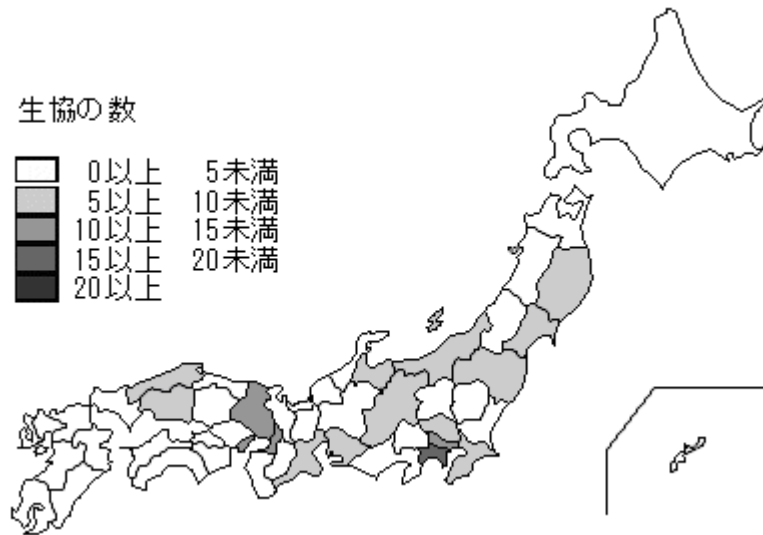


図 6-6 日用品の支援

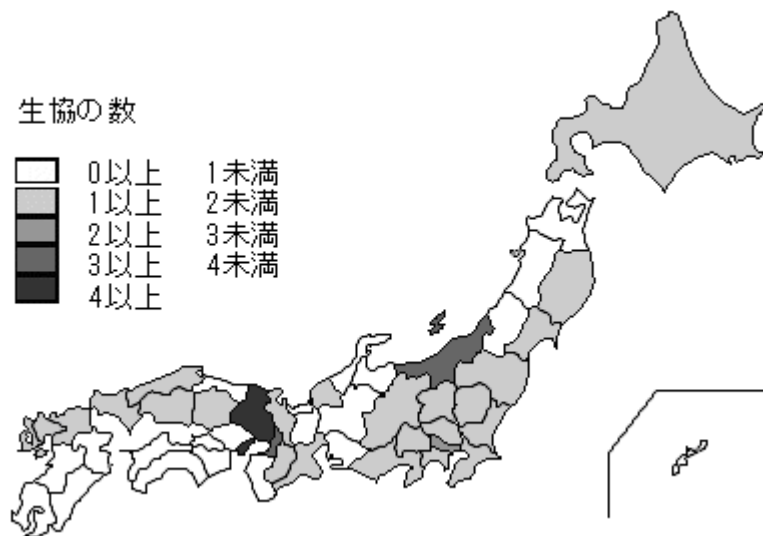


図 6-7 車両の支援

その他の物資の支援活動を掲載している生協の数を、図 6-8（境界値 2 生協）に示す。

医薬品、燃料の支援がこれに含まれる。電卓の支援などもみられた。

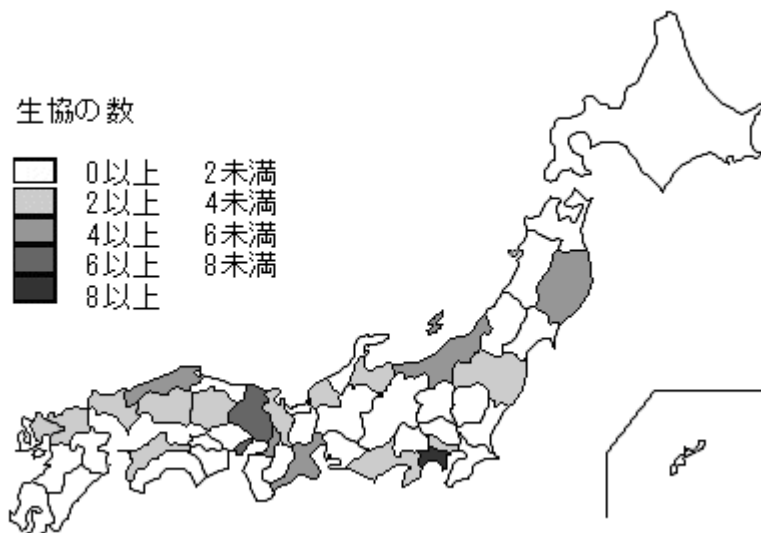


図 6-8 その他の物資の支援

人員派遣による支援活動を掲載している生協の数を、図 6-9（境界値 5 組合）に示す。

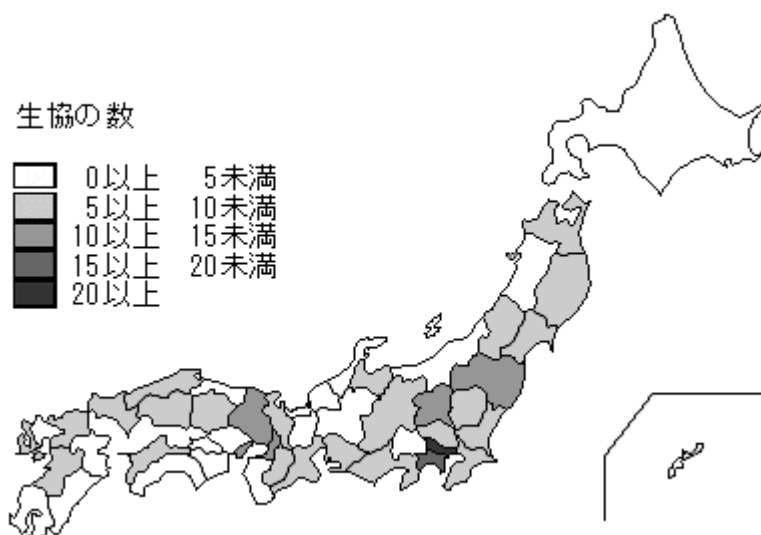


図 6-9 人員派遣による支援

医療行為による支援を掲載している生協の数を図 6-10（境界値 1 生協）に、またサポートダイヤル、健康相談、体や歯のケア、医療講話、仮設住宅訪問活動といった心身のサポート支援活動を掲載している生協の数を、図 6-11（境界値 2 生協）に掲載する。

医療行為の支援は全国の医療生協の活動であるが、心身のサポートは東北 3 県の活動記録が多い。

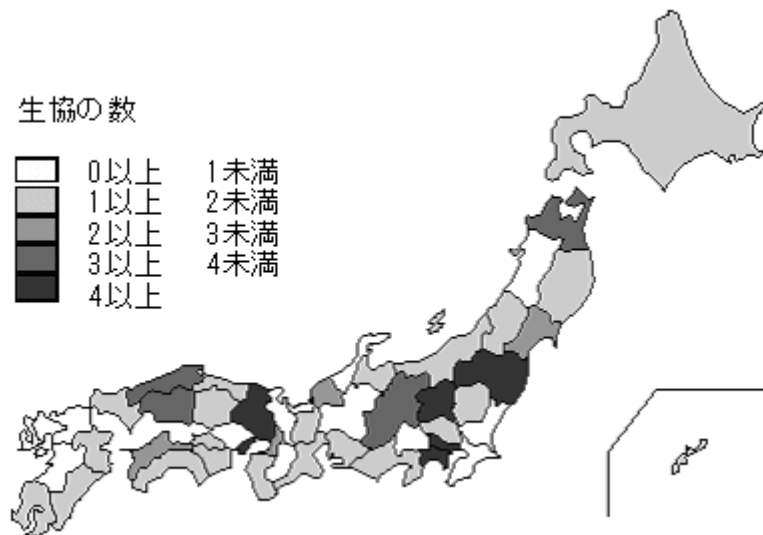


図 6-10 医療行為の支援

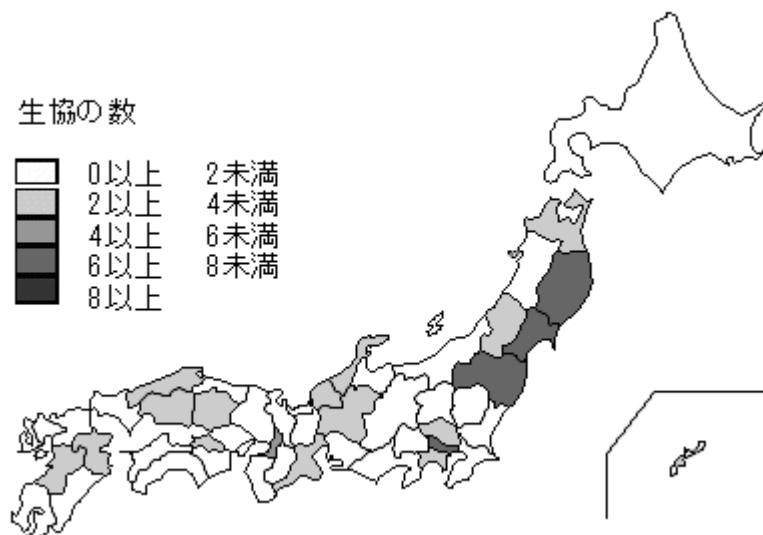


図 6-11 心身のサポート支援

法・税務サポートの支援を掲載している生協の数を図 6-12（境界値 2 生協）に、イベント・キャンペーンの実施を掲載している生協の数を図 6-13（境界値 3 生協）に掲載する。

法・税務サポート支援は共済生協を中心に、全国に広がっている。掲載している 133 生協中、共済生協は 86 生協になる。

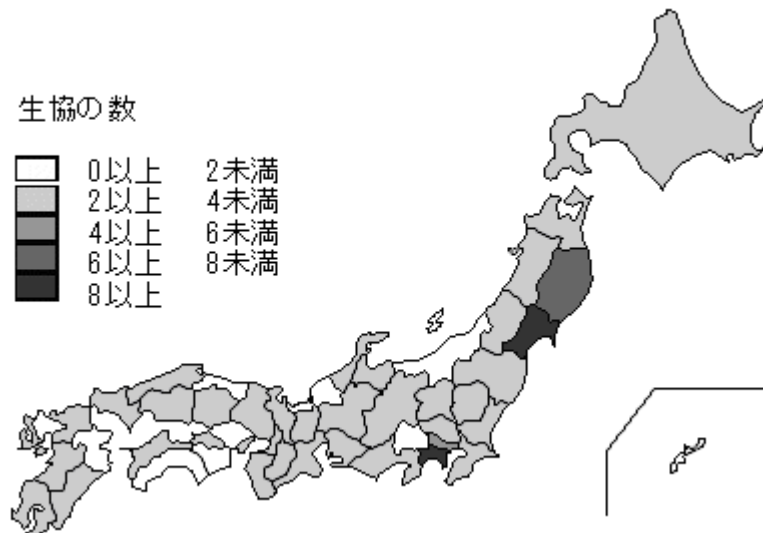


図 6-12 法・税務サポート支援

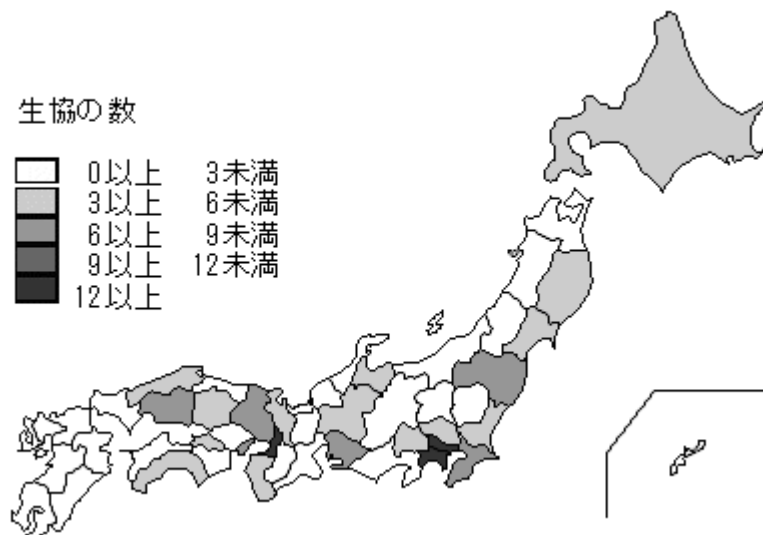


図 6-13 イベント・キャンペーンの実施

その他の支援活動について掲載している生協の数を、図 6-14（境界値 1 生協）に示す。その他とは、具体的にはアパートの提供、食事付き共同住宅の提供、帰郷支援、要望書の提出、除染ボランティア、高校生の夏合宿受入などである。

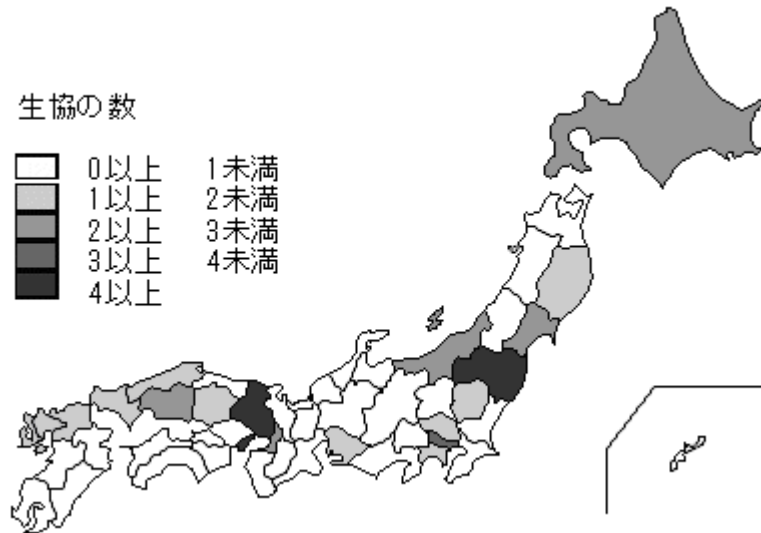


図 6-14 その他の支援活動

次ページの表 6-4 に、本項の一覧データを示す。

表 6-4 都道府県別 支援活動を掲載している生協の数

	支援の時期		資金 募金・ 義援金	物資の支援				サービスの支援					その他 その他
	緊急支援	継続的 支援		飲食物	日用品	車両	その他	人員派遣	医療行為	心身 サポート	法・税務 サポート	イベント・ キャンペーン	
北海道	12	9	12	5	3	1	0	4	1	1	2	3	2
青森県	9	6	8	5	4	0	0	6	3	2	2	1	0
岩手県	9	12	11	8	8	1	4	9	1	6	6	4	1
宮城県	16	16	14	6	5	1	1	6	2	6	10	5	2
秋田県	4	3	5	2	3	0	0	3	0	1	2	0	0
山形県	5	8	8	4	4	0	1	5	1	2	3	2	0
福島県	12	17	11	7	7	1	3	12	5	6	3	7	6
茨城県	7	5	5	4	4	1	1	7	0	1	3	3	0
栃木県	10	9	10	4	4	1	0	6	1	1	2	1	1
群馬県	10	7	7	5	4	1	0	10	4	1	2	2	0
埼玉県	9	8	8	5	6	1	1	7	1	3	2	3	1
千葉県	7	7	7	5	5	1	1	6	0	1	2	6	0
東京都	26	27	26	7	12	2	3	20	5	7	4	12	3
神奈川県	21	23	22	15	15	1	12	18	4	2	12	13	1
新潟県	10	7	11	6	6	3	4	4	1	0	1	1	2
富山県	6	7	6	4	5	0	2	7	1	1	2	3	0
石川県	4	3	4	2	2	0	0	3	0	2	2	1	0
福井県	9	2	9	3	3	1	2	3	2	2	1	2	0
山梨県	5	4	5	2	2	1	1	4	0	1	1	3	0
長野県	21	21	21	5	6	1	0	6	3	1	2	2	0
岐阜県	5	5	5	3	3	0	0	4	0	2	2	3	0
静岡県	7	7	8	5	4	1	3	6	1	1	2	1	0
愛知県	10	10	12	5	6	0	0	6	1	1	2	6	1
三重県	7	8	8	4	5	1	4	7	1	2	2	1	0
滋賀県	4	5	5	3	3	0	1	3	1	0	2	1	0
京都府	11	9	11	2	2	1	2	6	0	1	2	4	0
大阪府	17	30	28	9	14	3	4	14	2	5	3	16	2
兵庫県	21	16	20	9	10	5	7	12	6	1	2	7	4
奈良県	6	6	6	2	2	1	0	5	0	1	2	2	0
和歌山県	6	8	8	2	3	0	0	4	1	1	2	4	0
鳥取県	4	2	4	2	1	0	1	3	1	1	1	1	0
島根県	11	8	11	5	6	1	5	7	3	2	2	4	1
岡山県	10	5	10	3	4	1	3	5	1	2	2	3	1
広島県	14	8	14	4	6	1	3	8	3	2	2	6	2
山口県	10	5	10	4	4	1	3	5	1	1	3	2	1
徳島県	4	4	4	2	2	0	1	3	1	1	1	2	0
香川県	6	6	6	3	3	0	1	4	1	2	2	3	0
愛媛県	11	5	11	3	4	0	3	5	2	0	2	0	0
高知県	6	6	6	2	2	0	1	3	1	1	1	3	0
福岡県	7	9	8	3	4	1	3	6	0	1	3	1	1
佐賀県	4	3	4	2	1	1	2	3	0	1	1	2	1
長崎県	6	7	7	3	3	1	1	5	0	1	3	2	1
熊本県	4	5	4	2	2	0	0	5	0	2	2	2	0
大分県	5	5	5	2	2	0	1	3	1	2	1	2	0
宮崎県	5	5	5	2	1	0	0	4	1	1	2	0	0
鹿児島県	6	6	6	2	2	0	1	4	1	1	3	2	0
沖縄県	4	4	4	0	0	0	1	3	1	2	1	0	0

6.2 民間企業との対比

6.2.1 民間企業の事例

生協以外の団体が被災地支援活動に関する活動をどのようにホームページで情報発信しているか見てみる。調査期間は2012年3月1日から3月2日である。

ここでは富士通総研の調査「東日本大震災後の企業の取り組みはどのように評価されたか」⁶¹で、「復興・復旧に熱心に取り組んでいる企業」として名前の挙がったうちの上位3社であるソフトバンク、ファーストリテイリング、ヤマ

⁶¹ <http://jp.fujitsu.com/group/fri/column/opinion/201106/2011-6-3.html>

ト運輸を取り上げる。

富士通総研によるこの調査は、一般の人を対象に 2011 年 5 月末に行われたインターネットによるアンケート調査である。質問文の詳細は不明だが、「復興・復旧に熱心に取り組んでいる企業」として企業名を自由記述で回答したものである。

①ソフトバンク

ソフトバンクの回答率（富士通総研の調査で「復興・復旧に熱心に取り組んでいる企業」として社名を挙げた人の割合、以下他社についても同旨）は 37.5% である。ソフトバンク株式会社は持株会社で、このアンケートで回答者が持株会社を意図して名前を挙げたことは考えにくい。そのため同社のグループ会社のうち、ここではテレビ CM が多く一般の人に最もなじみ深いと考えられる携帯電話事業を行っているソフトバンクモバイル社のホームページを調査した。

同社のホームページではトップページ上位の目立つ位置に 3 つのグループが設けられ、そのうちのひとつが「災害対応・復旧支援情報」で、ここから東日本大震災の復旧支援情報⁶²にリンクしている。ページ数は 5 ページだが、動画も掲載されている。掲載内容は次のようになっている。

・支援金受付

自社携帯電話サービスを使用した「お客さまの被災地に対する支援金」の受付を行っている。被災地の高校生向け奨学金、NPO 団体への支援金、毎月の電話料金から自動的に寄付できる仕組みなど、様々な仕組みを作っている。

・「みんなでがんばろう日本」プロジェクト支援

自社グループ企業により、復興支援ポータルサイトを運営している。「被災されたすべての方と支援したいすべての方のニーズや必要な情報をマッチングする」という趣旨が記載されている。

・携帯電話料金等に関するサービス

自社の携帯電話サービスについて、料金の無料化、支払い期限の延長、故障の場合の修理交換費用の免除等のサービスを行っている（平成 24 年 3 月現在、終了）。

・その他

携帯電話の臨時基地局を設置し、電話通信サービスの確保を行っている。こ

⁶² <http://mb.softbank.jp/mb/disaster/tohoku2011/>

れは支援活動でもあるが、同社自身が被災しその復旧を行っている状況であり、本格復旧に向けての応急対応でもある。

同社に関しては、2011年4月3日とファーストリテイリングより遅かったものの、社長個人で100億円の寄付⁶³という額の大きさと関連報道により、この印象に繋がったと考えられる。

②ファーストリテイリング（ユニクロ）

ファーストリテイリングの回答率は17.3%である。会社のホームページ⁶⁴では、トップページ中央に東日本大震災へのお見舞いと、専用ページ「ユニクロ復興応援プロジェクト⁶⁵」へのリンクボタンが用意されており、目立つ形である。

一方でユニクロブランドのページ⁶⁶では、よほど念入りに探さないと見つけられないほど、目立たない形で掲載されている。大半の人はユニクロのページを見に来ると考えられるが、こちらを見ている限り震災とは無縁の内容ばかりに見える。

ユニクロ復興応援プロジェクトのページは文字サイズが大きく⁶⁷、目立つが、ページ数としては1ページのみである。ここでは、主要な活動として以下の二つが取り上げられている。

- ・ 売上の一部及び顧客からの募金を復興支援金としてNGOを支援
- ・ 「雇用の場として、毎日の生活必需品を提供する場として、着ることを楽しんでいただく場として」仮設店舗2店をオープン、被災していた店舗を再開。

またこれまでの活動実績として、以下の活動を掲載している。

- ・ 「SAVE JAPAN！」Tシャツの売上を日本赤十字に寄付：1.3億円
- ・ 桃柿育英基金（遺児孤児支援）：2.3億円
- ・ その他寄付
- ・ 衣料支援：10.6億円（120万着）
震災直後からの被災者に対する下着類を中心とした衣料の配布（従業員ボランティアによる直接配布も実施）、合計で約120万着を提供。
- ・ 従業員ボランティア200名
- ・ 「絆（きずな）」チャリティTシャツを販売（売上全額を日本赤十字社に寄

⁶³ msn 産経ニュース <http://sankei.jp.msn.com/economy/news/110403/biz11040322470005-n1.htm>

⁶⁴ <http://www.fastretailing.com/jp/>

⁶⁵ <http://www.uniqlo.com/aid/>

⁶⁶ <http://www.uniqlo.com/jp/>

⁶⁷ 参考：本書本文の文字の大きさ12ポイントに対し100ポイント以上

付)

従業員ボランティアの活動は、衣料の配布活動以外の状況は不明である。

同社は 2011 年 3 月 14 日という早い段階で、企業グループから 3 億円、従業員から 1 億円、社長個人で 10 億円の義援金を発表⁶⁸し報道された。また被災地で必要とされた大量の衣料品の支援が、「復興・復旧に熱心に取り組んでいる企業」の印象に繋がったと考えられる。

③ヤマト運輸

ヤマト運輸の回答率は 4.6%である。トップページ⁶⁹にお見舞いと関連情報へのリンクがある。特設ページなどは無く、前記 2 社と比較すると目立たない形である。

特設ページとは表示していないものの、関連情報のページは実質震災関連情報の専用ページとなっており、毎月の活動が丁寧に報告されている。ページ数は 2012 年 3 月 6 日時点で 12 ページで、毎月 1 ページ追加されている。

同社は取り扱い商品である宅配便 1 個につき 10 円の寄付を発表した。2011 年 4 月 11 日の記事では年間取り扱い数量から想定して 1 年で 130 億円と見込んでいたが、2012 年 3 月 6 日の記事で、その 130 億円を突破したことが発表されている。

寄付金は全て公益財団法人ヤマト福祉財団を通じ、海底清掃資材購入支援事業、製氷・貯水保管施設新築工事、水産共同利用施設復旧支援事業等、復興事業の支援に使用されている。それぞれの内容、金額等が丁寧に記載されている。

同社サービスの「クロネコメンバーズ」のページ⁷⁰にはグループ社員 500 名、車両 200 台によるボランティアの「救援物資輸送協力隊」についてごく簡単に触れられている。このページはメンバー用のログインページの一文からリンクされており、非常に見つけにくい位置にある。

東北の名産品購入を通じて支援しようという「がんばろう東北！」⁷¹のページが、関連会社のヤマトホームコンビニエンス株式会社のページに開設されている。

同社はわかりやすい寄付の他、現地での活動に関する報道⁷²が「復興・復旧に熱心に取り組んでいる企業」の印象に繋がったと考えられる。

6.2.2 ホームページで見る民間企業との対比

前項で取り上げた民間企業 3 社は、それぞれ自社の製品・サービスと絡めた

⁶⁸ <http://www.fastretailing.com/jp/csr/news/1103141600.html>

⁶⁹ <http://www.kuronekoyamato.co.jp/top.html>

⁷⁰ <http://www.kuronekoyamato.co.jp/ippomae/index.html>

⁷¹ <http://yamato.tohoku.kuronekoshop.jp/>

⁷² NEWS ポストセブン http://news.infoseek.co.jp/article/postseven_19724 など

様々な工夫で、被災地支援活動を行っている。また、通常の営業行為と区別が難しいものもある。民間企業は概ね活動をまとめた報告的な表現で、支援活動を数量的にも明確にして掲載している。

これに対し、生協のホームページは多彩である。全労済のように支援活動を総括した報告書を掲載したページ⁷³もあれば、ブログ形式で写真を多数取り入れたページもある。上記3社のページが合計で20ページ程度なのに対し、生協全体では表6-2に示すように、3,500ページを超えている。ホームページ上の情報量では圧倒しているが、一般の人に対し、生協がどの程度認知されているかは不明である。上記3社は「復興・復旧に熱心に取り組んでいる企業」として合計で59.4%の人に認知されていることになる（複数回答ありの設問のため、実際は重複回答があるとみられる）。

6.2.3 活動内容で見る民間企業との対比

次に活動内容の面で民間企業と生協を比較する。民間企業は前述の3社の場合、主として義捐金と物的支援が行われている。義捐金は自社が負担するものもあるが、顧客から募るものもある。従業員によるボランティアもあるが、詳細は書かれていない。

生協は義捐金や物的支援もあるが、職員や組合員が直接現地を訪問している活動が多く記録されている。医療・福祉の支援、映画会の開催等の被災者を励ますイベント等も多数行われており、現地を直接訪問し、現地に密着した活動の多彩さは注目される。以下に各生協のページから抜粋する（生協名は略称）。

陸前高田市被災犠牲者火葬の儀に献花用のお花を提供（ちばコープ⁷⁴）

被災地の中学生と岡山県内の中学生によるサッカー親善交流事業が行われ、おかやまコープも昼食などの提供を通じて協力しました（おかやまコープ⁷⁵）

組合員の皆さんに呼びかけて集めた毛糸や手芸用品などをみやぎ・いわて両生協に送りました。（中略）「できあがったものをいただくのではなく、編んで作ることで心の癒しになる人もいる」というお話を聞いたことがきっかけで、取り組んだものです。（生協ひろしま⁷⁶）

組合員さんへ1件ずつ安否確認と店舗営業のお知らせを電話かけしてしまし

⁷³ http://www.zenrosai.coop/zenrosai/topics/2012/120311_2.php

⁷⁴ http://www.coopnet.jp/r-info/docs/coople_110415.pdf

⁷⁵ http://www.okayama.coop/information/detail.php?id_information=109

⁷⁶ <http://www.hiroshima.coop/news/oshirase/2011/12/post-175.html>

た。この店で1万名以上おられるそうで、手分けして連絡していると聞きました。(コープふくしま/報告はコープおおいた⁷⁷)

アレルギー対応のパスタやニンジンなど、現地ではなかなか手に入りにくい物資は大変感謝されました。(ピュア大阪⁷⁸)

お花咲かせ隊の活動で花をもっていくと、とても喜んで下さり、殺風景だった仮設住宅の周辺も、とても明るくなりました。(おおさかパルコープ⁷⁹)

小さなプロジェクトが始動しました。仕事は手仕事、ハートの形をした手編みのブローチづくりです。震災以来ふさぎこんでいた方々も編み物を通じて笑顔が広がっています。(よどがわ市民生協⁸⁰)

このような細やかな活動はNPOやボランティア団体の得意とする分野である。民間企業の場合はNPO等に義捐金を寄付するなどの形で、間接的に資金的なバックアップをする形になることが多いと考えられる。生協はこういった面でも力を発揮している。

量的な面で正確な値を把握するのは困難であるが、何人日という計算ができれば現地での活動量が相当なものとなるのではないかと考えられる。

6.2.4 報道で見る民間企業との対比

報道機関の情報として、朝日新聞デジタルが東日本大震災の特集ページ⁸¹を設けている。また読売新聞社のYOMIURI ONLINEにも特集ページ⁸²がある(巨大地震の他、電力、福島原発など、複数のテーマごとのページがある)。両方とも支援活動の記事ばかりではなく、震災に関する記事のデータベースである。ここに掲載されている中(2012年3月2日まで)で上記3社と生協の記事を見ると、タイトルで被災地支援活動とわかるものは以下の通りである。

⁷⁷ <http://coopaita.blog39.fc2.com/blog-entry-22.html>

⁷⁸ <http://www.shizenha.ne.jp/osaka/detail/3/index.html?articleId=7782>

⁷⁹ http://www.palcoop.or.jp/pal_news/urgent/rinji_pal/11.html

⁸⁰

<http://www.yodogawa.coop/info/info/H%EF%BD%85%EF%BD%81%EF%BD%92%EF%BD%94.pdf>

⁸¹ <http://www.asahi.com/special/10005/>

⁸² <http://www.yomiuri.co.jp/feature/20110316-866918/index.htm>

表 6-5 タイトルで支援活動と分かる記事件数

記事件数	朝日	読売
ソフトバンク	5	4
ファーストリテイリング	2	0
ヤマト運輸	2	1
生協	3	0
(全記事数)	(14, 054)	(3, 778)

生協に関しては、朝日新聞デジタルに次の記事（3件）が掲載されている。
放射能基準を独自に検討 生協など4団体、国任せにせず（2011年11月22日）
<http://www.asahi.com/special/10005/TKY201111210539.html>
缶コーヒー1缶で1円寄付 トヨタ系生協が被災地支援（2011年9月7日）
<http://www.asahi.com/special/10005/NGY201109070020.html>
除染ボランティア、コープふくしま募集 専門家立ち会い（2011年7月15日）
<http://www.asahi.com/special/10005/TKY201107150544.html>

朝日新聞デジタルでは14,054件の記事のうち、タイトルで生協の支援活動と分かるものは3件、YOMIURI ONLINEでは3,778件中ゼロであった。これらニュース記事の中では生協の存在感は大きいとは言えない。

読売オンラインには、この特集ページ以外のニュース・被災情報として以下の2件がある。
週末ボランティア 大学生協が募集（2011年5月11日）
<http://www.yomiuri.co.jp/feature/eq2011/help/volunteer/20110511-OYT8T00646.htm>
日本生活協同組合連合会（2011年3月23日）
<http://www.yomiuri.co.jp/feature/eq2011/help/donation/20110323-OYT8T00749.htm>
（募金をしている事実のみを伝える記事）

なお朝日新聞デジタルでは、タイトルでは生協のニュースと分からないものの、記事内容まで見ると生協の支援活動に関するものが5件⁸³あった。

日本生協連によれば、全国紙、NHK他の全国放送のニュース、特別番組でも

⁸³ <http://www.asahi.com/special/10005/TKY201103310400.html> いわて生協が牛丼1万食をふるまう
<http://www.asahi.com/special/10005/NGY201105160004.html> コープあいちで交流会
<http://www.asahi.com/special/10005/OSK201104210197.html> 尼崎医療生協の医師の報告
<http://www.asahi.com/special/10005/TKY201104010418.html> いわて生協無料巡回バス
<http://www.asahi.com/special/10005/TKY201104090407.html> 大学生協連の電話相談

たびたび取り上げられ、震災発生後1ヶ月間の報道件数は通常の3倍以上⁸⁴とある。一般の人にどの程度認知されたかは、今後の調査が必要である。

6.3 ホームページの記事に見る生協の課題

生協の被災地支援活動において、生協という組織、制度特有の問題は出なかつただろうか。2章に述べたように生協には様々な規制があるが、これらの規制によって支援活動が妨げられた事例は無かつたか、確認を行った。

また生協に関する規制のひとつ、員外利用については平成19年の生協法改正で規制緩和が行われているが、中小小売商の事業活動に影響を及ぼし、その利益を著しく害するおそれがある⁸⁵場合には制約がある。そのような事例が無いか確認を行った。

ホームページに掲載されている多数の記事には、支援活動における様々な困難や課題も記載されている。以下にその例を挙げる。

表 6-6 ホームページの記事に見る生協の課題

困難、課題	具体例（各生協ホームページより抜粋） ⁸⁶
電気・ガス・水道の停止	電気が来ないので、吸痰器が動かせず、ゴムボート用の空気入れのポンプを使かつた（津医療生協 ⁸⁷ ） （4月6日）水道、ガスは止まっています。電気は復旧しているので暖房もあり、ゆっくり眠ることができます。ただ水が無いので風呂はありません。トイレも流れません。（京都生協 ⁸⁸ ）
燃料不足	東北自動車道路では燃料の給油の制限がされていました（わかやま市民生協 ⁸⁹ ）
通信手段、現地情報の混乱	対策本部でも正確な情報は分かつていないことを実感（静岡県生協連 ⁹⁰ ） 連絡がつかず、様子がわからない生協（3月15日現在で4生協を掲載）（岩手県生協連 ⁹¹ ）

⁸⁴ shinsai.jccu.coop/tsunagaru/soukai/no61_soukaigian_01_02_03.pdf

⁸⁵ 消費生活協同組合法 第十二条 5

⁸⁶ 活動した生協名（略称）を記載。4 掲載ページは連合会等、他の生協ページの場合がある。

⁸⁷ http://www.y-medico.com/pdf/110322_infor.pdf

⁸⁸ <http://www.kyoto.coop/shienlog/2011/04/3.html>

⁸⁹ <http://www.wakayama.coop/wnews/sview.cgi?no=20110324170309>

⁹⁰ http://www.5b.biglobe.ne.jp/~kenren/katudo_news110406.html

⁹¹ http://iwate.kenren-coop.jp/04news/pdf/news_110315_01_01.pdf

困難、課題	具体例（各生協ホームページより抜粋） ⁸⁶
瓦礫の山	路上に放置されている車や瓦礫をよけながらトラックを慎重にすすめ、組合員さん宅を1軒1軒回りました（コープあおもり ⁹² ）
泥や埃の多さ	津波が運んだ汚泥による粉塵が咳を長引かせており長期的に呼吸器疾患の増加が心配／被災地を歩くと、津波の運んだ汚泥の臭さや埃の多さを肌で感じます。（広島医療生協 ⁹³ ）
寝床の確保	クリニックの床で、医師も職員も寝泊まり（浜北医療生協 ⁹⁴ ）
寒さ、大雪・吹雪	疲れや寒さ、空腹感、引き続く余震の恐怖で眠ることができない（和歌山中央医療生協 ⁹⁵ ）
余震	閉店後に起きた余震で、再び店内の商品が一部散乱してしまっていました（生協ララコープ ⁹⁶ ）
緊急車両認定	喜多方方部では、診療所の往診車が県の「緊急車両」の指定を受けたものの、福祉車両への証明書交付は難しい状況（会津医療生協 ⁹⁷ ）
医療行為	避難所でする薬は限られているし、法律で医療行為も禁じられています（薬剤師）（みなと医療生協 ⁹⁸ ）
原発事故の影響	原発事故による避難命令のため支援病院まで12時間かかりました（利根保健生協 ⁹⁹ ）
防犯	防犯上の理由により、お留守の場合は支援物資を置いてくることができませんでした（あいコープみやぎ ¹⁰⁰ ）
重労働	家中へドロや砂だらけ、家財道具も原型をとどめないほど壊れており、それを運び出したり、泥の中から掻き出したりと想像以上に重労働（とちぎよつ葉生協 ¹⁰¹ ）

⁹² http://www.coopaomori.com/data3/11info_110404_01.htm

⁹³ <http://www.urban.ne.jp/home/hirocoop/osirase30.html>

⁹⁴ <http://shizumin.com/kitahama/2011-3-21kousin.htm>

⁹⁵ http://www.w-iryoseikyo.com/pdf/No_214_1105.pdf

⁹⁶ <http://www.lala.coop/katudou/shinsai.php?categoryid=2&kensuu=16>

⁹⁷ <http://www.hew.coop/wp-content/uploads/2011/03/No13.pdf>

⁹⁸ <http://www.minato.coop/info/110909-111054.html>

⁹⁹ <http://www.tonehoken.or.jp/n-student/pdf/kangobutushin10.pdf>

¹⁰⁰ <http://www.mamma.coop/news/news00187.htm#qa9>

¹⁰¹ <http://www.yotsuba.coop/paper/428-201110/home.htm>

困難、課題	具体例（各生協ホームページより抜粋） ⁸⁶
方言	1か所の仮設住宅を2日間かけてお見舞い訪問しています（中略）耳がなかなか慣れないもので、方言にはいまだ若干苦勞しております（ユーコープ事業連合 ¹⁰² ）
大量のハエ	ボランティア本部で“はえ取り紙募金”と名付けて取り組む（ならコープ ¹⁰³ ）

数多くの大災害を経験した日本でも未曾有の事態に対し、大変な苦勞があったことが伝わる。「情報の混乱などは当たり前」（大阪いずみ市民生協）¹⁰⁴との言葉もみられた。

これらは全て今回の災害に伴って発生した問題である。特に生協という組織的な問題、活動上の問題、法令上の問題は見られなかった。また物資が足りなくてお詫びした例、ボランティア希望者が殺到して経験者以外断った例など、支援活動がうまくいかなかったことはあるが、支援を行った地域にある中小事業者や地域社会に大きな迷惑を掛けた例や、悪影響を与えたような例は見られない。

¹⁰² http://www.ucoop.or.jp/info/2011/info_9361.html

¹⁰³ <http://kizuna-2011.blog.so-net.ne.jp/2011-08-10>

¹⁰⁴ 「炊き出し支援」活動報告 <http://www.izumi.coop/files/Image/topics/110301.pdf>

7. 被災地支援活動に見る生協の特長

7.1 今回の震災にみる生協の特長と支援活動

7.1.1 迅速で大量の支援物資の配送

自治体との物資調達協定が初動にどれだけ効果を発揮したかは不明であるが、生協は大量の物資を日常的に取り扱い、「全国から運転手つきトラックを結集できた」「最大のインフラである宅配トラックを活用し、地域の道や事情を知り尽くしている配送職員が力を発揮」（アンケートより）というように物流面の機能も持つことで物資の支援に力を発揮できたと言える。「とんでもない物量でこの生協って何なのと詳しく聞いてくる方も。岩手県でさえ手に入りにくいものもあり、公認されてない孤立していた避難所が天国のような避難所に」¹⁰⁵というところまであった。

東日本大震災に際しての生協の非常に迅速な行動は、テレビ番組「【特番】池上彰の緊急報告 大震災のなぜに答える 第2弾」¹⁰⁶でも放送された。地震発生のおよそ3時間後に宮城県亘理町の避難所に2,000個のおにぎりが届いた事実が取り上げられていた。また震災の翌朝7時には東北3県に本格的な救援物資が届いた点も伝えられ、「プロ集団」として日本生協連が紹介されていた。この番組では、素早い活動の要因として地震発生後直ちに震災対策本部を設置したことその他、自治体との物資調達協定、メーカー等の協定、自前の物流センターを持つことが挙げられていた。

このように、生協は流通業としての調達力、配送力を活かし、大量物資の支援に貢献したと言える。

7.1.2 生協の多様な特性を活かした義捐金・見舞金等

比較資料として、小売業で日本トップ¹⁰⁷の企業グループであるセブン&アイ・ホールディングスと、日本生協連の義捐金データを掲載する。

¹⁰⁵ <http://iwate.seikatsuclub.coop/news/2011/09/post-43.html> 生活クラブ岩手

¹⁰⁶ 2011年3月27日、テレビ東京

¹⁰⁷ 日本経済新聞 売上高ランキング（全国上場/小売業/2012年3月8日時点）
<http://www.nikkei.com/markets/ranking/keiei/uriage.aspx>

表 7-1 民間企業と生協の義捐金額

名称	セブン&アイ・ホールディングス	日本生活協同組合連合会
事業規模	<ul style="list-style-type: none"> 世界 45,500 店舗 (17 カ国、地域) 総売上高約 9 兆円 連結従業員数 82,353 人 (2011 年 2 月末)¹⁰⁸ 	<ul style="list-style-type: none"> 調査集計生協数 600 総事業高 3.3 兆円 正規役職員数 53,534 人 (2009 年推計)¹⁰⁹
義捐金額	海外からのものを含め、約 41 億円 国内のみで 36 億 9,381 万 6,482 円 (2011 年 6 月) (※名誉会長からの 10 億円の義捐金を含む)	会員生協を含めた累計額 39 億 545 万円 (2012 年 3 月末現在)
情報源	http://www.7andi.com/news/pdf/2007/20110613.pdf	日本生協連調べ

単純比較は困難だが、世界的な販売力を持つ民間企業と遜色無い、総事業高や役職員数から比較すると大きく上回る活動ができたと言える。また、日本生協連に加盟していない生協も 400 生協ほどあるため、日本の生協全体では相当な支援規模になっていると考えられる。

資金的な支援では、生協のホームページ上で「見舞金」が喜ばれたという内容が多く見られる。見舞金については民間の保険会社と異なる生協独自のサービスであり、「保険と共済の分水嶺となっている」¹¹⁰と言われ、生協の特長と言える。共済生協にとっては、契約に基づいて行われる共済金の支払いは本業でもあるが、全国から調査員を動員して迅速・正確な支払いに務めた。手続きも柔軟に対応して喜ばれており、十分その使命を果たしたと言える。

7.1.3 地元生協の業務継続の支援

東日本大震災で明らかになったことの一つに、日常的なものがいかに重要なものであったかということがある。被災したみやぎ生協では「震災直後は特に、店舗を閉めずに営業を続けることに注力し、やりぬいた。」(ヒアリングにて)と述べている。当たり前のように存在している店舗でも、その維持運営には多大な努力が払われており、特に被災した地域にとってその存在には大きな意味がある。ホームページには「商業施設がなくなったので移動販売はとても人気」

¹⁰⁸ セブン&アイ・ホールディングス Corporate Profile 2011

http://www.7andi.com/company/pdf/7andi_11.pdf

¹⁰⁹ 日本生協連第 11 次全国生協中期計画 <http://jccu.coop/aboutus/data/pdf/11chuki.pdf>

¹¹⁰ 「東日本大震災での保険・共済の取り組み」, 江澤雅彦 早稲田大学商学学術院教授, 生協総研 2011 年度第 5 回公開研究会の報告

¹¹¹という記事もあった。大変人気ではあったが、最終的には無くなった商業施設の復活が必要である。

生活協同組合共立社はヒアリング調査にて次のように述べている。「生協が行う支援は『お金や物資を渡すこと』ではない。被災地の生協が平常営業を取り戻すこと。それは、組合員が日常生活を取り戻すことにも直結する。」

上記みやぎ生協以外も、被災地の購買生協は可能な限り営業を続け、被災地以外からは営業継続、再開に向けての支援が行われた。「日常生活を取り戻す」ために大いに貢献したと言える。

7.1.4 ひとりひとりの組合員への訪問活動

アンケートで次のような回答があった。「多くの職員を動員し、東北・関東へ火災・自然災害共済加入の被災者の自宅へ1件1件訪問し、現場調査活動を行いました。正規職員自らが被災者宅を1件1件訪問し、お見舞いの言葉をかけ、被災者のお話を聞き、被害の状況を調査しました。この活動こそが、生協の特性であると考えます。」これは共済の活動で、「一人暮らしで誰も声をかけてくれず寂しかった。来てくれて本当にありがとうございました。」¹¹²というように大変喜ばれた。

この活動は共済だけでなく購買生協でも行われた。各生協のホームページでは「生協さんは連絡もしないのに来てくれて凄い。」¹¹³「自宅で生活されている住民（組合員）には救援物資が届けられていない（中略）生協が、個別訪問し地域の住民（組合員）に救援物資をお届けしている活動は、行政のカバーをしていると感じました。」¹¹⁴という例が記載されている。またアンケートでも「職員たちは行く先々で、組合員に手を握って感謝された。」というほどに喜ばれた例が書かれていた。このような活動は7.1.1において触れたテレビ番組でも紹介されている。生協自身は当然のことと考えているかもしれないが、一人一人の安否確認や激励、相談やニーズ把握を行ったことは、生協との特長を活かしたものと言える。

7.1.5 自発的な活動・統一的な活動

日本生協連は震災1時間後には震災対策本部の立ち上げをホームページ上に掲載している。アンケート結果などからも、その指示が素早く的確で、会員生協も速やかに行動できたことがわかる。

大学生協連や都道府県連も同様で、「単協ではできない支援につながった」「小

¹¹¹ http://www.ucoop.or.jp/info/2011/info_9361.html ユーコープ事業連合/いわて生協

¹¹² http://coopkyosai.coop/topics/ns_110413_01.shtml コープ共済連

¹¹³ http://www.coopnet.jp/r-info/docs/coople_110415.pdf コープネット事業連合

¹¹⁴ <http://www.kagoshima.coop/rinji/110420news10.pdf> コープかごしま

規模な生協のため、単独での支援は困難と思われたが、医療福祉生協連近畿ブロックや他の連合会に結集することで、様々な支援活動（特に人の派遣）に参加することが可能になったと思います。」（アンケートより）というように、団結の力を発揮することができた。

一方でそのような全国組織などの指示を待たず、各生協、各店舗が自らの判断で、同じ協同・助け合いの精神で動いている例も多い。各生協・各店舗が独立した事業体として独自の判断で臨機応変に行動すると同時に、生協全体が全国一体的な組織力も発揮しており、両者がバラバラで齟齬を来したとの指摘は聞かれていない。非常に柔軟な活動ができたと言える。「単位生協は直属の組織ではないので（中略）結果として対応に温度差が生じた」（アンケートより）という例もあるが、総じて力を発揮できたと言える。

7.1.6 各生協の専門性を活かした多様な総合力

生協は事業に関して様々な制限が課せられているが、全体としてみると多彩な事業分野を持っている。物資の支援で力を発揮した供給事業、被災者の治療や健康を守るための医療事業、被災者を資金面で支援する共済事業などである。電気、ガス、水道といった社会インフラの事業は無いが、被災地支援において力を発揮する事業が多い。

本業に直接関わる部分だけでなく、組合員との連携が生きた活動も多い。アンケート回答から見ると、大学生協は若い力のあるボランティアを多数動員することができたし、逆に「時間に余裕のある高齢者の元気な人も派遣できた」とする高齢者生協¹¹⁵もある。映画館の運営を行う生協が映画会社から無償許可をとって上映会やサロン活動を行った例もある。各生協がそれぞれ特長を活かした活動を行い、生協全体としては総合的な対応になったと言える。

6.2.3 にも記載したように、生協はその活動幅の広さも目に付く。大規模な組織的な活動だけでなく、被災者一人一人に直接手をさしのべる活動もある。大企業が行うような大規模な活動から、地元のNPOやボランティア団体、福祉法人等が得意な小規模で地元に着したような活動まで、その範囲が広いと言える。除染活動などビジネスチャンスとして民間企業が取り組む例はあるが、ボランティアを集めるような活動ができていないのはコープふくしま以外、わずかしかない。青空市の開催（アンケートより）、折り紙教室（アンケートより）、バーベキューイベント¹¹⁶、「まけないぞうタオル」支援¹¹⁷、「お花咲かせ隊」の

¹¹⁵ 労働者協同組合の中に、働く仲間（組合員）の高齢化と退職という課題が浮上していました。そこで、「寝たきりにならない、しない」「元気な高齢者がもっと元気に」をスローガンに、自分たち自身の手で、豊かな高齢期を創り出そうと、互いに支えあい励ましあう組織として高齢者協同組合を構想し、呼びかけ、全国に設立してきました。（日本高齢者生活協同組合連合会ホームページより <http://kourei.roukyou.gr.jp/about-us/about-us>）。

¹¹⁶ <http://ichochoice-shinsai.sblo.jp/> コープ自然派クラブ

活動¹¹⁸、介護福祉士による足浴¹¹⁹など、きめ細かな活動が行われている。

7.1.7 事業内容、規模に応じた活動

規模の小さな生協では十分な支援活動ができなかったというアンケート回答が目立った。支援を行うほど十分な物資の蓄えもなく、日頃最小の人数で運営しているため人手も出せず、出せても財政的に行き詰まるという回答が見られた。アンケートでは小規模生協は義捐金や組合員による物資の提供に力を入れている。小さな組織に余力が無いのは当然であり、それぞれの生協の状況や体力に応じた活動が見られた。直接被災しなくても物資不足、電力不足などが日本全体に大きな影響を及ぼした災害の中で、特別な支援活動はできなくても、日常の業務を着実に継続すること、本業を全うすることには大きな意味があったと考えられる。

「生協単独で見ると何も実施していないように見えるが、全国の連合会の一員として多くの職員を動員した」（アンケートより）という生協もあるし、「生協自体は微力なので母体である労働組合や企業の支援活動に協力した」（アンケートより）という生協もある。大規模生協・連合会も小規模生協も、それぞれに力を出したと言える。

7.2 生協の支援の限界と課題

7.2.1 人の派遣

各生協ともアンケート調査では“実施したこと”として職員やボランティアの派遣を挙げているが、“実施したかったができなかったこと”の上位には避難所や避難所外（仮設住宅等）への「ボランティアとしての組合員派遣」「職員派遣」等が挙げられており、人の派遣については、一定規模で実施したが、今回の支援が十分でないと感じている生協（もっと派遣したかった生協）が多かったと言える。食料品や日用品などの支援物資の供給には、一定の成果を上げていると感じている生協であるが、人の派遣については今回の震災においては不十分であるとの自己評価であるといえる。その理由としては「十分な人手を確保できなかった」といった“生協自身の規模の要因”（特に中小の生協）に加え、“送り込む手段が確保できなかった”（交通の寸断、車両・燃料の不足）、“送り込むノウハウや準備が不足していた”（準備・段取りが間に合わなかった）ことなどが挙げられており、人の派遣を行う意思はあったが、実現しなかった可能性が高い。意識の高い、支援に行きたい職員や組合員を抱えながらも、手段を奪われた生協が人を送り込めない状況であったと考えられる。

¹¹⁷ <http://tokyo.coopnet.or.jp/top-info/archives/011671.php> コープとうきょう

¹¹⁸ http://www.palcoop.or.jp/pal_news/urgent/rinji_pal/11.html おおさかパルコープ

¹¹⁹ <http://ameblo.jp/oita-k-kango/theme-10035471674.html> 大分医療生協大分健生病院看護部

7.2.2 地元の受け皿と連携した効果的な支援の実施

震災直後から3月末にかけて全国の生協から多くの支援物資が被災地へと届けられたが、そのすべてが適時、適所・適地に適量、被災者のもとに届けられたわけではない。これは必ずしも生協だけの問題ではないが、ヒアリング等では、支援の時期に応じた支援内容等、地元の被災者のニーズを把握することの難しさや、それらを適時、適所・適地に提供するための指示を出せるコーディネーターの必要性が指摘されており、さらに良い支援ができたのではないかと感じる生協も多かった可能性がある。アンケートでは、支障となった課題として「被災者・被災地のニーズが合わなかった」との指摘は多くはなかったが、生協の所管組織に対する要望としては「被災地で必要とされる支援内容・ニーズについての情報提供」が第1位で約半数が答えているなど、その重要性は高い。

一方で、すべての被災者をできるだけ多く救いたいなど公平性や手続きを重視する行政と、スピーディに一人でも多く人の役に立ちたいとする生協との間で、一部の現場において価値観の相違による齟齬をきたしたとする意見もあり、地元の受け皿組織との連携による、より効果的な支援の実施は課題といえる。

7.2.3 生協の活動を支える物資の確保

購買組織としての生協は、店舗販売における調達物流の面で、また、共同購入等の宅配の面で、また、様々な業務活動を行う上で、自動車（トラック、営業用車両等）の利用が欠かせない。そのような生協の機能を支える上で、ガソリンの確保は必要・不可欠である。3月中はガソリン・軽油等の確保ができず、活動に支障があったとの声がヒアリング調査で聞かれた。また、アンケート調査では支障となった課題として、「交通の寸断、輸送・運搬上の障害」「車両・燃料が足りなかった」が上位に挙がっていた（両者とも生協の規模が大きくなるほど指摘する率が高くなっており、ガソリンの確保等が大規模な生協の活動の制約となった可能性がある）ことなどから、交通機能の維持とそれを支えるガソリンの確保が生協の支援活動の前提条件となった可能性が高い。意識の高い組合員と調達のノウハウを持った生協であっても、それを被災者に届ける手段を持たなければ生協の特長を活かしきれず、効果的な支援を行えない。そのような生協を支える物資（ガソリン等）の確保が課題である。

7.2.4 震災時の支援主体としての生協の理解・浸透度の拡大

全国的に知名度の高い生協ではあるが、店舗や拠点が少ない一部の地域では支援への理解や協力を得られるまで時間がかかるなど、特に地域外から支援に来た生協には、支援を行うにおいて難しい面があったとの指摘があった。また、

支援活動自体を営利目的の行為とみたり、地元の企業への圧迫を懸念されたりするなど、過去の震災から継続されている生協の支援活動が一部、誤解される場面もあった。また、地域外の人間にはなかなかうち解けないといった地域の気質といったものから、地域外の生協の人間に対しては、本当に必要な支援を素直に言ってもらえないなど地元の方との距離を感じたとの指摘もあった。膨大で効果的な支援を行った組織としてその事実を広く国内に報知し、震災が発生した時に支援の申し出を遠慮なく言ってもらえるような関係づくりを、広報などを通じて、通常時から行っていく必要がある。

7.3 今後に向けて

7.3.1 コーディネート機能の拡充の必要性

日本生協連のコーディネート機能を評価する指摘がヒアリングであったが、アンケートにおいても特に「金銭／義捐金」で“生協の全国連合”や“その他の連合会”と連携を取ったと回答した生協が多かった。このように連合体等の組織が、被災地と直接関係のない生協も含めて、被災地域の情報を提供し、必要な支援を呼びかけるなどコーディネーターとしての役割を果たしたといえる。今回の支援の教訓等を活かし、今後とも日本生協連等の全国的な組織が、震災時の情報提供やコーディネート機能を強化していくことが迅速な復旧に資するものと考えられる。

一方で、地域の中でのコーディネート機能を確保することは重要な課題であるが、被災後の状況によっては人材や拠点、情報収集能力の維持等の面で、そのコーディネート機能の発揮が難しい面もある。しかし、外部地域からは、長期間の派遣（特に職員派遣）は、出身母体の生協としての業務継続の面から大きな負担となる。

7.3.2 地域の自治体等行政との円滑な連携

地元自治体との連携の重要性は、前項でも述べた。日常的には現地の自治体と良好な関係を構築している生協も多い中で、震災時の対応は課題である。また、支援物資配給時の公平性の問題等については、通常時から震災時を想定したルール作りを行っていくことも重要である。加えて、今回のように行政が機能不全に陥った場合の想定下で、生協の果たす役割を検討していくことも重要と考えられる。

生協の支援活動、業務継続に重要なガソリンの確保等は、地元自治体だけでなく国レベルでの備蓄・配給計画とも関係しており、今回で浮き彫りになった課題として、検討項目に挙げ議論していくことも考えられる。

7.3.3 フルセット型の支援

被災地の支援において、特に被災直後の混乱の状況の中では、まず、自宅や関係者が被災した可能性もある地元の人たちに的確な対応を求めるのは難しいとの声があった。このため、支援にいく側が想定される支援物資や供給対象等をあらかじめ想定し現地に持ち込んだり、初期のコーディネーターを送り込んで支援計画を立案し、実施するなど支援者側にすべて任せるといったフルセット型の支援も考えられる。

また、事前の防災計画が有効に機能しないなど不測の事態が考えられるため、その場、その時の状況に応じて、ある程度自由に任してもらえるようなフリーハンド型の支援も想定する必要がある。過度な利益を追求せず、共同購買や医療、共済等の公的な使命を担う生協は、一時的に機能しなくなった行政や地元組織を代替する主体の一つとして、十分な資格と能力を有するものと考えられる。

緊急物資の供給といった災害直後の物資面での対応だけでなく、被災者の生活再建や地域の産業復興なども視野に入れた包括的な支援協定を締結することも考えられる。生協は緊急医療や災害支援物資の供給から訪問活動やボランティア等による心のケアやコミュニティの再生、購買力・商品企画力を活かした産業の復興まで、総合的な対応力を持つ組織であり、このような包括的な対応は、生協とその連合体の特長を活かせる重要な貢献であると考えられる。

8. 謝辞

本調査を実施するにあたり、多くの方のご協力を賜りました。心より感謝の意を表します。

調査実施にあたり、厚生労働省社会・援護局地域福祉課消費生活協同組合業務室より多大なるご支援をいただきました。

日本生活協同組合連合会からは多数の資料をご提供いただいた他、調査の遂行にあたり一方ならぬご助力を賜りました。

日本コープ共済生活協同組合連合会、日本医療福祉生活協同組合連合会、公益財団法人生協総合研究所からは、大変貴重なご助言をいただきました。

生活協同組合コープこうべからは支援活動に関する資料をご提供いただきました。

アンケート及びヒアリング調査には、ご多忙中にも関わらず多くの生協の皆様にご回答いただきました。

ご協力いただいた皆様に、深甚なる感謝を申し上げます。

9. 資料編

9.1 消費生活協同組合の成り立ち

明治に端を発する我が国の消費生活協同組合は、その時々々の社会情勢を背景として、労働市場や市民の生活防衛を目的して発展してきた。その結果、事業規模の拡大のみならず、その業容も購買事業（店舗運営、共同購入等）以外に医療や共済等、様々な生活ニーズにサービスを提供するようになった。生協の原則としては、その幅広い事業・サービス機能を楽しむのは加入組合員に限定される。しかしながら、平成19年の生協法改正によりこの規制は緩和された。

9.1.1 消費生活協同組合の概要

消費生活協同組合（以下、「生協」という）は、昭和23年制定の消費生活協同組合法（以下、「生協法」）に基づく協同組合である。現在、全国に1,036の生協が存在し、その構成員である組合員の数には6,334万人に上る¹²⁰。各生協は、購買事業（店舗運営、共同購入等）、利用事業（食堂、理美容室等）、医療事業、福祉事業（高齢者介護サービスの提供・子育て支援活動等）、共済事業（生命共済、火災共済等）など、様々な事業を展開している。

9.1.2 生協制度の成立背景とこれまでの経緯

9.1.2.1 戦前の生協

わが国の生協の歴史は、明治12年の「共立商社」の誕生に始まる¹²¹。世界最初の生協であるイギリスのロッチデール公正開拓者組合（The Rochdale Society of Equitable Pioneers、1844年設立）¹²²に倣い、知識層・富裕層が中心となって、明治維新直後の物価高に対する庶民の生活防衛を目的として設立された¹²³。その後、産業の近代化と労働問題の深刻化が進む中で、労働者を主体とした生協が各地に設立されるようになる（明治31年頃～）。当時、協同組合という言葉はわが国には存在せず、これら労働者による組織は「共働店」と呼ばれていた¹²⁴。

法に基づく組織体として生協が設立されるようになったのは、明治33年の「産業組合法」の成立以降となる。同法は、明治時代終期の農村部における貧困層の救済や農業振興を主眼に、農業協同組合を設立することを目指して制定され

¹²⁰ 厚生労働省、2012、「消費生活協同組合について」、厚生労働省ホームページ、(2012年3月2日取得、<http://www.mhlw.go.jp/bunya/seikatsuhogo/seikyou.html>)。

¹²¹ 「共立商社」は東京で設立された組織である。同時期の類似組織として、同じく東京の「共益社」（明治12年）、大阪の「大阪共立商社」（明治12年）、神戸の「神戸商議社共立商店」（明治13年）がある。

¹²² ロッチデール先駆者協同組合（Rochdale Pioneers Co-operative）ともいう。

¹²³ 斎藤嘉璋、2007、『<改正新版>現代日本生協運動小史』コープ出版。p.19-20

¹²⁴ 東京、横浜、仙台、札幌などの都市部に、全国で15組織ほどが設立された。

たものではあった¹²⁵が、大正期から昭和初期にかけて、同法の下で多くの生協が設立された。この時期に誕生した生協は、第一次世界大戦前後の景気動乱や大正期における社会運動の高まりを背景に、労働組合を母体とするもののみならず、職場の福利厚生団体として設立されたもの¹²⁶、市民組合として設立されたもの¹²⁷、大学等の学生組合を母体に設立されたもの¹²⁸など、現在につながる多様な組織を含んでいた。なお、これらの生協は、「購買組合」「消費組合」などの名称で呼ばれていた¹²⁹。

このように戦前においても、その時々¹²⁹の社会情勢を背景として、生協は労働者や市民の生活防衛を目的に発展していたが、太平洋戦争・第二次世界大戦期には、経済統制の影響による運営の縮小や治安維持法による弾圧などにより、そのほとんどが解散または休眠状態に追い込まれることとなった。

9.1.2.2 戦後の生協

戦後の生協は、終戦直後の混乱期において、食糧等生活物資の調達を目的に地域組織や職場厚生部を母体として設立された組織に始まる¹³⁰。昭和23年の生協法制定は、これらの組織に法人格を与えるとともに、運営に関する指導・監督体制を整備することにより、生協の継続的で適正な事業活動を可能にした¹³¹。

食糧・物資難の時代が過ぎた後も、生協は購買事業を中心に発展し、各時代の消費者のニーズに対応した、様々な取り組みを行ってきた。例えば、1950年代から60年代にかけては、高度経済成長下での都市型一般市民層の増加を背景とした安価で良質な商品の開発、1970年代から80年代にかけては、生活スタイルの変化に対応した共同購入事業の模索・発展、また、環境・公害問題への関心の高まりを背景にした安全な食品の開発、産直活動などが挙げられ、これら

¹²⁵ 斎藤嘉璋，2007，『現代日本生協運動小史』コープ出版，p. 21-22.

¹²⁶ 「購買組合本山三養会」（現「足尾銅山生活協同組合三養会」、明治41年）はこれに当たる。

¹²⁷ 東京の「家庭購買組合」（大正8年）、「神戸消費組合」および「灘購買組合」（現「コープこうべ」（昭和37年に合併））ともに大正10年）などがこれに当たる。

¹²⁸ 「同志社消費組合」（明治31年）、「慶應義塾消費組合」（明治36年）、「東京高等農学校消費組合」（現・東京農業大学、明治40年）などがこの時期に設立された。

¹²⁹ 「購買組合」という呼称は、旧産業組合法上で現在の生協を指す「市街地購買組合」に従ったものである。他方、「消費組合」という呼称は、市民層を母体とした生協を牽引した社会運動家が用いた呼称である。

¹³⁰ これらの組織の多くは公的な認可を受けていない任意組織であり、そのため、資金調達が困難であったり、そもそも事業を行うことができないなど、運営自体が困難な状況にあった。当時の産業組合法の主目的が、都市部を含む消費者の協同組織としての性格を有する生協の設立目的とそぐわなかったことも、認可を受ける組織が少なかった理由の一つである。宮部好弘編，2008，『改正生協法を考える』コープ出版，p.122-123

¹³¹ 一方で生協法は、後述のとおり、制定当時の生協の実態や他の経済主体への影響を考慮した政策的規制など、生協の活動に対する多くの制約を含むものであった。

は現在に至る取り組みとなっている。

また、1980年代以降は、少子・高齢化や共働き世帯の増加といった社会の流れを受け、福祉分野での活動も積極的に行われるようになった。例えば、高齢者等を対象とした「くらしの助け合い」事業や子育て支援等が挙げられるが、そのほかにも近年では、多重債務者支援、ホームレス対策、消費者教育等、幅広い取り組みが行われている（9.3.5 参照）。

本調査が対象とする災害時の支援活動については、1990年代以降、生協の事業としてではなく、生協という組織体としての参加がみられるようになった（2章参照）。

9.2 生協を規律するルール

後述するように、生協は国民の自発的な組織であるため、その活動にあたっては自主性が尊重されなければならない。一方で、法に基づいて設立され、法の保護を受ける以上、法令やそれに基づいて行われる行政庁の処分等に従う必要がある。このような観点から、生協に対してはその自主性と活動の自由を阻害しない範囲で様々な規律が定められており、事業の適正化と円滑な発達が図られている¹³²。

9.2.1 法令

生協を規律する法としては、その設立根拠となる生協法ならびにその関連政省令（消費生活協同組合法施行令、消費生活用同組合法施行規則および消費生活協同組合法施行規程）のほか、生協の設立等の認可および監督事務を行う行政庁が発する各種通達・通知が挙げられる（所管行政庁については「9.2.3 参照」）。各種通知の中でも、生協法 26 条 2 項に基づいて所管行政庁が定める「模範定款例」は、各生協の定款のモデルであり、各生協に与える影響が大きい。また生協は、その扱う事業により、各種業法の規制にも服することとなる¹³³。

9.2.2 生協の内部ルール

生協の自治のための内部ルールとしては、定款、規約、規則、規程などがある。中でも定款は生協という組織の根本にかかわる事項を定め、当該生協の性質を対外的に示すものとして最も重要であり¹³⁴、その変更には所管行政庁の認可が必要となる（生協法 40 条 4 項）。規約、規則ならびに規程なども、生協の

¹³² 厚生労働省 社会・援護局地域福祉課 平成 20 年 6 月 23 日付通知「消費生活協同組合模範定款例の取り扱いについて」の改正について（社援地発第 0623001 号）（解説）＜第 1 条（目的）関係＞「6 組合に対する監督等」

¹³³ 食品衛生法、保険法、貸金業法などが挙げられる。

¹³⁴ 官部好弘編，2008，『改正生協法を考える』コープ出版，p.78-79.

日常的な運営や財産管理の方法を定めるルールとして機能しており、一部の規約の変更については、所管行政庁の認可を要するとされている（生協法 40 条 5 項、6 項）。

9.2.3 行政庁による認可と監督

生協は、設立・合併等、組織構造の大規模な改変を行う際には行政庁の認可を要する（生協法 57 条 1 項、69 条 1 項等）。また生協の所管行政庁には、事業状況の報告徴収権、検査権、解散権など、広範な監督権限が与えられている（生協法 93 条、94 条、95 条 3 項等）。

上記生協に関する事務は、都道府県の区域を超えて設立される生協の場合は厚生労働省（またはその地方厚生局）、都道府県の区域を超えない生協の場合は都道府県が所管する（生協法 97 条、97 条の 4）。都道府県の実施する生協に関する事務は、かつては厚生労働省の指揮監督の下で行われていたが、現在は、そのほとんどが各都道府県の自治により行われており、各地方の独自性に応じた運用がなされるようになっている¹³⁵。

9.3 生協の仕組み

生協を含む協同組合とは、共通の目的を持つ個人あるいは中小事業者が協同してその経済的・社会的地位の向上を図るために組織する非営利の相互扶助組織をいう¹³⁶。

近時の生協は、事業内容における一般の事業会社との差異が分かりにくくなり、また、規模の拡大により経済事業主体としての存在感も増してきた¹³⁷。このことから、平成 19 年改正生協法により、生協に株式会社に倣ったガバナンス規定が設けられた¹³⁸。

しかしながら生協は、協同組合という法的位置づけにより、以下に述べるような一般の事業会社とは異なる性質を有し、また、規制に服している。

9.3.1 生協の種類と組合員

生協法上、生協は、地域生協、職域生協および消費生活協同組合連合会（以下、「連合会」という）の 3 種類に分類される。

¹³⁵ 宮部好弘編，2008，『改正生協法を考える』コープ出版，p.115.

¹³⁶ わが国においては、生協のほかに、農業協同組合（農業協同組合法）、水産業協同組合（水産業協同組合法）、中小企業等協同組合（中小企業等協同組合法）が法定されている。

¹³⁷ 厚生労働省，2006，「生協制度見直し検討会報告書 生協制度の見直しについて」，厚生労働省ホームページ，(2012 年 3 月 5 日取得，

<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/12/dl/s1225-7a.pdf>)p.2

¹³⁸ また、同改正では、生協の有する共済事業についても、生命保険会社・損害保険会社の事業を規律する保険法に倣った規制に服する旨が明確にされている。

地域生協および職域生協は、「一定の地域又は職域」（生協法 2 条 1 項 1 号）に属する「組合員」と呼ばれる構成員の出資により設立される。これら生協は「人と人との結合」（生協法 2 条 1 項 1 号）と位置づけられるため、いずれも組合員となる資格は自然人にしかなく、法人は組合員になることができない（生協法 14 条）。他方、連合会は、個々の生協を会員として構成される組織である¹³⁹。連合会では、会員生協間の交流や事業・運営の支援を行うことにより、各会員生協における事業活動や組合員活動に貢献している¹⁴⁰。

9.3.2 生協の設立の目的

生協法は 1 条において「国民の自発的な生活協同組織の発達を図り、もって国民生活の安定と生活文化の向上を期すること」を目的として定めている。「国民の自発的な生活協同組織」の部分が生協を指しており、したがって、国民の生活・文化の安定と向上に資することが生協の設立・発達の目的といえる¹⁴¹。

9.3.3 生協としての要件と生協が運営上守るべき原則

生協法は 2 条において、協同組合という生協の性質に基づき、生協として認められるための 7 つの要件を定めている（組合基準）。また、生協が協同組合としての性質上、守らなければならない原則として、生協法では以下の 2 点が定められている（生協法 9 条）。

9.3.3.1 組合員への最大奉仕の原則

生協は、組合員（または会員生協）に最大の奉仕をすることが求められる（生協法 9 条）。この原則は、生協が組合員（または会員生協）の相互協力を目的に、その出資に基づいて設立されることから当然といえる。

9.3.3.2 非営利の原則

生協は営利を目的として事業活動を行ってはならない（生協法 9 条）。生協の

¹³⁹ 全国的な連合会である、日本生活協同組合連合会（日本生協連）、全国労働者共済生活協同組合連合会（全労済）、全国大学生生活協同組合連合会（大学生協連合会）、日本コープ共済生活協同組合連合会（コープ共済連）、日本医療福祉生活協同組合連合会（医療福祉生協連）などのほか、都道府県単位の連合会も存在する。これらの連合会は、事業内容や所在地域を同じくする生協によって設立されたものもあるが、加盟先は必ずしも整理・区分されているわけではない。

¹⁴⁰ 連合会の事業内容や商品の提供形態は様々である。例えば、日本生協連では商品の開発や仕入れ、物流等について統合した処理を行うことで、会員生協の事業の効率化を図る等の役割を果たしているが、各会員生協の組合員に対し、直接商品を提供するといった機能は有していない。他方、全労済は、地域生協や職域生協が窓口となって集めた組合員に対し、共済という商品を直接提供している。

¹⁴¹ 官部好弘編，2008，『改正生協法を考える』コープ出版，p.45-46.

本旨は、あくまでも組合員の助け合いという生協内部の活動により、組合員に対して生活上の利益を生じさせることにあるためである¹⁴²。

9.3.4 県域規制

生協は、複数の都道府県にまたがる職場において設立される職域生協、および連合会を除き、原則として都道府県の区域を越えて設立することができない（県域規制、生協法 5 条）。この県域規制は、生協法が制定された昭和 23 年当時の経済状況を反映した政策的意図により導入された。生協およびその購買事業が拡大することで、当時の小売事業者のほとんどを占めていた中小零細事業者の事業活動を圧迫することを恐れたのである^{143,144}。

ただし現在の生協法は、地域生協についても、一定の条件¹⁴⁵の下で、隣接する都府県までに限り設立区域を広げることができることとしている（生協法 5 条 2 項、生協法施行規則という 1 条の 2、2 条）。

9.3.5 事業内容の制限

9.3.5.1 概要

生協が行うことのできる事業は、表 9-1 に示す事業および各事業に付帯する事業に限定される。このうち、各生協は自らが実際に行う事業を定款に定めなければならない（生協法 26 条 1 項 1 号）。各生協はこれらの全てを行うことも一部を行うことも可能である（生協法 10 条 1 項柱書。ただし共済事業について一部制限あり、同条 3 項）。

制限があるとはいえ、認められる事業の内容は多岐にわたっており、またその付帯事業を行うことも認められていることから、実際には、生協が行うことのできる事業は広範にわたっているといえる。

¹⁴² 生協としての要件にも、「組合員の生活の文化的経済的改善向上を図ることのみを目的とする」と定められている（生協法 2 条 1 項 2 号）。

¹⁴³ 宮部好弘編，2008，『改正生協法を考える』コープ出版，p.45-46.

¹⁴⁴ 平成 19 年改正以前は、地域生協に対する県域規制の例外は一切認められていなかった。そのため、特に都府県境の消費者にとっては、隣接する県に所在する生協が運営する店舗が近くにあっても、員外利用規制（9.3.6 参照）との兼ね合いもあり、利用できないという不都合が生じていた。改正生協法では、同法制定時の政策的意義が希薄となっていることに加え、生活圏の拡大という時代背景や生協自身の発展・存続のための効率化の必要性等の理由から、県域規制が緩和されるに至った。出典：厚生労働省，2006，「生協制度見直し検討会報告書 生協制度の見直しについて」，厚生労働省ホームページ，（2012 年 3 月 5 日取得，<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/12/dl/s1225-7a.pdf>）p.10

¹⁴⁵ 購買事業または一定の条件下で行う貸付事業のために必要であって、当該生協が共済金額 10 万円超の元受共済事業（共済契約の一方当事者として、共済金の支払い責任を負う事業）、または、保険代行業を行っていないこととされている（生協法 5 条 2 項、10 条 1 項・2 項、生協法施行規則 1 条の 2、2 条、3 条）。

9.3.5.2 平成 19 年改正による変更点

現在、生協に認められる事業内容のうち医療事業、福祉事業および貸付事業については、平成 19 年の改正生協法により初めて明文化された事業である。

①医療事業および福祉事業

平成 19 年以前の生協法の下において、医療事業および福祉事業は、「組合員の生活に有用な共同施設を設置し、組合員に利用させる事業」（利用事業、生協法 10 条 1 項 2 号）の一部として位置づけられるに過ぎない事業であった^{146,147}。

この点、改正生協法では、①医療・福祉事業の事業高が生協の利用事業全体の事業高のおよそ 3 分の 2 を占めること②医療事業の非営利性および医療・福祉事業の公共性③生協によるこれら事業が地域住民のニーズによく対応していること、等を鑑みて、生協の行う医療・福祉事業につき、適正な運営を確保することが必要であるとの理由により、両事業は独立して規定されるに至った¹⁴⁸。両事業における生協の活動実績が評価された結果といえよう¹⁴⁹。

②貸付事業

貸付事業も改正前の生協法上は規定のなかった事業である。平成 18 年の改正貸金業法改正により貸金業に対する規制が厳しくなったことを受け、経営が困難になった貸金業者が、従来貸金業法適用を除外されていた生協として貸金業を行うことの懸念から、生協法上も貸付事業に一定の規制を設けることが必要となったことが背景にある。また、同じ平成 18 年の貸金業法改正によって、どこからも貸付を受けられなくなってしまう消費者が増加することが予想された。貸付事業の明文化は、NPO や労働金庫・信用金庫等の民間金融機関とともに、生協がこれらの消費者に対して債務整理や生活のための資金貸付（セーフティネット貸付）を行う役割を担うことへの、期待を反映したものでもある¹⁵⁰。

¹⁴⁶ 医療事業については、昭和 30 年には東京都生活協同組合連合会に医療部会が設置され、さらに昭和 32 年には生協連にも医療部会を設置することが決められており、この時点で全国的に医療生協が存在していたことがわかる。戦前の産業組合法によるものとしては、大正 8 年島根県青原村での設立が最初とされる。

¹⁴⁷ 福祉事業については、1980 年代から積極的な取り組みがみられ、本格的な事業としては 1990 年代後半から実施されるようになっていた。契機となったのは平成 12 年の介護保険制度の開始である。当初はヘルパー養成講座の開設などに始まり、その後、訪問介護支援事業を中心に発展した。

¹⁴⁸ 厚生労働省、2006、「生協制度見直し検討会報告書 生協制度の見直しについて」、厚生労働省ホームページ、(2012 年 3 月 5 日取得、<http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/12/dl/s1225-7a.pdf>)p.11-12

¹⁴⁹ 宮部好弘編、2008、『改正生協法を考える』コープ出版、p29-30.

¹⁵⁰ 内閣府、2007、「内閣多重債務者対策本部 多重債務問題改善プログラム」内閣府ホームページ、(2012 年 3 月 16 日取得、

表 9-1 生協が行うことのできる事業

事業内容	例	制限	根拠条文 (生協法)
供給事業	店舗運営、共同購入、カタログ事業	—	10 I ①
利用事業	旅行事業、理美容業、住宅リフォーム	—	10 I ②
生活文化事業	図書室運営、各種交流事業	—	10 I ③
共済事業	生命共済、火災共済、保険代理業	—	10 I ④、II
教育事業	各種講演会、産地・工場見学	—	10 I ⑤
医療事業	病院、診療所、鍼灸院	—	10 I ⑥
福祉事業	介護保険事業、配食サービス、保育園	—	10 I ⑦
貸付事業	生活資金の貸付	共済事業を行っている生協のみ可	13 条など
その他	会員組合の指導・連絡・調整に関する事業	連合会のみ可	10IV

出典：宮部好広編，2008，『改正生協法を考える』 コープ出版 を基に作成

9.3.6 事業の利用者の制限（員外利用規制）

生協は組合員のための組織としての性質上、原則として、その事業を組合員以外の者に利用させること（員外利用）は認められない（生協法 12 条 3 項柱書）¹⁵¹。しかしながら、組合員以外の利用を認めない場合、様々な不都合が生じることから、生協法では、組合員以外の者による生協の利用が可能な場合を法定している（生協法 12 条 3 項、4 項。表 2-2 参照）。

この員外利用規制は、災害時における支援活動にもかかわる点であるため、2 章においてより詳細に触れた。

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/saimu/kettei/070420/honbun.pdf>p.7

¹⁵¹ なお、組合員の家族は、組合員とみなされ、員外利用の規制対象とはならない（生協法 12 条 2 項）。

9.4 コープこうべの活動記録

9.4.1 コープこうべの初動

東日本大震災におけるコープこうべの初動について、3月の活動を下記に記す。

表 9-2 コープこうべの初動

日付	活動内容
3/11	地震発生
3/12	<ul style="list-style-type: none"> ・ コープこうべ支援対策会議開催 ・ みやぎ生協への先遣隊派遣を決定 ・ 全事業所で緊急募金を開始、店頭では地域コープ委員会による募金活動開始 ・ 「緊急時における生活物資に関する協定」に準じた商品手配を開始
3/13	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の先遣隊3人がみやぎ生協本部に向けて出発。
3/14	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先遣隊現地着。現地からの情報により、職員の支援隊派遣を決定。
3/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の支援隊「第1陣」第1グループ12人が、宅配車両5台と小型タンクローリー車1台に支援物資を運んでみやぎ生協へ出発。 ・ 日本生協連から全国生協に車両、人員、必要物資の緊急支援要請。
3/16	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援隊「第1陣」第1グループ、現地支援開始。 ・ 支援隊「第2陣」から「第9陣」まで、各20人の職員からなる支援隊を4月中旬までバスで派遣することを決定。
3/17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援隊「第1陣」第2グループ10人が、宅配車両5台に支援物資を積んでみやぎ生協へ出発。 ・ 車両燃料（軽油）14,000リットルを手配、大型タンクローリー車で搬送。
3/18	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「コープこうべ災害緊急支援基金（ハート基金）」から1,000万円の拠出を決定、また1,000万円を上限としてコープこうべのボランティア活動に活用することを決定。
3/19	<ul style="list-style-type: none"> ・ 灯油1万リットル（灯油缶555缶）を手配、トレーラーで搬送。
3/20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現地責任者2人、支援隊「第2陣」20人現地へ出発。
3/23	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援隊「第3陣」20人現地へ出発。
3/25	<ul style="list-style-type: none"> ・ 灯油6千リットルを追加手配、みやぎ生協仙台南支部に搬送。
3/26	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現地責任者2人、支援隊「第4陣」20人、現地へ出発。
3/29	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援隊「第5陣」22人が現地へ出発。
3/30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 灯油6千リットルを追加手配、みやぎ生協仙台南支部に搬送。

3/31	・ 灯油 4 万リットルを追加手配、大型タンクローリー車 2 台でみやぎ生協の扇町灯油センターに搬送。
------	---

出典：生活協同組合コープこうべ，2011，「第 91 期通常総代会議案書」 p.60-61 より 3 月分のみ抜粋

9.4.2 コープこうべ職員による支援活動

コープこうべ職員による支援隊の活動概要を以下に記す。

表 9-3 コープこうべ職員・支援隊の活動概要

期間	支援隊	人数	支援内容
3/13-17	先遣隊	3	現地の状況把握、支援内容の確認
3/15-21	第 1 陣（第 1、第 2 グループ）	12 10	宅配トラック計 10 台搬送、タンクローリー 1 台搬送、開店支援、店舗入場整理、商品補充、被災店から商品の搬出等
3/20-27	現地統括責任者	2	支援隊の指揮
3/20-24	第 2 陣	20	店舗入場整理、商品補充、店舗間の商品配送
3/23-27	第 3 陣	22	店舗間の商品配送、東北サンネット物流センター支援、宅配でのお見舞い訪問同行等
3/26-4/2	現地統括責任者	2	支援隊の指揮
3/26-30	第 4 陣	20	店舗間の商品配送、宅配でのお見舞い訪問同行、東北サンネット物流センター支援等
3/29-4/2	第 5 陣	22	店舗支援、東北サンネット物流センター支援、店舗間の商品配送等
4/1-8	現地統括責任者	2	支援隊の指揮
4/1-5	第 6 陣	20	店舗支援、店舗間の商品配送等
4/4-8	第 7 陣	23	店舗支援、店舗間の商品配送等
4/7-14	現地統括責任者	2	支援隊の指揮
4/7-11	第 8 陣	20	余震の影響を受けた店舗の営業復旧支援、物流センター支援等
4/10-14	第 9 陣	23	店舗支援、店舗間の商品配送等
4/13-17	第 10 陣	15	店舗業務支援、店舗への水の搬入、本部業務支援等
4/13-15	第 1 陣（再）	6	宅配車両の引き取り
4/16-18	第 2 陣（再）	14	宅配車両の引き取り
随時	支援隊同行者	3	現地での支援環境の視察、点検（コープこう

			べの執行役員・健康管理室・広報室より派遣)
合計		241	

注：派遣人数 241 人の内訳は、協同購入・ひまわりセンターから 115 人、店舗 44 人、本部 68 人、子会社 14 人である。

出典：生活協同組合コープこうべ，2011，「第 91 期通常総代会議案書」 p.61 より一部抜粋

引用文献

- 厚生省, 1998, 「生協のあり方検討会報告書 今後の生協のあり方について」, 厚生労働省ホームページ, (2012年3月5日取得, http://www1.mhlw.go.jp/shingi/s9806/s0625-1_16.html)
- 厚生労働省, 2006, 「生協制度見直し検討会報告書 生協制度の見直しについて」, 厚生労働省ホームページ, (2012年3月5日取得, <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/12/dl/s1225-7a.pdf>)
- , 2006, 「生協制度見直し検討会 第1回資料 消費生活協同組合制度の概要について」, 厚生労働省ホームページ, (2012年3月5日取得, <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/07/dl/s0721-6b.pdf>)
- , 2006, 「生協制度見直し検討会 第2回 渡辺光代参考人(生活協同組合さいたまコープ副理事長)提出資料 生協制度見直し検討会へのヒアリング資料」, 厚生労働省ホームページ, (2012年3月5日取得, <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2006/09/dl/s0904-4d1.pdf>)
- , 2012, 「消費生活協同組合について」, 厚生労働省ホームページ, (2012年3月2日取得, <http://www.mhlw.go.jp/bunya/seikatsuhogo/seikyou.html>).
- 斎藤嘉璋, 2007, 『現代日本生協運動小史』 コープ出版.
- 生活協同組合コープこうべ, 1996, 『阪神・淡路大震災 コープこうべ 活動の記録 一創造的復興への道一』 生活協同組合コープこうべ 震災記録室.
- , 2011, 『第91期通常総代会議案書』.
- 全労済, 2011, 『全労済ファクトブック 2011年版』 全労済.
- , 2011, 『東日本大震災対応の報告』 全労済, p. 1-14.
- 日本医療福祉生活協同組合連合会, 2011, 『社会的取り組み報告書 2011』 日本医療福祉生活協同組合連合会.
- 日本コープ共済生活協同組合連合会『CO・OP共済: 東日本大震災関連報告集』 (2011年6月15日発行)
- 日本生活協同組合連合会, 2011, 『日本生協連・第61回通常総会議案書』 日本生協連.
- , 2011, 『生協の社会的取り組み報告書 2011』 日本生協連.
- , 2011, 『つながろうCO・OPアクション情報』 日本生協連 (創刊号, 第2号, 第3号, 第4号, 第5号, 第6号, 第7号, 第8号, 第9号).
- , 2012, 『つながろうCO・OPアクション情報』 日本生協連 (第10号, 特別号).

- , 『CO・OP NAVI』No.710 (2011.5 月), No. 718 (2012.1 月), No. 719 (2012.2 月), No.720 (2012.3 月)
- , 2012, 『記録 生協の「つながる力」』日本生協連.
- , 2011, 「大規模災害の発生に備えた『全国生協 BCP』策定の課題 (生協運営資料 2011 年 11 月)」, 日本生活協同組合連合会ホームページ, (2012 年 3 月 15 日取得,
http://shinsai.jccu.coop/tsunagaru/unei/unei_262_p26-39.pdf)
- 宮部好広編, 2008, 『改正生協法を考える』 コープ出版.

付録

アンケート調査票

別紙の回答票にご記入ください

平成 23 年度厚生労働省社会福祉推進事業「消費生活協同組合の被災地支援活動調査」

アンケート

1. 貴生協について

(1) 貴生協の名称をご記入ください。

(2) 貴生協の種類を 1 つ選択してください。

回答選択肢: 1. 地域生協(購買生協)、2. 居住地職域生協(購買生協)、3. 職場職域生協(購買生協)、4. 大学生協(購買生協)、5. 学校生協(購買生協)、6. 地域生協事業連合、7. 医療生協、8. 共済・住宅生協 9. 都道府県生協連合会

(3) 記入ご担当者様のご所属部署名をご記入ください。

(4) ご連絡先部署の電話番号をご記入ください。

(5) 貴生協の所在地(都道府県名)を選択してください。

(6) 貴生協の所在地(市町村名)をご記入ください。

(7) 2010 年 3 月末時点での貴生協の組合員数をご記入ください。【人数】

(8) 2010 年 3 月末時点での貴生協の出資金の額をご記入ください。【円】

(9) 2010 年 3 月末時点での貴生協の従業員数(パート・契約社員等含む)をご記入ください。【人数】

※2011 年 3 月末時点の数字は震災直後にあたるため、2010 年 3 月末時点のものをお尋ねしております。

2. 支援活動実施について

(1) 東日本大震災に際し、貴生協では支援活動を実施されましたか。当てはまる該当欄にチェックをお願いします。

	実施 した	実施し なかった	検討したが実施しな かった(理由:自由記述)
1.生協として職員・物資・義捐金等の支援を行った			
2.生協として組合員の被災地支援活動を支援した			
3.組合員が炊き出し・カンパ等の支援活動を行った			

(2) 支援先の選定理由として、当てはまるものをすべて選択してください。

1.当該自治体と災害時協定を締結していたため 2.比較的距離が近い 3.県内
4.平時の協力関係 5. 公的機関からの要請 6. 連合会や被災地生協からの要請
7. 報道により、ニーズがあると判断した地域 8. 職員の安全が確保できると判断した地域
9. 交通状況を鑑みて支障がなかった地域
10.NPO 等の要請・コーディネートのあった地域、 11.その他(自由記述)

(3) 貴生協における支援活動の位置づけについて、当てはまるものを 1 つ選択してください。

1. 被災した生協だが、他の生協から支援を受けた
2. 被災した生協だが、他の生協から支援は特に受けていない
3. 被災した生協だが、他の被災生協を支援した
4. 被災した生協だが、他の被災生協を支援し、また他の生協から支援を受けた
5. 被災しておらず、被災した生協を支援した
6. 被災しておらず、被災した生協の支援もしていない

3. 自治体との災害時協定について

(1) 自治体との「災害時協定」締結の有無について、当てはまるものを 1 つ選択してください。

1. 締結している 2. 締結していない 3. 締結していないが締結を希望している

(2) (自治体との「災害時協定」を締結したと回答された生協殿に伺います。)

締結年と締結先を古い順にご記入下さい。(書ききれない場合は自由記入欄にご記入ください。)

西暦 _____ 年、都道府県名または市区町村名 ※締結年・締結先について 10 件記入可

(3) (自治体との「災害時協定」を締結したと回答された生協殿に伺います。)

東日本大震災に際し、「災害時協定」に基づいた物資の提供等を実施されましたか。

1. 実施した 2. 締結先が被災地ではなかったので実施しなかった
3. 締結先が被災地だったが実施しなかった(理由:自由記述)

4. 実施状況

注1) 記入担当者様がわかる範囲で該当欄にご記入ください。(期間の始点と終点が曖昧等、多少の誤差が生じて構いません。)
 注2) 要請に応じて行った物資支援の行先が分からない場合は「他の生協に」としてください。
 注3) 貴生協として「実施したかった」(希望・意向・理想の)時期と、事実として「実施した」時期の該当箇所をご記入ください。
 (「実施した」時期については、意思を伴うので「実施したかった」時期も塗り潰されることになります。「実施はできなかったが、もっと実施したかった・実施できればよかった」という箇所については「実施したかった」のみ記入して下さい。)

誰に 支援対象	何を 項目	した 実施状況	いつ														
			当 日	翌 日	～ 3 日	～ 3/ 31	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	
A. 避難所に (被災地・自県含む)	物資	1. 飲食物の無償提供、炊き出し	実施した														
		2. 日用品の無償提供	実施したかった														
		3. 燃料の無償提供	実施した														
		4. 買い物バスの運行	実施した														
	人的	5. 職員派遣	実施した														
		6. ボランティアとして組合員派遣	実施した														
		7. 医師・看護師の派遣	実施した														
		8. 医療スタッフ(薬剤師、理学療法士等)の派遣	実施した														
	専門的	9. 医薬品・医療器具の提供	実施した														
		10. 福祉・介護系スタッフの派遣	実施した														
		11. 設備・建築・技術系(エンジニア等)の専門家派遣	実施した														
		12. カウンセラーの派遣	実施した														
B. 避難所外の 被災者に (例:被災宅、仮設住 宅、店舗営業、イベント 会場等含む)	物資	1. 飲食物の無償提供、炊き出し	実施した														
		2. 飲食物の販売	実施した														
		3. 日用品の無償提供	実施した														
		4. 日用品の販売	実施した														
		5. 燃料の販売	実施した														
		6. 買い物バスの運行	実施した														
	人的	7. 組合員の安否確認活動	実施した														
		8. 組合員以外(独居老人等)の安否確認活動	実施した														
		9. 職員派遣(調整役、清掃、引越の支援等)	実施した														
		10. ボランティアとしての組合員派遣(清掃・引越支援等)	実施した														
		11. 組合員による物資の提供(義捐金の募金含む)	実施した														
C. 他の生協に	物資	1. 飲食物・日用品の提供(無償有償問わず)	実施した														
		2. 被災地産品の購入	実施した														
		3. 燃料の提供(無償有償問わず)	実施した														
		4. 車両の提供(無償有償問わず)	実施した														
	人的	5. 支援対象生協の業務継続(店舗手伝い等)のために職員派遣	実施した														
		6. 支援対象生協が被災者支援活動を行うために職員派遣	実施した														
	専門的	7. 支援対象生協に対して設備・建築・技術系の専門家を派遣	実施した														
		8. 義捐金(組合員からの募金含む)	実施した														
D. 民間企業、 農林漁業関係者等に	物資	1. 飲食物・日用品の提供(無償有償問わず)	実施した														
		2. 被災地産品の購入	実施した														
		3. 燃料の提供(無償有償問わず)	実施した														
		4. 車両の提供(無償有償問わず)	実施した														
	人的	5. 支援対象の業務継続(店舗手伝い等)のために職員派遣	実施した														
		6. 支援対象が被災者支援活動を行うために職員派遣	実施した														
	専門的	7. 支援対象に対して設備・建築・技術系の専門家を派遣	実施した														
		8. 義捐金(組合員からの募金含む)	実施した														
E. その他:自由記述()	金銭	実施した															
		実施したかった															

5. 上記「4. 実施状況」表の中から、貴生協が最も力を注いだ活動を上位3つまで順に挙げてください。
 ※「4. 実施状況」表の中から記号・番号を選んでください。回答例：A-5 …A.避難所に 5.職員派遣
 ※記入ご担当者様の主観で構いません

記号	番号	記号	番号	記号	番号
----	----	----	----	----	----

6. (「2.支援活動実施」にて「被災した生協として、他の生協から支援を受けた」と回答した生協殿に伺います)

上記「4. 実施状況」表のうち、貴生協が受けた支援の中で、最も役立った・喜ばれた活動を上位3つまで順に挙げてください。

※「4. 実施状況」表の中から記号・番号を選んでください。記入ご担当者様の主観で構いません。

記号 C	番号	記号 C	番号	記号 C	番号
------	----	------	----	------	----

7. 上記「4. 実施状況」表の中で、貴生協がもっとやりたかったが実施できなくて残念だった活動を上位3つまで順に挙げてください。

※「4. 実施状況」表の中から記号・番号を選んでください。記入ご担当者様の主観で構いません。

記号	番号	記号	番号	記号	番号
----	----	----	----	----	----

8. 支援活動全般を振り返り、支障となった課題について該当するものをすべてお選びください。

- (1) 準備・段取りが間に合わなかった
- (2) 手続きに時間がかかった
- (3) 交通の寸断、輸送・運搬上の障害
- (4) 資金が足りなかった
- (5) 車両・燃料が足りなかった
- (6) 提供物資が足りなかった
- (7) 物資の流通経路が断たれた
- (8) 十分な人手を確保できなかった
- (9) 現地との仲介・調整役となる人が見つからなかった
- (10) 被災者・被災地とのニーズが合わなかった
- (11) 人員の安全確保ができなかった
- (12) 「員外利用規制」や「県域規制」など生協法による規制のため被災者への支援に制約があった
- (13) 緊急通行車両の事前申請をしていなかった
- (14) 緊急通行証の取得に制約があった
- (15) 災害時協定を締結した自治体から(被災等で)要請を得られなかったため
- (16) 災害時協定の「協定書」に、支援したい活動内容が盛り込まれていなかったため
- (17) 支援活動に関わる諸制度・法の手続きを把握していなかった
- (18) その他【自由記述】

9. 支援活動で貴生協が連携した組織と内容について、あてはまるすべてのマスにチェックを入れてください。

内容 連携先	金銭		人的派遣							物資提供			他		
	義 捐 金	被 災 地 産 品 購 入	支 援 全 般	営 業 継 続 の た め	仲 介 ・ 調 整 役	防 犯 ・ 安 全 対 策	医 療 ・ 福 祉 ・ 介 護 の 専 門 家	設 備 ・ 建 築 ・ 技 術 系 の 専 門 家	学 業 ・ ス ポ ー ツ ・ 音 楽 等 の 支 援	イ ベ ン ト ・ コ ミュ ニ ティ 再 建	生 活 必 需 品	営 業 継 続 用	図 書 ・ 文 具	車 両 ・ 運 搬 サ ー ビス	自 由 記 述 ・ ・ ・
被災地域の生協															
生協の全国連合会															
その他の連合会															
自衛隊・警察・消防庁															
自治体、社会福祉協議会															
町内会・自治会															
NPO、NGO															
生産者・農協・漁協 等															
医療・福祉施設															
学校施設															
民間企業															
その他(自由記述)															

10. 災害時の支援活動に際して、生協の所管組織(厚生労働省・都道府県)に対する要望はありますか。当てはまるものをすべて選択してください。

- (1) 費用の補助
- (2) 支援対象地域の選定に関わる情報提供
- (3) 所管組織による支援対象の事前割当の実施
- (4) 被災地で必要とされる支援内容・ニーズについての情報提供
- (5) 被災地におけるリスク情報の提供
- (6) 法的制約の緩和
- (7) 災害時協定の実効性を高める工夫
- (8) 緊急事態対応で購買生協取扱品以外の医薬品・医療機器等の備蓄・供給を行うことについての規制緩和
- (9) その他(自由記述)

11. 東日本大震災の支援活動に関して

- (1) 生協の特性が発揮できたと思う点をお答えください。(自由記述)
- (2) 生協の限界・制約を感じた点をお答えください。(自由記述)
- (3) 支援活動中に寄せられた苦情にはどのようなものがありましたか。(自由記述)
- (4) 「組合員」の存在が影響した点があればお答えください。(自由記述)
(例: ボランティアの動員が迅速に行えた、組合員の意見・提案が参考になった、組合員の反対があった等)

アンケート回答票

アンケート回答票

担当者：社会公共システム部 宮井・廣川

インターネット環境等、ウェブ入力に困難な場合は、本紙アンケート回答票（2ページ）をコピーしてご記入頂き、弊社の社会公共システム部宛てに **FAX (03-3518-8435)** または郵送にてお送りください。可能な限り、ウェブ入力にご協力いただけますようお願い申し上げます。（回答期間：2012年3月11日締切 ※締切は1週間延長しました。）

1. (1) _____ (2) _____ (3) _____
 (4) _____ (5) _____ (6) _____ (7) _____ (8) _____ (9) _____
都・道・府・県 市・区・町・村 人 円 人

2. 実施した 実施しなかった 検討したが実施しなかった 理由
 (1)-1. 生協として職員・物資・義捐金等の支援を行った
 (1)-2. 生協として組合員の被災地支援活動を実施した
 (1)-3. 組合員が炊き出し・カンパ等の支援活動を行った
 (2) 11.その他を選択した場合：理由 _____ (3) _____

3. (1) (2) _____
西暦 年 締結先 西暦 年 締結先 西暦 年 締結先
西暦 年 締結先 西暦 年 締結先 西暦 年 締結先
西暦 年 締結先 西暦 年 締結先 西暦 年 締結先
西暦 年 締結先 (3) 3を選択した場合：理由 _____

4. 別表(次頁)にご記入ください。

5. 誰に(記号) _____ 何を(番号) _____ 誰に(記号) _____ 何を(番号) _____ 誰に(記号) _____ 何を(番号) _____
例 A-5 A.避難所に 5.職員派遣

6. 誰に(記号) _____ 何を(番号) _____ 誰に(記号) _____ 何を(番号) _____ 誰に(記号) _____ 何を(番号) _____
例 C-8 A.他の生協に 8.義捐金

7. 誰に(記号) _____ 何を(番号) _____ 誰に(記号) _____ 何を(番号) _____ 誰に(記号) _____ 何を(番号) _____
例 A-5 A.避難所に 5.職員派遣

8. _____ その他を選択した場合：自由記述 _____

9. 下表にご記入ください。

10. _____ その他を選択した場合：自由記述 _____

11. (1) _____
 (2) _____
 (3) _____
 (4) _____

9. 支援活動で連携した組織と内容について

連携先	金銭面			人的派遣						物資提供				他
	義捐金	被災地 産品購入	支援全般	営業継続 のため	仲介・ 調整役	防犯・ 安全対策	医療・ 福祉・ 介護の 専門家	設備・ 建築・ 技術系の 専門家	学業・ スポーツ ・音楽 等の支援	イベント コミュニ ティ 再建	生活 必需品	営業 継続用	図書 ・文具	
被災地域の生協														
生協の全国連合会														
その他の連合会														
自衛隊・警察・消防庁														
自治体・社会福祉協議会														
町内会・自治会														
NPO・NGO														
生産者・農協・漁協 等														
医療・福祉施設														
学校施設														
民間企業														
その他(自由記述)														
「連携先」の「その他」の内容							「活動内容」の「その他」の内容							

4. 実施状況

注1) 記入担当者様がおのり範囲で該当欄にご記入ください。(期間の始点と終点が曖昧等、多少の誤差が生じて構いません。)
 注2) 要請に応じて行った物資支援の行先が分からない場合は「他の生協に」としてください。
 注3) 貴生協として「実施したかった」(希望・意向・理想の)時期と、事実として「実施した」時期の該当箇所をご記入ください。
 (「実施した」時期については、意思を伴うので「実施したかった」時期も塗り潰されることになります。「実施はできなかったが、もっと実施したかった・実施できればよかった」という箇所については「実施したかった」のみ記入して下さい。)

記入例 (該当箇所にご自由に記入ください):



誰に 支援対象	何卒 項目	実施状況	いつ																	
			当日	翌日	～3日	～3/31	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月				
A. 避難所に (被災地・自県含む)	物資	1. 飲食物の無償提供、炊き出し	実施した																	
		2. 日用品の無償提供	実施したかった																	
		3. 燃料の無償提供	実施した																	
		4. 買い物用バスの運行	実施した																	
	人的	5. 職員派遣	実施した																	
		6. ボランティアとして組合員派遣	実施した																	
	専門的	7. 医師・看護師の派遣	実施した																	
		8. 医療スタッフ(薬剤師、理学療法士等)の派遣	実施した																	
		9. 医薬品・医療器具の提供	実施した																	
		10. 福祉・介護系スタッフの派遣	実施した																	
		11. 設備・建築・技術系(エンジニア等)の専門家派遣	実施した																	
		12. カウンセラーの派遣	実施した																	
B. 避難所外の 被災者に (例:被災宅、仮設住 宅、店舗営業、イベント 会場等含む)	物資	1. 飲食物の無償提供、炊き出し	実施した																	
		2. 飲食物の販売	実施した																	
		3. 日用品の無償提供	実施した																	
		4. 日用品の販売	実施した																	
		5. 燃料の販売	実施した																	
		6. 買い物用バスの運行	実施した																	
	人的	7. 組合員の安否確認活動	実施した																	
		8. 組合員以外(独居老人等)の安否確認活動	実施した																	
		9. 職員派遣(調整役、清掃、引越の支援等)	実施した																	
		10. ボランティアとしての組合員派遣(清掃・引越支援等)	実施した																	
		11. 組合員による物資の提供(義捐金の募金含む)	実施した																	
C. 他の生協に	物資	1. 飲食物・日用品の提供(無償有償問わず)	実施した																	
		2. 被災地産品の購入	実施した																	
		3. 燃料の提供(無償有償問わず)	実施した																	
		4. 車両の提供(無償有償問わず)	実施した																	
	人的	5. 支援対象生協の業務継続(店舗手伝い等)のために職員派遣	実施した																	
		6. 支援対象生協が被災者支援活動を行うために職員派遣	実施した																	
		7. 支援対象生協に対して設備・建築・技術系の専門家を派遣	実施した																	
		8. 義捐金(組合員からの募金含む)	実施した																	
D. 民間企業、 農林漁業関係者等に	物資	1. 飲食物・日用品の提供(無償有償問わず)	実施した																	
		2. 被災地産品の購入	実施した																	
		3. 燃料の提供(無償有償問わず)	実施した																	
		4. 車両の提供(無償有償問わず)	実施した																	
	人的	5. 支援対象の業務継続(店舗手伝い等)のために職員派遣	実施した																	
		6. 支援対象が被災者支援活動を行うために職員派遣	実施した																	
		7. 支援対象に対して設備・建築・技術系の専門家を派遣	実施した																	
		8. 義捐金(組合員からの募金含む)	実施した																	
E. その他:自由記述()	金銭		実施した																	
			実施した																	

WEB アンケート画面（一部）

生協の皆様

回答期間: 2012年2月13日正午～3月11日24:00
(締切を当初の予定3/4から、1週間延長いたしました。)

アンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございます。
下記ボタンをクリックしてアンケート回答画面にお進みください。

アンケート入口

WEBアンケート委託会社のページに移動します。

事前に内容を確認される場合は、下記よりダウンロードと印刷ができます。

[アンケート設問文](#) [回答票](#)

平成23年度厚生労働省社会福祉推進事業「消費生活協同組合の被災地支援活動調査」

アンケート回答ご協力をお願い

拝啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
三菱総合研究所グループエム・アール・アイリサーチアソシエイツ(株)では、標記調査を実施しております。
これは、生協による被災地支援に注目し、全生協を対象として、その実態や課題を明らかにすることを目的とするものです。
調査の趣旨をご理解いただき、御協力いただきますようお願い申し上げます。

敬具

●調査の目的

東日本大震災における生協の被災地支援活動の実態調査を通じ、民間企業とは異なる生協の特性を明らかにし、今後の生協の活動に資することを目的としております。

●実施期間

2月13日(月)正午 ～ 3月11日(日) 24:00

●回答方法

- ・各生協からの回答は一生協様一回答をお願いします。
- ・各生協にて担当者様を調整の上、ご入力ください。
- ・生協内の調整が難しい場合、一生協様から複数回答となっても差し支えありません。

以上

「合言葉」を入力して「回答する」ボタンをクリックしてください。
(合言葉は、お知らせのメールまたは日本生協連会報2月に掲載されております。)

合言葉:

アンケートを開始するには、「回答する」ボタンをクリックしてください。

回答する

現在の進捗状況(6%)



1. 食生協について

文字サイズ [小](#) [中](#) [大](#)

Q1 以下の項目をご回答ください。

(1) 食生協の名称をご入力ください。	<input type="text"/>
(2) 食生協の種類を1つ選択してください。	▼お選びください
(3) 入力ご担当者様のご所属部署名をご入力ください。	<input type="text"/>
(4) ご連絡先部署の電話番号をご入力ください。 (「-」は省略して入力してください)	<input type="text"/>
(5) 食生協の所在地(都道府県名)を選択してください。	▼お選びください
(6) 食生協の所在地(市町村名)をご入力ください。	▼お選びください
(7) 2010年3月末時点での食生協の組合員数をご入力ください。	<input type="text"/> 人
(8) 2010年3月末時点での食生協の出資金の額をご入力ください。	<input type="text"/> 円
(9) 2010年3月末時点での食生協の従業員数(パート・契約社員等含む)をご入力ください。	<input type="text"/> 人

※Q1の(7)(8)(9)では、2011年3月末時点の数字は震災直後にあたるため、**2010年3月末時点**のものをお尋ねしております。

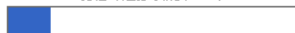
回答もれがないか確認し、よろしければ「次へ」ボタンをクリックしてください。
ページを戻す際は、以下の「戻る」ボタンを押してください。
(※ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください)
また、ページを戻りますとこのページ以降の回答内容がクリアされますので、ご注意ください。

戻る

次へ

一時中断

現在の進捗状況(16%)



文字サイズ [小](#) [中](#) [大](#)

Q3 支援先の選定理由として、当てはまるものをすべてお選びください。

- 1.当該自治体と災害時協定を締結していたため
- 2.比較的距離が近いため
- 3.県内
- 4.平時の協力関係
- 5.公的機関からの要請
- 6.連合会や被災地生協からの要請
- 7.報道により、ニーズがあると判断した地域
- 8.職員の安全が確保できると判断した地域
- 9.交通状況を鑑みて支障がなかった地域
- 10.NPO等の要請・コーディネートがあった地域
- 11.その他()

回答もれがないか確認し、よろしければ「次へ」ボタンをクリックしてください。
ページを戻す際は、以下の「戻る」ボタンを押してください。
(※ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください)
また、ページを戻りますとこのページ以降の回答内容がクリアされますので、ご注意ください。

戻る

次へ

一時中断

関係法令抜粋

主に生協の理念と支援活動に対する制約のうち重要と思われる条項を抜粋した。

【消費生活協同組合法（抄）】

第一章 総則

（目的）

第一条 この法律は、国民の自発的な生活協同組織の発達を図り、もって国民生活の安定と生活文化の向上を期することを目的とする。

（組合基準）

第二条 消費生活協同組合は、この法律に別段の定めのある場合のほか、次に掲げる要件を備えなければならない。

- 一 一定の地域又は職域による人と人との結合であること。
 - 二 組合員の生活の文化的経済的改善向上を図ることのみを目的とすること。
 - 三 組合員が任意に加入し、又は脱退することができること。
 - 四 組合員の議決権及び選挙権は、出資口数にかかわらず、平等であること。
 - 五 組合の剰余金を割り戻すときは、主として事業の利用分量により、これを行うこと。
 - 六 組合の剰余金を出資額に応じて割り戻す場合には、その限度が定められていること。
- 2 消費生活協同組合及び消費生活協同組合連合会は、これを特定の政党のために利用してはならない。

<中略>

（法人格）

第四条 消費生活協同組合及び消費生活協同組合連合会（以下「組合」と総称する。）は、法人とする。

（区域）

第五条 組合は、都道府県の区域を越えて、これを設立することができない。ただし、職域による消費生活協同組合であつてやむを得ない事情のあるもの及び消費生活協同組合連合会（以下「連合会」という。）は、この限りでない。

2 前項の規定にかかわらず、地域による消費生活協同組合は、第十条第一項第一号の事業の実施のために必要がある場合その他厚生労働省令で定める

場合に該当する場合には、主たる事務所の所在地の都府県及び当該都府県に隣接する都府県を区域として、これを設立することができる。ただし、当該消費生活協同組合が同号の事業と同号の事業以外の事業とを併せ行う場合であつて、当該隣接する都府県を区域として同号の事業を実施することが当該同号の事業以外の事業の実施に重大な影響を及ぼすおそれがある場合として厚生労働省令で定める場合に該当する場合は、この限りでない。

<中略>

第二章 事業

(最大奉仕の原則)

第九条 組合は、その行う事業によつて、その組合員及び会員（以下「組合員」と総称する。）に最大の奉仕をすることを目的とし、営利を目的としてその事業を行つてはならない。

(事業の種類)

第十条 組合は、次の事業の全部又は一部を行うことができる。

- 一 組合員の生活に必要な物資を購入し、これに加工し若しくは加工しないで、又は生産して組合員に供給する事業
- 二 組合員の生活に有用な協同施設を設置し、組合員に利用させる事業（第六号及び第七号の事業を除く。）
- 三 組合員の生活の改善及び文化の向上を図る事業
- 四 組合員の生活の共済を図る事業
- 五 組合員及び組合従業員の組合事業に関する知識の向上を図る事業
- 六 組合員に対する医療に関する事業
- 七 高齢者、障害者等の福祉に関する事業であつて組合員に利用させるもの
- 八 前各号の事業に附帯する事業

2 前項第四号の事業（以下「共済を図る事業」という。）のうち、共済事業（組合員から共済掛金の支払を受け、共済事故の発生に関し、共済金を交付する事業であつて、共済金額その他の事項に照らして組合員の保護を確保することが必要なものとして厚生労働省令で定めるものをいう。以下同じ。）又は受託共済事業（共済事業を行つている組合からの委託契約に基づき共済事業の一部を受託して行う事業をいう。以下同じ。）を行う組合は、組合員のために、保険会社（保険業法（平成七年法律第百五号）第二条第二項に規定する保険会社をいう。）その他厚生労働大臣が指定するこれに準ずる者の業務の代理又は事務の代行（厚生労働省令で定めるものに限る。）の事業を行うことができる。

3 共済事業を行う消費生活協同組合であつてその収受する共済掛金の総額が政令で定める基準を超えるもの若しくはその交付する共済金額が政令で定める基準を超えるもの又は共済事業を行う連合会は、第一項の規定にかかわらず、共済事業、受託共済事業及び同項第五号の事業並びにこれらに附帯する事業並びに前項の事業のほか、他の事業を行うことができない。ただし、厚生労働省令で定めるところにより、行政庁の承認を受けたときは、この限りでない。

4 連合会は、第一項の事業のほか、会員たる組合の指導、連絡及び調整に関する事業を行うことができる。

<中略>

(事業の利用)

第十二条 組合員は、その意に反して、組合の事業を利用することを強制されない。

2 定款に特に定めのある場合を除くほか、組合員と同一の世帯に属する者は、組合の事業の利用については、これを組合員とみなす。

3 組合は、組合員以外の者にその事業を利用させることができない。ただし、次に掲げる場合に該当する場合は、この限りでない。

一 組合がその組合員との間で自動車損害賠償保障法（昭和三十年法律第九十七号）第五条 に規定する自動車損害賠償責任共済（以下「責任共済」という。）の契約を締結している場合において、その組合員が組合を脱退した場合その他組合員以外の者との間で責任共済の契約を継続することにつき正当な理由がある場合として厚生労働省令で定める場合

二 震災、風水害その他の災害が発生し、又は発生するおそれがあるときその他の緊急時において、一時的に生活に必要な物品の供給が不足する地域で当該物品を供給する場合

三 国又は地方公共団体の委託を受けて行う事業を利用させる場合

四 特定の物品を供給する事業であつて、組合員以外の者にその事業を利用させることについて正当な理由があるものとして厚生労働省令で定める事業を利用させる場合

五 組合が所有する体育施設その他の施設であつて、組合員の利用に支障のない範囲内で一般公衆の利用に供することが適当である施設として厚生労働省令で定める施設に該当するものを利用させる場合

4 組合は、前項本文の規定にかかわらず、同項ただし書に規定する場合のほか、組合員以外の者にその事業（第十条第二項の事業を除き、同条第一項第一号から第五号までの事業にあつては、次の各号に掲げる場合に限る。）を利用させることができる。ただし、一事業年度における組合員以外の者の同条第

一項各号の事業（第三号において同項第二号の事業に属する事業を厚生労働省令で定める場合にあつては、当該厚生労働省令で定める事業）ごとの利用分量の総額（前項ただし書の規定により当該事業を利用する組合員以外の者の利用分量の総額を除く。）の当該事業年度における組合員の当該同条第一項各号の事業（第三号において同項第二号の事業に属する事業を厚生労働省令で定める場合にあつては、当該厚生労働省令で定める事業）ごとの利用分量の総額に対する割合は、同項各号の事業（第三号において同項第二号の事業に属する事業を厚生労働省令で定める場合にあつては、当該厚生労働省令で定める事業）ごとに厚生労働省令で定める割合を超えてはならない。

一 職域による組合が、当該職域に係る者であつて厚生労働省令で定めるものに第十条第一項第一号の事業を利用させる場合

二 離島その他交通不便の地域において生活に必要な物品の円滑な供給に支障が生じている場合に当該物品を供給する場合であつて行政庁の許可を得た場合

三 前二号に掲げる場合のほか、組合員以外の者にその事業を利用させることが適当と認められる事業として厚生労働省令で定める事業を厚生労働省令で定めるところにより利用させる場合であつて行政庁の許可を得た場合

5 行政庁は、前項第二号又は第三号の許可の申請があつた場合において、組合がその組合員以外の者に物品の供給事業（物品を加工し、又は修理する事業を含む。次項において同じ。）を利用させることによつて中小小売商の事業活動に影響を及ぼし、その利益を著しく害するおそれがあると認めるときは、前項第二号又は第三号の許可をしてはならない。

6 行政庁は、必要があると認めるときは、物品の供給事業を行う組合に対し、次の措置をとるべきことを命ずることができる。

一 第三項ただし書又は第四項の規定により組合員以外の者に物品の供給事業を利用させる場合を除き組合員以外の者には当該事業を利用させない旨を、物品の供給事業を行う場所に明示すること。

二 第三項ただし書又は第四項の規定により組合員以外の者に物品の供給事業を利用させる場合を除き、組合員であることが不明りようである者に対しては組合員である旨を示す証明書を提示しなければ、物品の供給事業を利用させないこと。

（共済契約）

第十二条の二 共済事業を行う組合は、他の組合その他政令で定める者以外の者に対して、その組合のために行う共済契約の締結の代理又は媒介の業務を委託してはならない。ただし、責任共済の契約及びこれに類する共済契約であつて厚生労働省令で定めるものの締結の代理又は媒介の業務については、この

限りでない。

2 前項の政令で定める者は、共済契約者、被共済者、共済金額を受け取るべき者その他の関係者（以下「共済契約者等」という。）の保護に欠けるおそれが少ない場合として厚生労働省令で定める場合に該当する場合に限り、他の法律の規定にかかわらず、共済契約の締結の代理又は媒介の業務を行うことができる。

3 保険業法第二百八十三条の規定は共済事業を行う組合の役員及び使用人並びに当該共済事業を行う組合の共済代理店（組合の委託を受けて、当該組合のために共済契約の締結の代理又は媒介を行う者であつて、当該組合の役員又は使用人でないものをいう。以下同じ。）並びにその役員及び使用人が行う当該共済事業を行う組合の共済契約の募集について、同法第二百九十四条の規定は共済契約の募集を行う共済事業を行う組合の役員及び使用人並びに当該共済事業を行う組合の共済代理店並びにその役員及び使用人について、同法第二百九十五条の規定は共済代理店について、同法第三百条の規定は共済事業を行う組合及びその共済代理店（これらの者の役員及び使用人を含む。）について、同法第三百五条、第三百六条及び第三百七条第一項（第三号に係る部分に限る。）の規定は共済代理店について、同法第三百九条の規定は共済事業を行う組合に対し共済契約の申込みをした者又は共済契約者が行う共済契約の申込みの撤回又は解除について、同法第三百十一条の規定はこの項において準用する同法第三百五条の規定による立入り、質問又は検査をする職員について、それぞれ準用する。この場合において、同法第二百九十四条第三号、第二百九十五条、第三百条第一項第七号及び第九号並びに第三百九条第一項第一号、第二項、第三項、第五項及び第六項中「内閣府令」とあるのは「厚生労働省令」と、同法第三百条第一項中「次条に規定する特定保険契約」とあるのは「消費生活協同組合法第十二条の三第一項に規定する特定共済契約」と、同項第八号中「特定関係者（第百条の三（第二百七十二条の十三第二項において準用する場合を含む。第三百一条において同じ。）に規定する特定関係者及び第百九十四条に規定する特殊関係者のうち、当該保険会社等又は外国保険会社等を子会社とする保険持株会社及び少額短期保険持株会社（以下この条及び第三百一条の二において「保険持株会社等」という。）、当該保険持株会社等の子会社（保険会社等及び外国保険会社等を除く。）並びに保険業を行う者以外の者をいう。）」とあるのは「子会社等（消費生活協同組合法第五十三条の二第二項に規定する子会社等をいう。）」と、同条第二項中「第四条第二項各号、第百八十七条第三項各号又は第二百七十二条の二第二項各号に掲げる書類」とあるのは「定款又は消費生活協同組合法第二十六条の三第一項に規定する規約」と、同法第三百五条及び第三百六条中「内閣総理大臣」とあるのは「行政庁」と、同法第三百七条第一項中「内閣総理大臣」とあるのは「行政庁」と、「次

の各号のいずれかに該当するときは、第二百七十六条若しくは第二百八十六条の登録を取り消し、又は」とあるのは「第三号に該当するときは、」と、「業務の全部若しくは一部」とあるのは「共済契約の募集」と読み替えるものとするほか、必要な技術的読替えは、政令で定める。

(特定共済契約)

第十二条の三 共済事業を行う組合は、特定共済契約（金利、通貨の価格、金融商品取引法（昭和二十三年法律第二十五号）第二条第十四項に規定する金融商品市場における相場その他の指標に係る変動により損失が生ずるおそれ（当該共済契約が締結されることにより利用者の支払うこととなる共済掛金の合計額が、当該共済契約が締結されることにより当該利用者の取得することとなる第五十条の五に規定する共済金等の合計額を上回ることとなるおそれをいう。）がある共済契約として厚生労働省令で定めるものをいう。次項において同じ。）の締結の代理又は媒介を共済代理店に委託してはならない。

2 金融商品取引法第三章第一節第五款（第三十四条の二第六項から第八項まで並びに第三十四条の三第五項及び第六項を除く。）、同章第二節第一款（第三十五条から第三十六条の四まで、第三十七条第一項第二号、第三十七条の二、第三十七条の三第一項第二号及び第六号並びに第三項、第三十七条の五から第三十七条の七まで、第三十八条第一号及び第二号、第三十八条の二、第三十九条第三項ただし書及び第五項並びに第四十条の二から第四十条の五までを除く。）及び第四十五条（第三号及び第四号を除く。）の規定は、共済事業を行う組合が行う特定共済契約の締結について準用する。この場合において、これらの規定中「金融商品取引契約」とあるのは「特定共済契約」と、「金融商品取引業」とあるのは「特定共済契約の締結の事業」と、これらの規定（同法第三十九条第三項本文の規定を除く。）中「内閣府令」とあるのは「厚生労働省令」と、これらの規定（同法第三十四条の規定を除く。）中「金融商品取引行為」とあるのは「特定共済契約の締結」と、同法第三十四条中「顧客を相手方とし、又は顧客のために金融商品取引行為（第二条第八項各号に掲げる行為をいう。以下同じ。）を行うことを内容とする契約」とあるのは「消費生活協同組合法第十二条の三第一項に規定する特定共済契約」と、同法第三十七条の三第一項中「次に掲げる事項」とあるのは「次に掲げる事項その他消費生活協同組合法第十二条の二第三項において準用する保険業法第三百条第一項第一号に規定する共済契約の契約条項のうち重要な事項」と、同法第三十九条第一項第一号中「有価証券の売買その他の取引（買戻価格があらかじめ定められている買戻条件付売買その他の政令で定める取引を除く。）又はデリバティブ取引（以下この条において「有価証券売買取引等」という。）」とあるのは「特定共済契約の締結」と、「有価証券又はデリバティブ取引（以下この条におい

て「有価証券等」という。）」とあるのは「特定共済契約」と、「顧客（信託会社等（信託会社又は金融機関の信託業務の兼営等に関する法律第一条第一項の認可を受けた金融機関をいう。以下同じ。）が、信託契約に基づいて信託をする者の計算において、有価証券の売買又はデリバティブ取引を行う場合にあっては、当該信託をする者を含む。以下この条において同じ。）」とあるのは「利用者」と、「損失」とあるのは「損失（当該特定共済契約が締結されることにより利用者の支払う共済掛金の合計額が当該特定共済契約が締結されることにより当該利用者の取得する共済金等（消費生活協同組合法第五十条の五に規定する共済金等をいう。以下この号において同じ。）の合計額を上回る場合における当該共済掛金の合計額から当該共済金等の合計額を控除した金額をいう。以下この条において同じ。）」と、「補足するため」とあるのは「補足するため、当該特定共済契約によらないで」と、同項第二号 及び第三号 中「有価証券売買取引等」とあるのは「特定共済契約の締結」と、「有価証券等」とあるのは「特定共済契約」と、同項第二号 中「追加するため」とあるのは「追加するため、当該特定共済契約によらないで」と、同項第三号 中「追加するため、」とあるのは「追加するため、当該特定共済契約によらないで」と、同条第二項中「有価証券売買取引等」とあるのは「特定共済契約の締結」と、同条第三項中「原因となるものとして内閣府令で定めるもの」とあるのは「原因となるもの」と、同法第四十五条第二号中「第三十七条の二から第三十七条の六まで、第四十条の二第四項及び第四十三条の四」とあるのは「第三十七条の三（第一項各号に掲げる事項に係る部分に限り、同項第二号及び第六号並びに第三項を除く。）及び第三十七条の四」と読み替えるものとするほか、必要な技術的読替えは、政令で定める。

（貸付事業の運営に関する措置）

第十三条 共済を営む事業のうち、組合員に対し生活に必要な資金を貸し付ける事業（以下「貸付事業」という。）を行う組合は、この法律及び他の法律に定めるもののほか、厚生労働省令で定めるところにより、当該貸付事業の適正な運営の確保及び資金の貸付けを受ける組合員の利益の保護を図るために必要な措置であつて厚生労働省令で定めるものを講じなければならない。

（他の団体との関係）

第十三条の二 組合は、組合に関係がある事業を行うため必要であるときは、組合の目的及び他の法律の規定に反しない限り、他の法人又は団体に加入することができる。

第三章 組合員

(組合員の資格)

第十四条 消費生活協同組合の組合員たる資格を有する者は、次に掲げる者で定款で定めるものとする。ただし、法人は、組合員となることができない。

- 一 地域による組合にあつては、一定の地域内に住所を有する者
- 二 職域による組合にあつては、一定の職域内に勤務する者
- 2 地域による消費生活協同組合にあつては、定款の定めるところにより、前項第一号に掲げる者のほか、その区域内に勤務地を有する者でその組合の施設を利用することを適当とするものを組合員とすることができる。
- 3 職域による消費生活協同組合にあつては、定款の定めるところにより、第一項第二号に掲げる者のほか、次に掲げる者であつてその組合の施設を利用することを適当とするものを組合員とすることができる。
 - 一 その付近に住所を有する者
 - 二 当該職域内に勤務していた者
- 4 職域による消費生活協同組合のうち、大学その他の厚生労働省令で定める学校を職域とするものにあつては、定款の定めるところにより、第一項第二号及び前項各号に掲げる者のほか、当該学校の学生を組合員とすることができる。
- 5 連合会の会員たる資格を有する者は、次に掲げる者で定款で定めるものとする。
 - 一 組合
 - 二 他の法律により設立された協同組織体で、第二条第一項各号に掲げる要件を備え、かつ、組合の行う事業と同種の事業を行うことを目的とするもの

<中略>

第四章 管理

(定款)

第二十六条 組合の定款には、次の事項を記載し、又は記録しなければならない。

- 一 事業
- 二 名称
- 三 地域又は職域
- 四 事務所の所在地
- 五 組合員たる資格に関する規定
- 六 組合員の加入及び脱退に関する規定
- 七 出資一口の金額及びその払込みの方法並びに一組合員の有することので

きる出資口数の最高限度に関する規定

八 第一回払込みの金額

九 剰余金の処分及び損失の処理に関する規定

十 準備金の額及びその積立ての方法に関する規定

十一 組合員の権利義務に関する規定

十二 事業の執行に関する規定

十三 役員に関する規定

十四 総会に関する規定

十五 事業年度

十六 公告方法（組合が公告（この法律又は他の法律の規定により官報に掲載する方法によりしなければならないものとされているものを除く。）をする方法をいう。以下同じ。）

十七 共済事業を行うときは、その掛金及び共済金の最高限度

十八 存立の時期又は解散の事由を定めたときは、その時期又は事由

十九 現物出資をする者を定めたときは、その者の氏名、出資の目的たる財産及びその価格並びにこれに対して与える出資口数

2 行政庁は、模範定款例を定めることができる。

<中略>

（共済事業規約）

第二十六条の三 組合は、共済事業を行おうとするときは、規約で、共済事業の種類ごとに、その実施方法、共済契約並びに共済掛金及び責任準備金の額の算出方法に関して厚生労働省令で定める事項を定めなければならない。

2 組合が責任共済又は責任共済の契約によつて負う共済責任の再共済（以下「責任共済等」という。）の事業を行おうとする場合における前項の規定の適用については、同項中「共済事業の種類ごとに、その実施方法、共済契約並びに共済掛金及び責任準備金」とあるのは、「その実施方法、共済契約及び共済掛金」とする。

<中略>

第四十条

<中略>

4 定款の変更（厚生労働省令で定める事項に係るものを除く。）は、行政庁の認可を受けなければ、その効力を生じない。

5 第二十六条の三第一項に規定する規約の設定、変更又は廃止は、行政庁

の認可を受けなければ、その効力を生じない。

6 第二十六条の四に規定する規約の設定、変更又は廃止は、行政庁の認可を受けなければ、その効力を生じない。

<中略>

第五章 設立

<中略>

(設立認可の申請)

第五十七条 発起人は、創立総会終了の後遅滞なく、設立趣意書、定款、事業計画書、創立総会議事録の謄本及び役員名簿を行政庁に提出して、設立の認可を申請しなければならない。

<中略>

第六章 解散及び清算

<中略>

(合併の認可)

第六十九条 組合の合併については、行政庁の認可を受けなければ、その効力を生じない。

<中略>

第八章 監督

<中略>

(所管行政庁)

第九十七条 この法律中「行政庁」とあるのは、地域又は職域が都道府県の区域を越える組合については厚生労働大臣、その他の組合については都道府県知事とする。

(都道府県が処理する事務)

第九十七条の二 この法律に規定する厚生労働大臣の権限に属する事務の一部は、政令で定めるところにより、都道府県知事が行うこととすることができる。

(事務の区分)

第九十七条の三 第五十条の四第二項（第五十条の十四第二項において準用する場合を含む。）の規定により都道府県が処理することとされている事務は、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二条第九項第一号 に規定する第一号 法定受託事務とする。

(権限の委任)

第九十七条の四 この法律に規定する厚生労働大臣の権限は、厚生労働省令で定めるところにより、地方厚生局長に委任することができる。

2 前項の規定により地方厚生局長に委任された権限は、厚生労働省令で定めるところにより、地方厚生支局長に委任することができる。

<以下略>

【消費生活協同組合法施行規則（抄）】

第一章 通則

(申請書)

第一条 消費生活協同組合及び消費生活協同組合連合会（以下「組合」と総称する。）が、消費生活協同組合法（昭和三十二年法律第二百号。以下「法」という。）の規定により認可又は許可を受けようとするときは、申請書を提出しなければならない。

(区域を越えて設立することができる場合)

第一条の二 法第五条第二項 本文に規定する厚生労働省令で定める場合は、当該消費生活協同組合が、次の第一号及び第二号に掲げる事業を併せ行う場合とする。ただし、当該消費生活協同組合がこれらの事業と法第十条第二項 に規定する共済事業（以下「共済事業」という。）とを併せ行う場合は、この限りでない。

一 第五十一条第十二項第一号に掲げる者の経済生活の再生を図る事業（次のイ及びロに掲げる方法により行うものに限る。隣接都府県等（当該消費生活協同組合の主たる事務所の所在地の都府県に隣接する都府県又は当該隣接する都府県の区域内の市町村をいう。次号において同じ。）において行うものに

あつては、当該隣接都府県等の協力を得るとともに、同項第一号に掲げる者の債務の整理が確実に行われるための態勢を整備した上で行うものに限る。）

イ 第五十一条第一項第三十号に掲げる措置を講ずること。

ロ 第五十一条第九項第二号に掲げる契約を締結すること。

二 第五十一条第十二項第二号に掲げる者の経済生活の再生を図る事業（次のイ及びロに掲げる方法により行うもの限り、隣接都府県等において行うものにあつては、当該隣接都府県等の協力を得て行うものに限る。）

イ 第五十一条第一項第三十号に掲げる措置を講ずること。

ロ 第五十一条第九項第七号に掲げる契約を締結すること。

（区域を越えて設立できない場合）

第二条 法第五条第二項 ただし書に規定する厚生労働省令で定める場合は、当該消費生活協同組合が共済事業を行う場合とする。

第二章 事業

<中略>

（員外利用の正当な理由）

第六条 法第十二条第三項第一号 に規定する厚生労働省令で定める正当な理由がある場合は、組合が自動車損害賠償保障法（昭和三十年法律第九十七号）第五条 に規定する自動車損害賠償責任共済の契約（以下「責任共済契約」という。）を締結している場合であつて、次の各号のいずれかに該当する場合とする。ただし、当該責任共済契約の残存期間に限る。

一 責任共済契約又は責任共済契約が締結されている自動車が当該組合の組合員でない者に相続された場合

二 責任共済契約の契約者の名義が当該組合の組合員でない者の名義に変更された場合

三 責任共済契約が締結されている自動車が当該組合の組合員でない者に譲渡された場合

四 法第十九条第一項 又は第二十条第一項 の規定により組合員が脱退した場合

五 法第五十条の二第一項 の規定により責任共済等（法第二十六条の三第二項 に規定する責任共済等をいう。以下同じ。）の事業（この事業に附帯する事業を含む。）の全部若しくは一部が譲渡された場合又は法第五十条の二第二項の規定により責任共済等の共済契約の全部が包括して他の組合に移転された場合

(組合員以外の者に特定の物品を供給することのできる事業)

第七条 法第十二条第三項第四号 に規定する厚生労働省令で定める事業は、次に掲げる事業とする。

- 一 酒税法 (昭和二十八年法律第六号) 第二条第一項 に規定する酒類を供給する事業
- 二 たばこ事業法 (昭和五十九年法律第六十八号) 第二条第三号 に規定する製造たばこを供給する事業
- 三 ガス又は水道水を供給する事業

(組合員以外の者に利用させることのできる施設)

第八条 法第十二条第三項第五号 に規定する厚生労働省令で定める施設は、次に掲げる施設とする。

- 一 体育施設
- 二 教養文化施設

(利用分量割合)

第九条 法第十二条第四項 に規定する厚生労働省令で定める割合は、次の各号に掲げる事業の区分に応じ、当該各号に定める割合とする。

- 一 法第十条第一項第一号 の事業 百分の二十
 - 二 法第十条第一項第六号 の事業 百分の百
 - 三 法第十条第一項第七号 の事業 百分の百
- 2 第十一条第二号から第四号までに定める事業における組合員以外の者の利用割合は、次の各号に掲げる事業の区分に応じ、当該各号に定める割合とする。
- 一 第十一条第二号の事業 百分の二十
 - 二 第十一条第三号の事業 百分の百
 - 三 第十一条第四号の事業 百分の二十

(職域による組合が法第十条第一項第一号 の事業を利用させることのできる組合員以外の者)

第十条 法第十二条第四項第一号 に規定する厚生労働省令で定めるものは、組合の職域の母体となる法人(法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものを含む。)とする。

(組合員以外の者に事業を利用させることのできる場合)

第十一条 法第十二条第四項第三号 に規定する厚生労働省令で定める事業

は次の各号に掲げる事業とし、同号に規定する厚生労働省令で定めるところにより利用させる場合は当該事業の区分に応じ、当該各号に定める場合（組合員による利用分量と組合員以外の者による利用分量とを区別することができる場合に限る。）とする。

一 物品を供給する事業 次に掲げる場合

イ 学校その他の教育文化施設又は病院、保育所その他の医療施設若しくは社会福祉施設を設置する者が当該施設の利用者に対し必要な便宜を供与する場合において、当該設置する者に対し当該便宜の供与に必要な物品を供給する場合

ロ 職域による組合が、職務その他これに準ずる理由により当該職域を訪問した者に対し物品を供給する場合

ハ 他の組合に物品を供給する場合

ニ 組合の存する地域の交流を目的とする催しを実施する場合

二 食堂を利用させる事業 職域による組合が、職務その他これに準ずる理由により当該職域を訪問した者に対し当該食堂を利用させる場合

三 墓地、埋葬等に関する法律（昭和二十三年法律第四十八号）第二条第六項に規定する納骨堂を利用させる事業 当該納骨堂を利用させる場合

四 組合員の生活に有用な協同施設をなし、組合員に利用させる事業（前二号に掲げる事業を除く。） 離島その他交通不便の地域における施設を利用させる場合（当該地域における他の事業者の事業活動に影響を及ぼす場合を除く。）

（員外利用の許可申請）

第十二条 法第十二条第四項第二号及び第三号の規定による許可の申請書には、次の事項を記載した書面を添付しなければならない。

一 事業の種類

二 組合員以外の者に事業を利用させる理由

三 組合員の事業の利用方法及び利用程度

四 組合員以外の者に事業を利用させる方法及び程度

<以下略>

【被災者生活再建支援法（抄）】

第一章 総則

（目的）

第一条 この法律は、自然災害によりその生活基盤に著しい被害を受けた者

に対し、都道府県が相互扶助の観点から拠出した基金を活用して被災者生活再建支援金を支給するための措置を定めることにより、その生活の再建を支援し、もって住民の生活の安定と被災地の速やかな復興に資することを目的とする。

<以下略>

生協の被災地支援活動 ホームページリンク集

(2011年11月21日～2012年1月13日時点)

名称	出典、URL
北海道労働者 共済生活協同 組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/hokkaidou/hokkaidou.php
北海道民共済 生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.hokkaido-kyosai.or.jp/info/index.html
北海道医療生 活協同組合	東北関東大震災被災者救援募金の受付終了とお礼 http://www.ryokuai.com/ryokuai-site/topics_iryuu/webdir/29.html
札幌医療生活 協同組合(札幌 南青洲病院)	東日本大震災報告 http://www.tokushukai.or.jp/syakai-kouken/calamity/result/domestic/2011toughoku/index.html 院長ブログ - 東日本大震災の医療支援 http://minamiseishu.com/inchou/blog/modules/d3blog/details.php?bid=45
生活協同組合コ ープさっぽろ	支援活動について http://www.coop-sapporo.or.jp/contents/view/id/187#a-03 第3陣支援活動の様子(2011.3.23～31) コープ生活支援ボランティア「きずな」の活動について http://www.coop-sapporo.or.jp/info/view/year/2011/id/1531
生活クラブ生活 協同組合北海 道	新着情報お知らせ一覧 http://www.s-coop.or.jp/HpContents/TopicColumnListDisp 「東日本大震災」に関連する報告について http://www.s-coop.or.jp/topics/post65.html ふくしまの子どもたちを「北海道の夏休み」に招待、生活クラブ北海道 http://seikatsuclub.coop/coop/news/20110916t2.html
生活協同組合 北海道高齢協	高齢協ニュース 一覧(目次) http://kourei.roukyou.gr.jp/archives/news 震災情報1 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/353 震災情報2 5/2 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/351
北海道大学生 生活協同組合	北海道生活協同組合連合会から支援活動等の報告 http://peacejccu.exblog.jp/13179825/ 生協からのお知らせ！ http://www.hokudai.seikyoku.ne.jp/newsfiles/140.html
酪農学園生活 協同組合	酪農学園大学生協の学生委員会ブログ http://ameblo.jp/pocotan-rgi/entry-10852758608.html
北海学園生活 協同組合	北海学園生協-日常活動 http://sites.google.com/site/gstaffhgucoop/everyday 東北地方太平洋沖地震の義援金に関するお知らせ http://sites.google.com/site/gstaffhgucoop/everyday/111
札幌大学生 生活協同組合	札幌大学生協HP 札幌大学発 持続的募金プロジェクト「リムデイ.11」 http://www.sucoop.net/doc/rimu.html STV特集「持続した被災者支援を！」 http://www.stv.ne.jp/tv/dnews/past/index.html?idno=20110614203844
小樽商科大学 生活協同組合	小樽商科大学学生協学生委員会のブログ(東北地方太平洋沖地震に関する大学生協としての対応に関しまして) http://ameblo.jp/oucgi/entry-10829160086.html
帯広畜産大学 生活協同組合	全国大学生協組合連合会NEWS&TOPICS http://www.univcoop.or.jp/news/news_detail_201.html
北海道生活協 同組合連合会	北海道生活協同組合連合会から支援活動等の報告 http://peacejccu.exblog.jp/13179825/
青森県生活協 同組合連合会	東北関東大震災 青森県内の生協の取組み状況(2011年3月18日) http://aomori.kenren-coop.jp/03news/pdf/news_110318_01_01.pdf
青森県庁消費 生活協同組合	たくさんのご協力をいただき心より御礼申し上げます。 【4月30日】までの義援金の報告となります。 http://www.aomoriken-coop.or.jp/images/tmp/20110430gienkin.gif

名称	出典、URL
八戸市職員生活協同組合	東北関東大震災 青森県内の生協の取組み状況(2011年3月18日) http://aomori.kenren-coop.jp/03news/pdf/news_110318_01_01.pdf
弘前大学生生活協同組合	震災発生時からの大学生協、その影響と活動1 弘前大学生協・新潟大学生協 (全国大学生協連HPより) http://www.univcoop.or.jp/news/news_detail_149.html
弘前学院生活協同組合	PICK UP 被災学生へのお見舞い金 http://www.hirosaki-g.u-coop.or.jp/
津軽保健生活協同組合	東北関東大震災 青森県内の生協の取組み状況(2011年3月18日) http://aomori.kenren-coop.jp/03news/pdf/news_110318_01_01.pdf
青森保健生活協同組合	東北関東大震災 青森県内の生協の取組み状況(2011年3月18日) http://aomori.kenren-coop.jp/03news/pdf/news_110318_01_01.pdf くらしとからだ 5月号 http://www.aomori-h-coop.com/1105p01.pdf http://www.aomori-h-coop.com/p6-2backnumber.html
青森県労働者共済生活協同組合	東北関東大震災 青森県内の生協の取組み状況(2011年3月18日) http://aomori.kenren-coop.jp/03news/pdf/news_110318_01_01.pdf 地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/aomori/aomori.php
生活協同組合コープあおもり	組合員の皆様へ 3/17 http://www.coopaomori.com/data3/110317info_01.htm 【被災地訪問活動報告】(その2) http://www.coopaomori.com/data3/11info_110404_01.htm コープあおもりの組合員活動 http://www.coopaomori.com/report/00report.htm 災地への思いを込め、小学生が折った千羽鶴 橋渡し役を、コープあおもりがつとめました http://www.coopaomori.com/report/110526_2report.htm
青森県民生活協同組合	たくさんのご協力をいただき心より御礼申し上げます。 【4月30日】までの義援金の報告となります。 http://www.aomoriken-coop.or.jp/images/tmp/20110430gienkin.gif
八戸医療生活協同組合	被災地東北の医療福祉生協の状況 投稿日:2011年3月29日(医療福祉生協連HPより) http://www.hew.coop/2011/03/4341.html
青森県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.aomori-kyosai.or.jp/info/index.html
岩手県労働者共済生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/iwate/iwate.php
盛岡医療生活協同組合	史上最悪の災害 http://www.morioka-medi-coop.or.jp/sawayaka/daisinsai.html 川久保病院ブログ 2011年06月02日 大船渡医療支援と今後の取り組み http://kawakubohos.seesaa.net/article/206401096.html 「こころ」お茶っこ会だより 2011年10月号 http://www.morioka-medi-coop.or.jp/
いわて生活協同組合	くらしの情報誌 “HELLOコープ”124号 東日本大震災特別号「がんばろう！岩手」 http://www.iwate.coop/mod/dl.php?d=5479bec4bf650ae1fd71dfb1c637fad7d2a7dcbdb&i=pdf1 東日本大震災に関するいわて生協の取り組み http://www.iwate.coop/information/quake.php 【第1報】いわて生協からのお知らせ http://www.iwate.coop/information/detail.php?d=8e4ed998778f5ca56eb02a101a6b540999bdcbc1
岩手県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.iwate-kyosai.or.jp/info/index.html

名称	出典、URL
生活クラブ生活協同組合岩手	(目次)ニュース http://iwate.seikatsuclub.coop/news/ 生カキの取り組み再開～丸寿阿部商店～ http://iwate.seikatsuclub.coop/news/2011/12/post-54.html お手紙が届きました。～榊高橋徳治商店 高橋社長より～ http://iwate.seikatsuclub.coop/news/2011/09/post-43.html 重茂の「フォーラムの森」の草刈りと、復興後押しのパークビュー企画におおぜいが参加 http://seikatsuclub.coop/activity/20110902.html
みやこ映画生活協同組合	映画で子ども達を元気に！「子ども達に笑顔を！」巡回上映会企画 http://cinemarine.blog45.fc2.com/blog-entry-279.html 被災地・避難施設・小学校等での巡回映画上映会 http://cinemarine.blog45.fc2.com/blog-entry-294.html 巡回上映会5/7(土)@グリーンピア三陸宮古 http://cinemarine.blog45.fc2.com/blog-entry-286.html 子ども達に楽しい時間を！小学校上映会@藤原小学校 http://cinemarine.blog45.fc2.com/blog-entry-293.html CINEMARINE WEBLOG ブログ カテゴリー「被災地巡回上映会活動 (70)」 http://cinemarine.blog45.fc2.com/blog-category-11.html 被災地巡回上映会 9月25日(日) 山田町 豊間根仮設団地 FB隣地談話室 http://cinemarine.blog45.fc2.com/blog-entry-339.html
岩手県高齢者福祉生活協同組合	高齢協ニュース 一覧(目次) http://kourei.roukyou.gr.jp/archives/news 震災情報1 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/353 震災情報2 5/2 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/351 石巻市渡波仮設住宅支援活動 山形高齢協 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/397
岩手県学校生活協同組合	学校生協の支援活動状況について 2011.04.04 掲載 http://www.igcoop.or.jp/cgi-bin/news.cgi?f1=1301903391&f2=cooadm 被災者支援募金に取り組みます！ 2011.04.21 掲載 http://www.igcoop.or.jp/cgi-bin/news.cgi?f1=1303266466&f2=cooadm 震災支援募金の状況報告～6月6日現在 2011.06.07 掲載 http://www.igcoop.or.jp/cgi-bin/news.cgi?f1=1304992486&f2=cooadm <目次> http://www.igcoop.or.jp/cgi-bin/news_list.cgi
岩手県庁生活協同組合	県庁売店で販売中の「東日本大震災」関連商品のご紹介 http://www.iwate-ks.com/top.html
大船渡市役所職員生活協同組合	岩手県生協連 東日本大震災対応ニュース NO.2 大船渡市役所職員生協(3月18日現在) http://iwate.kenren-coop.jp/04news/pdf/news_110322_01_01.pdf
岩手大学生生活協同組合	東北地方太平洋沖地震で被災した学生向け 無償アパートの入居募集について http://www.iwate.u-coop.or.jp/support/living/fa/ (目次) http://www.iwate.u-coop.or.jp/home/whatsnew.html
盛岡大学生生活協同組合	WHAT'S NEW(目次) http://www.morioka.u-coop.or.jp/home/whatsnew/
岩手県生活協同組合連合会	県生協連ニュース http://iwate.kenren-coop.jp/04news/index.html 岩手県生協連 東日本大震災対応ニュース NO.1 http://iwate.kenren-coop.jp/04news/pdf/news_110315_01_01.pdf " NO.2 http://iwate.kenren-coop.jp/04news/pdf/news_110322_01_01.pdf " NO.4 http://iwate.kenren-coop.jp/04news/pdf/news_110330_01_01.pdf 2011/09/20 岩手県生協連「11年度灯油学習会・灯油委員会」開催し当面の灯油価格決定 http://iwate.kenren-coop.jp/04news/news_110920_02.html

名称	出典、URL
宮城県生活協同組合連合会	宮城県生協連のとりくみ http://kenren.miyagi.coop/0311/kenren/top_k.html 会員生協の情報 http://kenren.miyagi.coop/0311/kamei/top_m.html
宮城労働者共済生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/miyagi/miyagi.php
松島医療生活協同組合	東日本大震災 http://www.mmcoop.or.jp/index.php?FrontPage (医療福祉生協連HPより) 東日本大震災 被災3週目を迎えて:会長理事声明 投稿日:2011年4月5日 http://www.hew.coop/2011/04/4471.html 被災地東北の医療福祉生協の状況 投稿日:2011年3月29日 http://www.hew.coop/2011/03/4341.html
生活協同組合あいコープみやぎ	震災関連のお知らせ 被災者への支援 2011年4月5日 http://www.mamma.coop/news/news00187.htm#qa9 ニュース&インフォメーション (震災情報第1報~第3報) http://www.mamma.coop/news/newsmokuji.htm 【生産者支援金】についてのご報告 http://www.mamma.coop/news/news00200.htm 機関紙 あいあいあい http://www.mamma.coop/kikanshi/kikanshi.htm
みやぎ生活協同組合	東日本大震災に関するみやぎ生協の取り組み http://www2.miyagi.coop/shinsai/ みやぎ生協ブログ 被災者支援の取り組み →復興とボランティアの事例多数あり。 http://blog.miyagi.coop/jishin01/ みやぎ生協 全国の生協からの支援・激励 →全国からの支援事例多数あり。 http://blog.miyagi.coop/jishin02/ 支援物資の供出状況(4月17日まで) http://blog.miyagi.coop/jishin01/?p=159 【第1報】みやぎ生協からのお知らせ 3月15日 13時49分現在 http://www2.miyagi.coop/news/detail/66/ みやぎ生協は、4月1日から37店舗で9時までの営業を開始 http://www2.miyagi.coop/about/press/detail/107/ みやぎ生協では、震災後の宮城県の農林水産加工メーカーを最優先で応援する3つのキャンペーンを開始します http://www2.miyagi.coop/about/press/detail/121/ 最新ニュース http://www2.miyagi.coop/news/list/ 全国の生協から支援いただいております。 http://www2.miyagi.coop/important/detail/29/ 全国の生協と日本生協連の取り組み 4/4 こうち生協 http://www.kochicoop.or.jp/syohin/2011himawari/2011hima4-4-2%203.pdf
宮城県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.miyagi-kyosai.or.jp/info/index.html
みやぎ県南医療生活協同組合	医療福祉生協の人的支援:577名、物的支援70万点 http://www.hew.coop/2011/05/4796.html 医療生協のお知らせ 震災ニュース 5号~8号 http://business4.plala.or.jp/sibatacp/
宮城県高齢者生活協同組合	高齢協ニュース 一覧(目次) http://kourei.roukyou.gr.jp/archives/news 震災情報1 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/353 震災情報2 5/2 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/351 石巻市渡波仮設住宅支援活動 山形高齢協 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/397

名称	出典、URL
東北大学生生活協同組合	目次 http://www.tohoku.u-coop.or.jp/ 2011年08月27日(土)更新 被災された東北大学生の学業継続支援募金にご協力下さい http://www.tohoku.u-coop.or.jp/news/shinsai/donate.php 2011年11月2日更新 「震災によって甚大な被害にあわれた学生への援助」のお知らせ http://www.tohoku.u-coop.or.jp/news/1105support/ 専門書3社合同フェア (有斐閣・日本評論社・弘文堂) http://www.tohoku.u-coop.or.jp/books/news/technicalbook_fair/
宮城教育大学生生活協同組合	宮城教育大学の「被災学生支援募金」に寄付を行いました http://www.miyakyo.u-coop.or.jp/headquarters/fund/2011shinsai/ 東日本大震災にあたって http://www.miyakyo.u-coop.or.jp/home/news/110311shinsai/
東北工業大学生生活協同組合	what's new http://www.tohtech.u-coop.or.jp/home/whatsnew/
宮城大学生生活協同組合	what's new http://www.miyagi.u-coop.or.jp/home/whatsnew/
東北学院大学生生活協同組合	東北学院大学生生活協同組合 Facebook 9/8 http://ja-jp.facebook.com/tohoku.g.univcoop what's new http://www.tohoku-g.u-coop.or.jp/home/whatsnew/
尚綱学院大学生生活協同組合	what's new http://www.shokei.u-coop.or.jp/home/whatsnew/
宮城学院生活協同組合	what's new http://www.miyagi-g.u-coop.or.jp/home/whatsnew/
大学生生活協同組合みやぎインターナショナルコープ	2011 年度通常総会議案書 6/25 みやぎインターナショナル 昨年の主な取り組み(ダイジェスト) http://www.icmiyagi.u-coop.or.jp/home/sodaikai/11/pdf/11sodai_giansho.pdf
秋田県労働者共済生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/akita/akita.php
秋田県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.akita-kyosai.or.jp/info/index.html
秋田県北生活協同組合	【3月25日】大館市の支援物資を被災地に届けました http://www.akita-kita.coop/act/detail.php?d=10fe7cdb8ed715010b51f405d19bae376309ff47 組合員活動の案内 http://www.akita-kita.coop/act/ 組合員のみなさまへ http://www.akita-kita.coop/mod/dl.php?d=74250c3986f766c6847daa1230408b33cf509585&i=pdf1
生活協同組合コープあきた	日本生協連 震災復興支援ブログ コープあきたの取り組み2011年 03月 24日 http://peacejccu.exblog.jp/13229850/
秋田県生活協同組合連合会	県連からのお知らせ http://akita.kenren-coop.jp/04news/110916_01.html
生活協同組合共立社	宮城県の避難所で炊き出しをしました(生協共立社) 2011年 06月 16日 http://peacejccu.exblog.jp/13802163/ 気仙沼の避難所に衣類などをお届け(生協共立社) 2011年 07月 05日 http://peacejccu.exblog.jp/13981347/ 震災対策報告(共立社) 2011年 04月 02日 http://peacejccu.exblog.jp/13294246/ 置賜3地域の生協が気仙沼の仮設住宅へ生活物資を届けました http://www.yamagata.coop/action/news/detail/2/
生活クラブやまがた生活協同組合	被災地への支援物資輸送について(第七便) http://www.radishbo-ya.co.jp/info/info_578.html+L126 東日本大震災被災者支援企画 10円バザー開催 http://yamagata.seikatsuclub.coop/news/2011/11/10.html
山形県勤労者共済生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/yamagata/yamagata.php

名称	出典、URL
庄内医療生活協同組合	東北地方・太平洋地震対策関連 2011年3月18日金曜日 http://www.turuoka-kyoritu-hp.or.jp/2011/03/18/%E6%9D%B1%E5%8C%97%E5%9C%B0%E6%96%B9%E3%83%BB%E5%A4%AA%E5%B9%B3%E6%B4%8B%E5%9C%B0%E9%9C%87%E5%AF%BE%E7%AD%96%E9%96%A2%E9%80%A3/ 【スクラム発行】患者・組合員の皆様、ご協力をお願いします(4/11更新) http://www.turuoka-kyoritu-hp.or.jp/2011/04/11/%E6%82%A3%E8%80%85%E3%83%BB%E7%B5%84%E5%90%88%E5%93%A1%E3%81%AE%E7%9A%86%E6%A7%98%E3%81%B8%E3%80%80%E3%81%94%E5%8D%94%E5%8A%9B%E3%82%92%E3%81%8A%E9%A1%98%E3%81%84%E3%81%97%E3%81%B%E3%81%99/ 「スクラム」号外 3/15 救援速報 http://www.turuoka-kyoritu-hp.or.jp/wp-content/uploads/2011/03/e2e1f3ae0a18357e2e734c852e4eb9cf.pdf
酒田健康生活協同組合	東日本大震災義援金チャリティーリストバンド作成しました。 http://www.ken-sei.or.jp/
山形県高齢者福祉生活協同組合	石巻市渡波仮設住宅支援活動 山形高齢協 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/397 高齢協ニュース 一覧(目次) http://kourei.roukyou.gr.jp/archives/news 震災情報1 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/353 震災情報2 5/2 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/351 震災情報3 被災地宮城へ 身体ケア訪問活動 2011/05/26 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/357
山形県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.yamagata-kyosai.or.jp/info/index.html
山形大学生生活協同組合	What's new http://www.yamagata.u-coop.or.jp/home/whatsnew/
生活協同組合コープふくしま	東日本大震災発生からのドキュメント http://www.fukushima.coop/sinsai_report.html 4/5現在 これまでの支援状況 http://www.fukushima.coop/info/important/detail.php?d=40e8af7f0370319ade2a4e094a5ceb402ad777a トピックス 目次 http://www.fukushima.coop/info/topics/ 放射能除染ボランティア活動報告 <これまでの活動報告> http://www.fukushima.coop/report_josen/ コープふくしま大地震対策ニュースを更新しました7/14 http://www.fukushima.coop/info/important/detail.php?d=4ea2273329277c0cf7b8e0848852a102ba20a6ba 「コープふくしま 大地震対策ニュース ガンバツベ編 その1～その18」 http://www.fukushima.coop/pdf/sinsai_news01.pdf ～ http://www.fukushima.coop/pdf/sinsai_news18.pdf
生活協同組合あいコープふくしま	ひまわり4月号 http://icoop-fukushima.jp/index.php?id=164#type001_164_1 目次 ひまわり http://icoop-fukushima.jp/index.php?id=70
福島県南生活協同組合	広報誌 りゅうきんか 6月20日号 http://fukushimakennan-seikyo.or.jp/08bulletin/pdf/110620_463_01.pdf りゅうきんか 8月29日号 http://fukushimakennan-seikyo.or.jp/08bulletin/pdf/110829_464_01.pdf トピックス(目次) http://fukushimakennan-seikyo.or.jp/01topics/index.html

名称	出典、URL
生活協同組合コープあいづ	11.03.16 震災速報(4) 3月16日現在の様子 コープあいづ、震災対応報告(NO1) http://www.coop-aizu.jp/rerease/2011_shinsai_4/2011_shinsai_4.htm 過去のニュース http://www.coop-aizu.jp/news/news.htm WEB広報 2011年5月 http://www.coop-aizu.jp/publicity/index1105.php
生活協同組合パルシステム福島	2011年5月2日パルシステム福島がいわき市内の学校へ給食支援 http://www.pal-system.co.jp/topics/2011/110502b/index.html
生活クラブふくしま生活協同組合	<災害情報・第4報>「生活クラブふくしま・岩手」からの現地報告(1) 3月17日 http://seikatsuclub.coop/coop/news/20110317.html 東日本震災に対する業務ニュース 3/14 http://www.seikatsuclub.coop/coop/news/img/20110317.pdf 生活クラブ震災ニュースNo.14 http://fukushimaseikyo2.blog35.fc2.com/blog-entry-120.html 生活クラブ震災ニュースNo.15 http://fukushimaseikyo2.blog35.fc2.com/blog-entry-121.html
福島医療生活協同組合	東日本大震災対策ニュースNo1～18 http://www.fmc.u-coop.or.jp/main/news/pdf/news1.pdf ～ http://www.fmc.u-coop.or.jp/main/news/pdf/news18.pdf 目次 http://www.fmc.u-coop.or.jp/main/news/jishin_news.html
福島中央市民医療生活協同組合	東日本大震災：被災地(福島)の医療福祉生協の状況・追加(医療福祉生協連HPより) http://www.hew.coop/2011/03/4293.html 《東京電力福島第一原子力発電所事故によって生じた放射能問題に対する基本的な考え方》 http://www.fcs-mcoop.jp/index.html
郡山医療生活協同組合	浜通り医療生協へ。福島中央市民医療生協へ。 http://www.koriyama-h-coop.or.jp/shinsai/2011/03/post-31.html 3月15日(火) http://www.koriyama-h-coop.or.jp/shinsai/index_33.html 2011年4月23日(土) ビックパレット避難者に介護支援を！ http://www.koriyama-h-coop.or.jp/shinsai/2011/04/post-93.html 親子リフレッシュ企画 in TOYAMA(10月/8日から10日)＝北日本新聞の報道から＝ http://www.koriyama-h-coop.or.jp/shinsai/2011/10/-in-toyama10810.html
会津医療生活協同組合	東日本大震災支援ニュース No.33 2011年4月6日 17時現在(医療福祉生協連HPより) http://www.hew.coop/wp-content/uploads/2011/03/No33.pdf 東日本大震災支援ニュース No.22 3/25(医療福祉生協連HPより) http://www.hew.coop/wp-content/uploads/2011/03/No22.pdf 「東日本大震災ニュース」のバックナンバー(医療福祉生協連HPより) http://www.hew.coop/2011shinsai_backnumber
浜通り医療生活協同組合	東日本大震災：被災地(福島)の医療福祉生協の状況・追加 http://www.hew.coop/2011/03/4293.html 東日本大震災支援ニュース NO.11 http://www.hew.coop/wp-content/uploads/2011/03/No11.pdf All Hearts 被災医療福祉生協の活動(医療福祉生協連 広報誌) http://www.hew.coop/wp-content/uploads/2010/11/AllHearts3_0419-2view.pdf
福島県中央住宅生活協同組合	すまい生協 暮らしのご提案 http://www.f-seikyo.or.jp/event/files/111108.pdf がんばろう福島！震災復興応援キャンペーン http://www.f-seikyo.or.jp/event/files/110810.pdf
福島県労働者共済生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/fukushima/fukushima.php
福島県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.fukushima-kyosai.or.jp/info/index.html

名称	出典、URL
福島県学校生活協同組合	学校生協自動車クレジット震災特別措置についてのお知らせ 2011年4月吉日 http://www.f-gakuseikyoo.or.jp/zisin-car.pdf
福島大学生生活協同組合	What's New (目次) http://www.fukushima.u-coop.or.jp/whatsnew.html 震災発生時からの大学生協、その影響と活動2 宮城学院生協・福島大学生協 http://www.univcoop.or.jp/news/news_detail_150.html
福島県生活協同組合連合会	福島県生協連の取り組み状況 http://fukushima.kenren-coop.jp/01news/news_110328_01_01.html 福島の子ども保養プロジェクト http://fukushima.kenren-coop.jp/tour/index.html
茨城県生活協同組合連合会	県連からのお知らせ 過去のお知らせ →会員生協の事例多数 http://www.ibaraki-kenren.coop/topics.htm 県連からのお知らせ →会員生協の事例多数 http://www.ibaraki-kenren.coop/ (11/06/29)いわき市避難所への炊き出しボランティア活動を終了しました。 http://www.ibaraki-kenren.coop/news_110610.html
茨城県勤労者共済生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/yamagata/yamagata.php
生活協同組合パルシステム茨城	東日本大震災への対応について http://www.palsystem-ibaraki.coop/news/2011/110406.html 茨城県生協連ニュース 臨時号 No.20 http://www.palsystem-ibaraki.coop/news/2011/images/news_110511.pdf パルシステム茨城の被災者支援活動 http://www.palsystem-ibaraki.coop/shien/index.html
いばらきコープ生活協同組合	お知らせ一覧 http://ibaraki.coopnet.or.jp/g-info/ 2011年4月 vol.36 http://www.coopnet.jp/aboutus/pdf/report/cnrepo_1104.pdf
茨城保健生活協同組合	医療福祉生協の人的支援:504名、物的支援68万点(医療福祉生協連HPより) http://www.hew.coop/2011/04/4666.html
茨城県民生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.ibaraki-kyosai.jp/info/index.html
茨城大学生生活協同組合	(11/04/22)茨城大学生協:大学に避難された学生、地域住民の方に炊き出し支援を行いました。 http://www.ibaraki-kenren.coop/news_110311.html
栃木県生活協同組合連合会	「月度定例報告書」・「速報」バックナンバー http://homepage2.nifty.com/tochigikenren/news-report.html 栃木県生協連・2011年度6月定例報告 2011年6月16日 http://homepage2.nifty.com/tochigikenren/report-2011-6.pdf
栃木県職員生活協同組合	東日本大震災による物資要請及び会員による支援状況など(14報) 4/8 http://homepage2.nifty.com/tochigikenren/2011.3.11-14-earthquake_disaster.pdf
宇都宮市職員生活協同組合	東日本大震災による物資要請及び会員による支援状況など(14報) 4/8 http://homepage2.nifty.com/tochigikenren/2011.3.11-14-earthquake_disaster.pdf
宇都宮大学消費生活協同組合	東日本大震災による物資要請及び会員による支援状況など(16報) →4/13現在の会員生協のまとめ http://homepage2.nifty.com/tochigikenren/2011.3.11-16-earthquake_disaster.pdf
栃木県学校生活協同組合	ひとり一品以上利用拡大キャンペーン http://www.tochi-gaku.com/detail.jsp?id=34372&menuid=8023&funcid=1
とちぎコープ生活協同組合	お知らせ一覧 http://tochigi.coopnet.or.jp/g-info/ 東日本大震災ニュース(とちぎコープ) http://tochigi.coopnet.or.jp/g-info/docs/tochigi2011041501.pdf
生活クラブ生活協同組合栃木	震災復興・原発被災者支援活動 http://tochigi.seikatsuclub.coop/eco/page.html?entry=shinsai

名称	出典、URL
とちぎよつ葉生活協同組合	東日本大震災 支援活動の報告 http://www.yotsuba.coop/paper/428-201105/home.htm 東日本大震災・ボランティア報告 http://www.yotsuba.coop/paper/428-201106/home.htm http://www.yotsuba.coop/paper/428-201110/home.htm 目次 http://www.yotsuba.coop/paper/yotuba.htm
栃木保健医療生活協同組合	東日本大震災による 物資要請及び会員による支援状況など(16報) →4/13現在の会員生協のまとめ http://homepage2.nifty.com/tochigikenren/2011.3.11-16-earthquake_disaster.pdf
栃木県労働者共済生活協同組合	東日本大震災による 物資要請及び会員による支援状況など(16報) →4/13現在の会員生協のまとめ http://homepage2.nifty.com/tochigikenren/2011.3.11-16-earthquake_disaster.pdf 地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/tochigi/tochigi.php
栃木県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.tochigikenminkyosai.or.jp/info/index.html
群馬中央医療生活協同組合	群馬県生協連東日本大震災支援ニュース No1~4 群馬県生活協同組合連合会 3/20~ http://gunma.kenren-coop.jp/news/pdf/110406_01_01.pdf http://gunma.kenren-coop.jp/news/pdf/110406_01_03.pdf http://gunma.kenren-coop.jp/news/pdf/110406_01_04.pdf 県生協連ニュース(目次) http://gunma.kenren-coop.jp/news/110406_01.html
はるな生活協同組合	群馬県生協連東日本大震災支援ニュース No1 群馬県生活協同組合連合会 3/20 http://gunma.kenren-coop.jp/news/pdf/110406_01_01.pdf http://gunma.kenren-coop.jp/news/pdf/110406_01_03.pdf 県生協連ニュース(目次) http://gunma.kenren-coop.jp/news/110406_01.html
北毛保健生活協同組合	群馬県生協連東日本大震災支援ニュース No1 群馬県生活協同組合連合会 3/20 http://gunma.kenren-coop.jp/news/pdf/110406_01_01.pdf http://gunma.kenren-coop.jp/news/pdf/110406_01_03.pdf 県生協連ニュース(目次) http://gunma.kenren-coop.jp/news/110406_01.html
生活協同組合コープぐんま	県連情報6月号 被災地の生協に緊急支援を実施(コープぐんま) http://gunma.kenren-coop.jp/kikanshi/pdf/73_20110622_01.pdf 県生協連ニュース目次 http://gunma.kenren-coop.jp/news/ お知らせ一覧 http://gunma.coopnet.or.jp/g-info/index.php?p=1 こーぶる 東日本大震災ニュース4/07 http://www.coopnet.jp/r-info/docs/coople_110407.pdf
群馬県労働者生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/gunma/gunma.php
利根保健生活協同組合	「東日本大震災」被災地支援、被災者受入支援について(5月15日現在) http://www.tonehoken.or.jp/news/news_0038.html 「力をあわせて～東日本大震災の看護支援」 http://www.tonehoken.or.jp/n-student/pdf/kangobutushin10.pdf
群馬県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.gunmakenminkyosai.or.jp/info/index.html
生活クラブ生活協同組合群馬	わかめの袋詰め作業(群馬の活動報告) http://iwate.seikatsuclub.coop/news/2011/07/post-34.html ニュース(目次) http://gunma.seikatsuclub.coop/news/
生活協同組合パルシステム群馬	パルシステム ニュース 2011年5月6日 http://www.pal-system.co.jp/topics/2011/110506/index.html

名称	出典、URL
群馬県庁生活協同組合	編集長のひとりごと 群馬県庁生協のブログ 2011年03月25日 http://hot-hitotoki.sblo.jp/archives/201103-1.html 群馬県生協連東日本大震災支援ニュース No2 3/25 http://gunma.kenren-coop.jp/news/pdf/110406_01_02.pdf 県生協連ニュース(目次) http://gunma.kenren-coop.jp/news/110406_01.html
群馬県学校生活協同組合	011年度第一回目『ひとり一品以上利用拡大キャンペーン』が始まりました！ http://www.gungaku.jp/detail.jsp?id=19182&type=TopicsTopPage&funcid=2
群馬大学生生活協同組合	応募者数多数の為、全タームの受付を終了いたしました。ご協力ありがとうございました。(8月1日) http://gucoop.net/news09092801/2011natsu_volunteer/
埼玉県労働者共済生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/saitama/saitama.php
埼玉県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.saitama-kyosai.or.jp/kyosai/news/kyosa-205.html
生活クラブ生活協同組合埼玉	2,275着のダウンジャケット、ありがとうございました。 http://www.seikatsuclub-saitama.coop/topics/2275.html 震災、原発・放射能関連記事まとめ http://www.seikatsuclub-saitama.coop/update/post-430.html 2011年13週配布「スピカ」臨時号より http://www.seikatsuclub-saitama.coop/cat36/13-1.html
生活協同組合さいたまコープ	さいたまコープの復興支援の取り組み http://saitama.coopnet.or.jp/top-info/ 2011年7月 vol.39 http://www.coopnet.jp/aboutus/pdf/report/cnrepo_1107.pdf http://www.coopnet.jp/aboutus/pdf/report/cnrepo_1104.pdf
医療生協さいたま生活協同組合	お知らせ 震災・復興支援(目次) http://www.mcp-saitama.or.jp/information/#EARTH 東日本大震災支援活動レポート http://www.mcp-saitama.or.jp/information/pdf/20110516_report.pdf 津波で流されたカルテの回収ボランティアに参加 http://www.mcp-saitama.or.jp/information/information_110611.php 4団体合同イベントで震災復興支援！医療生協さいたまは“健康フェスタ”開催 http://www.mcp-saitama.or.jp/information/information_111118.php
パルシステム埼玉(生活協同組合ドゥコープ)	ニューストップックス(目次) http://www.palsystem-saitama.coop/news_list/page/4 http://www.palsystem-saitama.coop/news_list/page/5 県内生協がスーパーアリーナで炊き出し支援活動 http://www.palsystem-saitama.coop/information/topics/561.html パルシステム埼玉 震災対策ニュース(目次) http://www.palsystem-saitama.coop/information/topics/2870.html パルシステム埼玉 震災対策ニュース Vol.3 http://www.palsystem-saitama.coop/information/files/2011/04/139d994ee5915fb6ca5499c1e823dcea.pdf パルシステム埼玉 震災対策ニュース Vol.4 http://www.palsystem-saitama.coop/information/files/2011/05/18c630fa2b37ad8e8c69fccd811b73ce3.pdf 食べて応援！関東地方の農産物を直売します 5/18 http://www.pal.or.jp/group/news/2011/110517/index.html パルシステム埼玉 震災対策ニュース Vol.5 http://www.palsystem-saitama.coop/information/files/2011/06/shinsainews-vol-5.pdf パルシステム埼玉 震災対策ニュース Vol.6 http://www.palsystem-saitama.coop/information/files/2011/07/shinsainews-vol-6.pdf

名称	出典、URL
生活協同組合・さいたま高齢協	福祉生協さいたま 2011年7月号 http://e-kyodo.sakura.ne.jp/maati/saitamakoureikyoku/110801web13gou.pdf 高齢協ニュース 一覧(目次) http://kourei.roukyou.gr.jp/archives/news 震災情報2 5/2 - 3月30日 震災情報15 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/351 石巻市渡波仮設住宅支援活動 山形高齢協 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/397
埼玉大学生生活協同組合	2011年03月25日(金) 震災復興支援 各地ですすむ募金の活動など ~埼玉大学生協ではさいたまアリーナにおにぎりを届ける。(全国大学生協連HPより) http://www.univcoop.or.jp/news/news_detail_151.html
埼玉県生活協同組合連合会	東北地方太平洋沖地震に対する被災地支援について http://saitama.kenren-coop.jp/04_news/news_110324_01.html http://saitama.kenren-coop.jp/04_news/news_110329_01.html (目次) http://saitama.kenren-coop.jp/14_back/index.html
千葉県生活協同組合連合会	県生協連からのお知らせ http://chiba.kenren-coop.jp/info/index.html 東北関東大震災に関する千葉県生協連の主な対応 3/25 http://chiba.kenren-coop.jp/info/info_20110330_01.html 「がんばろう!千葉 今こそひとつになって」開催 10/30 http://chiba.kenren-coop.jp/info/info_20111107_01.html
生活協同組合ちばコープ	お知らせ一覧 http://chiba.coopnet.or.jp/g-info/ 2011年9月 vol.41 http://www.coopnet.jp/aboutus/pdf/report/cnrepo_1109.pdf こーぶる 東日本大震災ニュース4/15 http://www.coopnet.jp/r-info/docs/coople_110415.pdf
千葉県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.chiba-kyosai.or.jp/info/index.html
なのはな生活協同組合	http://www.nanohana-coop.or.jp/info_yasai_to_fukushima.pdf 募金活動についてのお知らせとお願い http://www.nanohana-coop.or.jp/info_fukkoubokin.pdf なのはな 第127号 5/2 http://www.nanohana-coop.or.jp/seikyoku_news11_05.pdf なのはな 第129号 7/1 http://www.nanohana-coop.or.jp/seikyoku_news11_07.pdf なのはな生協ニュース(目次) http://www.nanohana-coop.or.jp/7087_seikyoku_news.html#new
生活クラブ生活協同組合(生活クラブ虹の街)	東日本大震災被災者支援ネットワークちばニュース -NO.3 http://chiba-seikatsuclub.coop/tankyou/2011/05/002496.html
生活協同組合 パルシステム千葉	パルシステム千葉NEWS http://www.palsystem-chiba.coop/express/news/top.html パルシステム千葉NEWS > 2011年度 4月~6月 http://www.palsystem-chiba.coop/express/news/2011_1q.html#04 東日本大震災関連 http://www.palsystem-chiba.coop/information/index-support.html ニュース 掲載日:2011年3月29日 http://www.pal-system.co.jp/topics/2010/110329a/index.html
千葉県庁生活協同組合	チーバくうちわ(義援金付)発売中 http://www.chibakenseikyo.or.jp/txt/uchiwa/uchiwa.html 生協旅行センターからのお知らせ&おすすめ情報 http://chibakenseikyo.or.jp/txt/ryoko-top.html

名称	出典、URL
千葉大学生生活協同組合	<p>食べて応援しよう！東北フェア&期間限定「秋メニュー」 http://chiba-u-coop.or.jp/event/post-338.php 【大震災 夏季ボランティア募集終了しました】 http://chiba-u-coop.or.jp/student/post-294.php 『生協まつり』開催しました。 http://chiba-u-coop.or.jp/post-319.php</p>
東京都生活協同組合連合会	<p>東日本大震災情報(目次) http://www.coop-toren.or.jp/index/services/hazard/eastjapanearthquake/tabid/193/Default.aspx 東北関東大震災災害対策ニュース 第1号 3/14 http://www.coop-toren.or.jp/Portals/0/images/service/hazard/shinsainews/%E7%AC%AC%EF%BC%91%E5%8F%B7.pdf 東北関東大震災災害対策ニュース 第3号 3/19 http://www.coop-toren.or.jp/Portals/0/images/service/hazard/shinsainews/%E7%AC%AC%EF%BC%95%E5%8F%B7.pdf 東北関東大震災災害対策ニュース 第17号 4/22 http://www.coop-toren.or.jp/Portals/0/images/service/hazard/shinsainews/%E7%AC%AC17%E5%8F%B7.pdf 東北関東大震災災害対策ニュース 第19号 5/9 http://www.coop-toren.or.jp/Portals/0/images/service/hazard/shinsainews/%E7%AC%AC%EF%BC%91%EF%BC%99%E5%8F%B7.pdf</p>
東京都学校生活協同組合	<p>特別支援企画をご利用(参加)下さい http://tokyogak.coop/news/wnew11092201/ 東日本大震災・特別支援企画／第2弾「米作り農家支援」 http://tokyogak.coop/news/wnew11103101/ 東北関東大震災災害対策ニュース 第3号 3/19 http://www.coop-toren.or.jp/Portals/0/images/service/hazard/shinsainews/%E7%AC%AC%EF%BC%95%E5%8F%B7.pdf</p>
東京都区職員生活協同組合	<p>東北関東大震災災害対策ニュース 第3号 3/19 http://www.coop-toren.or.jp/Portals/0/images/service/hazard/shinsainews/%E7%AC%AC%EF%BC%95%E5%8F%B7.pdf</p>
桜美林学園消費生活協同組合	<p>ニュース&トピックス http://www.univcoop.jp/obirin/newslook/cate_list.php?a=cate_list&pageID=2&page_row=10</p>
電気通信大学生生活協同組合	<p>東日本大震災に対しての ボランティア活動への参加のよびかけ http://www.uec-coop.or.jp/image/1yobikake.pdf</p>
東京農工大学消費生活協同組合	<p>最終更新日:2011年12月21日 http://www.tuat-coop.jp/ 「東日本地域における地震」の被災に対して お見舞いと共済給付のお知らせ 3/12 http://www.tuat-coop.jp/top/20110312_01.pdf 学食どっとコープ~のお知らせ http://gakushoku.coop/</p>
東京薬科大学生活協同組合	<p>【4.11情報更新】東日本大震災での被災に際してお見舞いと共済給付その他のご案内 http://www.univcoop.jp/hit-u/newslook/news_detail_1015.html</p>
生活協同組合コーブランド東京	<p>コーブランド東京 ホーム http://www.coop-land.or.jp/</p>
北東京生活クラブ生活協同組合	<p>震災復興支援 http://tokyo.seikatsuclub.coop/tamaminami/eco/category.html?cat=support</p>
生活協同組合コープとうきょう	<p>コープとうきょうゆいねっと復興支援 http://tokyo.coopnet.or.jp/top-info/ こーぶる 東日本大震災ニュース3/30 http://www.coopnet.jp/r-info/docs/coople_110330.pdf 2011年8月 vol.40 http://www.coopnet.jp/aboutus/pdf/report/cnrepo_1108.pdf 東日本大震災災害対策ニュース 第16号 4/20 http://www.coop-toren.or.jp/Portals/0/images/service/hazard/shinsainews/%E7%AC%AC16%E5%8F%B7.pdf</p>

名称	出典、URL
生活クラブ生活協同組合東京	震災復興支援(目次) http://tokyo.seikatsuclub.coop/eco/support/ 被災地に毛布を送る緊急支援活動・職員派遣 http://tokyo.seikatsuclub.coop/eco/support/fukou-sien.html <災害対策・第144報>生活クラブふくしま報告No.10 http://seikatsuclub.coop/coop/news/20110811h.html 南相馬地区のリンゴ生産者支援 http://tokyo.seikatsuclub.coop/eco/support/apple.html 練り物の生産者 高橋徳治商店の製造再開に向けて http://tokyo.seikatsuclub.coop/eco/support/otoufu.html 被災者支援共同事業体の立ち上げ http://tokyo.seikatsuclub.coop/eco/support/post_1.html
多摩きた生活クラブ生活協同組合	2011年3月 http://tokyo.seikatsuclub.coop/tamakita/news/monthly.html?month=201103 震災支援の輪を広げよう! カンパのお願い http://tokyo.seikatsuclub.coop/tamakita/news/entry.html?entry=post_2 まち・国分寺 たすけあいまつり http://tokyo.seikatsuclub.coop/tamakita/news/2011/05/233.html
多摩南生活クラブ生活協同組合	震災復興支援 http://tokyo.seikatsuclub.coop/tamaminami/eco/category.html?cat=support
生活協同組合東京インターカレッジユープ	東日本大震災、ボランティア募集 http://tic.coop/volunteer/ ◆ボランティア派遣 セケ浜町活動報告 http://tic.coop/volunteer/report.html
自然派くらぶ生活協同組合	東日本大震災に関わるお知らせ(目次) http://www.shizenha-club.com/01topix/topix110311higashihondaishinsainitsuitenooshirase.html 東北地方・太平洋沖地震被災地へ http://www.shizenha-club.com/01topix/topix110328hisaichiheshienbusshiwookurimashita.pdf 東北関東大震災災害対策ニュース 第3号 3/19 http://www.coop-toren.or.jp/Portals/0/images/service/hazard/shinsainews/%E7%AC%AC%E5%8F%B7.pdf 地産地消シンポジウム2011 http://www.shizenha-club.com/01topix/rjichouaisatsu.pdf
生活協同組合・パルシステム東京	生協からのお知らせ [震災関連] の記事一覧 http://www.palsystem-tokyo.coop/announcement/oshirase/saigai/index.html 生活協同組合パルシステム東京の震災支援ブログ http://palsystem-tokyo.typepad.jp/prayforjapan/
23区南生活クラブ生活協同組合	23区南ニュース http://tokyo.seikatsuclub.coop/23ku-minami/news/ 毛布の仕分け作業のご報告 http://tokyo.seikatsuclub.coop/23ku-minami/news/2011/03/2.html おとうふ揚げで復興支援 http://tokyo.seikatsuclub.coop/23ku-minami/news/2011/11/post_10.html
西都保健生活協同組合	西都保健生協だより きずな 4/20発行 http://www.saito.coop/filemgmt_data/files/kizuna1104.pdf 東北関東大震災災害対策ニュース 第15号 4/15 http://www.coop-toren.or.jp/Portals/0/images/service/hazard/shinsainews/%E7%AC%AC15%E5%8F%B7.pdf
城南保健生活協同組合	目次 http://www.jonanhoken.gr.jp/m05_kankoubutu/index.html 機関紙 城南の保健 4月号 http://www.jonanhoken.gr.jp/m05_kankoubutu/2011/no338pdf/no338_01.pdf 機関紙 城南の保健 5月号 http://www.jonanhoken.gr.jp/m05_kankoubutu/2011/no339pdf/no339_01.pdf 機関紙 城南の保健 6月号 http://www.jonanhoken.gr.jp/m05_kankoubutu/2011/no340pdf/no340_01.pdf

名称	出典、URL
東京葛飾医療生活協同組合	機関紙 健康のはぐるま 5/1号 http://www.katuseikyuu.or.jp/06event/data/haguruma/2011/no_186.pdf
東京西部保健生活協同組合	東日本大震災 東北を忘れない! http://www.yuiuidori.net/seibu-hoken/katudou/2011/256/256.html
東京ふれあい医療生活協同組合	引き続き「東日本大震災」義援金にご協力をお願いします http://www.fureaico-op.com/archives/3147
東京ほくと医療生活協同組合	東京ほくと震災支援 http://www.t-hokuto.coop/osirase/sinsai01.htm 東京ほくと 2011年4月号 http://www.t-hokuto.coop/t/pdf/20110410.pdf ほくと 目次 http://www.t-hokuto.coop/t/t13.htm
東京保健生活協同組合	News&topics一覧(目次) http://www.thoken.or.jp/news.htm 東日本大震災への支援活動に多くの協力が寄せられました http://www.thoken.or.jp/news/n_164.htm 放射線測定器を福島におくるためのカンパのお願い http://www.thoken.or.jp/news/n_186.htm 東北関東大震災災害対策ニュース 第15号 4/15 http://www.coop-toren.or.jp/Portals/0/images/service/hazard/shinsainews/%E7%AC%AC15%E5%8F%B7.pdf
目黒医療生活協同組合	機関紙 目黒医療生協 2011年6月 210号 http://www.yuiuidori.net/meguro-coop/meguro/pdf/2011/no210.pdf 目次 http://www.yuiuidori.net/meguro-coop/meguro/meguro.html
東京都民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.tomin-kyosai.or.jp/info/index.html
東京都労働者共済生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/tokyo/tokyo.php
生活協同組合・消費者住宅センター	復興支援・住宅エコポイントを活用してリフォームを! http://www.iecoop.jp/modules/news/article.php?storyid=170 東北関東大震災災害対策ニュース 第3号 3/16 http://www.coop-toren.or.jp/Portals/0/images/service/hazard/shinsainews/%E7%AC%AC3%E5%8F%B7.pdf
東都生活協同組合	東日本大震災に関するお知らせ一覧 http://www.tohto-coop.or.jp/news/index.php?kbn=4 組合員みんなの活動 これまでの活動報告 すべてのテーマ http://www.tohto-coop.or.jp/action/report/index.php?page=all 東日本大震災支援募金についての中間報告 http://www.tohto-coop.or.jp/action/report/archives/2011/09/post_198.html 宮城県牡鹿半島・表浜で炊き出し支援を実施 http://www.tohto-coop.or.jp/action/report/archives/2011/07/post_196.html
生活協同組合コープかながわ	3・11東日本大震災 今、わたしたちができること http://www.kanagawa-coop.or.jp/torikumi/fukushi/k02/torikumi_9435.html (ほかはユークープ事業連合同様)
神奈川県みなみ医療生活協同組合	東北地方太平洋沖地震災害対策ニュース <2号> http://www.kanaken.or.jp/news/2011/110317_03.html 連合会HP ニュース一覧(目次) http://www.kanaken.or.jp/news/news_back.htm#S2011
神奈川県総合生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.zenkokukyosai.or.jp/info/index.html
神奈川県労働者共済生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/kanagawa/kanagawa.php

名称	出典、URL
医療生協かながわ生活協同組合	東日本大震災復興ニュース31～40号 http://www.mc-kanagawa.or.jp/association/images/shinsai-news31to40.pdf 東日本大震災復興ニュース45～49号 http://www.mc-kanagawa.or.jp/association/images/shinsai-news45to49.pdf 組合員活動「東日本大震災」にボランティアを派遣！（目次） http://www.mc-kanagawa.or.jp/association/index.html
川崎医療生活協同組合	東北地方太平洋沖地震災害対策ニュース <2号> http://www.kanaken.or.jp/news/2011/110317_03.html 連合会HP ニュース一覧（目次） http://www.kanaken.or.jp/news/news_back.htm#S2011
生活クラブ生活協同組合神奈川	ニュース（目次） http://kanagawa.seikatsuclub.coop/activity/kanagawa.html 東日本大震災 神奈川職員による支援報告 http://kanagawa.seikatsuclub.coop/activity/kanagawa/news/2011/04/post-5.html http://kanagawa.seikatsuclub.coop/activity/kanagawa/news/2011/05/post-6.html 重茂漁協わかめパック詰め支援に行ってきました http://kanagawa.seikatsuclub.coop/activity/kanagawa/news/2011/08/post-85.html 仮設住宅の支援活動報告<青空市開催、テーブル・椅子の寄贈> http://seikatsuclub.coop/coop/news/20111028t.html 建築士などオルタナサークルのメンバーが、福島仮設住宅を支援 http://seikatsuclub.coop/coop/news/20111007t.html 第2次カンパのお願い http://kanagawa.seikatsuclub.coop/activity/kanagawa/news/img/raiburi39syu%E2%98%85.jpg
神奈川県民共済生活協同組合	東日本大震災に伴うお知らせ http://www.kenminkyosai.or.jp/uketsuke/20110314_01.html
神奈川北央医療生活協同組合	東北地方太平洋沖地震災害対策ニュース <2号> http://www.kanaken.or.jp/news/2011/110317_03.html 連合会HP ニュース一覧（目次） http://www.kanaken.or.jp/news/news_back.htm#S2011
生活協同組合 パルシステム神奈川ゆめコープ	パルシステム神奈川ゆめコープ 震災支援活動ブログ http://yumearea09.exblog.jp/ ニュース一覧 http://www.pal.or.jp/yume/news/2011/index.html 東日本大震災により神奈川県内に避難した被災者の暮らしをサポートいたします http://www.pal.or.jp/yume/news/2011/20110414_1.html 支援物資のご提供ありがとうございました。 http://www.pal.or.jp/yume/news/2011/20110509_1.html
県民生活協同組合やまゆり	お知らせ http://www.yamayuri.jp/news.php
生活協同組合うらがCO-OP	【産直産地支援】「被災地の産直産地関係者を支援する募金」のご報告 http://www.ucoop.or.jp/info/2011/at_info_9873.html 5月28日（土）2回目の 東日本大震災『被災地支援セール』を開催、供給総額の1%を義援金に http://www.ucoop.or.jp/press/2011/press_9813.html
生活協同組合ナチュラルコープヨコハマ	お知らせ バックナンバー（目次） http://www.natural-coop.jp/ 東日本大震災について http://www.myfavorite.bz/naturalcoop/work/news/2.pdf 震災支援レポート2 http://www.myfavorite.bz/naturalcoop/work/news/002.pdf
福祉クラブ生活協同組合	福祉クラブ情報 http://www.fukushi-club.net/news/club_info/index.html#jishin 機関紙 うえるびー 6月号 http://www.fukushi-club.net/kikanshi/images/1106_1278p.pdf
横浜北生活クラブ生活協同組合	（生活クラブ神奈川参照）

名称	出典、URL
横浜みなみ生活クラブ生活協同組合	(生活クラブ神奈川参照)
かわさき生活クラブ生活協同組合	(生活クラブ神奈川参照)
湘南生活クラブ生活協同組合	(生活クラブ神奈川参照)
さがみ生活クラブ生活協同組合	(生活クラブ神奈川参照)
横浜国立大学生活協同組合	「震災救援募金」 http://www.ycucoop.or.jp/whatsnew01.html 第51回2011年度通常総代会議案書 http://www.ycucoop.or.jp/pdf/2011soudaikai.pdf
横浜国立大学生活協同組合	連合会HP ニュース一覧(目次) http://www.kanaken.or.jp/news/news_back.htm#S2011
神奈川大学生生活協同組合	神大生協情報 今こそ大学生の力を! 東日本大震災 週末ボランティア募集(6月 第2弾) http://www.ku-coop.org/w/info/20110524_01.html
神奈川県生活協同組合連合会	連合会HP ニュース一覧(目次) http://www.kanaken.or.jp/news/news_back.htm#S2011
新潟県学校生活協同組合	東日本大震災・長野県北部地震義援金報告 http://singakkyo.jp/pdf/gienkin.pdf
新潟県職員生活協同組合	●新潟県生協連は県連災害対策委員会で対応方針を決め支援に入りました。 http://niigata.kenren-coop.jp/info/info20110325_01.html
新潟大学生生活協同組合	震災発生時からの大学生協、その影響と活動1 弘前大学生協・新潟大学生協(全国大学生協連HPより) http://www.univcoop.or.jp/news/news_detail_149.html
新潟市職員生活協同組合	■「東日本大震災」被災地支援募金 受付中 http://www.sisyokuseikyoo.or.jp/news/index.html
白根保健生活協同組合	被災お見舞い申し上げます http://www.healthcoop-shirone.or.jp/hc_index.html
新潟県総合生活協同組合	■地震災害への復興募金のお願い http://www.niigata.coop//news/246_index.html http://www.niigata.coop/info/new_info/201103141/index.html インフォメーション 東日本大震災支援ニュース http://www.niigata.coop//news/268_index.html http://www.niigata.coop/info/new_info/201104052/saigai_news01.pdf (＼ 06.pdf)
新潟医療生活協同組合	東北地方太平洋沖地震災害への支援を訴えます http://www.kido-hp.com/?p=1049 県生協連からのお知らせ ●3月22日の県生協連緊急医療部会で新潟医療生協を拠点に被災地支援を決める http://niigata.kenren-coop.jp/info/info20110325_01.html
新潟県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.niigata-kyosai.or.jp/info/index.html
生活協同組合コープにいがた	フォトニュース一覧 http://niigata.coopnet.jp/p-info/index.php
ながおか医療生活協同組合	東日本大震災 支援報告 no.6,7 http://www.nagaoka-iryoo-seikyoo.jp/sukoyaka-smile/201109.pdf http://www.nagaoka-iryoo-seikyoo.jp/sukoyaka-smile/201111.pdf
ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟	会報 《ささえあい》 http://homepage3.nifty.com/sasaeai/ No.21 http://sasaeai.digi2.jp/pdf/21-1105.pdf
新潟県生活協同組合連合会	県生協連からのお知らせ http://niigata.kenren-coop.jp/info/info20110325_01.html

名称	出典、URL
富山県生活協同組合連合会	No07-1平成23年10月12日 福島震災復興支援「親子リフレッシュ交流企画inTOYAMA」 http://toyama-coopunion.jp/katudohokoku/2011houkoku.html##no.7 http://toyama-coopunion.jp/katudohokoku/2011houkoku.html##no.4 http://toyama-coopunion.jp/katudohokoku/2011houkoku.html##no.2
富山県労働者共済生活協同組合	富山県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/toyama/topics.php
富山県生活協同組合	機関紙こだま2011年05月 東北地方太平洋沖地震 http://www.toyamaken-coop.or.jp/kodama/201105/k05_02-03.pdf 機関紙こだま(目次) http://www.toyamaken-coop.or.jp/kodama/backnumber.html 支援活動報告 http://www.toyamaken-coop.or.jp/shinsai/katudou.html
富山医療生活協同組合	機関紙「とやま医療生協 虹のまち」4月号 http://www.toyama-hcoop.com/tayori/2011_4.pdf 東日本大震災 富山民医連支援ニュース http://www9.ocn.ne.jp/~toya-min/shien/shien.htm
生活協同組合ホームページとやま	東北地方太平洋沖地震の災害支援物資をお届けしました 2011年3月22日 http://180.222.81.45/mt/news/2011/03/post-54.html 東日本大震災に関するお知らせ 第7号 http://180.222.81.45/mt/news/_%E6%9D%B1%E6%97%A5%E6%9C%AC%E5%A4%A7%E9%9C%87%E7%81%BD%E3%81%AB%E9%96%A2%E3%81%99%E3%82%8B%E3%81%8A%E7%9F%A5%E3%82%89%E3%81%9B%28No.%EF%BC%97%29.pdf 機関紙「虹の輪」7月号 2011_208号_2 http://180.222.81.45/mt/news/%E8%99%B9%E3%81%AE%E8%BC%AA2011%EF%BC%BF208%E5%8F%B7%EF%BC%BF2.pdf
富山県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.toyama-kyosai.or.jp/info/index.html
富山県学校生活協同組合	学校生協だより 5月6日号 http://www.tomigaku.or.jp/public1_hm/tayori/231/231.pdf 学校生協だより 9月1日号 http://www.tomigaku.or.jp/public1_hm/tayori/233/233.pdf 学校生協だより(目次) http://www.tomigaku.or.jp/
石川県勤労者共済生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/yamagata/yamagata.php
生活協同組合ホームページいしかわ	大震災支援活動ニュース(目次) http://www.ishikawa.coop/news/2011/1121.html 【大震災支援活動ニュース 第21号】バスフィズづくり&足湯をしました(10月23日) http://www.ishikawa.coop/news/2011/1107.html 【大震災支援活動ニュース 第22号】仮設集会所に案内掲示板を設置してきました(11月20日) http://www.ishikawa.coop/news/2011/1121.html
石川県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.ishikawa-kyosai.or.jp/info/index.html
金沢大学生生活協同組合	大規模災害 東北地方太平洋沖地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。 (会員生協支援取り組み状況①) http://ishikenren.jp/calamity/
福井県労働者共済生活協同組合	ふくいの生協 No.91 県内会員生協の東日本大震災への支援内容報告 http://www.fukui.coop/LinkClick.aspx?fileticket=YMrC11Lh570%3d&tabid=602&mid=1363 福井県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/fukui/topics.php
菅浜生活協同組合	ふくいの生協 No.91(連合会HPより) 県内会員生協の東日本大震災への支援内容報告 http://www.fukui.coop/LinkClick.aspx?fileticket=YMrC11Lh570%3d&tabid=602&mid=1363

名称	出典、URL
福井県医療生活協同組合	ふくいの生協 No.91(連合会HPより) 県内会員生協の東日本大震災への支援内容報告 http://www.fukui.coop/LinkClick.aspx?fileticket=YMrC11Lh570%3d&tabid=602&mid=1363 2011.4.6 福井県医療生協 東北関東大震災ニュース no3 http://www.min-iren.gr.jp/html/menu6/2011/20110413142012_10.pdf 東日本大震災 全日本民医連対策本部情報(目次) http://www.min-iren.gr.jp/html/menu6/index.html?disp_page=3&page_block=0
福井県民生活協同組合	ふくいの生協 No.91(連合会HPより) 県内会員生協の東日本大震災への支援内容報告 http://www.fukui.coop/LinkClick.aspx?fileticket=YMrC11Lh570%3d&tabid=602&mid=1363 生協災害ボランティア派遣報告 http://www.fukui.coop/LinkClick.aspx?fileticket=Ieu63N78XAA%3D&tabid=53&mid=2636
福井県地域共済生活協同組合	ふくい共済のお知らせブログ http://fukuikyousai.blog102.fc2.com/blog-entry-8.html
福井県庁生活協同組合	ふくいの生協 No.91(連合会HPより) 県内会員生協の東日本大震災への支援内容報告 http://www.fukui.coop/LinkClick.aspx?fileticket=YMrC11Lh570%3d&tabid=602&mid=1363
福井県学校生活協同組合	ふくいの生協 No.91(連合会HPより) 県内会員生協の東日本大震災への支援内容報告 http://www.fukui.coop/LinkClick.aspx?fileticket=YMrC11Lh570%3d&tabid=602&mid=1363
福井大学生活協同組合	ふくいの生協 No.91(連合会HPより) 県内会員生協の東日本大震災への支援内容報告 http://www.fukui.coop/LinkClick.aspx?fileticket=YMrC11Lh570%3d&tabid=602&mid=1363
福井県生活協同組合連合会	ふくいの生協 No.91(連合会HPより) 県内会員生協の東日本大震災への支援内容報告 http://www.fukui.coop/LinkClick.aspx?fileticket=YMrC11Lh570%3d&tabid=602&mid=1363
生活協同組合 パルシステム山梨	東日本大震災関連ニュース http://www.palsystem-yamanashi.coop/jishin/ パルシステム山梨 被災地支援活動ブログ http://blog.livedoor.jp/palyamanashi/
生活協同組合 市民生協やまなし	(ユーコープ事業連合と同様)
山梨県労働者共済生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/yamanashi/yamanashi.php
生活クラブ生活協同組合山梨	ニュース(目次) http://yamanashi.seikatsuclub.coop/news/ 岩手単協被災地支援-活動報告 http://yamanashi.seikatsuclub.coop/news/2011/04/post-3.html 【CO・OP共済】宮城県の訪問活動に行ってきました。-活動報告- http://yamanashi.seikatsuclub.coop/news/2011/05/post-4.html
山梨県生活協同組合連合会	東北地方を中心とした地震に対する被災地支援について http://yamanashi.kenren-coop.jp/info/110318_01.html 東日本大震災復興支援「エクレール お菓子放浪記」上映会報告 http://yamanashi.kenren-coop.jp/activity/activity_111226_01.html
長野県生活協同組合連合会	会報ねつとわあく 214号 http://nagano-seikyoren.org/about/214_%E3%81%AD%E3%81%A3%E3%81%A8%E3%82%8F%E3%81%81%E3%81%8F.pdf 会報ねつとわあく (目次) http://nagano-seikyoren.org/about/cat003/#1104
東信医療生活協同組合	会報ねつとわあく 214号 (県生協連HPより) http://nagano-seikyoren.org/about/214_%E3%81%AD%E3%81%A3%E3%81%A8%E3%82%8F%E3%81%81%E3%81%8F.pdf

名称	出典、URL
生活クラブ生活協同組合長野	ニュース(目次) http://nagano.seikatsuclub.coop/news/ 東日本大震災に対する、これまでの活動を報告します。 http://nagano.seikatsuclub.coop/news/2011/05/post-4.html 石巻の高橋徳治商店 復興に向けた第一歩です!! http://nagano.seikatsuclub.coop/news/2011/10/post-10.html
上伊那医療生活協同組合	機関紙 いろりばた130号 http://www.kamiina-mcoop.com/data/iroribataNo130.pdf 目次 http://www.kamiina-mcoop.com/
更埴美容生活協同組合	会報ねつとわあく 214号 (県生協連HPより) http://nagano-seikyoren.org/about/214_%E3%81%AD%E3%81%A3%E3%81%A8%E3%82%8F%E3%81%81%E3%81%8F.pdf
長野県労働者共済生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/nagano/nagano.php
長野医療生活協同組合	東日本大震災・栄村地震について http://www.healthcoop-nagano.or.jp/ 支援ニュース http://www.healthcoop-nagano.or.jp/pdf/110630_sinsai_news1.pdf ~ http://www.healthcoop-nagano.or.jp/pdf/110630_sinsai_news4.pdf
生活協同組合コープながの	お知らせ一覧 http://nagano.coopnet.or.jp/g-info/index.php?p=1 2011年4月 vol.36 http://www.coopnet.jp/aboutus/pdf/report/cnrepo_1104.pdf 会報ねつとわあく 214号 (県生協連HPより) http://nagano-seikyoren.org/about/214_%E3%81%AD%E3%81%A3%E3%81%A8%E3%82%8F%E3%81%81%E3%81%8F.pdf
長野県労働者住宅生活協同組合	会報ねつとわあく 214号 (県生協連HPより) http://nagano-seikyoren.org/about/214_%E3%81%AD%E3%81%A3%E3%81%A8%E3%82%8F%E3%81%81%E3%81%8F.pdf
長野県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.nagano-kyosai.or.jp/info/index.html
長野県高齢者生活協同組合	東日本大震災支援に参加して http://nagano.koureiyou.or.jp/uploads/2011/10/20/kagayaki88.pdf 高齢協ニュース 一覧(目次) http://kourei.roukyou.gr.jp/archives/news 石巻市渡波仮設住宅支援活動 山形高齢協 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/397
長野大学生生活協同組合	会報ねつとわあく 214号 (県生協連HPより) http://nagano-seikyoren.org/about/214_%E3%81%AD%E3%81%A3%E3%81%A8%E3%82%8F%E3%81%81%E3%81%8F.pdf
長野県看護大学生生活協同組合	会報ねつとわあく 214号 (県生協連HPより) http://nagano-seikyoren.org/about/214_%E3%81%AD%E3%81%A3%E3%81%A8%E3%82%8F%E3%81%81%E3%81%8F.pdf
信州大学生生活協同組合	東日本大震災義援金募金について http://www.shinshu-univcoop.com/seikyo/topics/2011/06/post-19.php
松本大学生生活協同組合	会報ねつとわあく 214号 (県生協連HPより) http://nagano-seikyoren.org/about/214_%E3%81%AD%E3%81%A3%E3%81%A8%E3%82%8F%E3%81%81%E3%81%8F.pdf
長野県庁生活協同組合	会報ねつとわあく 214号 (県生協連HPより) http://nagano-seikyoren.org/about/214_%E3%81%AD%E3%81%A3%E3%81%A8%E3%82%8F%E3%81%81%E3%81%8F.pdf
双葉生活協同組合	会報ねつとわあく 214号 (県生協連HPより) http://nagano-seikyoren.org/about/214_%E3%81%AD%E3%81%A3%E3%81%A8%E3%82%8F%E3%81%81%E3%81%8F.pdf

名称	出典、URL
長野県高等学校生活協同組合	東日本大震災・長野県北部地震に対する各生協の主な取り組み(続報) http://nkcoop.com/5-koukou/topics/report.php
長野日本無線生活協同組合	会報ねつとわあく 214号 (県生協連HPより) http://nagano-seikyoren.org/about/214_%E3%81%AD%E3%81%A3%E3%81%A8%E3%82%8F%E3%81%81%E3%81%8F.pdf
長野県短期大学生活協同組合	会報ねつとわあく 214号 (県生協連HPより) http://nagano-seikyoren.org/about/214_%E3%81%AD%E3%81%A3%E3%81%A8%E3%82%8F%E3%81%81%E3%81%8F.pdf
清泉女学院生活協同組合	会報ねつとわあく 214号 (県生協連HPより) http://nagano-seikyoren.org/about/214_%E3%81%AD%E3%81%A3%E3%81%A8%E3%82%8F%E3%81%81%E3%81%8F.pdf
岐阜県労働者共済生活協同組合	岐阜県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/gifu/topics.php
岐阜県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.gifukenminkyosai.or.jp/info/index.html
生活協同組合コープぎふ	震災への取り組み(目次) http://www.coop-gifu.jp/news/shinsai2.php みやぎ生協地域代表理事から、支援者へメッセージをいただきました http://www.coop-gifu.jp/news/index.php?no=20110411144031 仮設住宅への断熱材設置 11/14号 http://www.coop-gifu.jp/news/photofolda/20111118sien.pdf お知らせ一覧(目次) http://www.coop-gifu.jp/news/ 震災支援活動「寄贈の灯油缶収納ボックス」をお届けしてきました。 http://www.coop-gifu.jp/news/index.php?no=20111202113616 被災地で「出前喫茶」を開きました http://www.coop-gifu.jp/news/index.php?no=20110804131746 岩手県仮設住宅引越し支援報告 (6月13日～18日) http://www.coop-gifu.jp/news/index.php?no=20110802123326
コープ自然派くらぶ生活協同組合	アイチョイスの震災支援 http://ichoic-shinsai.sblo.jp/ アイチョイスグループ活動経過報告 http://ichoic-shinsai.sblo.jp/article/46168409.html 被災地支援ボランティア第一陣 http://ichoic-shinsai.sblo.jp/article/45595074.html
岐阜大学消費生活協同組合	コープフェア2011秋冬 http://www.gucoop.jp/news/fair11autumn-plan02.html 2011年03月22日(火)～2011年03月25日(金) http://www.gucoop.jp/m/news_one.php?news_no=1309
静岡県生活協同組合連合会	県連ニュース 11.04.06 更新★ 東北地方太平洋沖地震緊急支援 報告 http://www.5b.biglobe.ne.jp/~kenren/katudo_news110406.html 10.04.18 更新★ http://www.5b.biglobe.ne.jp/~kenren/katudo_news110418.html
生活協同組合コープしずおか	重要なお知らせ http://www.coop-shizuoka.or.jp/info/2011/at_info_9790.html 【東日本大震災 現地支援】コープ職員の活動リポート 仲間づくり活動隊 第2陣が岩手・宮城より帰着 http://www.ucoop.or.jp/info/2011/info_9361.html MIO臨時号 東日本大震災ニュース 私たちにできることNo.20 http://www.ucoop.or.jp/info/2011/info_9341.html
静岡県労働者共済生活協同組合	静岡県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/shizuoka/topics.php
静岡県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.kenminkyosai.org/info/index.html

名称	出典、URL
浜北医療生活協同組合	東日本大震災関連 http://shizumin.com/kitahama/2011-3-21kousin.htm 浜北医療生協・福島の子どもをキャンプに招待 つながろう CO・OP アクション情報 第2号 9月14日 http://jccu.coop/aboutus/data/pdf/areanews_20110914.pdf
生活協同組合 パルシステム静岡	機関紙 kaeru no.13 http://www.palsystem-shizuoka.coop/news/kaeru/13/index.html 目次 http://www.palsystem-shizuoka.coop/news/kaeru/index.html
静岡大学生生活協同組合	3月14日～【ニュース】 東北太平洋沖地震被災者支援募金へご協力をお願い致します http://www.shizuokaunivcoop.jp/newslook/news_details.html?news_no=45
静岡県駿沼学校生活協同組合	静岡県駿沼学校生活協同組合からのお知らせ http://sunnuma-gsk.jp/topics.php?id=1&schemas=type010_1_1&topics=11#id11
一宮生活協同組合	支援活動について http://www.ichinomiya.coop/newsedit.htm
みなと医療生活協同組合	お知らせ(目次) http://www.minato.coop/info/ 未曾有の被害がひろがる「東日本大震災」 http://www.minato.coop/info/110909-103524.html 【11.09.09】東日本大震災被災地の医療支援に参加して http://www.minato.coop/info/110909-111054.html
南医療生活協同組合	東北地方太平洋沖地震復興支援チャリティーイベント http://www.minami.or.jp/wp/wp-content/uploads/2011/05/20110511_ll.pdf
生活協同組合コープあいち(めいきん)	生協のお知らせ 地震関連 http://www.coop-aichi.jp/coop_news/news/jisin.html 支援タオルを継続的にお届けしています【11.06.24】 http://www.coop-aichi.jp/coop_news/news/110624-153947.html ブログ - 【物資のこと】タオルケット(新品)募集 http://allaichi.jp/modules/d3blog/details.php?bid=85 『あなたがつなぐ復興支援』愛知から岩手へ往復1800km【11.11.03】 http://www.coop-aichi.jp/coop_news/news/111103-221721.html
生活クラブ生活協同組合愛知	震災復興・原発被災者支援活動(連合会のHPより) http://seikatsuclub.coop/eco/shinsai.html
愛知県高齢者生活協同組合	東日本大震災支援に参加して http://nagano.koureikyoku.or.jp/uploads/2011/10/20/kagayaki88.pdf 高齢協ニュース 一覧(目次) http://kourei.roukyou.gr.jp/archives/news 震災情報2 5/2 - 3月30日 震災情報15 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/351 石巻市渡波仮設住宅支援活動 山形高齢協 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/397
かりや愛知中央生活協同組合	組合員のみなさまへ2011年3月 http://www.kariya-coop.or.jp/gienkin20110317.pdf
名古屋大学消費生活協同組合	東日本大震災の学生ボランティアを募集致します。 http://www.nucoop.jp/news/news_detail_633.html ご協力ありがとうございました!!「パソコン&家電品フェア」 http://www.nucoop.jp/news/news_detail_722.html 名古屋大学生協 通信 7/1号 http://www.nucoop.jp/support/images/tsn1107.pdf 名古屋大学生協 通信 4/1号 http://www.nucoop.jp/support/images/tsn1104.pdf
愛知大学生生活協同組合	愛知大学生生活協同組合 名古屋校舎・車道校舎キャンパスニュース http://www.aucoop.jp/nagoya/newslook/news_details.html?news_no=12620
自然科学研究機構岡崎生活協同組合	東北関東大震災 [お知らせ] http://www.ninsok-coop.jp/news/index_news_2011316_1.html

名称	出典、URL
愛知県労働者 共済生活協同 組合	愛知県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/aichi/topics.php
県民共済愛知 県生活協同組 合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.kenminkyosai-aichi.or.jp/info/index.html
津医療生活協 同組合	東北地方太平洋沖地震関連情報および支援の取り組み http://www.y-medico.com/pdf/110322_infor.pdf
三重県労働者 共済生活協同 組合	三重県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/mie/topics.php
三重県労働者 住宅生活協同 組合	陸前高田市ボランティアに行ってきました http://www.mie-jsk.or.jp/staff/2011/10/post_134.html
生活協同組合コ ープみえ	目次 http://www.coop-mie.jp/info_rjii/index/index.html http://www.coop-mie.jp/info_rjii/index/index0002.html ～ 0004 【11.03.22】「東日本大震災」支援活動速報③ ◆被災地の子どもたちへぬりえを準備 http://www.coop-mie.jp/info_rjii/data/110322-194123.html 【11.08.26】「思いで戻し隊・みえ」支援活動報告 http://www.coop-mie.jp/info_rjii/data/110826-163726.html 【11.08.19】うちわ応援メッセージの取り組みについての報告 http://www.coop-mie.jp/info_rjii/data/110819-211948.html
四日市医療生 活協同組合	東北地方太平洋沖地震関連情報および支援の取り組み http://www.y-medico.com/pdf/110317_infor.pdf ○被災自治体に義援金を贈りました。 http://www.y-medico.com/pdf/110419_infor.pdf
三重県健康福 祉生活協同組 合	三重県健康福祉生協よりまごころを岩手県へ 2011/07/13 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/368 東日本大震災支援に参加して http://nagano.koureiyou.or.jp/uploads/2011/10/20/kagayaki88.pdf 高齢協ニュース 一覧(目次) http://kourei.roukyou.gr.jp/archives/news
三重県民共済 生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.mie-kyosai.or.jp/info/index.html
三重県学校生 活協同組合	学生協だより8月号 http://www.co-op.ecnet.jp/
三重大学生活 協同組合	三重大学生協ツイッター http://twitter.com/#!/miecoop/status/46821348558897152
滋賀県勤労者 共済生活協同 組合	滋賀県本部からのお知らせ一覧(目次) http://www.zenrosai.coop/zenkoku/shiga/topics.php 日本赤十字社へ義援金100万円を寄贈しました http://www.zenrosai.coop/zenkoku/topics/detail/7790.php
生活協同組合コ ープしが	広報誌スパイラル インデックス No. 233 2011年7月号 http://www.pak2.com/spiral/index.html 東日本大震災支援の報告…8ページ http://www.pak2.com/spiral/pdf/1107.pdf <目次>東日本大震災・募金のご案内 http://www.pak2.com/ganbare-touhoku/ 生協の広東パナナが岩手の被災地で喜ばれています http://www.pak2.com/asp/news1.asp?mode=REF&id=503
滋賀県県民共 済生活協同組 合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.shiga-kyosai.or.jp/info/index.html

名称	出典、URL
しが健康医療生活協同組合	機関紙ほほえみ 目次 http://kobirai-seikyoku.com/firstindex.htm 2011年4月号1～7面 http://kobirai-seikyoku.com/hohoemi1104.pdf 5月号 http://kobirai-seikyoku.com/1105a.pdf
滋賀県生活協同組合連合会	日本生協連からのお知らせ 募金などに取り組む生協 http://jccu.coop/info/announcement/2011/03/post_482.html
全京都勤労者共済生活協同組合	地震に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/yamagata/yamagata.php
京都生活協同組合	震災支援のとりくみ http://www.kyoto.coop/kumikatsu/shinsai_shien.html 震災支援ニュース アーカイブ(目次) http://www.kyoto.coop/shienlog/archives.html バイオディーゼル燃料を積んだトラックが出発しました http://www.kyoto.coop/shienlog/2011/03/post_7.html 宮城県南三陸町へ防虫剤等を送付しました http://www.kyoto.coop/shienlog/2011/06/post_40.html 被災地の産直産地へうちわを送りました http://www.kyoto.coop/shienlog/2011/06/post_39.html 貸切バスで宮城県漁協へ支援に行きました http://www.kyoto.coop/shienlog/2011/07/post_42.html 宮城・志津川へ、みんなでついたお餅を贈ろう 『つなごろうCO・OPアクション情報』第9号より http://jccu.coop/info/areanews_111221_01_01.pdf
京都府民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.fuminkyosai.or.jp/info/index.html
生活協同組合生活クラブ京都エル・コープ	「リフレッシュ企画in長野」に参加した福島の方々からのお礼 http://seikatsuclub.coop/coop/news/20111007t2.html (生活クラブ全体HPより) http://seikatsuclub.coop/eco/shinsai.html
京都大学生生活協同組合	生協からのお知らせ http://www.s-coop.net/information_seikyo/009874.php
同志社生活協同組合	生協のイベント紹介 http://www.doshisha-coop.com/about_seikyo/event_guide/ 生協電子マネー東日本大震災支援募金 http://www.doshisha-coop.com/information/010336.php
京都府立医科大学・府立大学生活協同組合	お知らせ(目次) http://kpu-m.u-coop.net/information/?p=2 無事高田高校に辞書を送ることができました http://kpu-m.u-coop.net/information/010329.php 京滋・奈良震災対策本部ニュースNO. 10(京滋・奈良ブロックHPより) http://ksnet.u-coop.net/earthquake/010258.php 生協のおにぎりを食べて被災者を支援しよう! http://kpu-m.u-coop.net/information/010293.php
京都教育大学生生活協同組合	【NO.12】京滋・奈良震災対策本部ニュース.pdf http://ksnet.u-coop.net/information/010323.php
京都工芸繊維大学生生活協同組合	東北地方太平洋沖地震被災者救援募金ご協力をお願い http://kit.u-coop.net/information/009880.php
京都府庁生活協同組合	「東北地方太平洋沖地震」緊急募金を開始します。 http://fucho.u-coop.net/information/009883.php
京都府生活協同組合連合会	防災の取り組み http://kyotofu-seikyoren.com/action_report/disaster/

名称	出典、URL
大阪府生活協同組合連合会	<p>今月の会報から>東日本大震災・台風12号被災地支援ボランティア活動 http://www.osaka-union.coop/report/new/296/03.html 被災地支援ボランティア活動 http://www.osaka-union.coop/report/old/295/03.html 目次 http://www.osaka-union.coop/report/new/296/index.html</p>
生活クラブ生活協同組合大阪	<p>新着ニュース http://www.seikatuclubcoop-osaka.or.jp/index.html 東日本大震災復興支援 第二次カンパ http://seikatsuclub-osk.kir.jp/infom/pdf/kanpa.pdf</p>
北摂・高槻生活協同組合	<p>担当者ニュース 第23話2011/05/02 http://www.kita-osaka.co.jp/~coop/coop/news/iwami.html</p>
生活協同組合エスコープ大阪	<p>福島から神戸へようこそ！ http://seikatsuclub.coop/activity/201101007t.html アーカイブ 2011年6月 http://s-osaka.coop/modules/bulletin1/index.php?page=archive&year=2011&month=6 キーワード: 震災 http://s-osaka.coop/search.php?query=%BF%CC%BA%D2&action=results 東日本大震災カンパ報告(第一次)&活動報告と今後の支援活動について http://s-osaka.coop/modules/bulletin1/index.php?page=article&storyid=415</p>
大阪いずみ市民生活協同組合	<p>生協からのお知らせ(通常) http://www.izumi.coop/topics02/t02_1108_03.html 東日本大震災の支援活動について http://www.izumi.coop/topics02/t02_1103_05.html 東日本大震災支援活動 http://www.izumi.coop/files/Image/topics/110703.pdf 東日本大震災「炊き出し支援」活動報告 http://www.izumi.coop/files/Image/topics/110301.pdf</p>
生活協同組合 おおさかパルコープ	<p>機関紙ぱるタイム震災臨時号一覧 http://www.palcoop.or.jp/pal_news/urgent/rinji_pal/ ぱるタイム震災臨時号1～12 http://www.palcoop.or.jp/pal_news/urgent/rinji_pal/</p>
大阪よどがわ市民生活協同組合	<p>生協からのお知らせ(目次) http://www.yodogawa.coop/info/info/ 被災者支援の取り組みを開始しました http://www.yodogawa.coop/info/info/201104/post_68.html ・震災支援プロジェクトのお知らせ投稿日時:2011年10月06日「被災地に笑顔を」 http://www.yodogawa.coop/info/info/H%EF%BD%85%EF%BD%81%EF%BD%92%EF%BD%94.pdf</p>
生活協同組合コープ自然派ピュア大阪	<p>“あいコープみやぎ”物資支援 第1便報告 http://www.shizenha.ne.jp/osaka/detail/3/index.html?articleId=7728 “あいコープみやぎ”物資支援 第3便報告 http://www.shizenha.ne.jp/osaka/detail/3/index.html?articleId=7782 岩手県共済訪問活動報告(2011年4月20日～24日) http://www.shizenha.ne.jp/osaka/detail/3/index.html?articleId=8165 岩手県共済訪問活動報告(2011年5月14日～19日) http://www.shizenha.ne.jp/osaka/detail/3/index.html?articleId=8166 事務局からのお知らせ(目次) http://www.shizenha.ne.jp/osaka/category/4/</p>
大阪高齢者生活協同組合	<p>●震災復興支援と被災地の現状 http://www.o-kskk.jp/info.html 石巻市渡波仮設住宅支援活動 山形高齢協 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/397</p>

名称	出典、URL
グリーンコープ生活協同組合おおさか	東日本大震災～グリーンコープの救援活動～(目次) http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/index.html グリーンコープの支援方針 http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/shien_hoshin/shien_hoshin.html グリーンコープの救援活動 http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/information/information.html 物資発送便一覧 http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/img/track_027.pdf
北大阪医療生活協同組合	更新情報 http://www.asahi-net.or.jp/~wv2H-GBN/
なにわ保健生活協同組合	毎月11日は東日本大震災支援街頭募金行動デー http://www.coop-naniwa.com/topics/110909shien.pdf 第1報 3月25日 http://www.coop-naniwa.com/topics/110525.pdf 東日本大震災支援ニュース http://www.coop-naniwa.com/topics/110330.pdf 被災地支援レポート http://www.coop-naniwa.com/communication/201106.pdf
医療生協かわち野生活協同組合	機関紙「けんこう」11年5月号(ダイジェスト版) http://iseikyokawachino.jp/kawachino/kikanshi/kenkou_1105_d.pdf
生活協同組合ヘルスコープおおさか	広報誌 ヘルスコープおおさか 臨時総代会特集号 2011年12月 http://www.health-coop.jp/pub/_share/pdf/health_dreamplan3.pdf
西成医療生活協同組合	西成医療生協このまちサイト(ブログ) 2011年3月のアーカイブ 東日本大震災の被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます 2011年3月12日 http://www.nishinari.coop/2011/03?ec3_listing=disable 2011年6月のアーカイブ 西成医療生協から東日本大震災宮城南部支援6.11近畿行動に6名参加してきました。 6/16 http://www.nishinari.coop/2011/06?ec3_listing=disable
ほくせつ医療生活協同組合	東日本大震災被災者支援に取り組んでいます http://hokusetsu-mcoop.jp/source/osi/osirase01.html かけはし 7月号 http://hokusetsu-mcoop.jp/pdf/kakehashi1107.pdf
港医療生活協同組合	4月19日 支援1日目 http://hewcoop.blog.fc2.com/
けいはん医療生活協同組合	機関紙 けいはん 4月号、5月号 http://www.keihan-healthcoop.net/osirase/110401/shinbun_01.pdf http://www.keihan-healthcoop.net/osirase/110501/shinbun_0203.pdf
全大阪労働者共済生活協同組合	大阪府本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/osaka/topics.php
大阪府民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.osaka-kyosai.or.jp/info/index.html
大阪学校生活協同組合	「東日本教育復興支援基金」要綱 http://ogs.or.jp/pdf/sien_kikin.pdf
関西大学生生活協同組合	関関戦応援フェア http://www.kandai.ne.jp/coop/soumu/event/d3/kankan-d3_110613.pdf 3月17日(木)【ニュース】「東日本大震災」の義援金ご協力のお願いについて http://www.kandai.ne.jp/news/news_details.php?news_no=137
大阪大学生生活協同組合	東日本大震災への阪大生協の対応とサービスへの影響 http://www.coop.osaka-u.ac.jp/action/img/20111101_311/index.html
大阪市立大学生生活協同組合	お知らせ一覧 http://osaka-cu.hanshin.coop/
大阪府立大学生生活協同組合	お知らせ一覧 http://fudai.hanshin.coop/

名称	出典、URL
大阪経済大学 生活協同組合	お知らせ一覧 http://oue.hanshin.coop/
阪南大学生生活 協同組合	お知らせ一覧 http://hanshin.coop/hannandai/
大阪電気通信 大学生生活協同 組合	お知らせ一覧 http://oecu.hanshin.coop/
大阪教育大学 生活協同組合	東日本大震災 号外18号 (全国大学生協連HPより) http://www.univcoop.or.jp/nus/webapp/data_file/110711103356_1.pdf
大学生生活協同 組合インターカ レッジコープ	お知らせ一覧 http://hanshin.coop/oicc/
生活クラブ生活 協同組合都市 生活	カテゴリ別最新ニュース 活動報告：東日本大震災 支援関連活動 http://www.toshiseikatsu.coop/modules/bulletin/index.php?page=article&storyid=590 http://www.toshiseikatsu.coop/modules/bulletin/index.php?storytopic=3&storynum=30 福島から神戸へようこそ！ http://seikatsuclub.coop/activity/201101007t.html
生活協同組合コ ープ自然派兵庫	WHAT'S NEW 目次 http://www.shizenha.ne.jp/hyogo/category/8/ 震災支援トラックを派遣しました http://www.shizenha.ne.jp/hyogo/detail/7/index.html?articleId=7823 CO・OP共済ご契約者訪問活動報告(岩手県) http://www.shizenha.ne.jp/hyogo/detail/7/index.html?articleId=7947
グリーンコープ 生活協同組合 ひょうご	東日本大震災～グリーンコープの救援活動～(目次) http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/index.html グリーンコープの支援方針 http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/shien_hoshin/shien_hoshin.html グリーンコープの救援活動 http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/information/information.html 物資発送便一覧 http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/img/track_027.pdf
神戸大学生生活 協同組合	2011年03月18日(金)【インフォメーション】 http://www.kucoop.jp/newslook/news_details.html?news_no=12020
関西学院大学 生活協同組合	KG News 2011年3月 > 東日本大震災救援募金へご協力ください http://www.kwansei.ac.jp/news/2011/news_20110322_005185.html
甲南大学生生活 協同組合	震災被災者支援ニュース - 大学生協京滋・奈良地域センター http://www.univcoop.or.jp/active/revival/vol00.html http://ksnet.u-coop.net/shiennews10.pdf.pdf
神戸親和女子 大学生生活協同 組合	2011年4月【ニュース】 http://www.hanshin.coop/shinwa/newslook/news_details.php?news_no=12203
園田学園女子 大学生生活協同 組合	園田学園女子大学生協 (ukbsonoda) 公式Twitter http://twitter.com/#!/ukbsonoda
甲南女子大学 生活協同組合	社会貢献 最新情報 http://www.konan-wu.ac.jp/kouken/n_detail.php?id=992&un_id=f7c43ecaa2e84befa0f52952958c8773
神戸医療生活 協同組合	神戸医療生協の取り組みについて http://www.kobe-iseikyo.or.jp/311.html http://www.kobe-iseikyo.or.jp/pdf/iryoseikyo/kobeiryoseikyo_1.pdf http://www.kobe-iseikyo.or.jp/pdf/iryoseikyo/kobeiryoseikyo_2.pdf http://www.kobe-iseikyo.or.jp/pdf/iryoseikyo/kobeiryoseikyo_3.pdf

名称	出典、URL
尼崎医療生活協同組合	トピックス、 尼崎医療生協より先遣隊を派遣 http://www.amagasaki.coop/jigyousyo/sinsaitaisaku/senkentail.html 東日本大震災ボランティア派遣募金にご協力をお願いします http://www.amagasaki.coop/jigyousyo/sinsaitaisaku/ 東日本大震災救援ニュースNo.22011年3月15日 ～現地からの報告～ http://www.amagasaki.coop/jigyousyo/sinsaitaisaku/img/news/news02_20110315.pdf
阪神医療生活協同組合	東日本大震災 現地訪問 http://www.hansiniseikyo.or.jp/modnews01_3634/
宝塚医療生活協同組合	たから No.197 2011.05.01発行 http://www.takarazuka-mcoop.net/img/takara/takara197.pdf
姫路医療生活協同組合	兵協連だより 第485号 2011年10月 震災復興支援活動報告 姫路医療生活協同組合 http://coop-hyogo-union.or.jp/dayori/vol485-2011-10/shinsai.html
ろっこう医療生活協同組合	東日本大震災への支援を心から訴えます http://www.rokko-mcoop.or.jp/notice/info11/jishin20110319.pdf 東日本大震災関連情報 http://rokko-news.sblo.jp/ 心つないでNo.2 3/22 http://rokko-mcoop.sakura.ne.jp/sblo_files/rokko-news/image/E5AFBEE7AD96E69CACE983A8E3838BE383A5E383BCE382B9E3808CE5BF83E381A4E381AAE38184E381A7E3808D2011_03_22.pdf
たじま医療生活協同組合	ボランティアセンター 東日本大震災支援ニュース 日本医療福祉生協連 近畿ブロック http://kennan311.blogspot.com/ No.62～流石、看護師～ http://kennan311.blogspot.com/2011/07/no62.html ●本格化する医療福祉生協の人的・物的支援活動(3月17日～31日)(医療福祉生協HPより) http://www.hew.coop/2011/04/4666.html
西宮市民共済生活協同組合	第24 回および第25 回東北地方太平洋沖地震対策本部会議報告 http://newksvn.arts-k.com/datafolder/onlykanagawa/sekikyo/honbukaigi2425.pdf
兵庫労働共済生活協同組合	東日本大震災 避難・被災者支援活動への寄付について http://www.zenrosai.coop/zenkoku/topics/detail/8025.php 兵庫県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/hyogo/topics.php
兵庫県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.kenmin-kyosai.or.jp/earthquake.html
兵庫県高齢者生活協同組合	2011.3.19 東日本大震災の支援活動に全力をあげて取り組みます http://kourei-h.org/131.html 震災情報2 5/2 (日本高齢協HPより) http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/351
兵庫県生活協同組合連合会	コープの共済・災害支援 http://www.coop-hyogo-union.or.jp/kyosai/index.html 兵協連だよりバックナンバー第479号～485号 (2011年4月～10月)の震災復興支援活動報告 http://www.coop-hyogo-union.or.jp/dayori/back_number.html
市民生活協同組合ならコープ	お知らせ一覧 http://www.naracoop.or.jp/news/index.html 11/03/29 震災への対応(第7報) 第2次みやぎ生協支援隊の支援報告 http://www.ein-g.co.jp/asp/nara/news.asp?mode=REF&job=LATEST&id=534 コープふくしま「せいきょう便」出発式 12/5 http://www.ein-g.co.jp/asp/nara/news.asp?mode=REF&job=LATEST&id=618 ならコープボランティア本部 http://kizuna-2011.blog.so-net.ne.jp/
奈良県労働者共済生活協同組合	奈良県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/nara/topics.php

名称	出典、URL
奈良県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.nara-kyosai.or.jp/info/index.html
生活協同組合コープ自然派奈良	「あいコープみやぎ」への緊急物資支援を行っています。 http://www.shizenha.ne.jp/nara/detail/3/index.html?articleId=7752 あいコープみやぎに支援物資をお届けしました(第4便) http://www.shizenha.ne.jp/nara/detail/3/index.html?articleId=7850
生活クラブ生活協同組合奈良	<災害対策・第74報>東日本大震災で被災された組合員の皆様にお見舞金をお支払いします。 http://seikatsuclub.coop/coop/news/20110531t.html
奈良県生活協同組合連合会	「共生」奈良県生協連 2011年7月 NO.81 http://www.narakenren.coop/kikanshi/pdf/no81.pdf 東北地方太平洋沖地震で被災された方々に、心からお見舞い申し上げます http://www.narakenren.coop/info/index.php?no=20110316172754
和歌山県学校生活協同組合	「What's new」 http://www.wkn.or.jp/wtcoop/
和歌山大学消費生活協同組合	What's New http://www.wkn.or.jp/wtcoop/
和歌山県立医科大学生生活協同組合	お知らせ一覧 http://hanshin.coop/waidai/
和歌山中央医療生活協同組合	機関紙「健康とくらし」第214号 被災地に走る！ http://www.w-iryoseikyo.com/pdf/No_214_1105.pdf 機関紙「健康とくらし」第215号 被災地支援 http://www.w-iryoseikyo.com/pdf/No_215_1107.pdf 組織だより 2011.3.22 http://www.w-iryoseikyo.com/pdf/sosikidayori22220110322.pdf 組織だより 2011.3.31 http://www.w-iryoseikyo.com/pdf/sosikidayori22420100331.pdf 組織だより 2011.4.20 http://www.w-iryoseikyo.com/pdf/sosikidayori22920110420.pdf
和歌山県労働者共済生活協同組合	和歌山県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/wakayama/topics.php
わかやま市民生活協同組合	東日本大震災に関するお知らせ(目次) http://www.wakayama.coop/wnews/svew.cgi 東日本大震災の支援活動 http://www.wakayama.coop/wnews/svew.cgi?no=20110324170309 東日本大震災の支援活動(第5陣) http://www.wakayama.coop/wnews/svew.cgi?no=20110413085703 東日本大震災の支援活動(第二期支援活動の報告)1 http://www.wakayama.coop/wnews/svew.cgi?no=20110720092816
和歌山高齢者生活協同組合	高齢協ニュース 一覧(目次) http://kourei.roukyou.gr.jp/archives/news 震災情報2 5/2 - 3月30日 震災情報15 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/351 石巻市渡波仮設住宅支援活動 山形高齢協 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/397
和歌山県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.wakayama-kyosai.or.jp/info/index.html
鳥取県生活協同組合	過去記事一覧(目次) http://www.tottori.coop/new/new_list002.html 「東北関東大震災」みやぎ生協で支援活動を行いました 4/5 http://www.tottori.coop/new/2011/544.html 「東北関東大震災」コープふくしまで支援活動を行いました 4/5 http://www.tottori.coop/new/2011/545.html 第19回 鳥取県せいきょうまつりが開催されました！ http://www.tottori.coop/new/2011/571.html

名称	出典、URL
鳥取県共済生活協同組合	鳥取県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/tottori/topics.php
鳥取医療生活協同組合	東日本大震災支援ニュース 3/16 http://www.med-seikyo.or.jp/upload/user/00001674-yxPGfU.pdf
鳥取大学生生活協同組合	被災者支援募金のお願い 3/27 http://toridai.coop/home/misc/tohokukantoh_shinsai.html
松江保健生活協同組合	東北地方太平洋沖地震 会員生協の取り組みについて(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/katudou/20110322_01.html 島根県生協連ニュース No.22 2011年9月発行(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/news/pdf/news_22.pdf 義援金募集について http://matsue-hew.jp/news/index.html
グリーンコープ生活協同組合(島根)	東北地方太平洋沖地震 会員生協の取り組みについて(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/katudou/20110322_01.html 島根県生協連ニュース No.22 2011年9月発行(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/news/pdf/news_22.pdf 東日本大震災～グリーンコープの救援活動～(目次) http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/index.html
島根県労働者共済生活協同組合	東北地方太平洋沖地震 会員生協の取り組みについて(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/katudou/20110322_01.html 島根県生協連ニュース No.22 2011年9月発行(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/news/pdf/news_22.pdf
ひかわ医療生活協同組合	東北地方太平洋沖地震 会員生協の取り組みについて(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/katudou/20110322_01.html 島根県生協連ニュース No.22 2011年9月発行(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/news/pdf/news_22.pdf 広報誌 健康ひかわ 194号 http://www.hikawa-hp.com/194pdf.pdf
島根県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.shimane-kyosai.or.jp/info/index.html
島後消費生活協同組合	東北地方太平洋沖地震 会員生協の取り組みについて(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/katudou/20110322_01.html 島根県生協連ニュース No.22 2011年9月発行(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/news/pdf/news_22.pdf
生活協同組合しまね	みやぎ生協大震災災害対策ニュース 2011年04月25日(日本生協連 震災復興支援ブログ) http://peacejccu.exblog.jp/13454372/ 東北地方太平洋沖地震 会員生協の取り組みについて(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/katudou/20110322_01.html 島根県生協連ニュース No.22 2011年9月発行(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/news/pdf/news_22.pdf とれたて情報(目次) http://www.coop-shimane.jp/ 東日本大震災支援活動ニュースVol.1 http://www.coop-shimane.jp/toretate/2011/20110725shiennews1.pdf 東日本大震災支援活動ニュースVol.2 http://www.coop-shimane.jp/toretate/2011/20110725shiennews2.pdf 東日本大震災支援活動ニュースVol.6 http://www.coop-shimane.jp/toretate/2011/20110818shiennews6.pdf 被災地の「仮設住宅への灯油支援」と「福島の子ども保養プロジェクト」を応援しましょう! http://www.coop-shimane.jp/toretate/2011/20111206shinsaibokinn.pdf
出雲医療生活協同組合	広報誌すこやか 2011年4月号、6月号 http://www.izumo-hp.com/magazine/masto/288/index.html http://www.izumo-hp.com/magazine/masto/290/index.html
島根県学校生活協同組合	東北地方太平洋沖地震 会員生協の取り組みについて(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/katudou/20110322_01.html 島根県生協連ニュース No.22 2011年9月発行(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/news/pdf/news_22.pdf

名称	出典、URL
島根大学生生活協同組合	東日本大震災 東北地区オリジナル商品義援金フェア http://omise.seikyoku.jp/shimane/2011/07/post_109.html
島根県生活協同組合連合会	新着情報 NEWS(目次) http://shimane.kenren-coop.jp/ 東北地方太平洋沖地震 会員生協の取り組みについて(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/katudou/20110322_01.html 島根県生協連ニュース No.22 2011年9月発行(県生協連HPより) http://shimane.kenren-coop.jp/news/pdf/news_22.pdf
岡山医療生活協同組合	東日本大震災第二次支援隊を派遣します！ http://www.okayama-health.coop/news/2461.html 災害支援情報 (県生協連HPより) http://okayama.kenren-coop.jp/newsflash/news/20110322_01.html
倉敷医療生活協同組合	バックナンバー(目次) http://www.kura-hcu.jp/webcoop/index.html 広報誌 くらしき医療生協「2011年5月号」(NO.0507) http://www.kura-hcu.jp/webcoop/journal_2011_05.html " 「2011年6月号」(NO.0508) http://www.kura-hcu.jp/webcoop/journal_2011_06.html " 「2011年12月号」(NO.0514) http://www.kura-hcu.jp/webcoop/journal_2011_12.html
生活協同組合おかやまコープ	東日本大震災に関するお知らせ(目次) http://www.okayama.coop/information/detail.php?id_information=1 東日本大震災被災者へ救援物資をおくりました http://www.okayama.coop/information/detail.php?id_information=33 いわて生協大震災災害対策ニュース 2011年03月29日(日本生協連 震災復興支援ブログ) http://peacejccu.exblog.jp/13265051/ いわて生協支援メンバーのレポートをご紹介します http://www.okayama.coop/information/detail.php?id_information=29 コープふくしま支援メンバーのレポートをご紹介します http://www.okayama.coop/information/detail.php?id_information=39 宮城県にてCO・OP共済のお見舞金給付活動に参加してきました http://www.okayama.coop/information/detail.php?id_information=76 サッカーを通じ、被災地との絆を深めました！ http://www.okayama.coop/information/detail.php?id_information=109 被災地ボランティア活動報告 http://www.okayama.coop/information/detail.php?id_information=179
岡山県労働者共済生活協同組合	岡山県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/okayama/topics.php
津山医療生活協同組合	災害支援情報 (県生協連HPより) http://okayama.kenren-coop.jp/newsflash/news/20110322_01.html
三井造船生活協同組合	緊急支援募金 http://mitsuicoop.jp/shopping/gienkin/
岡山県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.okayamakenminkyosai.or.jp/info/index.html
グリーンコープ生協同組合おかやま	2011.03.29 東北地方太平洋沖大地震被災地への救援金(カンパ)のご協力をお願いいたします。 http://www.greencoop-okayama.jp/news/2011/03/post-22.html 東日本大震災～グリーンコープの救援活動～(目次) http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/index.html
岡山県学校生活協同組合	災害支援情報 (県生協連HPより) http://okayama.kenren-coop.jp/newsflash/news/20110322_01.html
岡山大学生生活協同組合	災害支援情報 (県生協連HPより) http://okayama.kenren-coop.jp/newsflash/news/20110322_01.html
竹原生活協同組合	東日本大震災への会員生協の取り組み(5月末)(県生協連HPより) http://hiroshima.kenren-coop.jp/torikumi/kenren_news/pdf/kenren_news_torikumi_04.pdf

名称	出典、URL
生活協同組合 ひろしま	東日本大震災への会員生協の取り組み(5月末)(県生協連HPより) http://hiroshima.kenren-coop.jp/torikumi/kenren_news/pdf/kenren_news_torikumi_04.pdf お知らせ http://www.hiroshima.coop/news/oshirase/ 東日本大震災支援隊第一陣報告 http://www.hiroshima.coop/news/oshirase/2011/03/-n.html 東北大震災の支援隊(第3陣)より報告が入りました http://www.hiroshima.coop/news/oshirase/2011/03/tttttt.html 理事会報告 東日本大震災復興支援企画を実施します http://www.hiroshima.coop/about/rji/2011/06/post-8.html
広島中央保健 生活協同組合	東日本大震災への会員生協の取り組み(5月末)(県生協連HPより) http://hiroshima.kenren-coop.jp/torikumi/kenren_news/pdf/kenren_news_torikumi_04.pdf けんこうweb版(目次) http://www.hch.coop/magazine/index.html けんこう no.465 2011年7月号 http://www.hch.coop/magazine/pdf/465.pdf けんこう no.466 2011年8月号 http://www.hch.coop/magazine/pdf/466.pdf
広島医療生活 協同組合	東日本大震災への会員生協の取り組み(5月末)(県生協連HPより) http://hiroshima.kenren-coop.jp/torikumi/kenren_news/pdf/kenren_news_torikumi_04.pdf 東北関東大震災救援対策本部を設置!! http://www.urban.ne.jp/home/hirocoop/osirase27.html 東日本大震災支援活動報告 http://www.urban.ne.jp/home/hirocoop/osirase35.html 東日本大震災支援活動報告 http://www.urban.ne.jp/home/hirocoop/osirase30.html
福山医療生活 協同組合	宮城の坂総合病院へ看護師派遣! http://www.fico-op.jp/blog/139.html
広島県労働者 共済生活協同 組合	東日本大震災への会員生協の取り組み(5月末)(県生協連HPより) http://hiroshima.kenren-coop.jp/torikumi/kenren_news/pdf/kenren_news_torikumi_04.pdf
広島県民共済 生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.hiroshima-kyosai.or.jp/info/index.html
グリーンコープ 生活協同組合 ひろしま	東日本大震災へのたくさんの救援金と救援物資をありがとうございます。 http://www.greencoop-hiroshima.or.jp/imo/2011/04/post-22.html 東日本大震災～グリーンコープの救援活動～(目次) http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/index.html
広島県学校生 活協同組合	学校生協だより 6月号 http://www.hiro-gakkouseikyoku.or.jp/files/20110622105729.pdf 学校生協だより 10月号 http://www.hiro-gakkouseikyoku.or.jp/files/20111011092045.pdf 東日本大震災復興支援企画 2011年 後期推せん児童図書、展開開始!! http://www.hiro-gakkouseikyoku.or.jp/225.html
日立造船因島 生活協同組合	インフォメーション(「東北地方太平洋沖地震」で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。各店舗、部署で緊急募金を開始します。) http://www.innoshima-seikyo.com/ 東日本大震災への会員生協の取り組み(5月末)(県生協連HPより) http://hiroshima.kenren-coop.jp/torikumi/kenren_news/pdf/kenren_news_torikumi_04.pdf
広島県高等学 校生活協同組 合	東日本大震災への会員生協の取り組み(5月末)(県生協連HPより) http://hiroshima.kenren-coop.jp/torikumi/kenren_news/pdf/kenren_news_torikumi_04.pdf
広島大学消費 生活協同組合	東日本大震災への広島大学生協の対応について http://www.hucoop.jp/coop/index.html 東日本大震災への会員生協の取り組み(5月末)(県生協連HPより) http://hiroshima.kenren-coop.jp/torikumi/kenren_news/pdf/kenren_news_torikumi_04.pdf
広島修道大学 生活協同組合	東日本大震災への会員生協の取り組み(5月末)(県生協連HPより) http://hiroshima.kenren-coop.jp/torikumi/kenren_news/pdf/kenren_news_torikumi_04.pdf
広島県生活協 同組合連合会	東日本大震災への会員生協の取り組み(5月末)(県生協連HPより) http://hiroshima.kenren-coop.jp/torikumi/kenren_news/pdf/kenren_news_torikumi_04.pdf

名称	出典、URL
生活協同組合コ ープやまぐち	新着ニュース(目次)「東北地方太平洋沖地震」災害支援ニュース No.1～No.11 http://www.yamaguti-coop.or.jp/news/page/2/ http://www.yamaguti-coop.or.jp/news/page/3/ http://www.yamaguti-coop.or.jp/news/page/4/ http://www.yamaguti-coop.or.jp/news/page/5/ http://www.yamaguti-coop.or.jp/news/page/6/
グリーンコープ やまぐち生活協 同組合	東北関東地方太平洋沖地震災害への会員生協支援活動情報(県生協連HPより) http://www.yamaguchi-seikyo-kenren.com/newpage16.html 東日本大震災～グリーンコープの救援活動～(目次) http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/index.html
山口県共済生 活協同組合	東北関東地方太平洋沖地震災害への会員生協支援活動情報(県生協連HPより) http://www.yamaguchi-seikyo-kenren.com/newpage16.html
山口県民共済 生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.yamaguchi-kyosai.or.jp/info/index.html
医療生活協同 組合健文会	健康のひろば 第157号 2011年5月 http://www.mcoop-kenbun.jp/kenbun/uploads/magazines/d15748d33fb28e5655d88b849c65521910529b031304939062.pdf 健康のひろば 第160号 2011年8月 http://www.mcoop-kenbun.jp/kenbun/uploads/magazines/998b489d0578d00ba08636ce362bfbab29959f3c1312273576.pdf 東北関東地方太平洋沖地震災害への会員生協支援活動情報(県生協連HPより) http://www.yamaguchi-seikyo-kenren.com/newpage16.html
福祉生活協同 組合さんコープ	東北関東地方太平洋沖地震災害への会員生協支援活動情報(県生協連HPより) http://www.yamaguchi-seikyo-kenren.com/newpage16.html
山口県学校生 活協同組合	東北関東地方太平洋沖地震災害への会員生協支援活動情報(県生協連HPより) http://www.yamaguchi-seikyo-kenren.com/newpage16.html
山口大学生活 協同組合	東北関東地方太平洋沖地震災害への会員生協支援活動情報(県生協連HPより) http://www.yamaguchi-seikyo-kenren.com/newpage16.html
下関市立大学 生活協同組合	東北関東地方太平洋沖地震災害への会員生協支援活動情報(県生協連HPより) http://www.yamaguchi-seikyo-kenren.com/newpage16.html
梅光学院大学 生活協同組合	東北関東地方太平洋沖地震災害への会員生協支援活動情報(県生協連HPより) http://www.yamaguchi-seikyo-kenren.com/newpage16.html
徳島健康生 活協同組合	徳島健康生協「東日本大震災」支援ニュース ダイジェスト版 4/19作成 http://www2.tcn.ne.jp/~hcoopt/doc/shien/hosi.pdf 徳島健康生協&徳島県民医連 支援の取り組み状況 http://www2.tcn.ne.jp/~hcoopt/topics_21.html
生活協同組合と くしま生協	NEWS&TOPICS 最新情報「救援物資を四国4生協共同で送りました。」 http://www.tokushimaseikyou.or.jp/Top/ibent/sien_houkoku.pdf 東日本大震災支援 とくしま生協の活動報告 http://www.tokushimaseikyou.or.jp/Top/ibent/sien_blog/shienhoukoku_top.html#shien_2
生活協同組合コ ープ自然派徳島	東北地方太平洋沖地震被災生産者への緊急援助募金のお知らせ http://www.shizenha.ne.jp/tokushima/detail/3/index.html?articleId=7660 組合員の皆さまへ— ご支援の御礼 http://www.shizenha.ne.jp/tokushima/detail/3/index.html?articleId=8193
徳島県共済生 活協同組合	徳島県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/tokushima/topics.php
生活協同組合コ ープかがわ	お知らせ(目次) http://www.kagawa.coop.or.jp/ 東日本大震災支援取り組みのお知らせ http://www.kagawa.coop.or.jp/toppage/shinsai_torikumi.gif 被災地の生協の仲間づくり支援報告14(ブログより) http://blog.livedoor.jp/coopkagawa/archives/2011-08.html コープかがわのブログ http://blog.livedoor.jp/coopkagawa/

名称	出典、URL
生活協同組合コープ自然派オーブ	2010年度決算報告 & 2011年度事業計画 http://www.shizenha.ne.jp/olive/detail/3/index.html?articleId=8374 被災地応援便 http://www.shizenha.ne.jp/olive/detail/3/index.html?articleId=8681 事務局からのお知らせ(目次) http://www.shizenha.ne.jp/olive/category/4/
香川医療生活協同組合	2011.03.15 第410回: 東北地方太平洋沖地震に対する医療福祉生協連の取り組みを紹介 します http://www.kagawa.coop/closeup/hiraihou/20110315.html 2011.03.18 第411回: 香川医療生協は東北関東大地震に対して医療支援を行っています http://www.kagawa.coop/closeup/hiraihou/20110318.html 2011.04.01 第415回: 東日本大震災に対する香川医療生協の取り組み(大震災 その6) http://www.kagawa.coop/closeup/hiraihou/20110401.html 2011.06.21 第431回: 2011年度香川医療生協の総代会が開催されました http://www.kagawa.coop/closeup/hiraihou/20110621.html (第460回 11月4日) http://www.kagawa.coop/closeup/hiraihou/20111104.html 理事長のページ飛来峰 バックナンバー(目次) http://www.kagawa.coop/closeup/hiraihou/index.html
香川県労働者共済生活協同組合	香川県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/kagawa/topics.php
香川県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.kagawakenminkyosai.or.jp/info/index.html
香川県庁消費生活協同組合	総務課より http://www.kenchoseikyoo.com/
新居浜医療生活協同組合	にいほま医療生協ニュース 148号 http://niihama-mcoop.or.jp/osirase/news148.pdf
愛媛医療生活協同組合	東北関東大地震災害への救援活動について 3/17 http://www.ehime-med.or.jp/news/2011/03/post-118.htm 東日本大震災 力を合わせて救助支援隊の派遣 7/8 http://www.ehime-med.or.jp/news/2011/07/post-128.html 県内生協での「東日本大震災支援」のとりくみ http://ehime.kenren-coop.jp/activity/20110606_01.html
生活協同組合コープえひめ	東日本大震災支援募金へのお礼と中間報告(目次) http://www.coop ehime.or.jp/ 4月8日号 職員派遣の報告「コープえひめ震災支援ニュース」 http://www.coop ehime.or.jp/topics/2011/0607/coop ehimesinsaisien_4.8.pdf 県内生協での「東日本大震災支援」のとりくみ http://ehime.kenren-coop.jp/activity/20110606_01.html
松山医療生活協同組合	県内生協での「東日本大震災支援」のとりくみ http://ehime.kenren-coop.jp/activity/20110606_01.html
愛媛県共済生活協同組合	県内生協での「東日本大震災支援」のとりくみ http://ehime.kenren-coop.jp/activity/20110606_01.html
生活協同組合コープ自然派えひめ	県内生協での「東日本大震災支援」のとりくみ http://ehime.kenren-coop.jp/activity/20110606_01.html
松山市職員生活協同組合	県内生協での「東日本大震災支援」のとりくみ http://ehime.kenren-coop.jp/activity/20110606_01.html
井関農機消費生活協同組合	県内生協での「東日本大震災支援」のとりくみ http://ehime.kenren-coop.jp/activity/20110606_01.html
松山大学生生活協同組合	県内生協での「東日本大震災支援」のとりくみ http://ehime.kenren-coop.jp/activity/20110606_01.html
愛媛大学生生活協同組合	県内生協での「東日本大震災支援」のとりくみ http://ehime.kenren-coop.jp/activity/20110606_01.html
愛媛県生活協同組合連合会	県内生協での「東日本大震災支援」のとりくみ http://ehime.kenren-coop.jp/activity/20110606_01.html

名称	出典、URL
高知県労働者 共済生活協同 組合	高知県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/kouchi/topics.php
高知医療生活 協同組合	高知医療生協・高知民医連 東日本大地震災害支援ニュース No.2 3/15 http://www.min-iren.gr.jp/html/menu6/2011/20110316150915_10.pdf 高知医療生協・高知民医連 東日本大地震災害支援ニュース No.9 3/25 http://www.min-iren.gr.jp/html/menu6/2011/20110326151700_10.pdf 高知医療生協・高知民医連 東日本大地震災害支援ニュース No. 4/21 http://www.min-iren.gr.jp/html/menu6/2011/20110422164858_10.pdf
こうち生活協同 組合	東日本大震災支援活動報告 http://www.kochicoop.or.jp/syohin/2011himawari/2011hima4-4-2%203.pdf 東日本大震災 みんなひとつになろう！今私たちにできること http://www.kochicoop.or.jp/top/sinsai.htm こうち生協 ガソリン携行缶をコープふくしまに送りました(3/23) 日本生協連ブログ http://peacejccu.exblog.jp/13234746/ コープふくしま「負けないぞ!! 南相馬 市」 4/4 日本生協連ブログ http://peacejccu.exblog.jp/13309694/ 震災支援(こうち生協) 4/15 日本生協連ブログ http://peacejccu.exblog.jp/13385322/
生活協同組合コ ープ自然派こう ち	東北地方太平洋沖地震につきまして http://www.shizenha.ne.jp/kochi/detail/3/index.html?articleId=7661
高知県庁消費 生活協同組合	自治労高知県職 生協版 6/1号 http://www.kkcoop.or.jp/seikyo/np1106.pdf 「東北地方太平洋沖地震の被災者を救援する募金」のご報告 http://www.kkcoop.or.jp/seikyo/quake.html
高知大学生活 協同組合	全国大学生協連合会では、被災地の支援をすすめます。 http://omise.seikyou.jp/kochi-univcoop/2011/03/post_302.html
福岡県労働者 共済生活協同 組合	福岡県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/fukuoka/topics.php
エフコープ生活 協同組合	東日本大震災関連のお知らせ 被災地支援の取り組み http://www.fcoop.or.jp/news/info/2010/110314list.html エフコープ災害支援隊第1陣からの支援活動報告 http://www.fcoop.or.jp/news/info/2011/110411.html 避難所訪問レポート 岩手ホスピスの会 http://www.fcoop.or.jp/news/info/2011/110622.html
福岡県民共済 生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.fukuoka-kyosai.or.jp/info/index.html
くるめ医療生活 協同組合	機関紙「かがやき」 第182号 2011年5月15日発行 http://kurumeiryuu.or.jp/download/182-1.pdf
福岡県高齢者 福祉生活協同 組合	ひやくさい no.52 東日本大震災の「被災地」へ行ってきました http://www.fukushiseikyou.jp/wp-content/uploads/2009/12/no52_normal.pdf 高齢協ニュース 一覧(目次) http://kourei.roukyou.gr.jp/archives/news 震災情報2 5/2 - 3月30日 震災情報15 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/351 石巻市渡波仮設住宅支援活動 山形高齢協 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/397
グリーンコープ 生活協同組合 ふくおか	東日本大震災～グリーンコープの救援活動～(目次) http://www.greencoop.or.jp/higashihon_daishinsai/index.html
九州大学生活 協同組合	2011年3月16日 東北大地震の影響による 物流遅滞・欠品等のお知らせ http://www.coop.kyushu-u.ac.jp/news/news110316.html 2011年4月7日 東日本大震災で被災された九大生(院生の方も)の方へ http://www.coop.kyushu-u.ac.jp/news/news110408.html 更新履歴(目次) http://www.coop.kyushu-u.ac.jp/

名称	出典、URL
北九州市立大学生生活協同組合	東北地方太平洋沖地震 震災救援募金 http://kyushu.seikyoku.ne.jp/uk-coop/news/bokin.html
福岡県生活協同組合連合会	岩手県田老町漁業に支援物資を送付 http://www.fukuoka-coop.net/topics/topics.cgi#316
佐賀県労働者共済生活共同組合	佐賀県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/saga/topics.php
グリーンコープ生活協同組合さが	東日本大震災～グリーンコープの救援活動～(目次) http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/index.html
コープさが生活協同組合	東日本大震災 支援活動情報 http://www.saga.coop/info/tayori/tayori249jisinn-index.html 東日本大震災対応状況の御報告 2011年4月18日 http://www.saga.coop/info/tayori/tayori255jisin-houkoku.pdf 支援活動ニュースNo.2～4 http://www.saga.coop/info/tayori/tayori249jisinn-news.pdf http://www.saga.coop/info/tayori/tayori249jisinn-news3.pdf http://www.saga.coop/info/tayori/tayori249-jisinn-news4.pdf
佐賀大学生生活共同組合	東北地方太平洋沖地震による震災救援募金について http://kyushu.seikyoku.ne.jp/scoop/news/bokin.html
長崎県労働者生活協同組合	2011/09/28 全労済長崎県本部(長崎労生協) 創立50周年記念事業 キャンペーン「あんしん日本」実施中！ http://www.zenrosai.coop/zenkoku/topics/detail/8278.php 長崎県本部からのお知らせ一覧(目次) http://www.zenrosai.coop/zenkoku/nagasaki/topics.php?year=2011
生活協同組合ララコープ	トビックスバックナンバー http://www.lala.coop/topics/backnumber.php (震災について) http://www.lala.coop/katudou/shinsai.php?categoryid=2&kensuu=21 http://www.lala.coop/katudou/shinsai.php?categoryid=2&kensuu=16 http://www.lala.coop/katudou/shinsai.php?categoryid=2&kensuu=11 http://www.lala.coop/katudou/shinsai.php?categoryid=2&kensuu=6 http://www.lala.coop/katudou/shinsai.php?categoryid=2&kensuu=1
グリーンコープ生活協同組合(長崎)	東日本大震災～グリーンコープの救援活動～(目次) http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/index.html
長崎県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.nagasaki-kyosai.or.jp/info/index.html
長崎県職員生活協同組合	コープメッセ21 8月号 災害派遣(福島)レポート http://www.nagasaki-pref.coop/coop/coop59-s.pdf
長崎県学校生活協同組合	新着情報 http://www.n-gaku.or.jp/info.php#D177
長崎大学生生活協同組合	☆☆皆様のご利用が震災救援募金になります☆☆ http://kyushu.seikyoku.ne.jp/nu-coop/news/nu_news_201105.html
熊本県労働者共済生活協同組合	熊本県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/kumamoto/topics.php
グリーンコープ生活協同組合くまもと	機関紙グリーンタイム 2011年8月号・Vol.128 http://greencoop-kumamoto.jp/greentime/pdf1108_128/w2011.08-128.pdf

名称	出典、URL
生活協同組合 水光社	水光社だより11月号 http://www.suikosha.or.jp/info/dayori/%E3%81%A0%E3%82%88%E3%82%8A2011%E5%B9%B411%E6%9C%88%E5%8F%B7.pdf 水光社だより4月号震災特集 http://www.suikosha.or.jp/info/02%20%E3%81%A0%E3%82%88%E3%82%8A%E5%BC%94%E6%9C%88%E5%8F%B7%E9%9C%87%E7%81%BD%E7%89%B9%E9%9B%86.pdf 災害支援ニュース第2号 4/4 http://www.suikosha.or.jp/info/dayori/%E7%81%BD%E5%AE%B3%E6%94%AF%E6%8F%B4%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%82%B9%E7%AC%AC2%E5%8F%B7.pdf
熊本県民共済 生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.kumamoto-kyosai.or.jp/info/index.html
コープ熊本学校 生活協同組合	がんばろう東日本(被災地支援企画)ご利用1点で1円の募金を行います。(4月26日更新) http://www.coop-kumamoto.or.jp/whatsnew/1ten_1yen.html 東日本大震災 コープ熊本より 災害支援のため職員を派遣しました http://www.coop-kumamoto.or.jp/whatsnew/hisaiti_sien/sien_news_415.html 東日本大震災 災害支援ニュース 4月11日～5月2日 http://www.coop-kumamoto.or.jp/whatsnew/hisaiti_sien/sien_news_411.html http://www.coop-kumamoto.or.jp/whatsnew/hisaiti_sien/sien_news_415.html ボランティア活動ニュース第1号～9号 http://www.coop-kumamoto.or.jp/whatsnew/hikkosi_houkoku/hikkosi_1.html " 9 「つながろうCOOPアクション ぐらし応援募金」をスタートします！ http://www.coop-kumamoto.or.jp/whatsnew/touhoku/coop_action.html
生活協同組合コ ープおおいた	東日本大震災 関連情報(目次) http://www.oita.coop/public_html/index.html 虹のたより 号外 震災支援の取り組み報告 http://www.oita.coop/public_html/shopping/110326_sinsai.pdf 虹のたより 号外 震災支援の取り組み報告2(まとめ) http://www.oita.coop/public_html/shopping/110404_sinsai.pdf コープおおいた 震災支援活動ブログ(詳細) http://coopoita.blog39.fc2.com/ 支援チーム第一陣レポート No.1 福島までの道のり http://coopoita.blog39.fc2.com/blog-entry-5.html 支援チーム第一陣レポート No.5 3/31 http://coopoita.blog39.fc2.com/blog-entry-9.html 「コープふくしま」と「コープおおいた」交流ブログ http://d.hatena.ne.jp/coop_fukushima_oita/ 日本生協連 復興支援ポータルサイト 交流でつなぐ福島と大分の復興の心 http://shinsaijccu.coop/contents/007/
大分県民共済 生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.oitakenminkyosai.or.jp/info/index.html
大分県医療生 活協同組合	東日本大震災 支援活動 http://www.oita-min.or.jp/shinsai.html 東日本大震災支援ニュース②2011-03-31 http://blog.cabrain.net/CN013658/article/id/49372.html 大分医療生協ニュース No.12 5月2日 http://www.oita-min.or.jp/pdf/20110502.pdf 力を合わせて、声を掛けあって頑張りましょう 2011年04月21日(木)～看護部ブログ http://ameblo.jp/oita-k-kango/theme-10035471674.html
大分県勤労者 医療生活協同 組合	機関紙「お元気ですか」2011年 5月 http://oitakyowa-hp.org/ogenki/201103-46.pdf
大分県学校生 活協同組合	マイタイム 震災復興支援キャンペーン 4月1回 http://oita-scoop.or.jp/mytime/mytime_4_1.pdf
宮崎県共済生 活協同組合	宮崎県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/miyazaki/topics.php
宮崎県民共済 生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.miyazaki-kyosai.or.jp/info/index.html

名称	出典、URL
生活協同組合コープみやざき	【お知らせ】「東日本大震災救援隊」が3月31日に帰還しました。 http://www.miyazaki.coop/bin/notice?F=D&id=167
グリーンコープ生活協同組合みやざき	綾豚会から救援物資として、豚肉3.5トングリーンコープへ託されました http://www.greencoop.or.jp/news/gnn/201104/20110426-3/
宮崎医療生活協同組合	東日本大震災支援者出発激励全職員集会 2011/03/19 東日本大震災第一次支援報告会 2011/03/28 東日本大震災第2次支援・第3次支援報告会 2011/04/13 http://m-seikyohp.com/topics/topics.cgi?page=10
鹿児島県労働者共済生活協同組合	鹿児島県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/kagoshima/topics.php
生活協同組合コープかごしま	東日本大震災・被災者支援、被災生協支援の取り組みについて http://www.kagoshima.coop/rinji/touhoku-jishin.html 5人の職員を東北地方に向け派遣 3/20 http://blog.livedoor.jp/coop_2-member/archives/2916036.html 震災支援速報 3/25 http://www.kagoshima.coop/rinji/110325news01.pdf 速報第2号3月28日・第一陣の報告 http://www.kagoshima.coop/rinji/110328news02.pdf 速報第5号3月31日・第二陣帰鹿 http://www.kagoshima.coop/rinji/110331news05.pdf 速報第9号4月8日・第三陣帰鹿 http://www.kagoshima.coop/rinji/110408news09.pdf 速報第10号4月20日・支援活動報告 http://www.kagoshima.coop/rinji/110420news10.pdf 復興支援の団扇を手作りし送ります http://blog.livedoor.jp/coop_kagoshima/archives/51259701.html
鹿児島医療生活協同組合	東日本大震災で被災されたみなさまへの支援の取り組みについて http://www.kiseikyo.or.jp/news/32-new1.html 東日本大震災に対する支援活動について 8月 http://www.kiseikyo.or.jp/news/46-8.html
奄美医療生活協同組合	東日本大震災のお見舞いと義捐金のお願い http://www2.synapse.ne.jp/iryouseikyoku/
鹿児島県民共済生活協同組合	このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.kagoshima-kyosai.or.jp/info/index.html
鹿児島大学生協同組合	被災学生の学業継続支援募金にご協力ありがとうございました http://kyushu.seikyoku.ne.jp/ku-coop/news/bokin.html
沖縄県労働者共済生活協同組合	沖縄県本部からのお知らせ一覧 http://www.zenrosai.coop/zenkoku/okinawa/topics.php
沖縄医療生活協同組合	新着情報・更新情報一覧 http://oki-kyo.jp/news/ 沖民救援隊のblog http://blog.livedoor.jp/okiminkyuentai-miniren/ 今日、明日で延べ260名が活動 http://blog.livedoor.jp/okiminkyuentai-miniren/search?q=%E5%8D%94%E5%90%8C
沖縄県学校生活協同組合	重要なお知らせ http://seikyo.okigaku.or.jp/list_typeA.jsp?menuid=7439&funcid=2 東日本太平洋沖地震被災者支援カンパ金へのお礼とご報告 http://seikyo.okigaku.or.jp/detail.jsp?id=35850&type=TopicsTopPage&select=%A5%C8%A5%D4%A5%C3%A5%AF%A5%B9&funcid=2&editMode= Topics (目次) http://seikyo.okigaku.or.jp/topics.jsp?type=TopicsTopPage&funcid=2&select=%A5%C8%A5%D4%A5%C3%A5%AF%A5%B9&pageStart=15

名称	出典、URL
生活協同組合コープおきなわ	2011年04月01日 コープふくしまへ支援出発式 http://ameblo.jp/work055/entry-10848078245.html 「被災者支援カード」を発行し買い物支援(コープおきなわ)～日本生協連 震災復興支援ブログ http://peacejccu.exblog.jp/13652997/ 2011年08月14日 東北大震災支援に来ています。 http://coop.ti-da.net/e3670584.html
生活協同組合連合会大学生協同組合東北事業連合	大学生協の元気で東北地方太平洋沖地震の復興を進めましょう 3/17 http://www.tohoku-ba.u-coop.or.jp/press/110317shinsai/ 新着情報(目次) http://www.tohoku-ba.u-coop.or.jp/new.html
生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合	(日本生協連 震災復興ブログより) コープこうべ 宮城県支援グループの3/17の活動報告 2011年 03月 18日 http://peacejccu.exblog.jp/13164348/ 全国の生協による仲間づくり支援活動がスタートしました! 2011年 06月 09日 http://peacejccu.exblog.jp/13743088/ 共同購入事業で取組む、「ふくしま農産品応援ボックス」は予想をはるかに上回る注文数で、5月30日より配達開始 5/26 http://www.snet.coop/news/index.php?action=detail&id=13
生活協同組合連合会コープネット事業連合	コープネットグループの東日本大震災復興支援の取り組み http://www.coopnet.jp/shinsai/info/ こーぶる 東日本大震災ニュース3/25 http://www.coopnet.jp/r-info/docs/coople_11_03_25_01.pdf 被災した人々の貴重な食料として役立ちました! 2011年04月20日 http://www.coopnet.jp/shinsai/info/archives/003670.php 東日本大震災から半年をむかえるにあたって http://www.coopnet.jp/i-info/pdf/i20110911.pdf 被災したお取引先に支援金を贈呈しました(コープネット) http://www.coopnet.jp/shinsai/info/archives/005493.php 東日本大震災ニュース(こーぶる2011.4.15) http://www.coopnet.jp/r-info/docs/coople_110415.pdf
慶應義塾生活協同組合	目次 http://www.keio-coop.or.jp/main.html 2011年3月16日 ★【お知らせ】東北地域太平洋沖地震への募金にご協力ください http://www.keio-coop.or.jp/html/2011/03/post-130.html ★【食堂】食べて応援しよう! 東北フェア/期間限定・秋メニュー http://www.keio-coop.or.jp/html/2011/09/post-154.html
東京工業大学生活協同組合	第61回(2011年度)通常総代会を開催いたしました。(2010.6.1) 大学生協ボランティア参加報告(2011.05.23) http://www.titech-coop.or.jp/news/news_20110601_02/index.html
國學院大学生協同組合	国学院大学生協より最新のお知らせ 東日本大震災・復興支援ランチスタート! 4月18日～メモリアルレストラン【渋谷】 http://cgi.kgucoop.or.jp/cgi/kgucoop.or.jp/user-cgi-bin/news/n_search2.cgi?ss1=104 復興支援ランチ、累計30万円突破! http://cgi.kgucoop.or.jp/cgi/kgucoop.or.jp/user-cgi-bin/news/n_search2.cgi?ss1=150
早稲田大学生協同組合	東日本大震災に対しての ボランティア活動への参加のよびかけ http://www.wcoop.ne.jp/nus/webapp/data_file/110413040730_2.pdf 東日本大震災で被災された学生組合員のみなさまへ大学生協よりお見舞金をお贈りします http://www.wcoop.ne.jp/news/news_detail_34.html 東日本大震災義援金のご報告(6/14まで) http://www.wcoop.ne.jp/news/news_detail_88.html 東日本大震災義援金カツカレー報告 http://www.wcoop.ne.jp/news/news_detail_69.html
東京大学消費生活協同組合	震災関連(目次) http://www.utcoop.or.jp/shinsai/ 東日本大震災復興支援ボランティア募集のご案内 http://www.utcoop.or.jp/shinsai/?page=12681cdd7cbe5b76a03256de6db3c747 被災学生の学業継続支援募金 http://www.utcoop.or.jp/shinsai/?page=7baf72d17b844e7bbd84baa6a0312a6f

名称	出典、URL
東京理科大学 消費生活協同 組合	2011年3月19日土曜日 出資金返還で300,102円の募金が集まりました http://rikadaicoop.blogspot.com/2011/03/300102.html 目次 3月 http://rikadaicoop.blogspot.com/2011_03_01_archive.html
生活協同組合 連合会大学生 生活協同組合東 海事業連合	東日本大震災被災者救援募金のお礼 http://www.univcoop-tokai.jp/coop/contribution.html 大学生協共同企画 名産品カタログ http://www.univcoop-tokai.jp/gift/summer/main.html
生活協同組合 連合会東海コー プ事業連合	東海コープグループの災害支援状況(3月11日～4月4日) http://www2.tcoop.or.jp/information/b79ln30000000jbl.html
あいち生協協同 組合	アイチョイスの震災支援 http://ichoic-shinsai.sblo.jp/ アイチョイスグループ活動経過報告 http://ichoic-shinsai.sblo.jp/article/46168409.html 被災地支援ボランティア第一陣 http://ichoic-shinsai.sblo.jp/article/45595074.html
生活協同組合 連合会大学生 生活協同組合京 都事業連合(大 学生協京滋・奈 良ブロック)	東日本大震災復興支援 大学生協京滋・奈良ブロックHP http://ksnet.u-coop.net/earthquake/ 震災被災者支援ニュース 第4号、第7号、第10号 http://ksnet.u-coop.net/data/image/shop_info/shiennews4.pdf.pdf http://ksnet.u-coop.net/data/image/shop_info/shiennews0419.pdf http://ksnet.u-coop.net/shiennews10.pdf.pdf 京滋・奈良ブロック 大学生協フェスティバル大盛況で開催される!-2011年12月08日- http://www.kyoto-bauc.or.jp/topics/011353.php 大学生協フェスティバル シンポジウム http://ksnet.u-coop.net/data/image/shop_info/111125_fes_II.pdf
生活協同組合 連合会コープき んき事業連合	目次 http://www.kinki.coop/info/ 2011年5月30日 東日本大震災・支援の取り組み http://www.kinki.coop/info/2011/05/post-39.php
泉南生活協同 組合	東日本大震災による被災者の受け入れについて 4/7 http://www.orangecoop.jp/pdf/20110407.pdf
生活協同組合コ ープこうべ	・経営情報 2010年度 主なできごと■災害支援・応援募金などの取り組み http://www.kobe.coop.or.jp/about/activity.html ・生活協同組合コープこうべ ブログ 東日本大震災 今、私たちにできること http://blog.coop-kobe.net/ouen/ ・ひまわりセンター西部 新島 進センター長 第1陣第2グループ(3月17日～21日)に参加 http://blog.coop-kobe.net/ouen/2011/04/
龍谷大学生生活 協同組合	震災被災者支援ニュース 第2号 (京滋・奈良ブロックHPより) http://ksnet.u-coop.net/data/image/shop_info/shiennews2.pdf.pdf
生活協同組合 連合会大学生 生活協同組合中 国・四国事業連 合	東北地方太平洋沖地震 救援募金 http://omise.seikyoku.jp/chushi-bauc/2011/03/
生活協同組合 連合会コープ中 国四国事業連 合(コープCSネ ット)	東日本大震災への会員生協の取り組み(5月末)(県生協連HPより) http://hiroshima.kenren-coop.jp/torikumi/kenren_news/pdf/kenren_news_torikumi_04.pdf
生活協同組合 連合会大学生 生活協同組合九 州事業連合	(全国大学生協連HPにリンク)
生活協同組合 連合会コープ九 州事業連合	東日本大震災 復興に向けた取り組み 2.コープ九州・会員生協共同の被災地支援の取り組み http://www.kyushu.coop/new/tohoku_jishin/index.html

名称	出典、URL
日本生活協同組合連合会	<p>東日本大震災における生協の支援及び、復旧状況のまとめ 4/6 http://jccu.coop/info/pressrelease/pdf/press_110406_01_01.pdf 2011年04月21日 生協の被災地応援活動「つながろう CO・OPアクション」 第1弾 被災地“復興応援キャンペーン”を全国で展開 http://jccu.coop/info/pressrelease/pdf/press_110421_01_01.pdf プレスリリース(目次) http://jccu.coop/info/pressrelease/ 2011年12月15日 日本生協連に寄せられた東日本大震災支援募金、第7次分として約6,000万円を被災各県に送金しました http://jccu.coop/info/announcement/2011/12/76000.html 2011年03月30日 東北地方における灯油の供給について 政府に緊急要請 http://jccu.coop/info/announcement/2011/03/post-490.html 2011年04月27日 放射性物質による食品汚染問題への 対応強化を政府に要請 http://jccu.coop/info/suggestion/2011/04/post-493.html 東日本大震災:緊急支援以降の生協の被災地支援についてご報告します http://jccu.coop/info/press_110706_01_01.pdf</p>
全国労働者共済生活協同組合連合会(全労災)	<p>全労済からのお知らせ (目次) http://www.zenrosai.coop/zenrosai/topics/index.php 東日本大震災に関するお知らせ http://www.zenrosai.coop/zenrosai/topics/2011/110316.php#index01 東北地方太平洋沖地震における全労済の取り扱いについて 2011/03/18 http://www.zenrosai.coop/zenrosai/topics/detail/7484.php 「東日本大震災」における全労済の対応について 2011/05/16 http://www.zenrosai.coop/zenrosai/topics/2011/110516.php 東日本大震災の被災者に対する全労済の支援(緊急募金活動)について 2011/11/11 http://www.zenrosai.coop/zenrosai/topics/detail/7487.php 東日本大震災の被災者に対する全労済の支援(義援金等)について 2011/07/07 http://www.zenrosai.coop/zenrosai/topics/detail/7856.php</p>
全国大学生生活協同組合連合会	<p>「東日本大震災」への大学生協の活動報告 http://www.univcoop.or.jp/active/revival/vol02.html 特別報告 東日本大震災 http://www.univcoop.or.jp/active/revival/vol00.html#01 学生委員会情報NEWS http://www.univcoop.or.jp/active/revival/index.html 学生委員会情報ニュース 号外2号 東北地方太平洋沖地震 http://www.univcoop.or.jp/nus/webapp/data_file/110317033812_1.pdf 学生委員会情報ニュース 号外3号 東北地方太平洋沖地震～現地先遣隊と募金の取り組み～ http://www.univcoop.or.jp/nus/webapp/data_file/110320061855_1.pdf 学生委員会情報ニュース 号外23号 夏季ボランティア第13ターム 活動報告・参加者の感想 http://www.univcoop.or.jp/nus/webapp/data_file/110926095721_1.pdf 被災学生の学業継続支援募金へのお礼と原子力災害への支援募金のお願い 11/4 http://www.univcoop.or.jp/news/news_detail_248.html</p>
全国生活協同組合連合会(全国生協連、都道府県民共済グループ)	<p>このたびの大震災により、被災されたみなさまへ http://www.kyosai-cc.or.jp/info/index.html お知らせ一覧(目次) http://www.kyosai-cc.or.jp/whatsnew/index.html</p>
全日本自治体労働者共済生活協同組合	<p>「東日本大震災」に関するお知らせ http://www.jichiro-kyosai.jp/jishin201103/index.html#contact</p>
電気通信産業労働者共済生活協同組合(電通共済生協)	<p>東日本大震災により被害を受けられた皆様へ http://www.dentsu-kyosai.or.jp/news/11/20110315.html</p>

名称	出典、URL
全国たばこ販売生活協同組合	全国の組合員のみなさまへ、義援金募集にご協力ください!! http://www.zenkoku-tabakoya.jp/topics/gienkin.html 被災された組合員の皆様方へ http://www.zenkoku-tabakoya.jp/topics/mimaikin.html
全国町村職員生活協同組合	地震等災害見舞金について http://www.zcss.jp/pdf/saigaimimaikin.pdf 継続契約申込み及び掛け金の猶予 http://www.zcss.jp/index.html
生活協同組合全国都市職員災害共済会	本会では、被災されました組合員に対しまして、支給規則に基づき見舞金をお支払いいたします。 http://www.toshiseikyo.or.jp/index.shtml 東北地方太平洋沖地震に係る緊急特別取扱について http://www.toshiseikyo.or.jp/0311-00.pdf
全日本海員生活協同組合	海協ニュース 2011年 4月 (通巻244号) http://www.kaiin-coop.or.jp/kn_201104_1.htm
富士フィルム生活協同組合	富士フィルム生協の取組み http://www.fujifilm.coop/topix/shinsai_information/index.shtml
東電生活協同組合	ニュースバックナンバー >> 東北地方太平洋沖地震 関連 https://www.t-seikyo.or.jp/last_news2.php 引落し不能時の被災者救済措置について https://www.t-seikyo.or.jp/newsDeetail2.php?id=129
花菱縫製生活協同組合	2011-04-29 義援金・救援物資活動の報告 http://hbcoop.net/info/116993
東北電力生活協同組合	With news (2011年5月号) http://tohoku-seikyo.jp/withnews/index.html http://tohoku-seikyo.jp/withnews/2011-05/p01-02.pdf
生活クラブ事業連合生活協同組合連合会(生活クラブ連合会)	ニュース&トピックス http://seikatsuclub.coop/coop/news.html <災害情報・第14報>被災地へ緊急支援物資をお届けしています。 http://seikatsuclub.coop/coop/news/20110325_3.html (目次)震災復興・原発被災者支援活動 http://seikatsuclub.coop/eco/shinsai.html <災害対策・第145報>東日本大震災復興支援第1次カンパ 2億6,471万円が集まりました! http://seikatsuclub.coop/coop/news/20110812t.html 高橋徳治商店と丸壽阿部商店の復興に向けた取組みが決定 http://seikatsuclub.coop/coop/news/20110922h.html 【復興支援】重茂産わかめ、全量を消費! http://seikatsuclub.coop/coop/news/20111006h.html
生活協同組合連合会ユーコープ事業連合	東日本大震災に関連するお知らせ http://www.kanagawa-coop.or.jp/info/2011/at_info_9788.html MIO臨時号 東日本大震災ニュース 私たちにできること http://www.ucoop.or.jp/info/2011/info_9341.html コープ職員の活動レポート 仲間づくり活動隊 第2陣が岩手・宮城より帰着 http://www.ucoop.or.jp/info/2011/info_9361.html News&Topics お知らせ(目次) http://www.ucoop.or.jp/info/2011/index.html
全国電力生活協同組合連合会	火災共済(全国電力生活協同組合連合会) https://www.t-seikyo.or.jp/150.html
電源開発生活協同組合	東北地方太平洋沖地震に関する共済保険の申請等について http://www.jpowers.co.jp/seikyoku/news/jisin.html 出資預り金の義援金支援について http://www.jpowers.co.jp/seikyoku/news/gienkin.html

名称	出典、URL
生活協同組合 連合会グリーン コープ連合	東日本大震災～グリーンコープの救援活動～(目次) http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/index.html グリーンコープの支援方針 http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/shien_hoshin/shien_hoshin.html グリーンコープの救援活動 http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/information/information.html 物資発送便一覧 http://www.greencoop.or.jp/higashinohon_daishinsai/img/track_027.pdf
セイコーエプソン 生活協同組合	大震災関連 東日本大震災・長野県北部地震に対する各生協の主な取り組み(続報) (長野県高校生協のHPより) http://nkcoop.com/5-koukou/topics/report.php
立命館生活協 同組合	東日本大震災 号外9号 各地の震災支援のようす (全国大学生協連HPより) http://www.univcoop.or.jp/nus/webapp/data_file/110420043310_1.pdf 大学生協 京滋・奈良ブロック のHPより http://ksnet.u-coop.net/shiennews10.pdf.pdf 京滋・奈良震災対策本部ニュースNO. 10 http://ksnet.u-coop.net/earthquake/010258.php
生活協同組合 連合会コープ北 陸事業連合	あんあんニュース 8月号 Vol.15 東日本応援 がんばろう！東日本 http://www.coop-hokuriku.net/aan/2011/201108.html
日本高齢者生 活協同組合連 合会	高齢協ニュース 一覧(目次) http://kourei.roukyou.gr.jp/archives/news 震災情報1 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/353 震災情報2 5/2 - 3月30日 震災情報15 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/351 石巻市渡波仮設住宅支援活動 山形高齢協 http://kourei.roukyou.gr.jp/category/news/397
農林水産省職 員生活協同組 合	虹のなかま7月号 2010年度事業報告 http://www.nourinseikyoku.jp/top_coop/coop_answer/niji_201101/niji201107/tabid/136/Default.aspx 共同購入 http://www.nourinseikyoku.jp/selectline/tabid/56/Default.aspx
生活協同組合 連合会コープ自 然派事業連合	目次 http://www.shizenha.ne.jp/coop/category/42/ 東北関東大震災被災生産者への緊急支援募金について http://www.shizenha.ne.jp/coop/detail/15/index.html?articleId=7651 震災支援(コープ自然派事業連合) 2011年 04月 15日 ※震災復興ブログ記事より http://peacejccu.exblog.jp/13385209/
トヨタ生活協同 組合	メグリアでも支援活動を行っています http://www.meglia-net.jp/web_new/web_pdf_file/02-04.pdf 東日本大震災:メグリアの支援活動 http://www.meglia-net.jp/oshirase/111031/info_111031.html
パルシステム生 活協同組合連 合会	「支援活動の取り組み」 http://sanchoku.pal-system.co.jp/topics/shinsai/shien/index.html 3/22 支援先遣隊が被災地の状況を報告 http://www.pal-system.co.jp/topics/2010/110322b/index.html 8/2 津波被害のあった宮城、岩手への炊き出し支援 http://www.pal-system.co.jp/topics/2011/110802a/index.html
東京農業大学 生活協同組合	農大 COOP NEWS 4/1 http://www.nodaicoop.or.jp/news/images/110401/news.pdf 農大 COOP NEWS 8/1 http://www.nodaicoop.or.jp/news/images/110801/news.pdf
IHI生活協同組 合	あいこーぶ 9月「義援金のご報告」 http://www.e-cals.co.jp/icoop/product/kikanshi_201109.pdf

名称	出典、URL
日本コープ共済 生活協同組合 連合会	CO・OP共済についてのお知らせ http://coopkyosai.coop/jishin_newsttopics.shtml 201103月17日 ~ご契約に関する特別のお取り扱いについて~ http://coopkyosai.coop/topics/ns_110315_01.shtml 2011年04月14日 ご契約者さま訪問を開始しています http://coopkyosai.coop/topics/ns_110413_01.shtml 2011年06月15日 全国の支援メンバーによるご契約者訪問活動が終了しました http://coopkyosai.coop/topics/ns_110610_01.shtml 2011年09月30日~ご契約に関する特別のお取り扱いについて~※お取り扱いの期間延長 http://coopkyosai.coop/topics/ns_110929_01.shtml コープ共済 ご契約者 訪問活動日記 coopkyosai.exblog.jp 全国47生協から折り鶴が集まりました http://coopkyosai.exblog.jp/13682447/ 岩手県の活動「これからも元気を届けたい」 http://coopkyosai.exblog.jp/13445465/ 岩手県の本部事務局より「第2陣 訪問活動の様子1日目~3日目」 http://coopkyosai.exblog.jp/13438662/
近畿大学生生活 協同組合	お知らせ一覧 http://hanshin.coop/kinkidai/ichiran.html
日本医療福祉 生活協同組合 連合会	東日本大震災情報 http://www.hew.coop/category/1_0/1_0_1 医療福祉生協「東日本大震災義援金」にご協力ください http://www.hew.coop/2011/11/5876.html 医療福祉生協の人的支援:577名、物的支援70万点 http://www.hew.coop/2011/05/4796.html

消費生活協同組合の被災地支援活動調査報告書

平成24年3月 発行

編 集 エム・アール・アイ リサーチアソシエーツ株式会社

〒101-0047

東京都千代田区内神田一丁目13番1号

TEL 03-3518-8432

FAX 03-3518-8435

<http://www.mri-ra.co.jp/>
